

令和5年度 川西市健康づくり推進協議会

日 時 令和5年5月11日(木)午後2時00分～

場 所 川西市役所 4階 庁議室

1 開 会

2 会長・副会長の互選について

3 次期計画について(諮問)

4 議事

(1)川西市健康づくりについてのアンケート調査報告書について

(2)次期計画の基本的な考え方について

5 その他

6 閉会

〈配付資料〉

(資料1)次期計画策定スケジュール(案)

(資料2)令和4年度川西市健康づくりについてのアンケート調査報告書

(資料3)次期計画の基本的な考え方(案)

令和4年度
川西市健康づくりについての
アンケート調査報告書

令和5年3月

川 西 市

資料2

目次

第1章 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査対象.....	1
3 調査期間.....	1
4 調査方法.....	1
5 回収状況.....	1
6 調査結果の表示方法.....	2
第2章 現行計画の達成状況.....	3
1 「川西市健幸まちづくり計画」の評価について.....	3
基本目標1 市民みんなの健康づくり.....	4
（1）栄養・食生活.....	4
（2）身体活動・運動.....	4
（3）休養・心の健康.....	5
（4）たばこ.....	5
（5）アルコール.....	6
（6）健康診査・各種検診・健康管理.....	7
基本目標2 子どもの健康づくり.....	8
（1）親と子の健康（母子保健）.....	8
（2）思春期保健対策の充実（学校保健等）.....	9
基本目標3 歯と口の健康づくり.....	9
（1）生涯を通じた歯科疾患の予防と歯と口の働きの維持・向上.....	9
基本目標4 食育推進による健幸まちづくり（第2次川西市食育推進計画）.....	10
（1）“食”からひろがる健やかな体と豊かな心づくり.....	10
（2）“食”からひろがる地域のつながり.....	11
（3）次世代へつながり、ひろがる食育の“輪”.....	11
基本目標5 スマートウエルネスシティの健幸まちづくり.....	12
（1）健幸まちづくりの推進.....	12
基本目標6 安心して暮らせる救急・医療の体制づくり.....	12
（1）救急・災害医療の充実.....	12
（2）地域医療の基盤づくりと疾病対策.....	13

第3章 健康づくりに関するアンケート調査結果の概要..... 14

1 回答者について.....	14
2 回答者の健康について.....	14
3 歯と口の健康について.....	15
4 食生活と食育について.....	15
5 運動について.....	15
6 休養・こころの健康づくりについて.....	16
7 たばこ・アルコールについて.....	16
8 健診などについて.....	16
9 健康づくり全般について.....	17

第4章 健康づくりに関するアンケート調査結果..... 18

1 あなたご自身について.....	18
2 あなたの健康について.....	24
3 歯と口の健康について.....	42
4 食生活と食育について.....	51
5 運動について.....	79
6 休養・こころの健康づくりについて.....	88
7 たばこ・アルコールについて.....	99
8 健診などについて.....	110
9 健康づくり全般について.....	141
1 運動について 28件.....	148
2 食生活について 4件.....	151
3 喫煙について 2件.....	152
4 健康診査の受診状況等について 50件.....	152
5 健康づくりについて 19件.....	156
6 交流・ふれあいについて 6件.....	157
7 親子の健康づくりについて 1件.....	158
8 行政の広報・情報窓口について 13件.....	158
9 アンケートについて 5件.....	160
10 その他 39件.....	160

第5章 親子の健康づくりに関するアンケート調査結果の概要.....	165
1 お子さんや家族について.....	165
2 お母さんのことについて.....	165
3 お父さんのことについて.....	165
4 子育ての様子や気持ちについて.....	165
5 食生活と歯の健康づくりについて.....	166
6 お子さんの健康や安全対策等について.....	166
第6章 親子の健康づくりに関するアンケート調査結果.....	167
1 お子さんやご家族についておたずねします.....	167
2 お母さんのことについておたずねします.....	176
3 お父さんのことについておたずねします.....	179
4 子育ての様子や気持ちについておたずねします.....	180
5 食生活と歯の健康づくりについておたずねします.....	184
6 お子さんの健康や安全対策等についておたずねします.....	187
資料編.....	189
川西市健康づくりについてのアンケート調査票.....	189
親子の健康づくりについてのアンケート調査票.....	208

第1章 調査の概要

1 調査の目的

健幸まちづくり計画の期間が令和5年度で終了することに伴い、川西市民の健康についての取り組みや考えなどを把握し、計画の評価を行うとともに、今後の健康づくり施策に反映させることを目的として、市民アンケート調査を実施しました。

2 調査対象

市民：20歳以上の市民

保護者：乳幼児健康診査の対象児の保護者

3 調査期間

令和4年11月11日（金）～令和5年2月16日（木）

4 調査方法

市民：郵送配布・郵送回収及びインターネット回答

保護者：郵送配布・直接回収方式

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
市民	2000通	852通	42.6%
保護者	584通	428通	73.3%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・回答者数が1桁の場合、百分率（%）ではなく、回答件数による解説の表記をしています。
- ・【性・年齢別】の回答者が1桁の場合、コメントは記載していません。

第2章 現行計画の達成状況

1 「川西市健幸まちづくり計画」の評価について

川西市健幸まちづくり計画では、“笑顔でささえあう 健幸まちづくり”を基本理念とし、基本理念を実現するために、15分野についての具体的な健康目標を定め、目標達成に向かって計画を推進しているところです。健康目標の設定に当たっては、国の健康づくり増進施策などとの整合を図りつつ、健幸まちづくり計画策定時に実施した「川西市健康づくり及び親子の健康づくりについてのアンケート調査」（平成28年度調査）を参考に進めました。

本評価にあたっては、前回の平成28年度調査との比較を行いつつ、6年間での健康目標に対する市民の意識、行動の変化をみていきます。

《評価方法》

15分野49の目標について、今回の令和4年度調査結果（直近値）と平成28年度調査結果（策定当初値）を比較し、目標に対する達成状況について以下のとおり評価しました。

評価	基準
◎	目標を達成した
○	目標は達成していないが改善した
△	変化がない（±5%）
▲	悪化している
—	評価困難 （制度変更等により、現状値を把握できず評価不可能なものなど）

基本目標1 市民みんなの健康づくり

(1) 栄養・食生活

- ・7項目中、1項目(○)で改善がみられます。一方、5項目(▲)で当初値より悪化がみられ、1項目(-)で評価なしとなっています。
- ・食事を楽しいと思う人については減少しています。
- ・適正体重を維持している市民の増加については、すべての項目で当初値よりも悪化しています。
- ・朝食を欠食する人の減少については、30歳代で当初値よりも悪化しています。

目標	現行計画書掲載値		本調査の結果	評価
	平成28年度調査	令和4年度目標値	令和4年度調査	
①食事を楽しいと思う人の割合の増加				
	68.3%	80% ※(100%)	52.3%	▲
②適正体重を維持している市民の増加				
20～60歳代男性の肥満者	25.6%	20%	28.8%	▲
40～60歳代女性の肥満者	11.4%	10%	14.7%	▲
20歳代女性のやせの市民	17.9%	15%	23.3%	▲
③朝食を食べなかった人の割合の減少(2日間の平均)				
10歳代	15.0%	4%	—	—
20歳代	16.7%	4%	12.2%	○
30歳代	6.7%	4%	16.2%	▲

※目標値において、「(100%)」の表記については、理念としての最終目標を示している。

①③の現行計画書掲載値(平成28年度調査):川西市 食に関するアンケート調査(平成26年度)

②の令和4年度調査については、20～64歳男性肥満者、40～64歳女性肥満者

③の令和4年度調査については、「ほとんど食べない」人の割合

(2) 身体活動・運動

- ・4項目中、4項目(△)で変化がみられません。

目標	現行計画書掲載値		本調査の結果	評価
	平成28年度調査	令和4年度目標値	令和4年度調査	
①意識的に運動を心がけている市民の増加※1				
男性	70.1%	75%	68.9%	△
女性	63.3%	70%	62.2%	△
②運動習慣者の増加※2				
男性	59.2%	60%	59.1%	△
女性	52.2%	55%	51.2%	△

※1 1回30分以上の運動を週2回以上実施している人、実施を心がけている人の割合

※2 ※1の実施、心がけを1年以上続けている人の割合

(3) 休養・心の健康

- ・ 3項目中、3項目（△）で変化がみられません。

目標	現行計画書掲載値		本調査の結果	評価
	平成 28 年度 調査	令和 4 年度 目標値	令和 4 年度 調査	
①ストレスを感じた市民の減少※ ³				
	66.2%	60%	68.8%	△
②睡眠による休養がとれていない市民の減少※ ⁴				
	20.1%	19%	20.4%	△
③睡眠の確保のために睡眠補助品やアルコールを使うことがある市民の減少※ ⁵				
	23.2%	19%	22.9%	△

※³ ストレスを「毎日感じた」「時々感じた」人の割合

※⁴ 睡眠による休養が十分に「とれていないときがしばしばある」「いつもとれていない」人の割合

※⁵ 睡眠を助けるために、薬やアルコールを使うことが「時々ある」「しばしばある」「常にある」人の割合

(4) たばこ

- ・ 7項目中、1項目（◎）で目標を達成しています。また、2項目（○）で改善がみられます。一方、4項目（△）は変化がみられません。
- ・ 禁煙が及ぼす健康影響についての十分な知識の普及として、呼吸器系、循環器系、消化器系、妊娠への影響を知っている人の割合は変化がみられません。
- ・ 成人の喫煙率、妊娠中の喫煙率については、改善がみられます。

目標	現行計画書掲載値		本調査の結果	評価
	平成 28 年度 調査	令和 4 年度 目標値	令和 4 年度 調査	
①喫煙が及ぼす健康影響についての十分な知識の普及				
呼吸器系（肺がん・喘息・気管支炎）	91.3%	100%	90.4%	△
循環器系（心臓病・脳卒中）	60.1%	80%	58.5%	△
消化器系（胃潰瘍）	27.0%	50%	27.5%	△
妊娠（妊娠に関連した異常）	59.9%	100%	58.0%	△
口の病気（歯周病・口腔がん）	36.2%	50%	45.2%	○
②成人の喫煙率				
	10.5%	10%	8.9%	◎
③妊娠中の喫煙率				
	3.1%	0%	1.7%	○

(5) アルコール

- ・ 5項目中、3項目（○）で改善しています。一方、1項目（△）で変化がなく、1項目（▲）で悪化しています。
- ・ 節度ある適度な飲酒の知識の普及については、1日平均純アルコールで約20gということを知っている人は、男性では変化がなく、女性では改善しています。
- ・ 妊娠中の飲酒率については、改善がみられます。

目標	現行計画書掲載値		本調査の結果	評価
	平成28年度調査	令和4年度目標値	令和4年度調査	
①生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している市民の割合※1				
男性	18.5%	15%	15.9%	○
女性	6.5%	6%	8.6%	▲
②節度ある適度な飲酒の知識の普及※2				
男性	64.3%	75%	65.0%	△
女性	54.0%	65%	60.8%	○
③妊娠中の飲酒率				
	4.0%	0%	2.6%	○

※1 1回の飲酒量（純アルコール量）が男性40g、女性20g以上の人

※2 節度ある適度な飲酒：1日平均純アルコールで約20g

(6) 健康診査・各種検診・健康管理

- ・9項目中、2項目(◎)で目標を達成しています。また、4項目(○)で改善がみられ、3項目(△)は変化がありません。
- ・がん検診を受ける人の増加については、男性の胃がん検診、大腸がん検診で目標を達成しています。また、男性の肺がん検診、女性の子宮頸がん検診、乳がん検診で改善がみられます。

目標	現行計画書掲載値		本調査の結果	評価	
	平成28年度調査	令和4年度目標値	令和4年度調査		
①健康づくりに意識的に取り組んでいる市民の割合					
	67.6%	80%	72.6%	○	
②がん検診受診率					
胃がん検診	男性	42.4%	50%	52.0%	◎
	女性	35.9%	50%	35.1%	△
肺がん検診	男性	42.6%	50%	48.9%	○
	女性	40.4%	50%	40.9%	△
大腸がん検診	男性	44.4%	50%	50.2%	◎
	女性	43.2%	50%	42.7%	△
子宮頸がん検診*		30.4%	50%	40.9%	○
乳がん検診		32.0%	50%	39.2%	○

※20歳以上が対象、他は40歳以上が対象

①：川西市 市民実感調査（平成29年度、令和4年度）

基本目標2 子どもの健康づくり

(1) 親と子の健康（母子保健）

・18項目中、3項目(◎)で目標を達成しています。また、2項目(○)で改善がみられます。一方、7項目(△)で変化がなく、6項目(▲)で悪化しています。

目標	現行計画書掲載値		本調査の結果	評価
	平成28年度調査	令和4年度目標値	令和4年度調査	
①乳幼児健康診査受診率（健診後の状況把握者含む）				
	98.6%	99%	99.9%	◎
②MR（麻しん・風しん）第1期の予防接種を終了している者の割合				
	99.6%	100%	94.8%	△
③妊娠から出産、及び産後の保健・医療サービスについて満足している親の割合				
	86.1%	87%	86.1%	△
④かかりつけの小児科医（医師）をもつ親の割合				
1歳6か月児健診	79.9%	100%	83.0%	△
3歳児健診	88.5%	100%	92.8%	△
⑤事故防止対策を実施している家庭（人）の割合				
1歳6か月児健診	96.9%	100%	86.8%	▲
3歳児健診	98.1%	100%	87.0%	▲
⑥子育てに自信が持てない親の割合				
1歳6か月児健診	27.7%	20%	34.0%	▲
3歳児健診	31.8%	20%	42.0%	▲
⑦子どもを虐待していると思う親の割合				
1歳6か月児健診	3.8%	0%	5.7%	▲
3歳児健診	3.2%	0%	5.8%	▲
⑧ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある親の割合				
1歳6か月児健診	81.1%	85%	90.6%	◎
3歳児健診	72.6%	75%	79.7%	◎
⑨育児について相談相手のいる親の割合				
1歳6か月児健診	91.8%	100%	88.7%	△
3歳児健診	91.1%	100%	92.8%	△
⑩育児に参加する父親の割合				
	92.8%	95%	92.1%	△
⑪妊娠中の喫煙率【再掲】				
	3.1%	0%	1.7%	○
⑫妊娠中の飲酒率【再掲】				
	4.0%	0%	2.6%	○

①②：平成28年度、令和3年度実績

(2) 思春期保健対策の充実（学校保健等）

・ 2項目中、1項目（○）で改善し、1項目（▲）で悪化しています。

目標	現行計画書掲載値		本調査の結果	評価
	平成 28 年度 調査	令和 4 年度 目標値	令和 4 年度 調査	
①健康診断結果をもとに行った治療勧告を受けて、病院受診した割合（小学校・特別支援学校小学部）				
	73.0%	100%	67.3%	▲
②健康診断結果をもとに行った治療勧告を受けて、病院受診した割合（中学校・特別支援学校中学部）				
	48.9%	100%	56.0%	○

①②：平成 28 年度、令和 3 年度実績

基本目標 3 歯と口の健康づくり

(1) 生涯を通じた歯科疾患の予防と歯と口の働きの維持・向上

・ 4項目中、1項目（○）で改善し、3項目（△）で変化なしとなっています。
 ・ 定期的に（年1回以上）歯科検診を受けている市民の割合は改善がみられますが、かかりつけ歯科医を持つ市民の割合、8020運動を知っている市民の割合については、変化がみられません。

目標	現行計画書掲載値		本調査の結果	評価
	平成 28 年度 調査	令和 4 年度 目標値	令和 4 年度 調査	
①むし歯のない3歳児の割合				
	89.4%	95%	91.2%	△
②定期的に（年1回以上）歯科健診を受けている市民の割合				
	45.5%	50%	50.4%	○
③かかりつけ歯科医を持つ市民の割合				
	75.5%	80%	76.3%	△
④8020運動を知っている市民の割合				
	67.8%	75%	69.8%	△

①：川西市 歯科健診（平成 28 年度、令和 3 年度）

②：川西市 市民実感調査（平成 29 年度、令和 4 年度）

基本目標4 食育推進による健幸まちづくり（第2次川西市食育推進計画）

（1）“食”からひろがる健やかな体と豊かな心づくり

- ・ 8項目中、2項目（○）で改善がみられます。一方、1項目（△）で変化がなく、4項目（▲）で悪化し、1項目（－）は評価なしとなっています。

目標	現行計画書掲載値		本調査の結果	評価
	平成28年度調査	令和4年度目標値	令和4年度調査	
①「食育」の言葉も意味も知っている人の割合の増加				
	51.4%	85% ※(100%)	59.9%	○
②自分は「健康だ」「どちらかというと健康だ」と感じている人の割合の増加				
	88.5%	90%	77.6%	▲
③朝食を食べなかった人の割合の減少（2日間の平均）【再掲】				
10歳代	15.0%	4%	－	－
20歳代	16.7%	4%	12.2%	○
30歳代	6.7%	4%	16.2%	▲
④毎日の食事で、「栄養のバランス」を気にする人の割合の増加				
	84.1%	90%	79.5%	▲
⑤毎日の食事で、「量やカロリー」を気にする人の割合の増加				
	73.7%	90%	72.2%	△
⑥食事中、よくかんで食べる人の割合の増加				
	54.8%	60%	41.1%	▲

※目標値において、「(100%)」の表記については、理念としての最終目標を示している。

①～⑥の現行計画書掲載値（平成28年度調査）：川西市 食に関するアンケート調査（平成26年度）

③の令和4年度調査については、「ほとんど食べない」人の割合

(2) “食” からひろがる地域のつながり

- ・ 8項目中、1項目(◎)で目標を達成しています。また、1項目(△)で変化がなく、6項目(▲)で悪化しています。
- ・ 地場産野菜を買う人の割合や食育活動の実践において、当初値よりも悪化しています。

目標	現行計画書掲載値		本調査の結果	評価
	平成28年度調査	令和4年度目標値	令和4年度調査	
①川西や近隣で栽培された野菜（地場産野菜）を「よく買う」「ときどき買う」人の割合の増加				
	77.6%	90%	72.2%	▲
②次の食育活動のうちに関心がある人や実践している人の割合の増加				
食品購入前に本当に必要かを考える	57.5%	すべての項目 について上昇	45.8%	▲
「マイバッグ」持参を心がける	72.1%		87.9%	◎
「買いすぎ」「作りすぎ」ごみを出さない	53.9%		52.9%	△
過剰包装の食品を選ばない	24.9%		18.1%	▲
ばら売りや詰め替え用食品を購入	52.7%		36.2%	▲
フードマイレージや地産地消を意識する	35.2%		13.0%	▲
食べ物を大切にし、感謝する	67.6%		62.6%	▲

①②の現行計画書掲載値（平成28年度調査）：川西市 食に関するアンケート調査（平成26年度）

(3) 次世代へつながり、ひろがる食育の“輪”

- ・ 2項目中、2項目(▲)で悪化しています。
- ・ 「いただきます」「ごちそうさま」を言う人の割合、食事を楽しみと思う人の割合は、当初値よりも悪化しています。

目標	現行計画書掲載値		本調査の結果	評価
	平成28年度調査	令和4年度目標値	令和4年度調査	
①食に関する作法で、「いただきます」「ごちそうさま」を言う人の割合の増加				
	75.1%	85%	68.1%	▲
②食事を楽しみと思う人の割合の増加【再掲】				
	68.3%	80% ※(100%)	52.3%	▲

※目標値において、「(100%)」の表記については、理念としての最終目標を示しています。

①②の現行計画書掲載値（平成28年度調査）：川西市 食に関するアンケート調査（平成26年度）

基本目標5 スマートウェルネスシティの健幸まちづくり

(1) 健幸まちづくりの推進

・4項目中、3項目で(▲)で悪化し、1項目(－)は評価なしです。

目標	現行計画書掲載値		本調査の結果	評価
	平成28年度調査	令和4年度目標値	令和4年度調査	
①「スマートウェルネスシティ」の言葉も意味も知っている市民の割合				
	5.9%	50%	－	－
②主に鉄道やバス等の公共交通機関を利用している市民の割合				
	53.5%	60%	45.1%	▲
③自治会やコミュニティの活動に参加している市民の割合				
	35.7%	50%	30.8%	▲
④自治会やコミュニティ、ボランティアやNPOの地域づくり活動によって、お互いに支えあっていると思う市民の割合				
	46.2%	70%	40.5%	▲

②③④：川西市 市民実感調査（平成29年度、令和4年度）

基本目標6 安心して暮らせる救急・医療の体制づくり

(1) 救急・災害医療の充実

目標	現行計画書掲載値		本調査の結果	評価
	平成28年度調査	令和4年度目標値	令和4年度調査	
①夜間・休日の小児救急医療機関を知っている親の割合				
1歳6か月児健診	88.7%	100%	－	－
3歳児健診	96.2%	100%	－	－

(2) 地域医療の基盤づくりと疾病対策

- ・ 4項目中、2項目(○)で改善し、2項目で(△)で変化がみられません。
- ・ かかりつけ医、かかりつけ歯科医を持っている市民の割合は、変化なしですが、かかりつけ薬局を持っている市民の割合は増加しています。

目標	現行計画書掲載値		本調査の結果	評価
	平成28年度調査	令和4年度目標値	令和4年度調査	
①市内の医療環境に満足している市民の割合				
	48.3%	60%	54.9%	○
②かかりつけ医を持っている市民の割合				
	72.5%	80%	72.2%	△
③かかりつけ歯科医を持っている市民の割合【再掲】				
	75.5%	80%	76.3%	△
④かかりつけ薬局を持っている市民の割合				
	46.2%	60%	54.2%	○

①：川西市 市民実感調査（平成29年度、令和4年度）

第3章 健康づくりに関するアンケート調査結果の概要

1 回答者について

- ◇回答者の性別については、男性に比べ女性の割合が高く、年齢については60歳以上が約6割を占めています。
- ◇加入保険については、国民健康保険・後期高齢者医療保険以外の保険（社会保険）の割合が約5割となっています。
- ◇家族構成については、「親と子の二世帯」「夫婦ふたり暮らし」の割合が高く、核家族が多いことがうかがえます。
- ◇仕事については、「会社員、公務員、教員など」で男性20歳代から64歳、女性20から29歳、「パートタイマー、フリーター」は女性40～64歳、「無職」の割合は男性65歳以上、女性75歳以上で高くなっています。

2 回答者の健康について

- ◇市民のBMIをみると、「標準」が約7割を占めていますが、「やせ」が約1割、「肥満」が約2割となっています。
- ◇「自身を健康だと思う」の主観的健康感、その人の生活の質に影響を与えることが言われています。市民の主観的健康感をみると、前回調査と変わらず、約8割の人が“健康である”と感じています。
- ◇平成20年度から実施されている特定健診（特定健康診査）・特定保健指導については、対象年齢の7割の人が特定健診を、対象年齢の5割半ばの人が特定保健指導を受けようと思っています。
- ◇新型コロナウイルス感染症の流行による生活に変化については、良い変化として「自分の体に関心を持つようになった」が2割半ば、悪い変化として「運動量が減った」が3割半ば、「不安やイライラ、気分が晴れない憂鬱な日が増えた」が約2割となっています。
- ◇健康づくりのための取り組みについては、「適度な運動をしている」の点数が最も高く、次いで「趣味や気晴らしの時間をつくっている」、「規則正しく三度の食事をとっている」、「食事の量や栄養バランスに注意している」、「睡眠を十分にとっている」が高く、運動と食生活、ストレス解消、睡眠についての意識が高くなっています。
- ◇かかりつけ医師・歯科医師・薬局の有無については、かかりつけ医師・歯科医師が「ある」人が7割以上いる一方で、かかりつけ薬局については5割半ばとなっています。
- ◇関心の高い疾病は、「認知症」「がん（悪性しゅよう）」「高血圧症」の順となっています。

3 歯と口の健康について

- ◇歯と口の健康のために、気をつけていることについて、「食後に歯みがきや口をすすぐことを心がけている」が約6割、「歯間ブラシや糸ようじなどの清掃補助具を使っている」が5割半ばとなっています。
- ◇「8020運動」について、認知度は約7割となっていますが、依然として約3割の人が「知らない」と答えており、さらなる認知度の向上が求められます。
- ◇歯周病と全身疾患の関係について、「知らない」が約3割を占めています。また、口腔ケアが誤嚥性肺炎を予防することの認知度についても、「知らない」が前回に比べ減少しているものの、約5割となっています。これらのことから、歯と口の健康と全身の健康づくりの関係性についての知識の普及が求められます。

4 食生活と食育について

- ◇本市では、平成23年3月に「川西市食育推進計画」を策定しましたが、食育の認知度（「言葉も意味も知っている」）は約6割となっています。
- ◇朝食を「ほとんど毎日食べる」が約9割、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上「ほとんど毎日食べる」が6割半ばとなっています。
- ◇食育について関心を持って実践している項目については、「買い物する時の「マイバック」持参を心がける」、「食べ物を大切にし、感謝の気持ちをもつ」、「自分で調理する」が上位となります。作法（マナーやしつけ）については、「いただきます」や「ごちそうさま」を言う、「食べ残さない」、「お箸（はし）、ナイフ、フォークやお茶碗などの正しい持ち方」が上位を占めています。
- ◇毎日の食事で気にしていることについて、「量やカロリー」、「栄養のバランス」、「うす味・減塩」、「脂（あぶら）っこさ」、「自分や家族の好み」、「値段（食費）」、「賞味期限や消費期限」、「食中毒」で“気にする（「気にする」＋「やや気にする」）”が7割以上となっていますが、「彩り、見栄え」、「一日の品目数」、「食品表示」、「食物アレルギー」については“気にしない（「あまり気にしない」＋「気にしない」）”が3割以上となっています。
- ◇川西や近隣で栽培された野菜（地場産野菜）を“買う（「買う」＋「ときどき買う」）”が約7割となっています。

5 運動について

- ◇1回30分以上の運動を週2回以上行っている人については、男性60歳以上で4割を超え、女性60歳以上で約4割となっています。
- ◇1日30分以上の運動を週2回以上行っている人、心がけている人で、1年以上継続して実施している運動習慣者の割合は全体で8割を超えています。
- ◇運動をしていない人に、運動しようと思う条件をきいたところ、「時間的なゆとりがある」「気軽に利用できる施設がある」が上位となっています。このことから、時間と場所の確保が課題となっており、日常生活の中でできる運動などへの取り組みが求められているとうかがえます。

6 休養・こころの健康づくりについて

- ◇睡眠による十分な休養が“とれている（「完全にとれている」＋「ほとんどとれている」）”が約5割となっています。
- ◇ストレスを“感じたことがある（「毎日感じた」＋「時々感じた」）”が、前回調査と同様に約7割を占めており、心への負担がある環境に変化がないことがうかがえます。男性の20から64歳、女性の20から49歳といった、働き盛りと言われる年代や子育て世代で「毎日感じた」人の割合が高く、強いストレスを感じていることがうかがえ、ストレスを感じた早い段階でのメンタル面の対策が求められます。

7 たばこ・アルコールについて

- ◇本調査における市民の喫煙率は、前回調査と同様に約1割となっています。
- ◇喫煙が体に及ぼす影響に関する認知度については、「肺がん、気管支炎など呼吸器系の病気」が9割以上を占めていますが、「歯周病、舌がんなど歯や口の病気」「胃潰瘍など消化器系の病気」の割合は5割未満にとどまっていることから、今後も喫煙が与える健康被害について、知識の普及を図ることが必要となっています。
- ◇最近1カ月間の受動喫煙の有無については、「ある」が3割を超えていますが、令和2年4月に健康増進法の一部を改正する法律が施行され、前回に比べ減少しています。また、その場所は「路上」が5割半ばとなっています。
- ◇「COPD（慢性閉塞性肺疾患）」の認知度について、「言葉も意味も知っている」が約2割となっており、認知度の向上が求められます。
- ◇アルコールについては、1日に3合以上飲酒する多量飲酒者の割合は、「ほぼ毎日飲む」人の中で約1割となっています。節度ある適度な飲酒の認知度は、6割を超えていますが、今後も節度ある適度な飲酒について周知を図り、適正な飲酒を啓発することが必要となっています。

8 健診などについて

- ◇健康診査等の定期的な受診状況については、受診者が6割半ばとなっています。検診（健診）の種類では、各種がん検診の受診率が高く、肝炎ウイルス（肝臓がん）検診、骨（骨粗しょう症）検診を除いて概ね4割を超えています。
- ◇受診していない理由については、「心配な時は、いつでも医療機関を受診できるから」の割合が、「すでに医療機関にかかっているから」、「めんどうだから」が上位となっています。健診の重要性として、疾病を予防するだけでなく、自身の生活習慣を振り返り、改善に向けて活用することを広め、受診率の向上につなげることが必要です。
- ◇健診・検診を受けた人で、健診結果を確認した後に「正常値ではなかったが、特に何もしていない」と答えた人が約1割となっており、健康状態の改善に向けた啓発が必要です。

9 健康づくり全般について

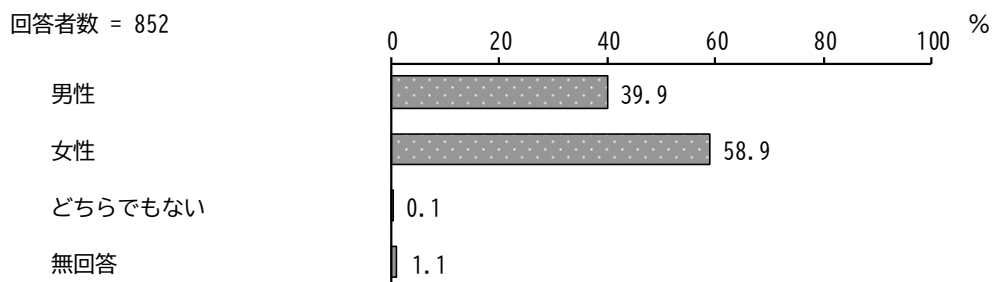
- ◇健康で幸せに暮らし続けるために必要なまちづくりの取り組みとして、「誰もが安心して移動できる地域内の公共交通の充実」、「安全に歩ける歩道や街路灯の整備」、「歩きながら街並みや景観などを楽しめる空間の整備」、「高齢者や障がいのある人も歩きやすい歩道の整備」が上位となっており、歩道や公共交通の整備・充実へのニーズがうかがえます。
- ◇スマートフォンを利用している人のうち、川西市の LINE、Facebook 等の公式アカウントによる情報発信を「知らない」が5割半ばとなっています。

第4章 健康づくりに関するアンケート調査結果

1 あなたご自身について

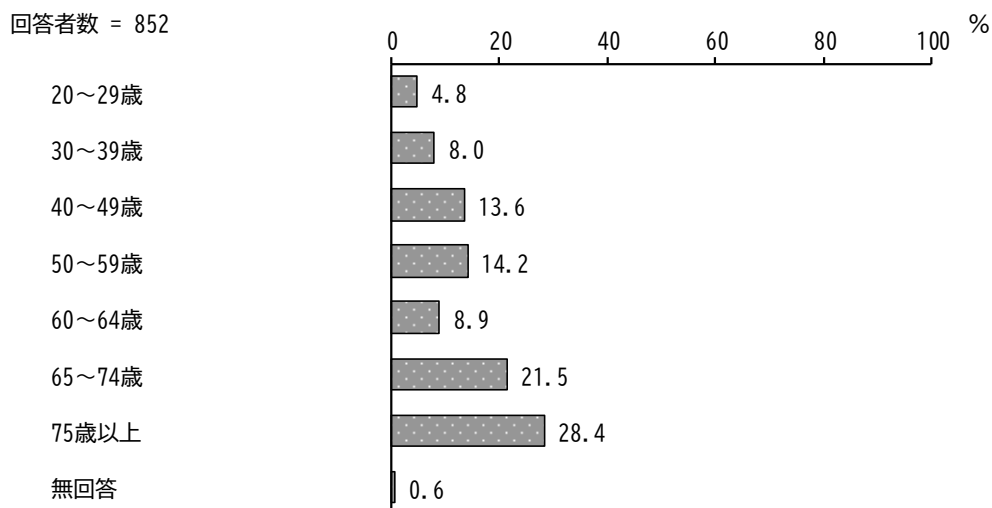
問1 性別は、どちらですか。

「女性」の割合が58.9%と最も高く、次いで「男性」の割合が39.9%となっています。



問2 年齢は、次のどれですか。(○は1つ)

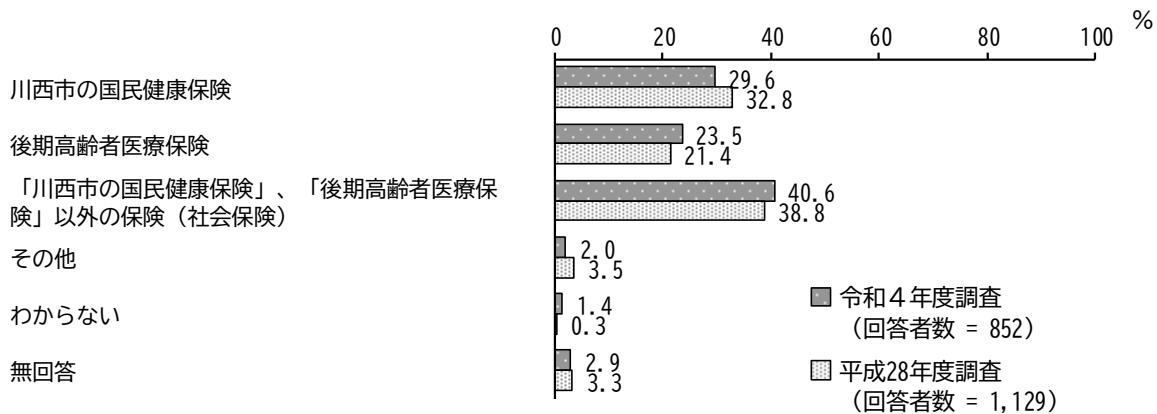
「75歳以上」の割合が28.4%と最も高く、次いで「65～74歳」の割合が21.5%、「50～59歳」の割合が14.2%となっています。



問3 加入されている健康保険は、次のどれですか。(〇は1つ)

「川西市の国民健康保険」、「後期高齢者医療保険」以外の保険（社会保険）の割合が40.6%と最も高く、次いで「川西市の国民健康保険」の割合が29.6%、「後期高齢者医療保険」の割合が23.5%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、20～64歳で「社会保険」の割合が、65歳以上で「川西市の国民健康保険」「後期高齢者医療保険」の割合が高くなっています。

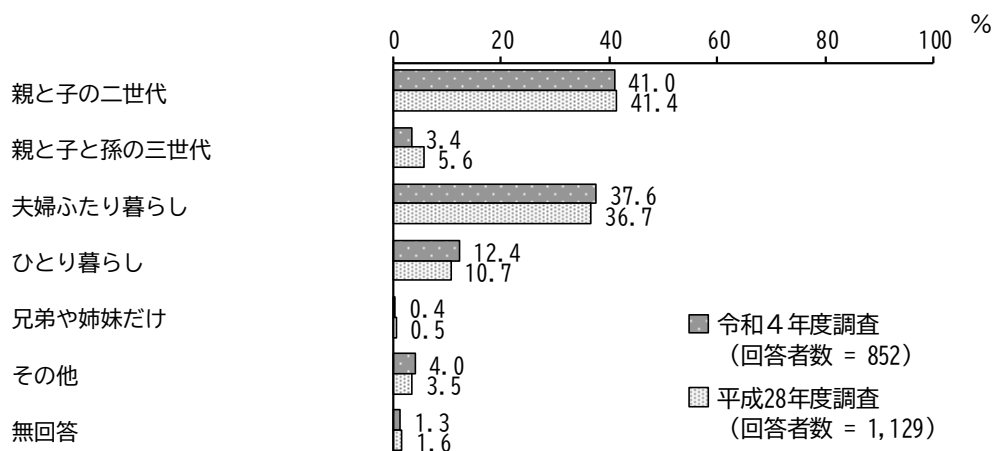
単位：%

区分	回答者数(件)	川西市の国民健康保険	後期高齢者医療保険	「川西市の国民健康保険」、「後期高齢者医療保険」以外の保険（社会保険）	その他	わからない	無回答
全体	852	29.6	23.5	40.6	2.0	1.4	2.9
男性 20～29歳	11	18.2	—	72.7	—	9.1	—
30～39歳	23	21.7	—	78.3	—	—	—
40～49歳	42	16.7	—	78.6	2.4	2.4	—
50～59歳	54	13.0	—	79.6	5.6	1.9	—
60～64歳	26	30.8	—	65.4	3.8	—	—
65～74歳	81	66.7	2.5	22.2	2.5	1.2	4.9
75歳以上	103	11.7	84.5	—	—	1.0	2.9
女性 20～29歳	30	16.7	—	63.3	3.3	13.3	3.3
30～39歳	44	13.6	—	79.5	4.5	—	2.3
40～49歳	74	14.9	—	78.4	4.1	2.7	—
50～59歳	67	20.9	—	74.6	1.5	—	3.0
60～64歳	49	38.8	—	59.2	2.0	—	—
65～74歳	101	80.2	1.0	14.9	2.0	—	2.0
75歳以上	137	14.6	78.8	0.7	—	0.7	5.1

問4 現在、一緒に住んでいる家族構成は、次のどれですか。(○は1つ)

「親と子の二世代」の割合が41.0%と最も高く、次いで「夫婦ふたり暮らし」の割合が37.6%、「ひとり暮らし」の割合が12.4%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性30～49歳、女性20～49歳で「親と子の二世代」割合が高くなっています。

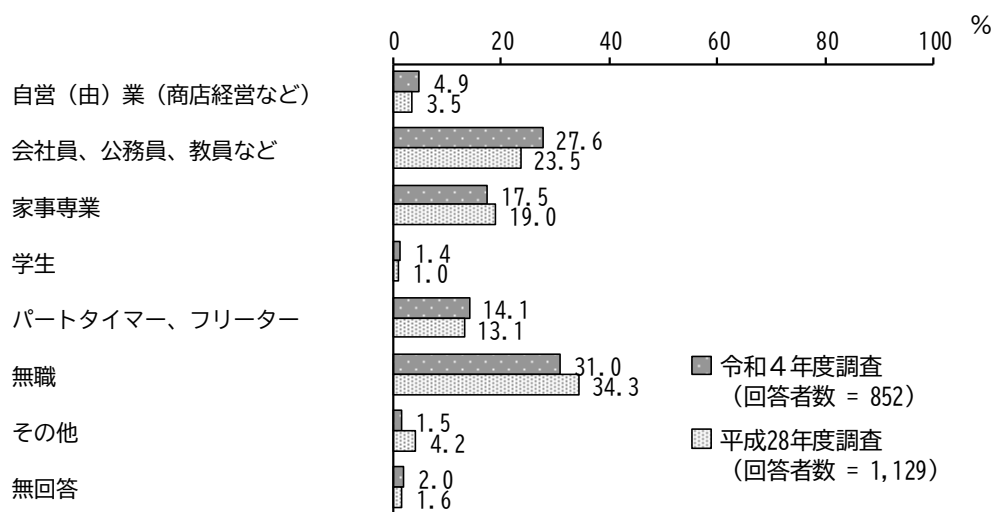
単位：%

区分	回答者数(件)	親と子の二世代	親と子と孫の三世代	夫婦ふたり暮らし	ひとり暮らし	兄弟や姉妹だけ	その他	無回答
全体	852	41.0	3.4	37.6	12.4	0.4	4.0	1.3
男性 20～29歳	11	63.6	—	—	18.2	—	18.2	—
30～39歳	23	65.2	4.3	17.4	4.3	—	8.7	—
40～49歳	42	73.8	4.8	11.9	2.4	—	4.8	2.4
50～59歳	54	61.1	—	24.1	11.1	—	3.7	—
60～64歳	26	53.8	3.8	23.1	15.4	—	3.8	—
65～74歳	81	17.3	3.7	69.1	7.4	—	1.2	1.2
75歳以上	103	12.6	6.8	66.0	10.7	—	2.9	1.0
女性 20～29歳	30	76.7	3.3	13.3	6.7	—	—	—
30～39歳	44	75.0	2.3	18.2	—	—	4.5	—
40～49歳	74	82.4	5.4	5.4	1.4	—	5.4	—
50～59歳	67	55.2	1.5	25.4	10.4	—	6.0	1.5
60～64歳	49	26.5	2.0	61.2	6.1	2.0	2.0	—
65～74歳	101	14.9	2.0	57.4	18.8	1.0	5.9	—
75歳以上	137	29.2	3.6	32.8	29.2	0.7	2.9	1.5

問5 日ごろはどんな仕事などをされていますか。(○は1つ)

「無職」の割合が31.0%と最も高く、次いで「会社員、公務員、教員など」の割合が27.6%、「家事専業」の割合が17.5%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

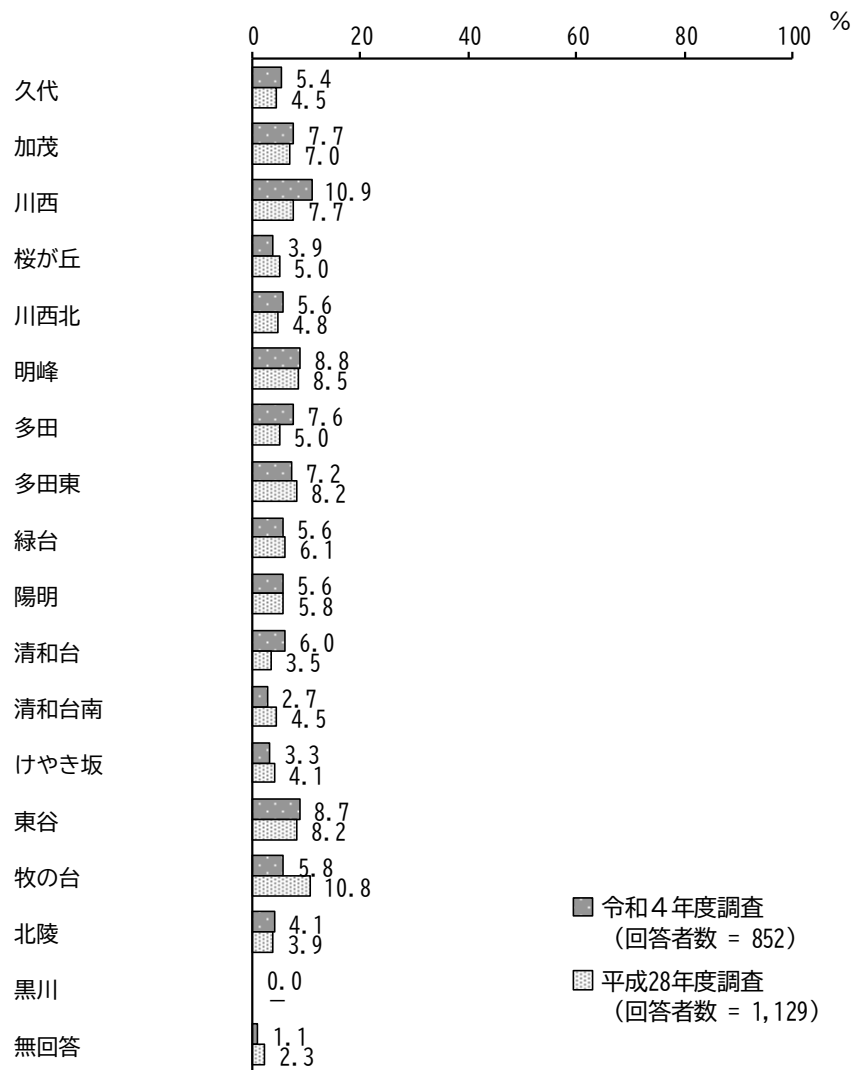
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性30～59歳で「会社員、公務員、教員など」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	自営(由)業(商店経営など)	会社員、公務員、教員など	家事専業	学生	パートタイマー、フリーター	無職	その他	無回答
全体	852	4.9	27.6	17.5	1.4	14.1	31.0	1.5	2.0
男性 20～29歳	11	—	54.5	—	45.5	—	—	—	—
30～39歳	23	4.3	91.3	—	—	4.3	—	—	—
40～49歳	42	9.5	81.0	—	—	4.8	2.4	2.4	—
50～59歳	54	7.4	83.3	—	—	—	7.4	—	1.9
60～64歳	26	15.4	65.4	—	—	3.8	15.4	—	—
65～74歳	81	12.3	13.6	1.2	—	12.3	59.3	1.2	—
75歳以上	103	1.9	3.9	1.9	—	2.9	83.5	2.9	2.9
女性 20～29歳	30	3.3	63.3	—	23.3	3.3	3.3	3.3	—
30～39歳	44	2.3	45.5	22.7	—	27.3	2.3	—	—
40～49歳	74	2.7	40.5	12.2	—	39.2	2.7	1.4	1.4
50～59歳	67	9.0	32.8	14.9	—	32.8	7.5	1.5	1.5
60～64歳	49	2.0	8.2	32.7	—	40.8	16.3	—	—
65～74歳	101	2.0	1.0	39.6	—	15.8	34.7	3.0	4.0
75歳以上	137	2.2	—	44.5	—	2.2	48.2	1.5	1.5

問6 お住まいの地区（小学校区）は、どちらですか。（○は1つ）

「川西」の割合が10.9%と最も高くなっています。
 平成28年度調査と比較すると、「牧の台」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 20～29 歳、男性 40～49 歳、女性 20～29 歳で「川西」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	久代	加茂	川西	桜が丘	川西北	明峰	多田	多田東	緑台
全 体	852	5.4	7.7	10.9	3.9	5.6	8.8	7.6	7.2	5.6
男性 20～29 歳	11	—	9.1	36.4	—	—	—	9.1	9.1	9.1
30～39 歳	23	13.0	4.3	13.0	4.3	13.0	8.7	8.7	—	4.3
40～49 歳	42	2.4	14.3	23.8	7.1	4.8	2.4	11.9	7.1	2.4
50～59 歳	54	1.9	9.3	9.3	1.9	5.6	13.0	7.4	13.0	3.7
60～64 歳	26	—	11.5	3.8	11.5	3.8	15.4	7.7	7.7	11.5
65～74 歳	81	4.9	4.9	11.1	4.9	6.2	8.6	8.6	8.6	3.7
75 歳以上	103	3.9	2.9	3.9	2.9	2.9	11.7	3.9	3.9	11.7
女性 20～29 歳	30	3.3	10.0	16.7	3.3	13.3	10.0	3.3	3.3	—
30～39 歳	44	6.8	11.4	4.5	4.5	9.1	11.4	4.5	13.6	4.5
40～49 歳	74	10.8	8.1	8.1	4.1	6.8	8.1	9.5	8.1	6.8
50～59 歳	67	9.0	4.5	11.9	4.5	6.0	7.5	4.5	7.5	7.5
60～64 歳	49	2.0	6.1	8.2	2.0	2.0	12.2	18.4	12.2	2.0
65～74 歳	101	4.0	8.9	8.9	4.0	7.9	6.9	8.9	7.9	5.0
75 歳以上	137	7.3	10.2	15.3	2.2	2.9	7.3	6.6	3.6	5.1

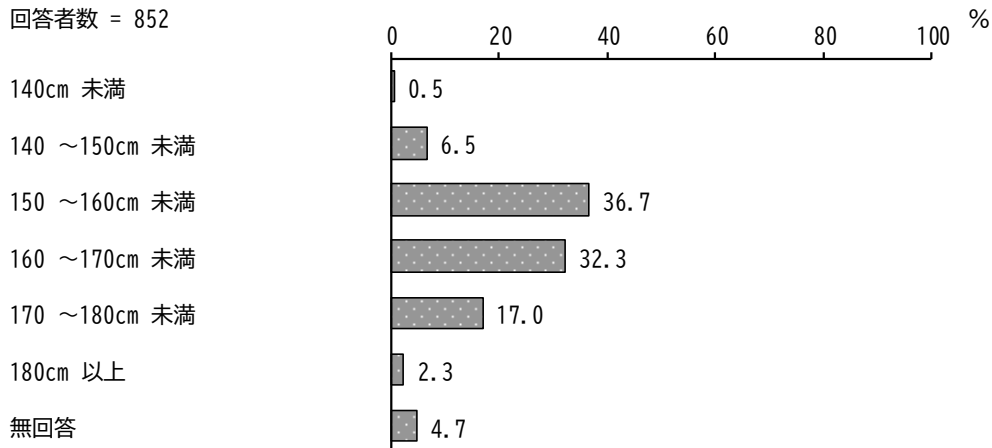
区分	陽明	清和台	清和台南	けやき坂	東谷	牧の台	北陵	黒川	無回答
全 体	5.6	6.0	2.7	3.3	8.7	5.8	4.1	—	1.1
男性 20～29 歳	9.1	—	—	—	—	—	9.1	—	9.1
30～39 歳	4.3	—	—	—	4.3	21.7	—	—	—
40～49 歳	—	4.8	2.4	—	11.9	—	4.8	—	—
50～59 歳	1.9	7.4	3.7	5.6	11.1	3.7	1.9	—	—
60～64 歳	7.7	3.8	—	3.8	3.8	7.7	—	—	—
65～74 歳	2.5	1.2	6.2	4.9	8.6	8.6	4.9	—	1.2
75 歳以上	4.9	6.8	4.9	2.9	14.6	14.6	3.9	—	—
女性 20～29 歳	6.7	—	3.3	3.3	13.3	3.3	6.7	—	—
30～39 歳	9.1	2.3	—	—	4.5	6.8	6.8	—	—
40～49 歳	6.8	4.1	6.8	6.8	4.1	—	1.4	—	—
50～59 歳	4.5	9.0	—	3.0	9.0	6.0	6.0	—	—
60～64 歳	8.2	2.0	—	2.0	16.3	4.1	2.0	—	—
65～74 歳	4.0	9.9	2.0	5.9	6.9	2.0	6.9	—	—
75 歳以上	9.5	10.9	1.5	1.5	6.6	4.4	3.6	—	1.5

2 あなたの健康について

問7 身長・体重を教えてください。(小数点以下切り捨て)

身長

「150～160cm 未満」の割合が 36.7%と最も高く、次いで「160～170cm 未満」の割合が 32.3%、「170～180cm 未満」の割合が 17.0%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 20～59 歳で「170～180cm 未満」の割合が、男性 60～75 歳以上で「160～170cm 未満」の割合が、女性 20～75 歳以上では「150～160cm 未満」の割合が高くなっています。

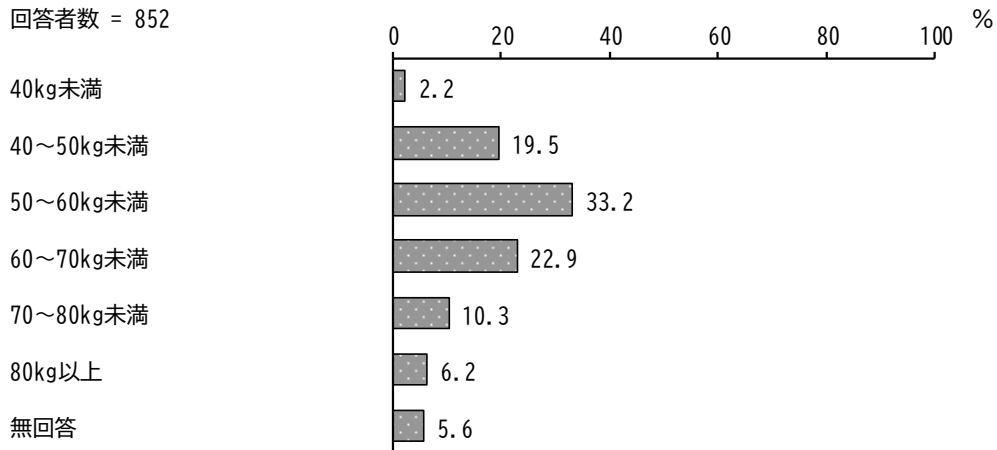
単位：%

区分	回答者数 (件)	140 cm 未満	140 ～ 150 cm 未満	150 ～ 160 cm 未満	160 ～ 170 cm 未満	170 ～ 180 cm 未満	180 cm 以上	無回答
全 体	852	0.5	6.5	36.7	32.3	17.0	2.3	4.7
男性 20～29 歳	11	—	—	—	18.2	81.8	—	—
30～39 歳	23	—	—	—	30.4	47.8	8.7	13.0
40～49 歳	42	—	—	2.4	31.0	50.0	11.9	4.8
50～59 歳	54	—	—	1.9	20.4	64.8	13.0	—
60～64 歳	26	—	—	—	53.8	30.8	11.5	3.8
65～74 歳	81	—	—	7.4	54.3	37.0	—	1.2
75 歳以上	103	—	—	8.7	63.1	25.2	2.9	—
女性 20～29 歳	30	—	3.3	53.3	20.0	6.7	—	16.7
30～39 歳	44	—	6.8	52.3	29.5	2.3	—	9.1
40～49 歳	74	—	4.1	50.0	39.2	2.7	—	4.1
50～59 歳	67	—	1.5	55.2	40.3	—	—	3.0
60～64 歳	49	—	4.1	44.9	32.7	—	—	18.4
65～74 歳	101	1.0	12.9	67.3	16.8	—	—	2.0
75 歳以上	137	2.2	23.4	66.4	5.8	—	—	2.2

体重

「50～60kg 未満」の割合が 33.2%と最も高くなっています。

回答者数 = 852



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 50～59 歳の「60～70kg 未満」、女性 20～29 歳で「40～50kg 未満」の割合が高くなっています。

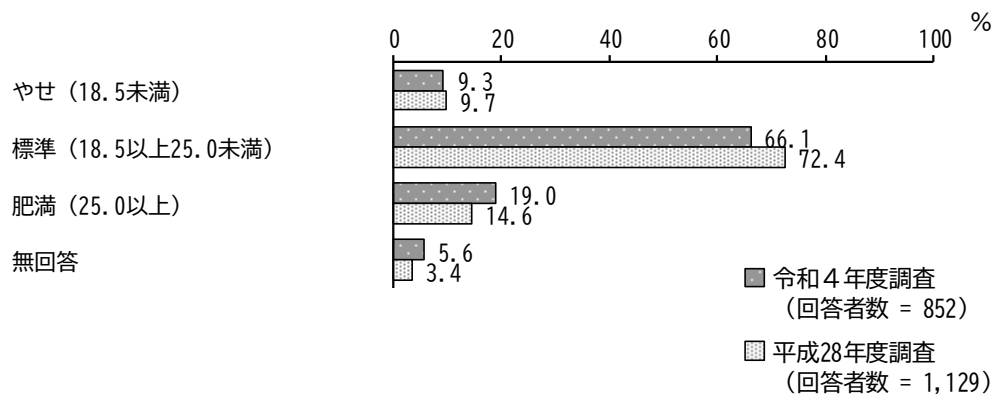
単位：%

区分	回答者数 (件)	40 kg 未満	40 ～ 50 kg 未満	50 ～ 60 kg 未満	60 ～ 70 kg 未満	70 ～ 80 kg 未満	80 kg 以上	無回答
全 体	852	2.2	19.5	33.2	22.9	10.3	6.2	5.6
男性 20～29 歳	11	-	9.1	18.2	27.3	27.3	18.2	-
30～39 歳	23	-	-	8.7	34.8	21.7	21.7	13.0
40～49 歳	42	-	-	14.3	23.8	31.0	23.8	7.1
50～59 歳	54	-	3.7	5.6	44.4	27.8	18.5	-
60～64 歳	26	-	-	26.9	30.8	19.2	19.2	3.8
65～74 歳	81	-	2.5	27.2	38.3	14.8	14.8	2.5
75 歳以上	103	-	1.9	31.1	39.8	19.4	5.8	1.9
女性 20～29 歳	30	6.7	40.0	26.7	6.7	3.3	-	16.7
30～39 歳	44	-	31.8	47.7	9.1	-	-	11.4
40～49 歳	74	1.4	21.6	41.9	14.9	12.2	4.1	4.1
50～59 歳	67	-	29.9	44.8	20.9	1.5	-	3.0
60～64 歳	49	-	28.6	36.7	12.2	2.0	-	20.4
65～74 歳	101	3.0	33.7	43.6	15.8	2.0	-	2.0
75 歳以上	137	9.5	35.0	39.4	11.7	0.7	-	3.6

BMI

「標準（18.5以上25.0未満）」の割合が66.1%と最も高く、次いで「肥満（25.0以上）」の割合が19.0%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「標準（18.5以上25.0未満）」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～29歳、男性40～49歳で「肥満（25.0以上）」の割合が高くなっています。

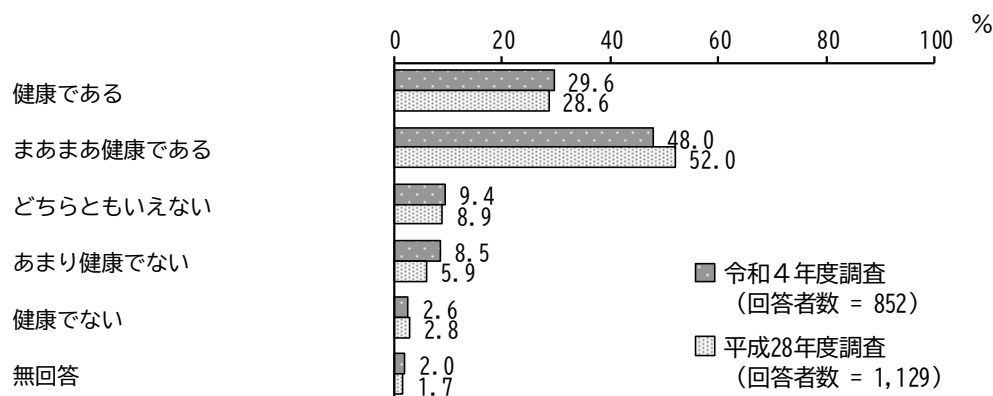
単位：%

区分	回答者数 (件)	やせ (18.5未満)	標準 (18.5以上25.0未満)	肥満 (25.0以上)	無回答
全体	852	9.3	66.1	19.0	5.6
男性 20～29歳	11	18.2	45.5	36.4	—
30～39歳	23	—	65.2	21.7	13.0
40～49歳	42	4.8	54.8	33.3	7.1
50～59歳	54	1.9	70.4	27.8	—
60～64歳	26	3.8	65.4	26.9	3.8
65～74歳	81	4.9	64.2	28.4	2.5
75歳以上	103	3.9	69.9	24.3	1.9
女性 20～29歳	30	23.3	60.0	—	16.7
30～39歳	44	11.4	72.7	4.5	11.4
40～49歳	74	13.5	58.1	24.3	4.1
50～59歳	67	7.5	79.1	10.4	3.0
60～64歳	49	8.2	65.3	6.1	20.4
65～74歳	101	11.9	67.3	18.8	2.0
75歳以上	137	15.3	66.4	14.6	3.6

問8 現在の健康状態は、いかがですか。(○は1つ)

「健康である」と「まあまあ健康である」をあわせた“健康である”の割合が77.6%、「あまり健康でない」と「健康でない」をあわせた“健康でない”の割合が11.1%、となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性40～49歳、女性30～39歳で、「健康である」と「まあまあ健康である」をあわせた“健康である”の割合が高くなっています。

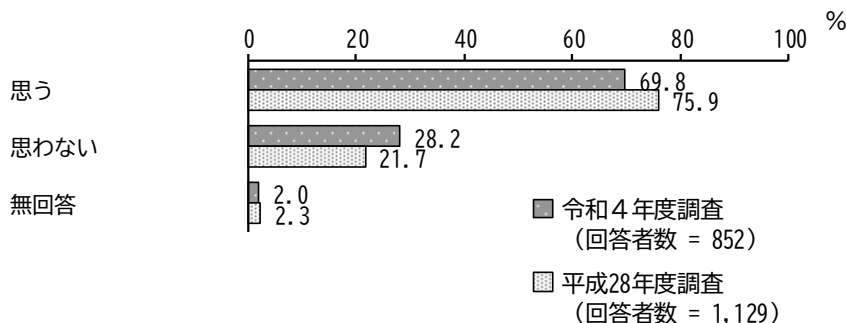
単位：%

区分	回答者数(件)	健康である	まあまあ健康である	どちらともいえない	あまり健康でない	健康でない	無回答
全体	852	29.6	48.0	9.4	8.5	2.6	2.0
男性 20～29歳	11	36.4	36.4	18.2	—	9.1	—
30～39歳	23	56.5	26.1	13.0	—	4.3	—
40～49歳	42	38.1	52.4	4.8	2.4	2.4	—
50～59歳	54	31.5	51.9	9.3	1.9	5.6	—
60～64歳	26	15.4	61.5	3.8	15.4	—	3.8
65～74歳	81	18.5	54.3	13.6	7.4	6.2	—
75歳以上	103	27.2	44.7	5.8	15.5	4.9	1.9
女性 20～29歳	30	56.7	26.7	13.3	3.3	—	—
30～39歳	44	54.5	36.4	6.8	2.3	—	—
40～49歳	74	27.0	55.4	14.9	—	—	2.7
50～59歳	67	29.9	46.3	11.9	9.0	3.0	—
60～64歳	49	26.5	55.1	2.0	8.2	—	8.2
65～74歳	101	29.7	51.5	9.9	7.9	—	1.0
75歳以上	137	22.6	48.9	9.5	14.6	2.9	1.5

問9 特定健診を受けようと思われませんか。(○は1つ)

「思う」の割合が69.8%、「思わない」の割合が28.2%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「思わない」の割合が増加しています。一方、「思う」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性40～49歳、男性65～74歳で「思わない」の割合が高くなっています。

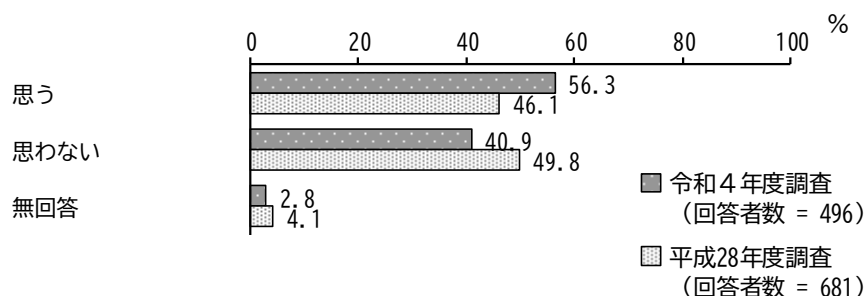
単位：%

区分	回答者数(件)	思う	思わない	無回答
全 体	496	69.8	28.2	2.0
男性 20～29 歳	—	—	—	—
30～39 歳	—	—	—	—
40～49 歳	42	57.1	40.5	2.4
50～59 歳	54	63.0	35.2	1.9
60～64 歳	26	73.1	26.9	—
65～74 歳	81	58.0	39.5	2.5
75 歳以上	—	—	—	—
女性 20～29 歳	—	—	—	—
30～39 歳	—	—	—	—
40～49 歳	74	85.1	14.9	—
50～59 歳	67	71.6	26.9	1.5
60～64 歳	49	73.5	24.5	2.0
65～74 歳	101	74.3	21.8	4.0
75 歳以上	—	—	—	—

問 10 特定保健指導の対象者に該当した場合、指導を受けようと思えますか。
(○は1つ)

「思う」の割合が56.3%、「思わない」の割合が40.9%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「思う」の割合が増加しています。一方、「思わない」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性65～74歳で「思わない」の割合が高くなっています。

単位：%

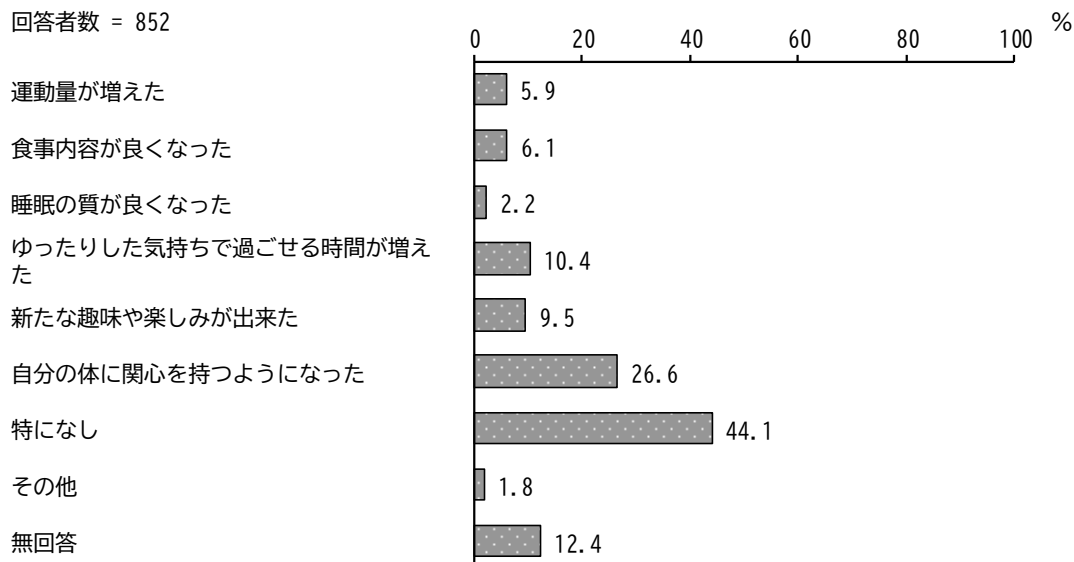
区分	回答者数 (件)	思う	思わない	無回答
全 体	496	56.3	40.9	2.8
男性 20～29 歳	—	—	—	—
30～39 歳	—	—	—	—
40～49 歳	42	59.5	40.5	—
50～59 歳	54	51.9	46.3	1.9
60～64 歳	26	57.7	38.5	3.8
65～74 歳	81	43.2	54.3	2.5
75 歳以上	—	—	—	—
女性 20～29 歳	—	—	—	—
30～39 歳	—	—	—	—
40～49 歳	74	64.9	33.8	1.4
50～59 歳	67	56.7	38.8	4.5
60～64 歳	49	59.2	40.8	—
65～74 歳	101	60.4	33.7	5.9
75 歳以上	—	—	—	—

問 11 新型コロナウイルス感染症の流行により、生活に変化がありましたか。
(○はあてはまるものすべて)

良い変化

「特になし」の割合が 44.1%と最も高く、次いで「自分の体に関心を持つようになった」の割合が 26.6%、「ゆったりした気持ちで過ごせる時間が増えた」の割合が 10.4%となっています。

回答者数 = 852



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 20～29 歳で「食事内容が良くなった」、「新たな趣味や楽しみが出来た」の割合が、女性 20～29 歳で「新たな趣味や楽しみが出来た」の割合が、女性 75 歳以上で「自分の体に関心を持つようになった」の割合が高くなっています。

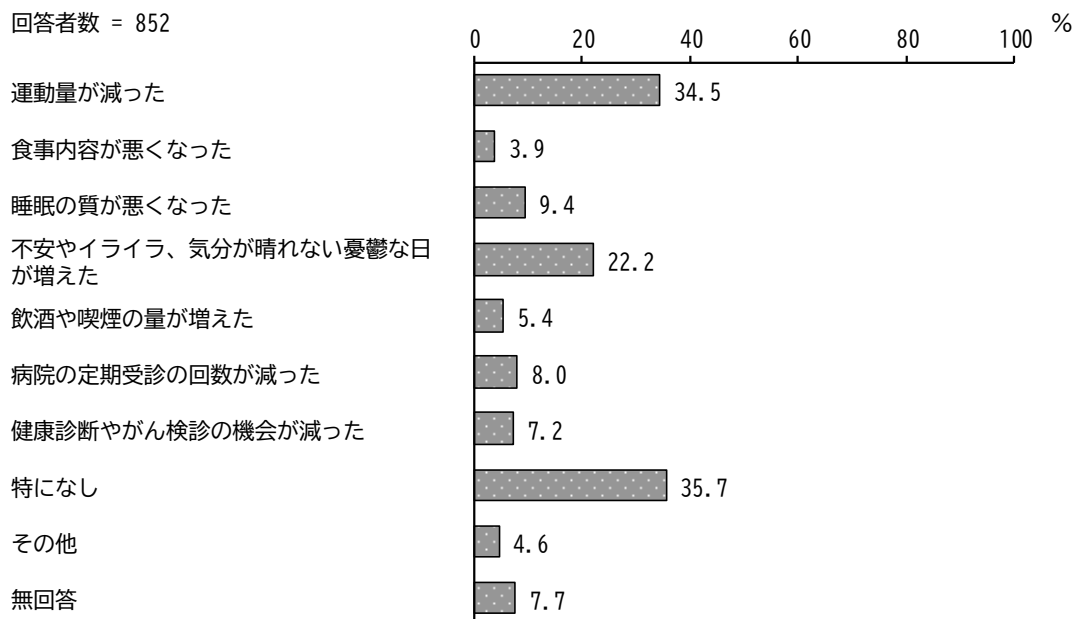
単位：%

区分	回答者数 (件)	運動量が増えた	食事内容が良くなった	睡眠の質が良くなった	ゆったりした気持ちで過ごせる時間が増えた	新たな趣味や楽しみが出来た	自分の体に関心を持った	特になし	その他	無回答
全体	852	5.9	6.1	2.2	10.4	9.5	26.6	44.1	1.8	12.4
男性 20～29 歳	11	—	27.3	—	18.2	27.3	18.2	27.3	—	18.2
30～39 歳	23	—	8.7	—	8.7	4.3	17.4	56.5	8.7	4.3
40～49 歳	42	—	7.1	2.4	4.8	16.7	31.0	50.0	—	4.8
50～59 歳	54	9.3	1.9	3.7	7.4	5.6	27.8	55.6	1.9	3.7
60～64 歳	26	7.7	3.8	7.7	7.7	3.8	34.6	50.0	3.8	—
65～74 歳	81	4.9	1.2	—	6.2	7.4	22.2	48.1	1.2	19.8
75 歳以上	103	7.8	2.9	2.9	6.8	5.8	30.1	44.7	—	12.6
女性 20～29 歳	30	6.7	3.3	3.3	20.0	30.0	13.3	30.0	3.3	10.0
30～39 歳	44	9.1	13.6	4.5	9.1	18.2	29.5	47.7	6.8	2.3
40～49 歳	74	5.4	10.8	1.4	18.9	14.9	17.6	41.9	1.4	13.5
50～59 歳	67	9.0	4.5	—	10.4	9.0	22.4	46.3	3.0	11.9
60～64 歳	49	6.1	4.1	—	8.2	16.3	20.4	44.9	2.0	14.3
65～74 歳	101	5.9	5.0	1.0	12.9	5.9	28.7	45.5	1.0	9.9
75 歳以上	137	4.4	9.5	4.4	12.4	4.4	36.5	35.0	0.7	18.2

悪い変化

「特になし」の割合が 35.7%と最も高く、次いで「運動量が減った」の割合が 34.5%、「不安やイライラ、気分が晴れない憂鬱な日が増えた」の割合が 22.2%となっています。

回答者数 = 852



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 20～29 歳で「睡眠の質が悪くなった」、「不安やイライラ、気分が晴れない憂鬱な日が増えた」の割合が、男性 20～39 歳で「運動量が減った」の割合が高くなっています。

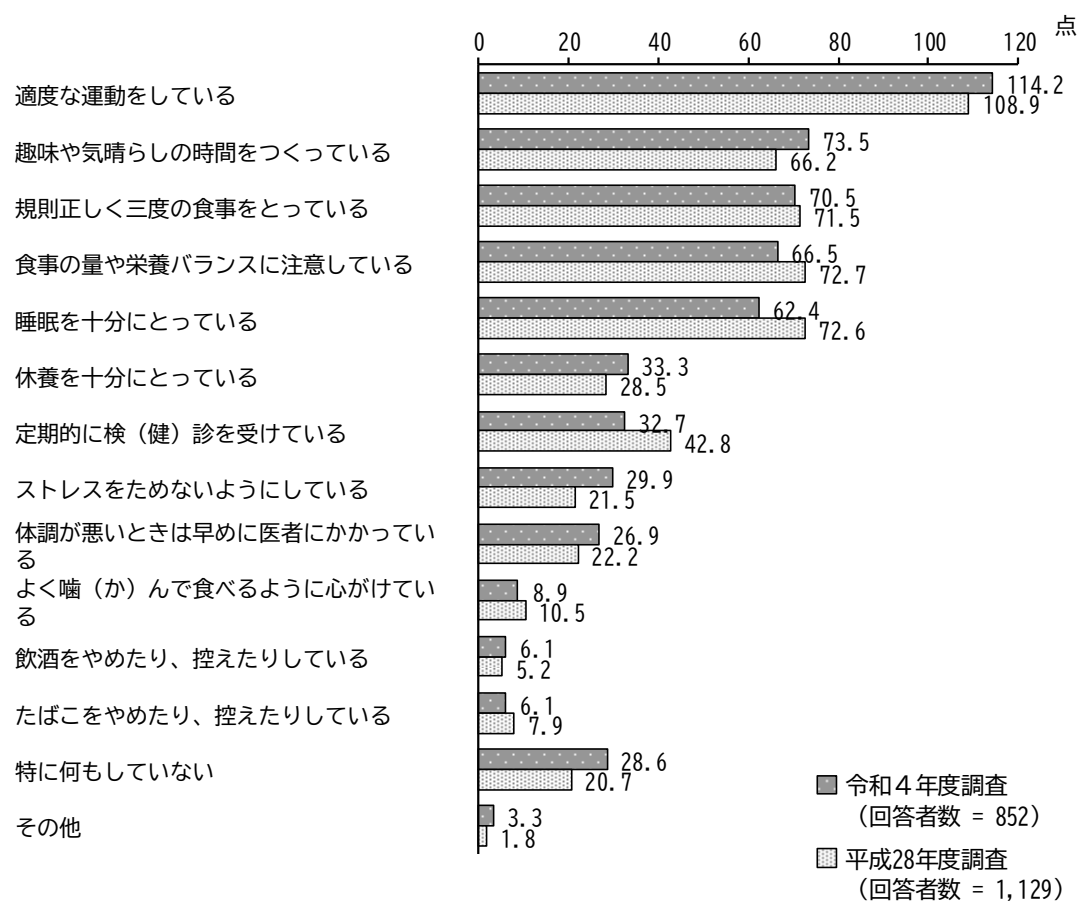
単位：%

区分	回答者数 (件)	運動量が減った	食事内容が悪くなった	睡眠の質が悪くなった	不安やイライラ、気分が晴れない憂鬱な日が増えた	飲酒や喫煙の量が増えた	病院の定期受診の回数が減った	健康診断やがん検診の機会が減った	特になし	その他	無回答
全体	852	34.5	3.9	9.4	22.2	5.4	8.0	7.2	35.7	4.6	7.7
男性 20～29 歳	11	63.6	18.2	54.5	54.5	18.2	9.1	9.1	9.1	—	9.1
30～39 歳	23	47.8	—	4.3	21.7	8.7	—	—	34.8	—	4.3
40～49 歳	42	33.3	—	11.9	19.0	9.5	7.1	4.8	45.2	2.4	4.8
50～59 歳	54	27.8	1.9	5.6	20.4	25.9	1.9	3.7	44.4	1.9	5.6
60～64 歳	26	46.2	7.7	3.8	15.4	7.7	3.8	11.5	26.9	11.5	—
65～74 歳	81	37.0	2.5	12.3	13.6	3.7	3.7	4.9	39.5	8.6	7.4
75 歳以上	103	27.2	—	9.7	17.5	2.9	6.8	3.9	35.9	4.9	17.5
女性 20～29 歳	30	36.7	3.3	10.0	33.3	—	6.7	—	30.0	3.3	—
30～39 歳	44	38.6	2.3	4.5	25.0	9.1	11.4	6.8	34.1	4.5	2.3
40～49 歳	74	35.1	4.1	6.8	28.4	8.1	10.8	13.5	36.5	5.4	1.4
50～59 歳	67	31.3	7.5	11.9	31.3	7.5	16.4	9.0	31.3	3.0	7.5
60～64 歳	49	24.5	6.1	4.1	26.5	—	8.2	12.2	36.7	6.1	4.1
65～74 歳	101	29.7	5.0	10.9	20.8	1.0	8.9	7.9	41.6	5.0	6.9
75 歳以上	137	40.9	4.4	8.0	19.7	—	9.5	8.8	32.1	2.9	10.9

問12 健康づくりのために、日ごろから何か心がけていることはありますか。上位3位までを下の表にご記入ください。

「適度な運動をしている」の点数が最も高く、次いで「趣味や気晴らしの時間をつくっている」、「規則正しく三度の食事をとっている」、「食事の量や栄養バランスに注意している」、「睡眠を十分にとっている」となっています。

平成28年度調査と比較すると、他の項目に比べ「睡眠を十分にとっている」、「定期的に検（健）診を受けている」が減少しています。



※点数は、回答割合に1位は3点、2位は2点、3位は1点を乗じて算出しています。

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 75 歳以上で「適度な運動をしている」の割合が、女性 20～29 歳で「趣味や気晴らしの時間をつくっている」の割合が、女性 75 歳以上で「規則正しく三度の食事をとっている」の割合が高くなっています。

単位：点

区分	回答者数 (件)	適度な運動を している	趣味や気晴ら しの時間をつ くっている	休養を十分に とっている	食事の量や栄 養バランスに 注意している	睡眠を十分に とっている	定期的な検 診(健診)を受け ている	規則正しく三 度の食事をと っている
全 体	852	114.2	73.5	33.3	66.5	62.4	32.7	70.5
男性 20～29 歳	11	54.6	100.1	72.8	18.2	81.9	-	72.8
30～39 歳	23	134.6	95.5	43.2	34.5	86.8	-	56.3
40～49 歳	42	90.4	109.4	35.7	54.7	83.4	11.9	64.3
50～59 歳	54	135.2	76.1	31.5	50.1	61.2	33.5	35.2
60～64 歳	26	138.3	96.0	19.0	73.0	57.6	46.2	61.3
65～74 歳	81	138.2	66.8	33.2	55.3	53.1	44.4	64.1
75 歳以上	103	164.0	45.7	24.2	55.4	73.8	48.5	66.8
女性 20～29 歳	30	63.2	169.9	86.8	56.7	103.4	-	30.0
30～39 歳	44	63.6	95.3	59.1	81.7	79.6	29.6	61.5
40～49 歳	74	71.6	83.8	36.6	81.1	67.7	28.5	48.9
50～59 歳	67	110.3	83.4	34.3	65.8	39.0	36.0	62.5
60～64 歳	49	101.9	81.7	12.3	106.1	63.2	32.6	73.4
65～74 歳	101	124.8	60.4	34.8	65.4	59.4	27.7	89.1
75 歳以上	137	113.2	48.2	21.9	77.9	47.4	39.5	115.3

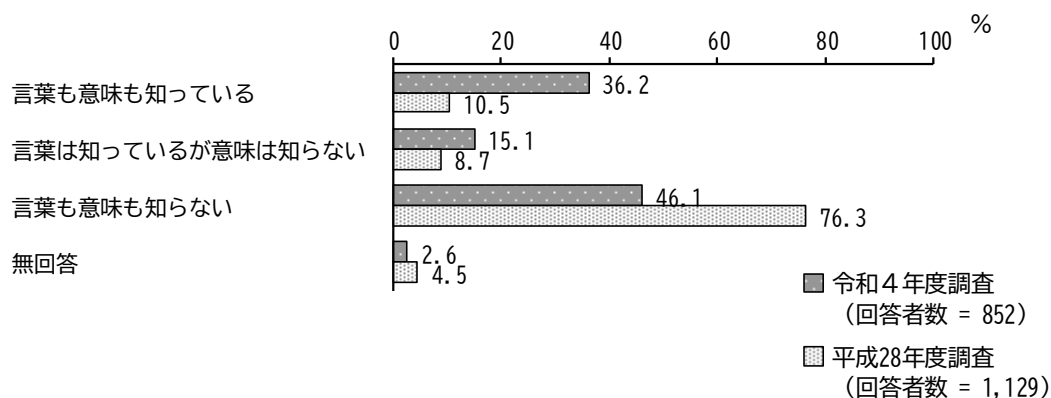
区分	よく噛(か)んで 食べるように心 がけている	たばこをやめた り、控えたりし ている	かかっている は早めに医者 にかかっている	体調が悪いとき は早めに医者に かかっている	ストレスをた めないようにし ている	飲酒をやめた り、控えたりし ている	特 に 何 も し て い ない	その他	無 回 答
全 体	8.9	6.1	26.9	29.9	6.1	28.6	3.3	37.7	
男性 20～29 歳	27.3	18.2	9.1	45.5	-	45.5	-	54.6	
30～39 歳	-	-	17.2	21.6	4.3	47.8	-	56.3	
40～49 歳	9.6	14.4	28.7	23.7	16.8	45.3	7.1	4.8	
50～59 歳	3.8	18.6	16.8	33.5	7.5	61.2	1.9	35.4	
60～64 歳	7.6	7.6	34.5	30.5	7.7	11.4	-	7.7	
65～74 歳	3.7	8.5	12.3	35.6	7.3	28.2	2.4	45.7	
75 歳以上	17.3	4.9	23.3	15.5	11.7	18.6	-	30.2	
女性 20～29 歳	16.6	6.6	23.2	23.2	-	-	9.9	9.9	
30～39 歳	2.3	-	36.5	31.6	4.5	43.3	-	11.4	
40～49 歳	2.7	10.9	23.2	59.4	1.4	43.2	13.5	28.6	
50～59 歳	7.5	6.0	31.5	47.9	10.5	40.2	-	25.5	
60～64 歳	2.0	2.0	24.3	30.7	6.0	22.4	-	40.9	
65～74 歳	6.0	1.0	32.9	27.7	4.0	25.7	2.0	39.7	
75 歳以上	15.9	2.1	35.7	14.7	0.7	10.9	4.3	51.8	

※点数は、回答割合に1位は3点、2位は2点、3位は1点を乗じて算出しています。

問13 「フレイル（高齢者が筋力や活動が低下している・改善すれば元に戻る状態<虚弱>）」を知っていますか。（○は1つ）

「言葉も意味も知らない」の割合が46.1%と最も高く、次いで「言葉も意味も知っている」の割合が36.2%、「言葉は知っているが意味は知らない」の割合が15.1%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「言葉も意味も知っている」「言葉は知っているが意味は知らない」の割合が増加しています。一方、「言葉も意味も知らない」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～74歳、女性20～59歳で「言葉も意味も知らない」の割合が高くなっています。

単位：%

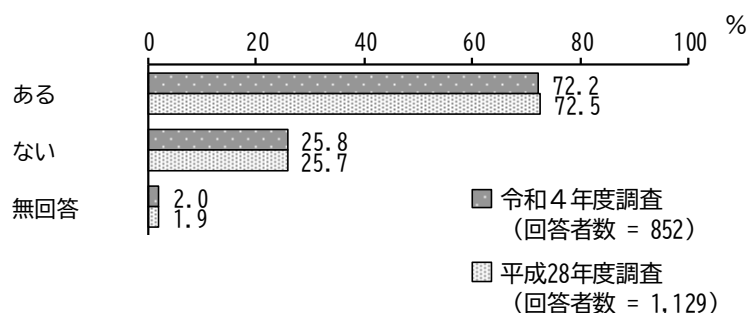
区分	回答者数(件)	言葉も意味も知っている	言葉は知っているが意味は知らない	言葉も意味も知らない	無回答
全体	852	36.2	15.1	46.1	2.6
男性 20～29歳	11	18.2	—	81.8	—
30～39歳	23	17.4	8.7	73.9	—
40～49歳	42	16.7	7.1	76.2	—
50～59歳	54	24.1	13.0	61.1	1.9
60～64歳	26	42.3	11.5	46.2	—
65～74歳	81	34.6	11.1	51.9	2.5
75歳以上	103	45.6	20.4	29.1	4.9
女性 20～29歳	30	20.0	10.0	70.0	—
30～39歳	44	20.5	11.4	68.2	—
40～49歳	74	31.1	10.8	58.1	—
50～59歳	67	25.4	19.4	50.7	4.5
60～64歳	49	44.9	16.3	34.7	4.1
65～74歳	101	42.6	15.8	39.6	2.0
75歳以上	137	52.6	21.2	22.6	3.6

問 14 かかりつけの医師や歯科医師、薬局がありますか。(○はそれぞれ1つ)

(ア) かかりつけ医師

「ある」の割合が72.2%、「ない」の割合が25.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

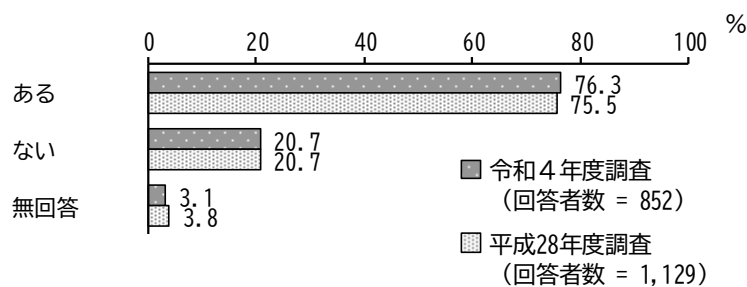
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～39歳、女性30～39歳で「ない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	ある	ない	無回答
全 体	852	72.2	25.8	2.0
男性 20～29 歳	11	27.3	72.7	—
30～39 歳	23	43.5	56.5	—
40～49 歳	42	50.0	50.0	—
50～59 歳	54	57.4	42.6	—
60～64 歳	26	80.8	19.2	—
65～74 歳	81	92.6	6.2	1.2
75 歳以上	103	92.2	4.9	2.9
女性 20～29 歳	30	56.7	43.3	—
30～39 歳	44	43.2	56.8	—
40～49 歳	74	54.1	45.9	—
50～59 歳	67	52.2	44.8	3.0
60～64 歳	49	71.4	24.5	4.1
65～74 歳	101	81.2	17.8	1.0
75 歳以上	137	90.5	5.1	4.4

(イ) かかりつけ歯科医師

「ある」の割合が76.3%、「ない」の割合が20.7%となっています。
 平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～39歳で「ない」の割合が高くなっています。

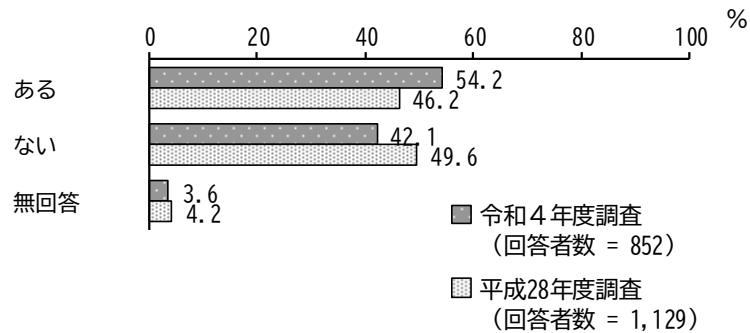
単位：%

区分	回答者数 (件)	ある	ない	無回答
全 体	852	76.3	20.7	3.1
男性 20～29 歳	11	36.4	63.6	—
30～39 歳	23	47.8	52.2	—
40～49 歳	42	61.9	38.1	—
50～59 歳	54	57.4	40.7	1.9
60～64 歳	26	69.2	30.8	—
65～74 歳	81	80.2	16.0	3.7
75 歳以上	103	84.5	12.6	2.9
女性 20～29 歳	30	60.0	40.0	—
30～39 歳	44	72.7	27.3	—
40～49 歳	74	82.4	17.6	—
50～59 歳	67	65.7	31.3	3.0
60～64 歳	49	85.7	10.2	4.1
65～74 歳	101	87.1	10.9	2.0
75 歳以上	137	86.1	8.0	5.8

(ウ) かかりつけ薬局

「ある」の割合が54.2%、「ない」の割合が42.1%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「ある」の割合が増加しています。一方、「ない」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～59歳、女性20～49歳で「ない」の割合が高くなっています。

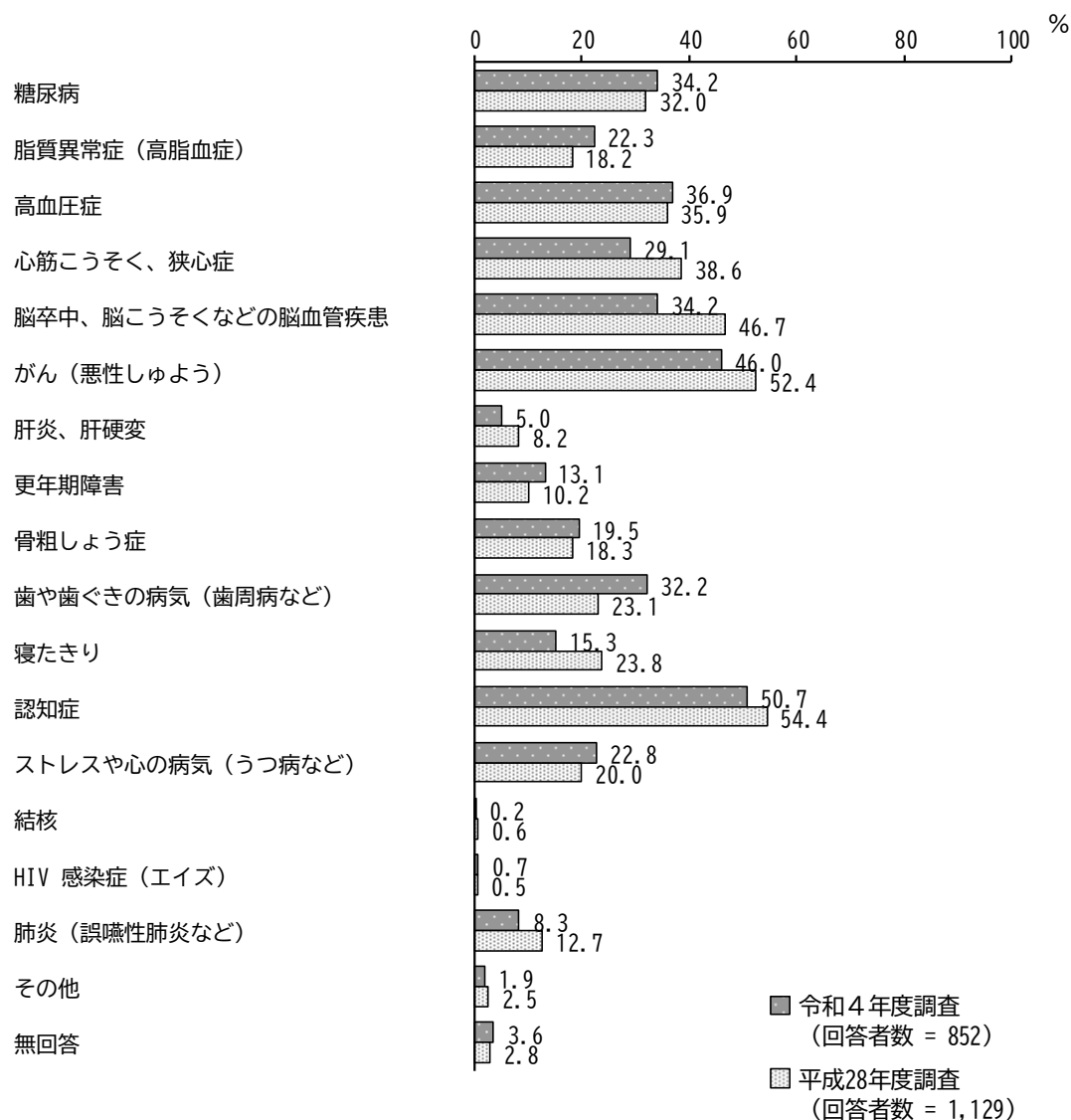
単位：%

区分	回答者数(件)	ある	ない	無回答
全 体	852	54.2	42.1	3.6
男性 20～29 歳	11	27.3	72.7	—
30～39 歳	23	30.4	69.6	—
40～49 歳	42	28.6	69.0	2.4
50～59 歳	54	38.9	61.1	—
60～64 歳	26	50.0	50.0	—
65～74 歳	81	65.4	29.6	4.9
75 歳以上	103	74.8	20.4	4.9
女性 20～29 歳	30	40.0	60.0	—
30～39 歳	44	29.5	70.5	—
40～49 歳	74	37.8	62.2	—
50～59 歳	67	46.3	49.3	4.5
60～64 歳	49	53.1	42.9	4.1
65～74 歳	101	56.4	41.6	2.0
75 歳以上	137	75.9	16.1	8.0

問 15 次のうち、どんな病気や予防法に関心がありますか。(○は最もあてはまるもの5つまで)

「認知症」の割合が50.7%と最も高く、次いで「がん(悪性しゅよう)」の割合が46.0%、「高血圧症」の割合が36.9%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「歯や歯ぐきの病気(歯周病など)」の割合が増加しています。一方、「心筋こうそく、狭心症」「脳卒中、脳こうそくなどの脳血管疾患」「がん(悪性しゅよう)」「寝たきり」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性 40～49 歳で「更年期障害」の割合が、男性 20～29 歳、女性 20～29 歳で「ストレスや心の病気（うつ病など）」の割合が高くなっています。

単位：%

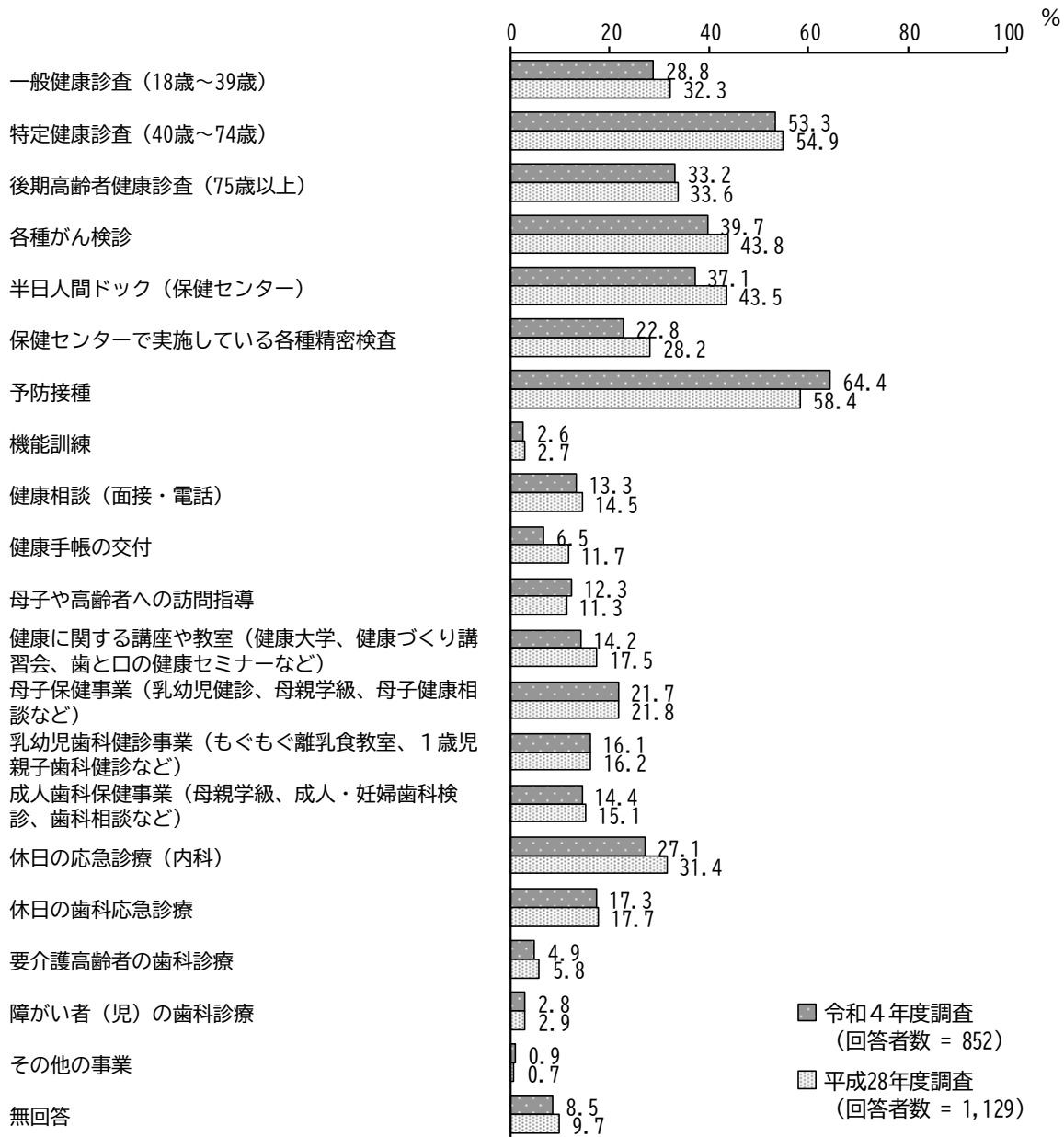
区分	回答者数(件)	糖尿病	脂質異常症 (高脂血症)	高血圧症	心筋こうそく、狭心症	脳卒中、脳こうそくなどの脳血管疾患	がん(悪性しゅよう)	肝炎、肝硬変	更年期障害	骨粗しょう症
全 体	852	34.2	22.3	36.9	29.1	34.2	46.0	5.0	13.1	19.5
男性 20～29 歳	11	45.5	27.3	36.4	18.2	45.5	63.6	—	—	—
30～39 歳	23	56.5	17.4	39.1	13.0	26.1	52.2	8.7	4.3	4.3
40～49 歳	42	52.4	33.3	40.5	21.4	21.4	61.9	11.9	2.4	4.8
50～59 歳	54	42.6	20.4	35.2	35.2	40.7	57.4	13.0	3.7	3.7
60～64 歳	26	34.6	38.5	30.8	30.8	46.2	46.2	3.8	3.8	3.8
65～74 歳	81	43.2	16.0	59.3	37.0	45.7	51.9	2.5	4.9	1.2
75 歳以上	103	31.1	19.4	49.5	49.5	37.9	45.6	7.8	4.9	2.9
女性 20～29 歳	30	40.0	10.0	6.7	16.7	23.3	46.7	—	6.7	10.0
30～39 歳	44	34.1	18.2	29.5	18.2	29.5	54.5	4.5	20.5	15.9
40～49 歳	74	33.8	16.2	23.0	20.3	21.6	47.3	5.4	64.9	20.3
50～59 歳	67	26.9	23.9	29.9	22.4	31.3	44.8	1.5	38.8	28.4
60～64 歳	49	32.7	26.5	26.5	22.4	30.6	32.7	4.1	6.1	38.8
65～74 歳	101	29.7	33.7	39.6	29.7	33.7	40.6	4.0	5.0	34.7
75 歳以上	137	25.5	21.2	37.2	28.5	35.8	36.5	3.6	3.6	40.9

区分	歯や歯ぐきの病気(歯周病など)	寝たきり	認知症	ストレスや心の病気(うつ病など)	結核	H1N1 感染症(エイズ)	肺炎(誤嚥性肺炎など)	その他	無回答
全 体	32.2	15.3	50.7	22.8	0.2	0.7	8.3	1.9	3.6
男性 20～29 歳	45.5	18.2	27.3	54.5	—	—	—	—	—
30～39 歳	56.5	4.3	13.0	43.5	—	—	4.3	—	4.3
40～49 歳	38.1	4.8	35.7	35.7	2.4	2.4	4.8	4.8	2.4
50～59 歳	29.6	5.6	42.6	24.1	—	—	3.7	3.7	3.7
60～64 歳	34.6	3.8	65.4	23.1	—	—	7.7	—	—
65～74 歳	22.2	16.0	44.4	7.4	—	—	11.1	2.5	1.2
75 歳以上	24.3	20.4	58.3	5.8	1.0	1.0	16.5	2.9	1.9
女性 20～29 歳	50.0	6.7	36.7	56.7	—	6.7	3.3	—	—
30～39 歳	47.7	4.5	29.5	47.7	—	—	4.5	—	4.5
40～49 歳	40.5	4.1	35.1	41.9	—	2.7	1.4	5.4	5.4
50～59 歳	35.8	7.5	49.3	23.9	—	—	3.0	1.5	3.0
60～64 歳	34.7	8.2	57.1	24.5	—	—	—	2.0	4.1
65～74 歳	32.7	21.8	60.4	13.9	—	—	8.9	1.0	5.0
75 歳以上	21.9	33.6	71.5	15.3	—	—	16.1	—	5.1

問 16 川西市の次の保健医療サービスについて、知っているものはどれですか。(〇はあてはまるものすべて)

「予防接種」の割合が 64.4%と最も高く、次いで「特定健康診査（40 歳～74 歳）」の割合が 53.3%、「各種がん検診」の割合が 39.7%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「予防接種」の割合が増加しています。一方、「半日人間ドック（保健センター）」「保健センターで実施している各種精密検査」「健康手帳の交付」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性 30～39 歳で「母子保健事業（乳幼児健診、母親学級、母子健康相談など）」「乳幼児歯科健診事業（もぐもぐ離乳食教室、1 歳児親子歯科健診など）」の割合が、75 歳以上で「後期高齢者健康診査（75 歳以上）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	一般健康診査 (18歳～39歳)	特定健康診査 (40歳～74歳)	後期高齢者健 康診査 (75歳以上)	各種がん検診	半日人間ドッ ク(保健センタ ー)	実施している各 種精密検査	予防接種	機能訓練	健康相談 (面 接・電話)	付健康手帳の交
全 体	852	28.8	53.3	33.2	39.7	37.1	22.8	64.4	2.6	13.3	6.5
男性 20～29 歳	11	27.3	9.1	9.1	—	—	—	45.5	—	9.1	—
30～39 歳	23	21.7	17.4	4.3	13.0	4.3	4.3	43.5	4.3	4.3	4.3
40～49 歳	42	21.4	40.5	7.1	19.0	11.9	9.5	52.4	—	7.1	7.1
50～59 歳	54	22.2	57.4	11.1	24.1	27.8	14.8	44.4	3.7	9.3	5.6
60～64 歳	26	7.7	65.4	11.5	26.9	23.1	7.7	53.8	—	—	7.7
65～74 歳	81	14.8	74.1	17.3	32.1	39.5	19.8	66.7	1.2	4.9	3.7
75 歳以上	103	25.2	31.1	74.8	41.7	42.7	28.2	70.9	1.9	13.6	4.9
女性 20～29 歳	30	30.0	13.3	6.7	16.7	6.7	10.0	56.7	3.3	16.7	6.7
30～39 歳	44	40.9	31.8	11.4	22.7	15.9	9.1	75.0	2.3	25.0	9.1
40～49 歳	74	48.6	77.0	23.0	55.4	35.1	17.6	63.5	4.1	16.2	12.2
50～59 歳	67	37.3	61.2	25.4	49.3	43.3	19.4	58.2	1.5	19.4	3.0
60～64 歳	49	49.0	79.6	8.2	53.1	49.0	14.3	65.3	2.0	14.3	—
65～74 歳	101	29.7	88.1	21.8	56.4	51.5	31.7	71.3	4.0	12.9	8.9
75 歳以上	137	23.4	33.6	78.1	47.4	51.8	44.5	74.5	3.6	16.8	8.8

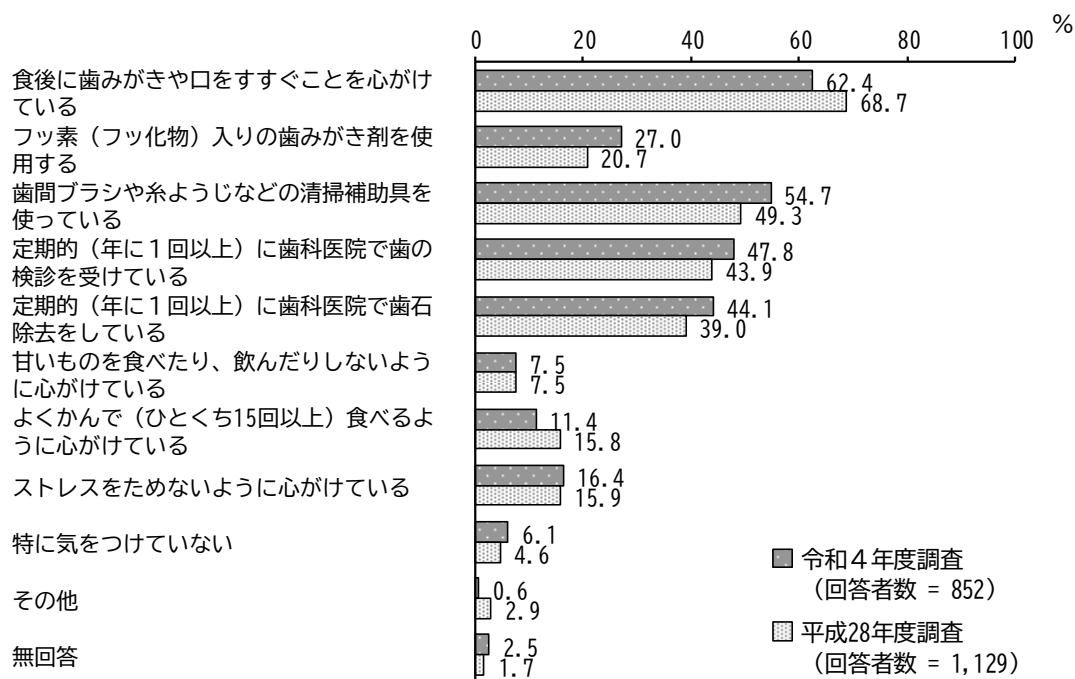
区分	母子や高齢者への訪問指 導	健康に関する講座や教室(健 康大学、健康づくり講習会、 歯と口の健康セミナーなど)	母子保健事業(乳幼児健 診、母親学級、母子健康相 談など)	乳幼児歯科健診事業(もぐ もぐ離乳食教室、1 歳児親 子歯科健診など)	成人・妊婦歯科検診、 成人・妊婦歯科相談など)	成人歯科保健事業(母親学 級、成人・妊婦歯科検診、 歯科相談など)	休日の応急診療(内科)	休日の歯科応急診療	要介護高齢者の歯科診療	障がい者(児)の歯科診療	その他の事業	無回答
全 体	12.3	14.2	21.7	16.1	14.4	27.1	17.3	4.9	2.8	0.9	8.5	
男性 20～29 歳	18.2	—	18.2	18.2	9.1	9.1	—	—	—	18.2	18.2	
30～39 歳	17.4	4.3	39.1	26.1	4.3	8.7	4.3	4.3	4.3	4.3	17.4	
40～49 歳	11.9	2.4	19.0	11.9	7.1	16.7	7.1	2.4	2.4	4.8	11.9	
50～59 歳	1.9	—	7.4	5.6	5.6	20.4	13.0	—	—	1.9	14.8	
60～64 歳	3.8	3.8	7.7	—	11.5	11.5	3.8	3.8	—	—	11.5	
65～74 歳	3.7	4.9	2.5	1.2	2.5	19.8	12.3	—	—	—	9.9	
75 歳以上	5.8	9.7	5.8	2.9	9.7	22.3	9.7	4.9	2.9	1.0	8.7	
女性 20～29 歳	13.3	10.0	33.3	23.3	20.0	13.3	10.0	—	—	—	20.0	
30～39 歳	50.0	27.3	72.7	61.4	40.9	25.0	15.9	2.3	2.3	—	2.3	
40～49 歳	25.7	18.9	47.3	44.6	29.7	32.4	21.6	5.4	4.1	—	5.4	
50～59 歳	7.5	16.4	31.3	25.4	25.4	35.8	23.9	9.0	4.5	—	7.5	
60～64 歳	4.1	14.3	26.5	24.5	16.3	42.9	34.7	2.0	4.1	—	4.1	
65～74 歳	14.9	20.8	22.8	11.9	13.9	39.6	26.7	8.9	6.9	—	3.0	
75 歳以上	10.9	25.5	12.4	5.8	10.9	32.1	21.2	9.5	2.2	0.7	5.8	

3 歯と口の健康について

問17 歯と口の健康のため、ふだん気をつけていることは何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

「食後に歯みがきや口をすすぐことを心がけている」の割合が62.4%と最も高く、次いで「歯間ブラシや糸ようじなどの清掃補助具を使っている」の割合が54.7%、「定期的（年に1回以上）に歯科医院で歯の検診を受けている」の割合が47.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「フッ素（フッ化物）入りの歯みがき剤を使用する」「歯間ブラシや糸ようじなどの清掃補助具を使っている」「定期的（年に1回以上）に歯科医院で歯石除去をしている」の割合が増加しています。一方、「食後に歯みがきや口をすすぐことを心がけている」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

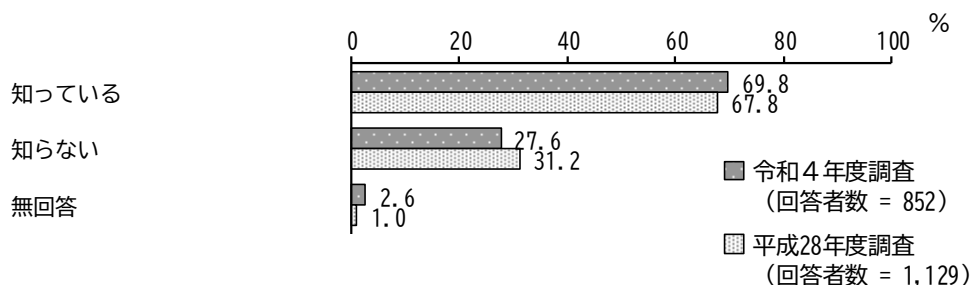
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性 60～64 歳で「定期的（年に 1 回以上）に歯科
 医院で歯石除去をしている」の割合が、男性 20～29 歳、女性 30～49 歳で「フッ素（フッ化物）
 入りの歯みがき剤を使用する」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	食後に歯みがきや口をすすぐ ことを心がけている	フッ素（フッ化物）入りの歯 みがき剤を使用する	歯間ブラシや糸ようじなどの 清掃補助具を使っている	定期的（年に 1 回以上）に歯科 医院で歯の検診を受けている	定期的（年に 1 回以上）に歯科 医院で歯石除去をしている	甘いものを食べたり、飲んだり しないように心がけている	よくかんで（ひとくち 15 回以 上）食べるように心がけている	ストレスをためないように心 がけている	特に気をつけていない	その他	無回答
全 体	852	62.4	27.0	54.7	47.8	44.1	7.5	11.4	16.4	6.1	0.6	2.5
男性 20～29 歳	11	54.5	45.5	36.4	9.1	—	18.2	—	—	18.2	—	—
30～39 歳	23	60.9	26.1	47.8	26.1	26.1	4.3	4.3	21.7	17.4	—	—
40～49 歳	42	47.6	19.0	54.8	42.9	35.7	2.4	7.1	14.3	19.0	2.4	2.4
50～59 歳	54	55.6	22.2	38.9	24.1	20.4	7.4	1.9	13.0	13.0	—	—
60～64 歳	26	61.5	26.9	50.0	38.5	30.8	3.8	—	3.8	3.8	3.8	—
65～74 歳	81	56.8	19.8	53.1	46.9	44.4	9.9	13.6	17.3	6.2	—	2.5
75 歳以上	103	62.1	23.3	40.8	47.6	39.8	7.8	16.5	18.4	7.8	1.0	2.9
女性 20～29 歳	30	43.3	10.0	36.7	46.7	36.7	3.3	3.3	6.7	13.3	—	3.3
30～39 歳	44	61.4	45.5	65.9	56.8	56.8	4.5	9.1	15.9	4.5	—	—
40～49 歳	74	56.8	44.6	62.2	58.1	55.4	5.4	8.1	8.1	4.1	—	—
50～59 歳	67	56.7	37.3	53.7	38.8	40.3	6.0	9.0	16.4	4.5	—	4.5
60～64 歳	49	67.3	28.6	65.3	63.3	67.3	10.2	4.1	14.3	2.0	—	4.1
65～74 歳	101	72.3	17.8	66.3	50.5	48.5	6.9	12.9	20.8	1.0	—	2.0
75 歳以上	137	74.5	27.7	60.6	56.9	50.4	11.7	23.4	22.6	2.2	1.5	3.6

問18 「80歳で20本の歯を残そう！」という「8020運動」を知っていますか。
(○は1つ)

「知っている」の割合が69.8%、「知らない」の割合が27.6%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

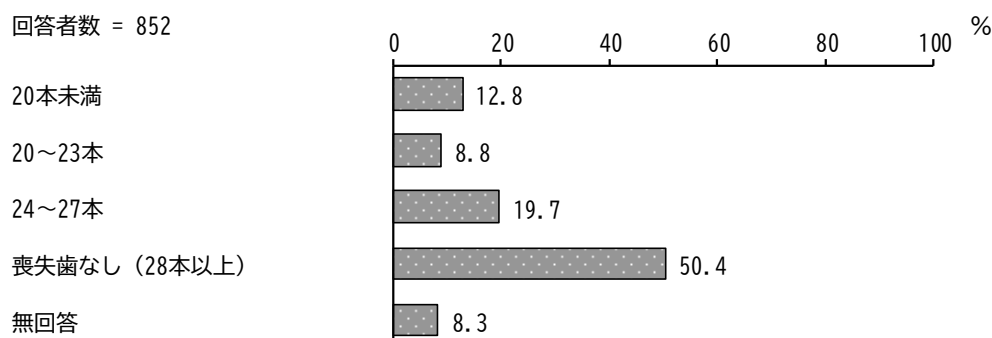
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～29歳で「知らない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	知っている	知らない	無回答
全体	852	69.8	27.6	2.6
男性 20～29歳	11	45.5	54.5	—
30～39歳	23	56.5	43.5	—
40～49歳	42	47.6	47.6	4.8
50～59歳	54	51.9	48.1	—
60～64歳	26	50.0	50.0	—
65～74歳	81	63.0	34.6	2.5
75歳以上	103	70.9	27.2	1.9
女性 20～29歳	30	56.7	43.3	—
30～39歳	44	75.0	25.0	—
40～49歳	74	67.6	31.1	1.4
50～59歳	67	83.6	11.9	4.5
60～64歳	49	83.7	12.2	4.1
65～74歳	101	80.2	17.8	2.0
75歳以上	137	78.1	17.5	4.4

問 19 自分の歯は今何本ありますか。詰めた歯や差し歯も自分の歯として数えてください。

「喪失歯なし（28本以上）」の割合が50.4%と最も高く、次いで「24～27本」の割合が19.7%、「20本未満」の割合が12.8%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、75歳以上で「20本未満」の割合が高くなっています。

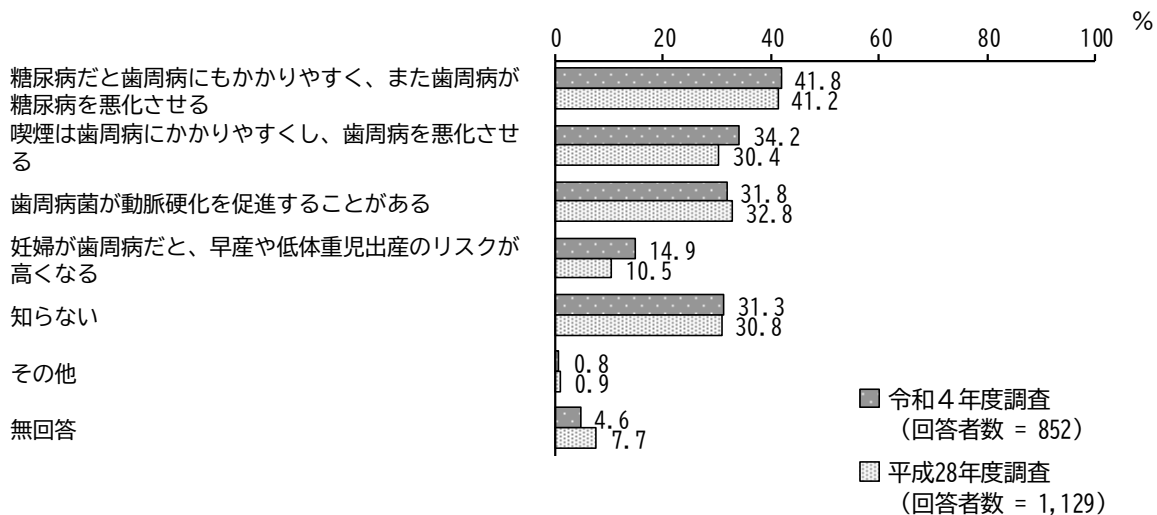
単位：%

区分	回答者数 (件)	20本未満	20～23本	24～27本	喪失歯なし (28本以上)	無回答
全 体	852	12.8	8.8	19.7	50.4	8.3
男性 20～29 歳	11	—	—	—	100.0	—
30～39 歳	23	—	—	4.3	91.3	4.3
40～49 歳	42	—	—	4.8	85.7	9.5
50～59 歳	54	3.7	9.3	13.0	70.4	3.7
60～64 歳	26	3.8	19.2	38.5	38.5	—
65～74 歳	81	17.3	12.3	23.5	38.3	8.6
75 歳以上	103	33.0	15.5	22.3	20.4	8.7
女性 20～29 歳	30	—	—	6.7	90.0	3.3
30～39 歳	44	—	—	13.6	84.1	2.3
40～49 歳	74	—	2.7	12.2	78.4	6.8
50～59 歳	67	3.0	1.5	16.4	68.7	10.4
60～64 歳	49	2.0	4.1	24.5	61.2	8.2
65～74 歳	101	16.8	12.9	34.7	28.7	6.9
75 歳以上	137	24.8	14.6	21.9	23.4	15.3

問 20 歯周病と全身の健康について、知っていることはどれですか。(○はあてはまるものすべて)

「糖尿病だと歯周病にもかかりやすく、また歯周病が糖尿病を悪化させる」の割合が 41.8%と最も高く、次いで「喫煙は歯周病にかかりやすくし、歯周病を悪化させる」の割合が 34.2%、「歯周病菌が動脈硬化を促進することがある」の割合が 31.8%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

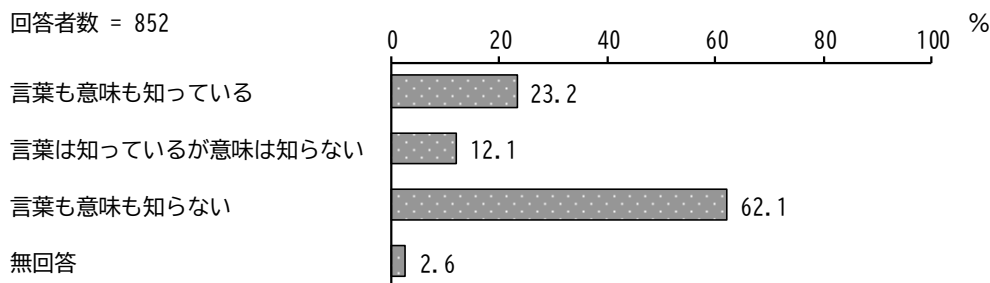
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性 30～39 歳で「妊婦が歯周病だと、早産や低体重児出産のリスクが高くなる」「喫煙は歯周病にかかりやすくし、歯周病を悪化させる」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	糖尿病だと歯周病にもかかりやすく、また歯周病が糖尿病を悪化させる	喫煙は歯周病にかかりやすくし、歯周病を悪化させる	歯周病菌が動脈硬化を促進することがある	妊婦が歯周病だと、早産や低体重児出産のリスクが高くなる	知らない	その他	無回答
全 体	852	41.8	34.2	31.8	14.9	31.3	0.8	4.6
男性 20～29 歳	11	27.3	27.3	18.2	18.2	45.5	—	—
30～39 歳	23	34.8	30.4	8.7	21.7	39.1	—	—
40～49 歳	42	31.0	42.9	23.8	9.5	38.1	—	—
50～59 歳	54	37.0	51.9	27.8	7.4	35.2	—	1.9
60～64 歳	26	26.9	15.4	26.9	—	46.2	3.8	—
65～74 歳	81	37.0	25.9	29.6	—	34.6	—	7.4
75 歳以上	103	41.7	30.1	27.2	4.9	39.8	—	4.9
女性 20～29 歳	30	20.0	30.0	10.0	23.3	43.3	6.7	—
30～39 歳	44	52.3	52.3	34.1	54.5	15.9	—	—
40～49 歳	74	39.2	47.3	35.1	37.8	29.7	—	2.7
50～59 歳	67	49.3	34.3	41.8	28.4	26.9	1.5	3.0
60～64 歳	49	53.1	32.7	46.9	14.3	16.3	2.0	6.1
65～74 歳	101	44.6	32.7	33.7	10.9	33.7	—	3.0
75 歳以上	137	47.4	27.0	35.8	8.0	25.5	1.5	10.2

問 21 「オーラルフレイル（嚙んだり、飲み込んだり、話したりするための口腔機能が衰えること）」を知っていますか。（○は1つ）

「言葉も意味も知らない」の割合が 62.1%と最も高く、次いで「言葉も意味も知っている」の割合が 23.2%、「言葉は知っているが意味は知らない」の割合が 12.1%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性 75 歳以上で「言葉も意味も知っている」の割合が高くなっています。

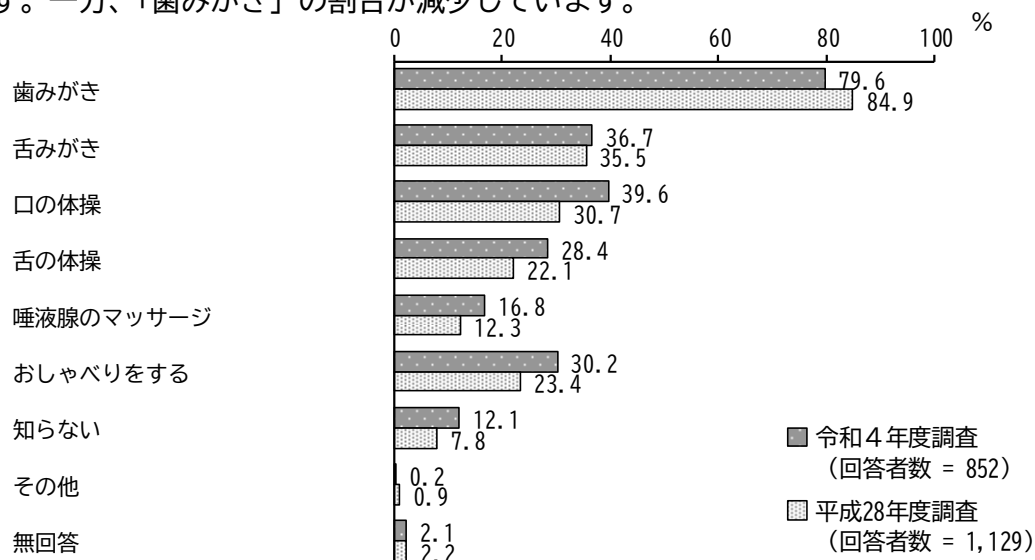
単位：%

区分	回答者数 (件)	言葉も意味も知っている	言葉は知っているが意味は知らない	言葉も意味も知らない	無回答
全 体	852	23.2	12.1	62.1	2.6
男性 20～29 歳	11	9.1	—	90.9	—
30～39 歳	23	21.7	4.3	73.9	—
40～49 歳	42	11.9	2.4	85.7	—
50～59 歳	54	13.0	5.6	81.5	—
60～64 歳	26	3.8	7.7	88.5	—
65～74 歳	81	21.0	7.4	66.7	4.9
75 歳以上	103	26.2	16.5	54.4	2.9
女性 20～29 歳	30	6.7	13.3	80.0	—
30～39 歳	44	22.7	2.3	75.0	—
40～49 歳	74	12.2	12.2	74.3	1.4
50～59 歳	67	25.4	11.9	58.2	4.5
60～64 歳	49	24.5	16.3	55.1	4.1
65～74 歳	101	26.7	17.8	53.5	2.0
75 歳以上	137	38.7	18.2	40.1	2.9

問 22 口腔機能を維持・向上する方法について、知っていることはどれですか。(〇はあてはまるものすべて)

「歯みがき」の割合が79.6%と最も高く、次いで「口の体操」の割合が39.6%、「舌みがき」の割合が36.7%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「口の体操」「舌の体操」「おしゃべりをする」の割合が増加しています。一方、「歯みがき」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性60～64歳で「知らない」の割合が、女性75歳以上で「おしゃべりをする」の割合が高くなっています。

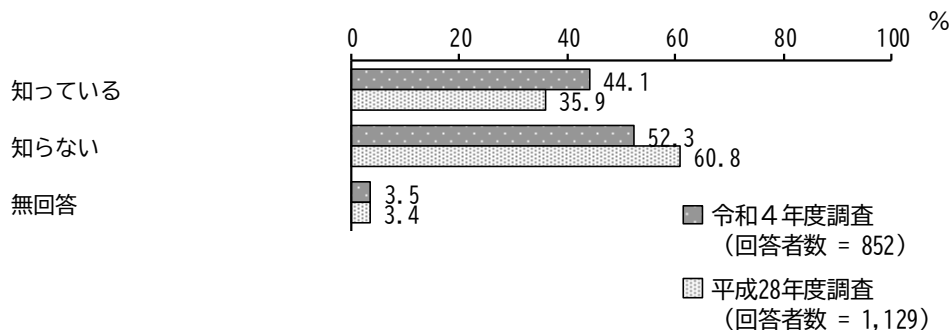
単位：%

区分	回答者数(件)	歯みがき	舌みがき	口の体操	舌の体操	唾液腺のマッサージ	おしゃべりをする	知らない	その他	無回答
全体	852	79.6	36.7	39.6	28.4	16.8	30.2	12.1	0.2	2.1
男性 20～29歳	11	72.7	54.5	18.2	18.2	9.1	18.2	18.2	—	—
30～39歳	23	82.6	43.5	17.4	21.7	4.3	8.7	17.4	—	—
40～49歳	42	73.8	26.2	26.2	16.7	2.4	19.0	16.7	—	—
50～59歳	54	74.1	31.5	24.1	18.5	13.0	9.3	16.7	1.9	1.9
60～64歳	26	57.7	30.8	23.1	11.5	—	11.5	30.8	—	—
65～74歳	81	80.2	28.4	24.7	17.3	8.6	17.3	13.6	1.2	2.5
75歳以上	103	79.6	29.1	29.1	22.3	7.8	22.3	9.7	—	4.9
女性 20～29歳	30	76.7	36.7	36.7	36.7	20.0	40.0	16.7	—	—
30～39歳	44	77.3	31.8	50.0	38.6	20.5	27.3	15.9	—	—
40～49歳	74	77.0	48.6	43.2	33.8	29.7	31.1	14.9	—	1.4
50～59歳	67	68.7	32.8	41.8	29.9	31.3	31.3	22.4	—	—
60～64歳	49	87.8	24.5	55.1	34.7	20.4	42.9	6.1	—	—
65～74歳	101	85.1	48.5	50.5	36.6	19.8	31.7	6.9	—	3.0
75歳以上	137	90.5	43.8	55.5	34.3	21.2	55.5	2.9	—	2.2

問 23 口腔ケアが誤嚥性肺炎を予防することを、知っていますか。(○は1つ)

「知っている」の割合が44.1%、「知らない」の割合が52.3%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「知っている」の割合が増加しています。一方、「知らない」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性50歳以上で「知っている」の割合が高くなっています。

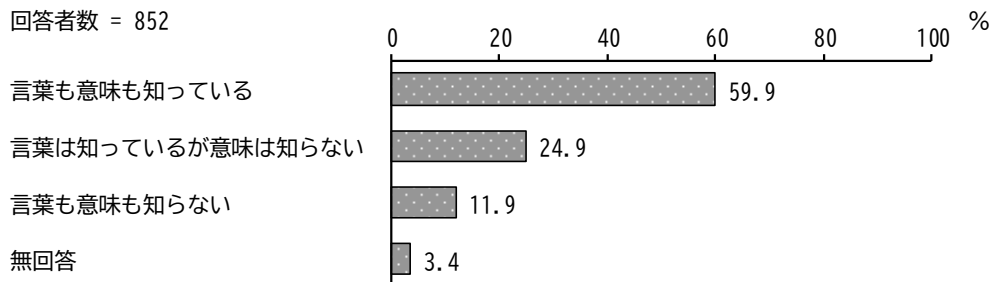
単位：%

区分	回答者数(件)	知っている	知らない	無回答
全 体	852	44.1	52.3	3.5
男性 20～29 歳	11	36.4	63.6	—
30～39 歳	23	26.1	73.9	—
40～49 歳	42	14.3	83.3	2.4
50～59 歳	54	29.6	66.7	3.7
60～64 歳	26	23.1	76.9	—
65～74 歳	81	30.9	63.0	6.2
75 歳以上	103	45.6	50.5	3.9
女性 20～29 歳	30	30.0	70.0	—
30～39 歳	44	36.4	61.4	2.3
40～49 歳	74	45.9	51.4	2.7
50～59 歳	67	52.2	46.3	1.5
60～64 歳	49	59.2	40.8	—
65～74 歳	101	59.4	37.6	3.0
75 歳以上	137	56.9	37.2	5.8

4 食生活と食育について

問 24 「食育」という言葉を知っていますか。(○は1つ)

「言葉も意味も知っている」の割合が 59.9%と最も高く、次いで「言葉は知っているが意味は知らない」の割合が 24.9%、「言葉も意味も知らない」の割合が 11.9%となっています。



【性・年齢別】

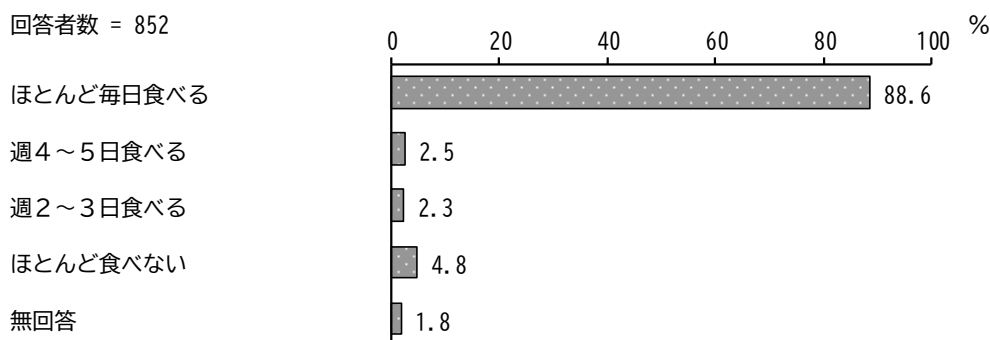
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性 50～64 歳で「言葉も意味も知っている」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	言葉も意味も知っている	言葉は知っているが意味は知らない	言葉も意味も知らない	無回答
全 体	852	59.9	24.9	11.9	3.4
男性 20～29 歳	11	54.5	36.4	9.1	—
30～39 歳	23	60.9	34.8	4.3	—
40～49 歳	42	40.5	42.9	16.7	—
50～59 歳	54	50.0	35.2	13.0	1.9
60～64 歳	26	34.6	53.8	11.5	—
65～74 歳	81	40.7	28.4	28.4	2.5
75 歳以上	103	38.8	31.1	24.3	5.8
女性 20～29 歳	30	73.3	16.7	10.0	—
30～39 歳	44	77.3	15.9	4.5	2.3
40～49 歳	74	78.4	17.6	2.7	1.4
50～59 歳	67	82.1	16.4	—	1.5
60～64 歳	49	83.7	12.2	4.1	—
65～74 歳	101	67.3	22.8	7.9	2.0
75 歳以上	137	59.9	19.7	12.4	8.0

問 25 朝食を食べますか。(○は1つ)

「ほとんど毎日食べる」の割合が 88.6%と最も高くなっています。



【性・年齢別】

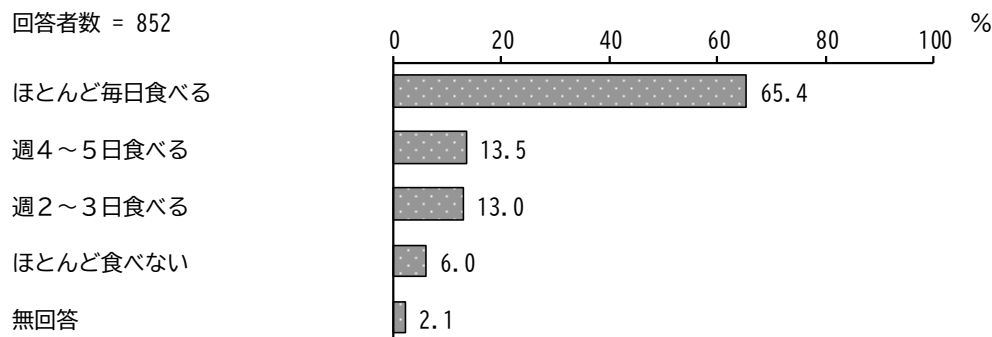
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、60歳以上で「ほとんど毎日食べる」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	ほとんど毎日食べる	週4～5日食べる	週2～3日食べる	ほとんど食べない	無回答
全 体	852	88.6	2.5	2.3	4.8	1.8
男性 20～29 歳	11	63.6	—	9.1	27.3	—
30～39 歳	23	78.3	—	4.3	17.4	—
40～49 歳	42	73.8	9.5	4.8	11.9	—
50～59 歳	54	75.9	7.4	3.7	11.1	1.9
60～64 歳	26	92.3	3.8	—	3.8	—
65～74 歳	81	98.8	—	—	—	1.2
75 歳以上	103	95.1	—	—	—	4.9
女性 20～29 歳	30	66.7	6.7	16.7	6.7	3.3
30～39 歳	44	79.5	2.3	2.3	15.9	—
40～49 歳	74	82.4	6.8	5.4	4.1	1.4
50～59 歳	67	88.1	—	4.5	7.5	—
60～64 歳	49	93.9	4.1	2.0	—	—
65～74 歳	101	93.1	1.0	—	4.0	2.0
75 歳以上	137	97.1	0.7	—	0.7	1.5

問 26 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上食べていますか。
(○は1つ)

「ほとんど毎日食べる」の割合が65.4%と最も高く、次いで「週4～5日食べる」の割合が13.5%、「週2～3日食べる」の割合が13.0%となっています。



【性・年齢別】

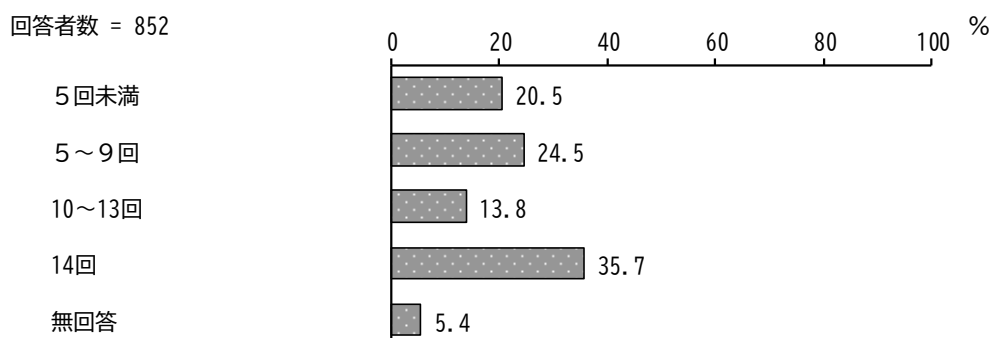
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性65歳以上、女性60歳以上で「ほとんど毎日食べる」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	ほとんど毎日食べる	週4～5日食べる	週2～3日食べる	ほとんど食べない	無回答
全 体	852	65.4	13.5	13.0	6.0	2.1
男性 20～29 歳	11	54.5	18.2	9.1	18.2	—
30～39 歳	23	39.1	17.4	21.7	21.7	—
40～49 歳	42	52.4	16.7	28.6	2.4	—
50～59 歳	54	42.6	22.2	16.7	16.7	1.9
60～64 歳	26	61.5	15.4	19.2	3.8	—
65～74 歳	81	77.8	11.1	6.2	2.5	2.5
75 歳以上	103	76.7	9.7	3.9	4.9	4.9
女性 20～29 歳	30	56.7	23.3	13.3	6.7	—
30～39 歳	44	54.5	11.4	25.0	9.1	—
40～49 歳	74	48.6	17.6	18.9	12.2	2.7
50～59 歳	67	47.8	13.4	23.9	13.4	1.5
60～64 歳	49	73.5	22.4	4.1	—	—
65～74 歳	101	77.2	8.9	10.9	1.0	2.0
75 歳以上	137	81.0	9.5	6.6	0.7	2.2

問 27 朝食又は夕食を家族や友人と一緒に1週間14回のうち何回食べますか。

「14回」の割合が35.7%と最も高く、次いで「5～9回」の割合が24.5%、「5回未満」の割合が20.5%となっています。



【性・年齢別】

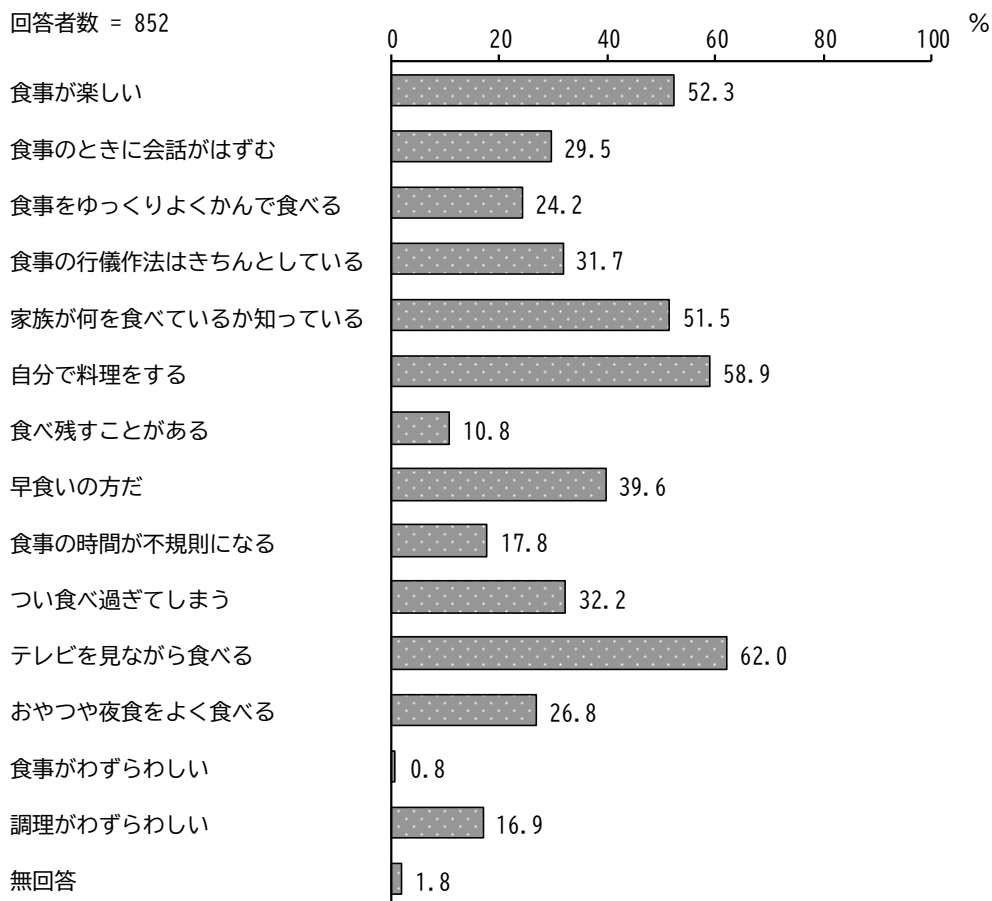
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～29歳で「10～13回」の割合が、男性60～64歳で「5回未満」の割合が、女性20～29歳で「5～9回」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	5回未満	5～9回	10～13回	14回	無回答
全 体	852	20.5	24.5	13.8	35.7	5.4
男性 20～29歳	11	27.3	27.3	36.4	9.1	—
30～39歳	23	17.4	39.1	30.4	13.0	—
40～49歳	42	21.4	42.9	14.3	19.0	2.4
50～59歳	54	42.6	27.8	18.5	9.3	1.9
60～64歳	26	53.8	23.1	7.7	15.4	—
65～74歳	81	8.6	22.2	12.3	50.6	6.2
75歳以上	103	15.5	15.5	12.6	49.5	6.8
女性 20～29歳	30	13.3	50.0	20.0	13.3	3.3
30～39歳	44	2.3	38.6	9.1	47.7	2.3
40～49歳	74	10.8	41.9	12.2	33.8	1.4
50～59歳	67	19.4	35.8	13.4	26.9	4.5
60～64歳	49	12.2	32.7	12.2	40.8	2.0
65～74歳	101	22.8	11.9	12.9	47.5	5.0
75歳以上	137	29.9	6.6	12.4	38.7	12.4

問 28 食事について、あてはまるものを次の1～14の中から選んでください。(○はあてはまるものすべて)

「テレビを見ながら食べる」の割合が62.0%と最も高く、次いで「自分で料理をする」の割合が58.9%、「食事が楽しい」の割合が52.3%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 40～49 歳で「つい食べ過ぎてしまう」の割合が、女性 30 歳以上で「自分で料理をする」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	食事が楽しい	食事のときに 会話がはずむ	食事をゆつ りよくかんで 食べる	食事の行儀作 法はきちんと している	家族が何を食 べているか知 っている	自分で料理を する	食べ残すこと がある
全 体	852	52.3	29.5	24.2	31.7	51.5	58.9	10.8
男性 20～29 歳	11	63.6	27.3	9.1	36.4	45.5	18.2	—
30～39 歳	23	65.2	34.8	4.3	21.7	43.5	39.1	4.3
40～49 歳	42	47.6	33.3	7.1	14.3	42.9	33.3	4.8
50～59 歳	54	50.0	27.8	13.0	25.9	31.5	27.8	3.7
60～64 歳	26	38.5	7.7	7.7	7.7	23.1	38.5	19.2
65～74 歳	81	53.1	28.4	25.9	21.0	50.6	18.5	8.6
75 歳以上	103	64.1	30.1	29.1	35.9	57.3	23.3	16.5
女性 20～29 歳	30	63.3	46.7	26.7	26.7	36.7	26.7	6.7
30～39 歳	44	59.1	38.6	13.6	38.6	59.1	84.1	18.2
40～49 歳	74	44.6	33.8	14.9	39.2	68.9	78.4	9.5
50～59 歳	67	43.3	25.4	19.4	32.8	44.8	71.6	9.0
60～64 歳	49	59.2	44.9	20.4	32.7	67.3	87.8	2.0
65～74 歳	101	49.5	26.7	23.8	31.7	61.4	91.1	5.9
75 歳以上	137	48.9	21.9	48.9	42.3	48.2	88.3	20.4

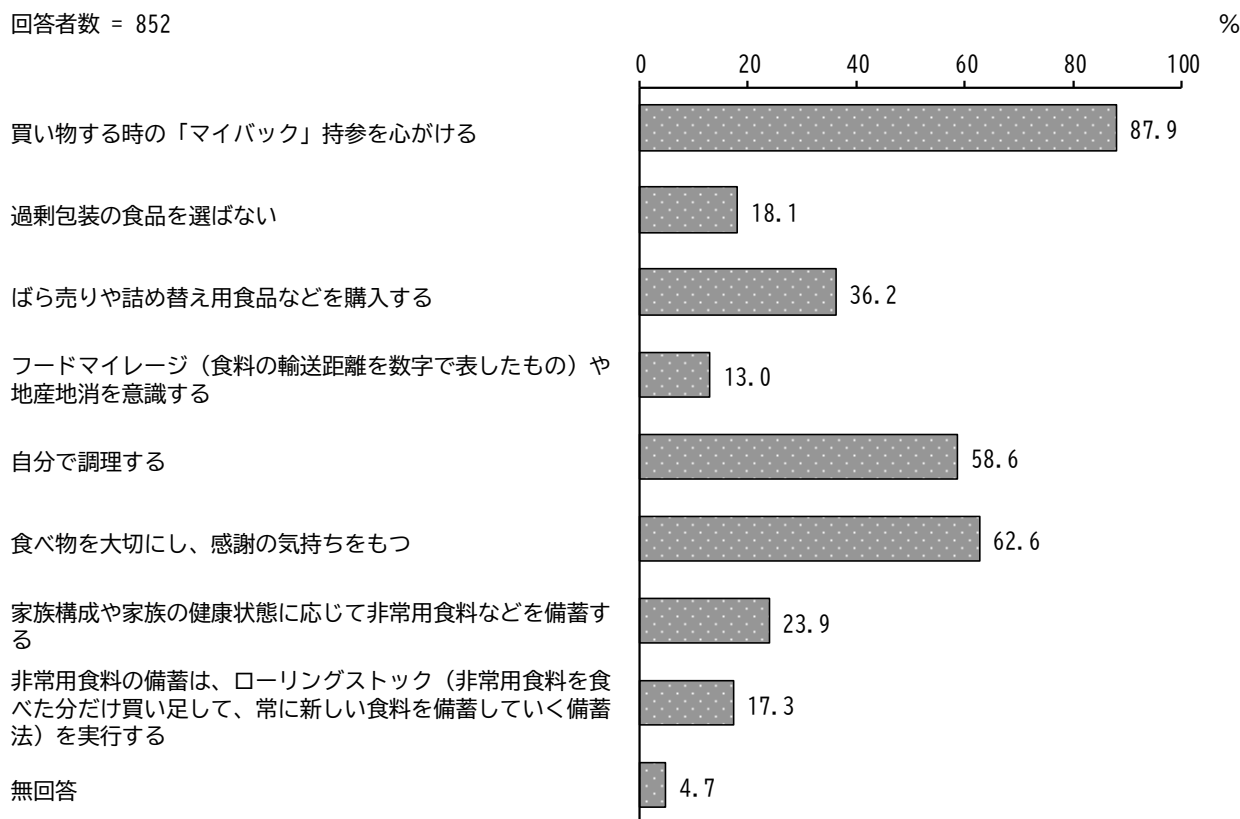
区分	早食いの方だ	食事の時間が 不規則になる	つい食べ過ぎ てしまう	テレビを見な がら食べる	おやつや夜食 をよく食べる	食事がわずら わしい	調理がわずら わしい	無回答
全 体	39.6	17.8	32.2	62.0	26.8	0.8	16.9	1.8
男性 20～29 歳	63.6	27.3	45.5	72.7	45.5	—	27.3	—
30～39 歳	47.8	34.8	43.5	52.2	47.8	—	13.0	—
40～49 歳	59.5	38.1	61.9	57.1	38.1	—	7.1	—
50～59 歳	44.4	33.3	31.5	63.0	18.5	—	11.1	1.9
60～64 歳	57.7	26.9	42.3	88.5	42.3	—	19.2	—
65～74 歳	42.0	6.2	25.9	66.7	16.0	—	6.2	1.2
75 歳以上	34.0	8.7	20.4	57.3	24.3	—	9.7	3.9
女性 20～29 歳	33.3	33.3	26.7	66.7	40.0	6.7	20.0	—
30～39 歳	40.9	31.8	34.1	47.7	27.3	2.3	34.1	—
40～49 歳	54.1	27.0	45.9	59.5	39.2	1.4	31.1	1.4
50～59 歳	32.8	23.9	32.8	67.2	31.3	1.5	32.8	1.5
60～64 歳	30.6	16.3	34.7	49.0	24.5	—	8.2	—
65～74 歳	39.6	10.9	29.7	74.3	23.8	2.0	14.9	2.0
75 歳以上	27.7	5.1	26.3	59.1	19.0	—	15.3	1.5

問 29 食に関する以下の取り組みのうち、あてはまるものに○を付けてください。(○はあてはまるものすべて)

【実践について】

「買い物する時の「マイバック」持参を心がける」の割合が 87.9%と最も高く、次いで「食べ物を大切にし、感謝の気持ちをもつ」の割合が 62.6%、「自分で調理する」の割合が 58.6%となっています。

回答者数 = 852



【性・年齢別】

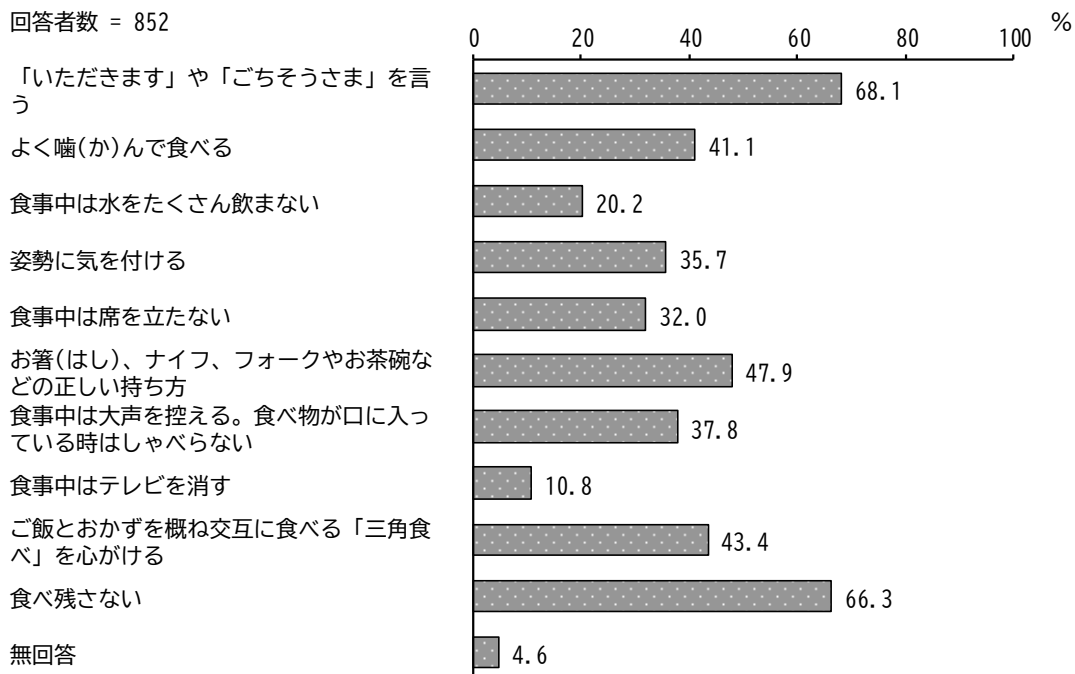
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性 30 歳以上で「自分で調理する」の割合が、女性 30～39 歳で「家族構成や家族の健康状態に応じて非常用食料などを備蓄する」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	買い物する時の「マイバック」持参を心がける	過剰包装の食品を選ばない	ばら売りや詰め替え用食品などを購入する	フードマイレージ(食料の輸送距離を数字で表したもの)や地産地消を意識する	自分で調理する	食ハ物を大切にし、感謝の気持ちをもつ	家族構成や家族の健康状態に応じて非常用食料などを備蓄する	非常用食料の備蓄は、ローリングストック(非常用食料を食べた分だけ買い足して、常に新しい食料を備蓄していく備蓄法)を実行する	無回答
全体	852	87.9	18.1	36.2	13.0	58.6	62.6	23.9	17.3	4.7
男性 20～29 歳	11	72.7	—	18.2	9.1	27.3	72.7	27.3	18.2	—
30～39 歳	23	91.3	4.3	30.4	13.0	30.4	60.9	13.0	8.7	4.3
40～49 歳	42	78.6	7.1	21.4	7.1	35.7	64.3	23.8	16.7	2.4
50～59 歳	54	83.3	9.3	18.5	1.9	22.2	51.9	7.4	9.3	1.9
60～64 歳	26	80.8	3.8	15.4	3.8	42.3	38.5	11.5	15.4	11.5
65～74 歳	81	75.3	16.0	28.4	11.1	21.0	51.9	13.6	12.3	8.6
75 歳以上	103	77.7	15.5	29.1	9.7	26.2	57.3	12.6	6.8	11.7
女性 20～29 歳	30	83.3	6.7	36.7	—	23.3	63.3	10.0	10.0	3.3
30～39 歳	44	95.5	6.8	43.2	4.5	72.7	75.0	54.5	27.3	—
40～49 歳	74	91.9	23.0	44.6	16.2	82.4	60.8	33.8	29.7	2.7
50～59 歳	67	97.0	20.9	44.8	16.4	77.6	61.2	29.9	22.4	1.5
60～64 歳	49	100.0	20.4	55.1	20.4	85.7	65.3	46.9	26.5	—
65～74 歳	101	98.0	24.8	42.6	16.8	90.1	66.3	21.8	16.8	2.0
75 歳以上	137	91.2	31.4	40.9	21.9	86.1	75.2	28.5	18.2	4.4

【作法（マナーやしつけ）について】・・・あなたやあなたの家庭で意識していること

「いただきます」や「ごちそうさま」を言う」の割合が 68.1%と最も高く、次いで「食べ残さない」の割合が 66.3%、「お箸(はし)、ナイフ、フォークやお茶碗などの正しい持ち方」の割合が 47.9%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 20～29 歳で「いただきます」や「ごちそうさま」を言うの割合が、女性 30～39 歳で「食事中は席を立たない」の割合が、女性 75 歳以上で「よく噛(か)んで食べる」の割合が高くなっています。

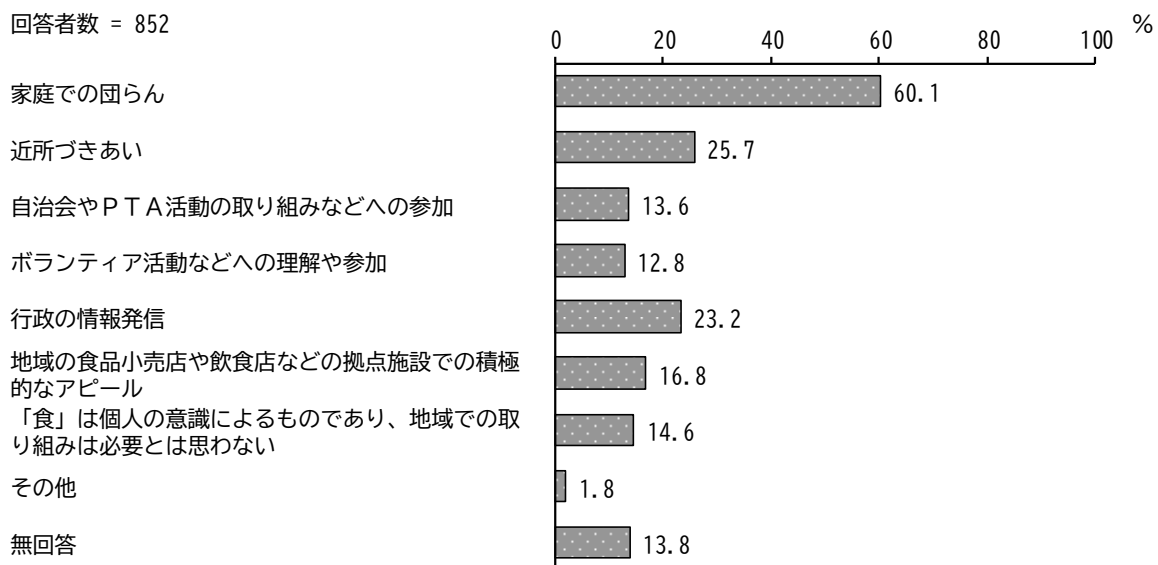
単位：%

区分	回答者数(件)	「いただきます」や「ごちそうさま」を言う	よく噛(か)んで食べる	食事中は水をたくさん飲まない	姿勢に気を付ける	食事中は席を立たない	お箸(はし)、ナイフ、フォークやお茶碗などの正しい持ち方	食事中は大声を控える。食べ物が口に入っている時はしゃべらない	食事中はテレビを消す	「ご飯とおかずを概ね交互に食べる」「三角食べ」を心がける	食へ残さない	無回答
全 体	852	68.1	41.1	20.2	35.7	32.0	47.9	37.8	10.8	43.4	66.3	4.6
男性 20～29 歳	11	90.9	27.3	18.2	36.4	18.2	63.6	54.5	—	18.2	72.7	—
30～39 歳	23	73.9	34.8	17.4	30.4	39.1	30.4	30.4	21.7	30.4	65.2	—
40～49 歳	42	69.0	23.8	14.3	19.0	26.2	42.9	33.3	11.9	19.0	81.0	—
50～59 歳	54	64.8	35.2	14.8	25.9	35.2	51.9	38.9	7.4	33.3	81.5	1.9
60～64 歳	26	53.8	19.2	11.5	19.2	15.4	30.8	30.8	—	30.8	53.8	3.8
65～74 歳	81	49.4	35.8	9.9	24.7	30.9	29.6	24.7	3.7	35.8	67.9	6.2
75 歳以上	103	62.1	38.8	23.3	36.9	28.2	41.7	36.9	10.7	49.5	58.3	9.7
女性 20～29 歳	30	86.7	43.3	23.3	16.7	26.7	60.0	36.7	3.3	36.7	70.0	—
30～39 歳	44	81.8	34.1	27.3	45.5	52.3	52.3	50.0	22.7	45.5	52.3	2.3
40～49 歳	74	79.7	44.6	13.5	48.6	44.6	62.2	37.8	21.6	39.2	68.9	1.4
50～59 歳	67	64.2	37.3	23.9	32.8	26.9	55.2	35.8	7.5	49.3	64.2	6.0
60～64 歳	49	83.7	44.9	28.6	42.9	32.7	53.1	38.8	18.4	42.9	77.6	2.0
65～74 歳	101	66.3	43.6	18.8	33.7	25.7	38.6	39.6	5.0	51.5	64.4	4.0
75 歳以上	137	69.3	59.9	26.3	48.9	33.6	59.9	45.3	13.1	57.7	64.2	5.8

【食育の推進について】

「家庭での団らん」の割合が60.1%と最も高く、次いで「近所づきあい」の割合が25.7%、「行政の情報発信」の割合が23.2%となっています。

回答者数 = 852



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 60～64 歳で「行政の情報発信」の割合が、30～39 歳で「家庭での団らん」の割合が高くなっています。

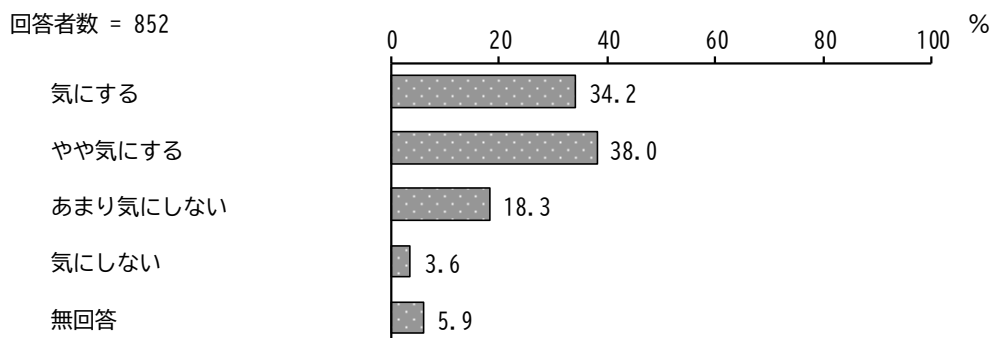
単位：%

区分	回答者数 (件)	家庭での団らん	近所つきあい	自治会やPTA活動の 取り組みへの参加	ボランティア活動などへの 理解や参加	行政の情報発信	地域の食品小売店や飲食店などの 拠点施設での積極的なアピール	「食」は個人の意識によるもので あり、地域での取り組みは必要と は思わない	その他	無回答
全 体	852	60.1	25.7	13.6	12.8	23.2	16.8	14.6	1.8	13.8
男性 20～29 歳	11	81.8	27.3	18.2	27.3	—	18.2	18.2	—	—
30～39 歳	23	82.6	30.4	13.0	8.7	26.1	21.7	8.7	4.3	4.3
40～49 歳	42	64.3	16.7	7.1	2.4	26.2	23.8	16.7	2.4	4.8
50～59 歳	54	61.1	29.6	9.3	14.8	29.6	14.8	14.8	1.9	7.4
60～64 歳	26	50.0	23.1	23.1	23.1	50.0	30.8	7.7	3.8	3.8
65～74 歳	81	44.4	21.0	13.6	12.3	17.3	14.8	18.5	4.9	19.8
75 歳以上	103	49.5	24.3	9.7	8.7	20.4	9.7	20.4	1.0	23.3
女性 20～29 歳	30	60.0	10.0	16.7	13.3	16.7	16.7	16.7	3.3	13.3
30～39 歳	44	90.9	22.7	13.6	9.1	25.0	36.4	6.8	4.5	—
40～49 歳	74	71.6	24.3	18.9	9.5	16.2	21.6	5.4	1.4	10.8
50～59 歳	67	58.2	20.9	9.0	11.9	26.9	23.9	16.4	—	6.0
60～64 歳	49	75.5	18.4	16.3	18.4	24.5	20.4	8.2	—	6.1
65～74 歳	101	67.3	30.7	11.9	16.8	27.7	8.9	17.8	1.0	8.9
75 歳以上	137	47.4	38.0	17.5	14.6	22.6	10.9	15.3	0.7	26.3

問 30 毎日の食事で、次の1～13についてどの程度気にしていますか？それぞれについて、「気にする」～「気にしない」のいずれかに○を記入してください。

量やカロリー

「やや気にする」の割合が38.0%と最も高く、次いで「気にする」の割合が34.2%、「あまり気にしない」の割合が18.3%となっています。



【性・年齢別】

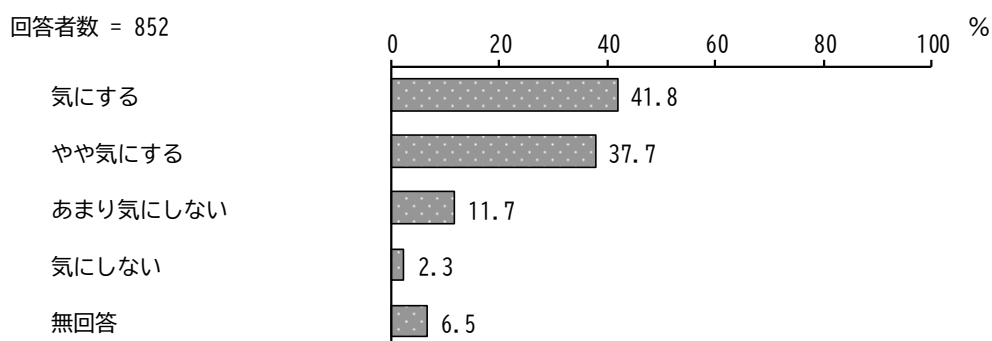
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～29歳で「あまり気にしない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	気にする	やや気にする	あまり気にしない	気にしない	無回答
全 体	852	34.2	38.0	18.3	3.6	5.9
男性 20～29 歳	11	9.1	27.3	45.5	18.2	—
30～39 歳	23	39.1	30.4	26.1	4.3	—
40～49 歳	42	23.8	50.0	9.5	11.9	4.8
50～59 歳	54	35.2	37.0	25.9	1.9	—
60～64 歳	26	23.1	38.5	30.8	3.8	3.8
65～74 歳	81	29.6	38.3	17.3	7.4	7.4
75 歳以上	103	26.2	30.1	31.1	1.9	10.7
女性 20～29 歳	30	43.3	43.3	10.0	—	3.3
30～39 歳	44	34.1	47.7	15.9	2.3	—
40～49 歳	74	39.2	36.5	18.9	1.4	4.1
50～59 歳	67	40.3	43.3	10.4	1.5	4.5
60～64 歳	49	44.9	44.9	6.1	—	4.1
65～74 歳	101	35.6	40.6	15.8	2.0	5.9
75 歳以上	137	36.5	32.8	15.3	5.8	9.5

栄養のバランス

「気にする」の割合が41.8%と最も高く、次いで「やや気にする」の割合が37.7%、「あまり気にしない」の割合が11.7%となっています。



【性・年齢別】

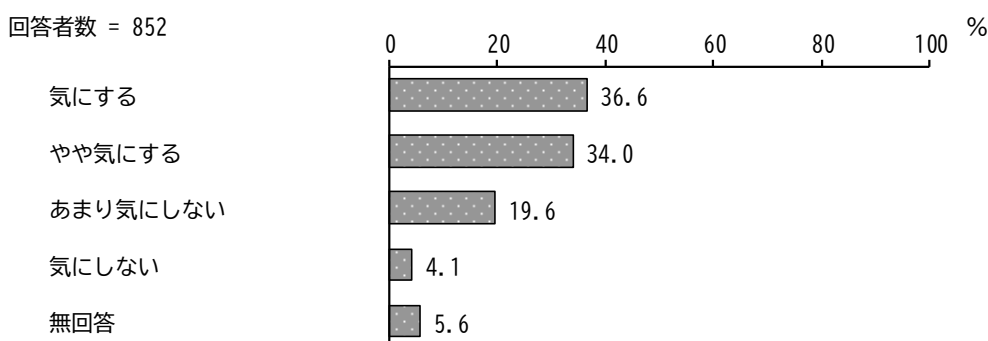
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～29歳で「気にしない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	気にする	やや気にする	あまり気にしない	気にしない	無回答
全体	852	41.8	37.7	11.7	2.3	6.5
男性 20～29歳	11	9.1	36.4	18.2	27.3	9.1
30～39歳	23	43.5	34.8	17.4	4.3	—
40～49歳	42	28.6	50.0	9.5	7.1	4.8
50～59歳	54	35.2	46.3	16.7	1.9	—
60～64歳	26	23.1	38.5	26.9	7.7	3.8
65～74歳	81	30.9	35.8	22.2	4.9	6.2
75歳以上	103	31.1	34.0	23.3	1.9	9.7
女性 20～29歳	30	36.7	50.0	6.7	3.3	3.3
30～39歳	44	47.7	43.2	6.8	—	2.3
40～49歳	74	51.4	33.8	10.8	—	4.1
50～59歳	67	56.7	32.8	6.0	—	4.5
60～64歳	49	51.0	42.9	—	—	6.1
65～74歳	101	46.5	40.6	6.9	—	5.9
75歳以上	137	48.9	31.4	5.8	2.2	11.7

うす味・減塩

「気にする」の割合が36.6%と最も高く、次いで「やや気にする」の割合が34.0%、「あまり気にしない」の割合が19.6%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性30～39歳、男性60～64歳で「あまり気にしない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	気にする	やや気にする	あまり気にしない	気にしない	無回答
全体	852	36.6	34.0	19.6	4.1	5.6
男性 20～29歳	11	—	45.5	18.2	36.4	—
30～39歳	23	30.4	17.4	47.8	4.3	—
40～49歳	42	23.8	35.7	28.6	7.1	4.8
50～59歳	54	20.4	40.7	27.8	9.3	1.9
60～64歳	26	7.7	38.5	42.3	7.7	3.8
65～74歳	81	37.0	35.8	16.0	6.2	4.9
75歳以上	103	35.9	26.2	22.3	5.8	9.7
女性 20～29歳	30	40.0	36.7	16.7	3.3	3.3
30～39歳	44	27.3	50.0	20.5	2.3	—
40～49歳	74	29.7	40.5	23.0	1.4	5.4
50～59歳	67	34.3	35.8	25.4	1.5	3.0
60～64歳	49	51.0	40.8	2.0	2.0	4.1
65～74歳	101	49.5	30.7	12.9	2.0	5.0
75歳以上	137	49.6	27.0	11.7	1.5	10.2

脂(あぶら)っこさ

「気にする」の割合が39.1%と最も高く、次いで「やや気にする」の割合が39.0%、「あまり気にしない」の割合が13.3%となっています。



【性・年齢別】

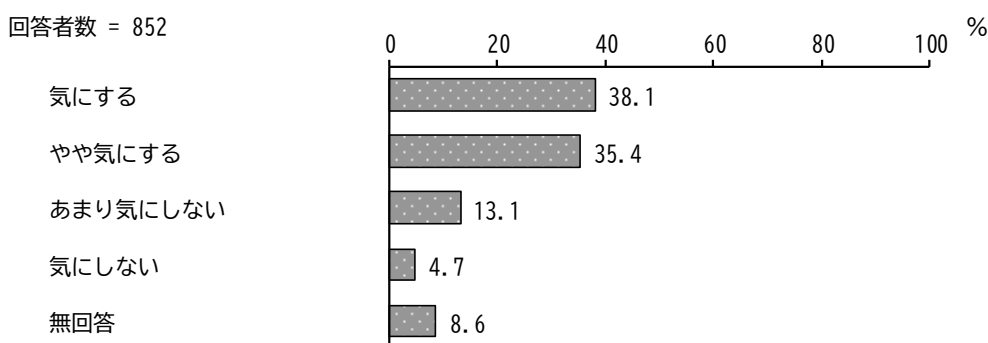
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性40～49歳で「やや気にする」の割合が、女性60～74歳で「気にする」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	気にする	やや気にする	あまり気にしない	気にしない	無回答
全 体	852	39.1	39.0	13.3	2.5	6.2
男性 20～29歳	11	27.3	45.5	9.1	18.2	—
30～39歳	23	26.1	47.8	26.1	—	—
40～49歳	42	21.4	45.2	23.8	4.8	4.8
50～59歳	54	22.2	44.4	25.9	7.4	—
60～64歳	26	15.4	42.3	26.9	11.5	3.8
65～74歳	81	33.3	43.2	13.6	2.5	7.4
75歳以上	103	29.1	35.9	21.4	2.9	10.7
女性 20～29歳	30	50.0	36.7	10.0	—	3.3
30～39歳	44	38.6	40.9	20.5	—	—
40～49歳	74	33.8	55.4	5.4	1.4	4.1
50～59歳	67	40.3	38.8	14.9	1.5	4.5
60～64歳	49	55.1	38.8	—	2.0	4.1
65～74歳	101	56.4	28.7	8.9	1.0	5.0
75歳以上	137	50.4	31.4	5.1	0.7	12.4

自分や家族の好み

「気にする」の割合が38.1%と最も高く、次いで「やや気にする」の割合が35.4%、「あまり気にしない」の割合が13.1%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性60～64歳で「やや気にする」の割合が、女性30～39歳で「気にする」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	気にする	やや気にする	あまり気にしない	気にしない	無回答
全体	852	38.1	35.4	13.1	4.7	8.6
男性 20～29歳	11	36.4	27.3	27.3	9.1	—
30～39歳	23	34.8	39.1	26.1	—	—
40～49歳	42	35.7	45.2	11.9	4.8	2.4
50～59歳	54	24.1	40.7	24.1	11.1	—
60～64歳	26	19.2	61.5	15.4	—	3.8
65～74歳	81	25.9	34.6	22.2	9.9	7.4
75歳以上	103	22.3	31.1	21.4	10.7	14.6
女性 20～29歳	30	46.7	30.0	16.7	3.3	3.3
30～39歳	44	56.8	31.8	11.4	—	—
40～49歳	74	55.4	29.7	8.1	1.4	5.4
50～59歳	67	61.2	28.4	3.0	—	7.5
60～64歳	49	51.0	40.8	2.0	2.0	4.1
65～74歳	101	39.6	34.7	13.9	2.0	9.9
75歳以上	137	33.6	37.2	5.8	5.1	18.2

彩り、見栄え

「やや気にする」の割合が36.2%と最も高く、次いで「あまり気にしない」の割合が29.6%、「気にする」の割合が17.4%となっています。



【性・年齢別】

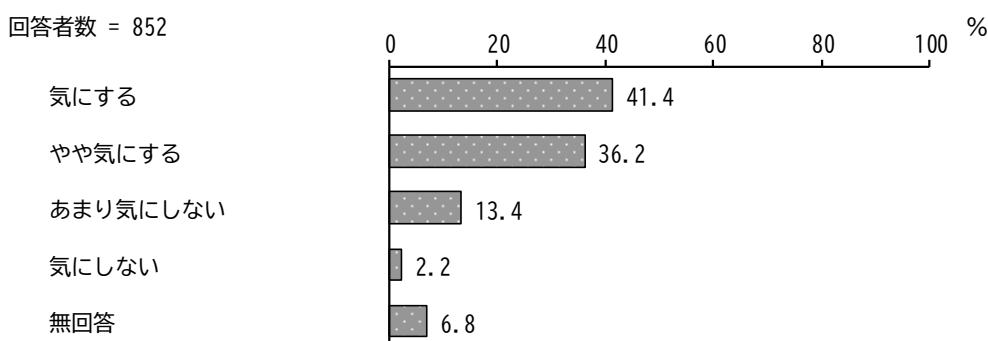
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性40～59歳で「あまり気にしない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	気にする	やや気にする	あまり気にしない	気にしない	無回答
全 体	852	17.4	36.2	29.6	8.9	8.0
男性 20～29歳	11	27.3	27.3	27.3	18.2	—
30～39歳	23	17.4	39.1	39.1	4.3	—
40～49歳	42	2.4	26.2	54.8	11.9	4.8
50～59歳	54	9.3	27.8	48.1	14.8	—
60～64歳	26	3.8	42.3	42.3	7.7	3.8
65～74歳	81	11.1	24.7	44.4	12.3	7.4
75歳以上	103	7.8	29.1	36.9	14.6	11.7
女性 20～29歳	30	16.7	36.7	23.3	20.0	3.3
30～39歳	44	22.7	40.9	34.1	2.3	—
40～49歳	74	24.3	52.7	14.9	2.7	5.4
50～59歳	67	29.9	37.3	25.4	3.0	4.5
60～64歳	49	22.4	46.9	18.4	6.1	6.1
65～74歳	101	17.8	48.5	16.8	7.9	8.9
75歳以上	137	24.8	30.7	19.7	7.3	17.5

値段（食費）

「気にする」の割合が41.4%と最も高く、次いで「やや気にする」の割合が36.2%、「あまり気にしない」の割合が13.4%となっています。



【性・年齢別】

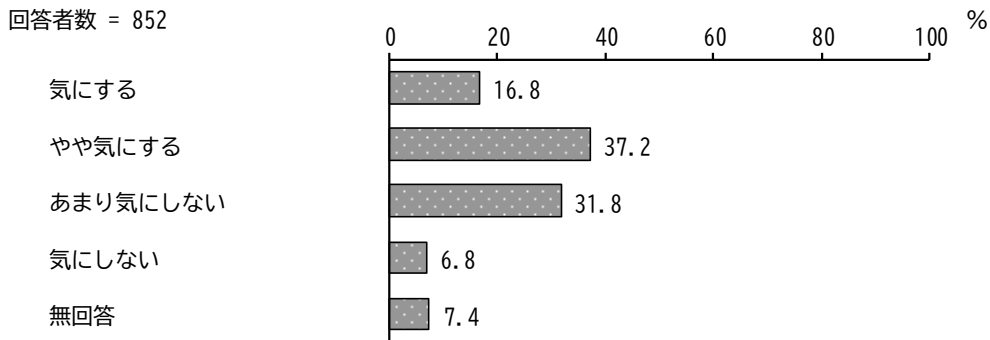
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～29歳、男性60～64歳で「やや気にする」の割合が、男性30～39歳、女性20～49歳で「気にする」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	気にする	やや気にする	あまり気にしない	気にしない	無回答
全 体	852	41.4	36.2	13.4	2.2	6.8
男性 20～29歳	11	27.3	54.5	9.1	9.1	—
30～39歳	23	56.5	34.8	8.7	—	—
40～49歳	42	47.6	33.3	11.9	2.4	4.8
50～59歳	54	50.0	29.6	16.7	3.7	—
60～64歳	26	30.8	53.8	11.5	—	3.8
65～74歳	81	29.6	45.7	13.6	3.7	7.4
75歳以上	103	21.4	36.9	27.2	5.8	8.7
女性 20～29歳	30	56.7	26.7	10.0	3.3	3.3
30～39歳	44	52.3	36.4	11.4	—	—
40～49歳	74	55.4	35.1	5.4	—	4.1
50～59歳	67	46.3	37.3	11.9	—	4.5
60～64歳	49	49.0	32.7	12.2	2.0	4.1
65～74歳	101	43.6	36.6	10.9	1.0	7.9
75歳以上	137	37.2	33.6	12.4	2.2	14.6

一日の品目数

「やや気にする」の割合が37.2%と最も高く、次いで「あまり気にしない」の割合が31.8%、「気にする」の割合が16.8%となっています。



【性・年齢別】

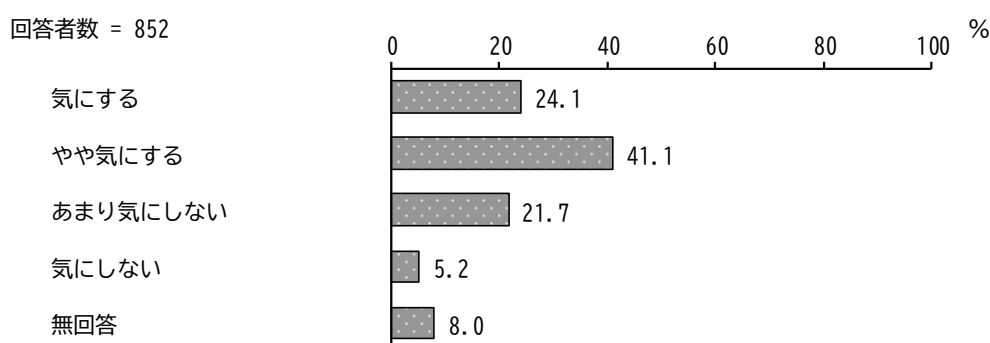
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性30～49歳、男性60～64歳で「あまり気にしない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	気にする	やや気にする	あまり気にしない	気にしない	無回答
全体	852	16.8	37.2	31.8	6.8	7.4
男性 20～29歳	11	—	18.2	45.5	36.4	—
30～39歳	23	—	30.4	47.8	21.7	—
40～49歳	42	2.4	28.6	54.8	9.5	4.8
50～59歳	54	5.6	38.9	46.3	9.3	—
60～64歳	26	3.8	30.8	50.0	11.5	3.8
65～74歳	81	6.2	32.1	44.4	7.4	9.9
75歳以上	103	13.6	31.1	31.1	10.7	13.6
女性 20～29歳	30	10.0	33.3	43.3	10.0	3.3
30～39歳	44	15.9	43.2	36.4	4.5	—
40～49歳	74	25.7	44.6	25.7	—	4.1
50～59歳	67	25.4	38.8	28.4	3.0	4.5
60～64歳	49	26.5	46.9	20.4	2.0	4.1
65～74歳	101	17.8	44.6	24.8	5.9	6.9
75歳以上	137	29.2	36.5	16.1	3.6	14.6

手軽さ

「やや気にする」の割合が41.1%と最も高く、次いで「気にする」の割合が24.1%、「あまり気にしない」の割合が21.7%となっています。



【性・年齢別】

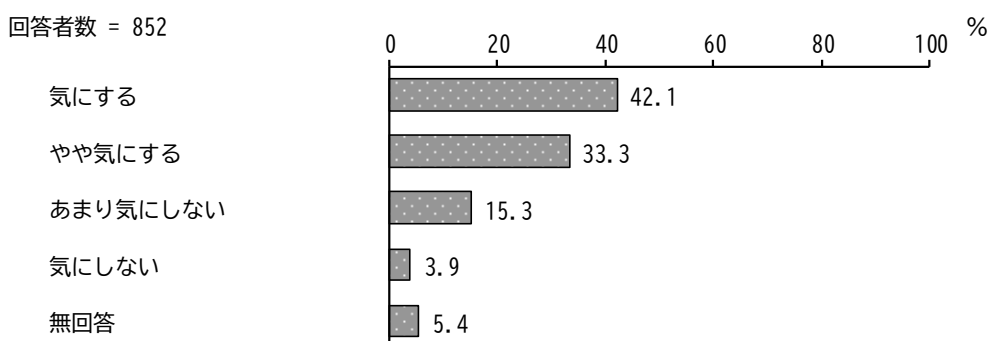
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～39歳、女性20～39歳で「気にする」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	気にする	やや気にする	あまり気にしない	気にしない	無回答
全 体	852	24.1	41.1	21.7	5.2	8.0
男性 20～29歳	11	54.5	18.2	27.3	—	—
30～39歳	23	39.1	47.8	13.0	—	—
40～49歳	42	19.0	45.2	21.4	7.1	7.1
50～59歳	54	24.1	42.6	22.2	11.1	—
60～64歳	26	19.2	30.8	38.5	3.8	7.7
65～74歳	81	4.9	35.8	42.0	8.6	8.6
75歳以上	103	7.8	35.9	35.0	7.8	13.6
女性 20～29歳	30	50.0	36.7	6.7	3.3	3.3
30～39歳	44	52.3	40.9	6.8	—	—
40～49歳	74	28.4	54.1	10.8	2.7	4.1
50～59歳	67	32.8	47.8	11.9	3.0	4.5
60～64歳	49	16.3	55.1	20.4	4.1	4.1
65～74歳	101	28.7	43.6	16.8	4.0	6.9
75歳以上	137	22.6	34.3	19.7	5.8	17.5

賞味期限や消費期限

「気にする」の割合が42.1%と最も高く、次いで「やや気にする」の割合が33.3%、「あまり気にしない」の割合が15.3%となっています。



【性・年齢別】

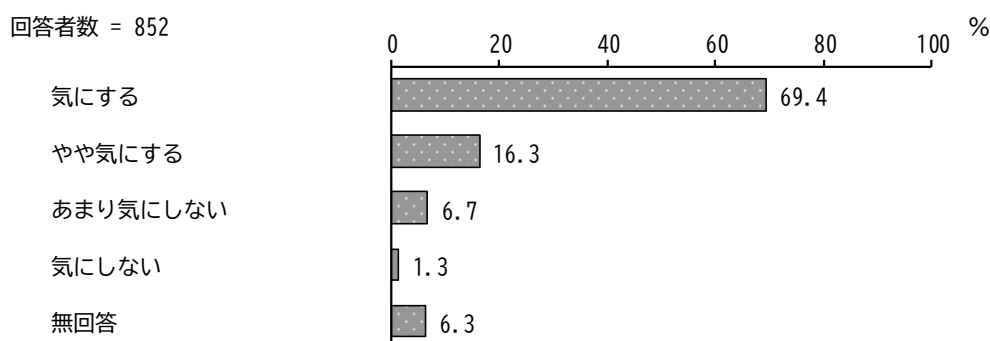
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性20～29歳で「気にする」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	気にする	やや気にする	あまり気にしない	気にしない	無回答
全 体	852	42.1	33.3	15.3	3.9	5.4
男性 20～29歳	11	45.5	18.2	9.1	27.3	—
30～39歳	23	34.8	34.8	21.7	8.7	—
40～49歳	42	23.8	40.5	19.0	11.9	4.8
50～59歳	54	33.3	40.7	22.2	1.9	1.9
60～64歳	26	38.5	30.8	15.4	11.5	3.8
65～74歳	81	43.2	30.9	13.6	6.2	6.2
75歳以上	103	38.8	32.0	17.5	2.9	8.7
女性 20～29歳	30	53.3	30.0	10.0	3.3	3.3
30～39歳	44	45.5	29.5	25.0	—	—
40～49歳	74	36.5	41.9	16.2	1.4	4.1
50～59歳	67	34.3	40.3	17.9	4.5	3.0
60～64歳	49	51.0	30.6	14.3	—	4.1
65～74歳	101	48.5	33.7	11.9	2.0	4.0
75歳以上	137	48.2	29.2	9.5	2.9	10.2

食中毒

「気にする」の割合が 69.4%と最も高く、次いで「やや気にする」の割合が 16.3%となっています。



【性・年齢別】

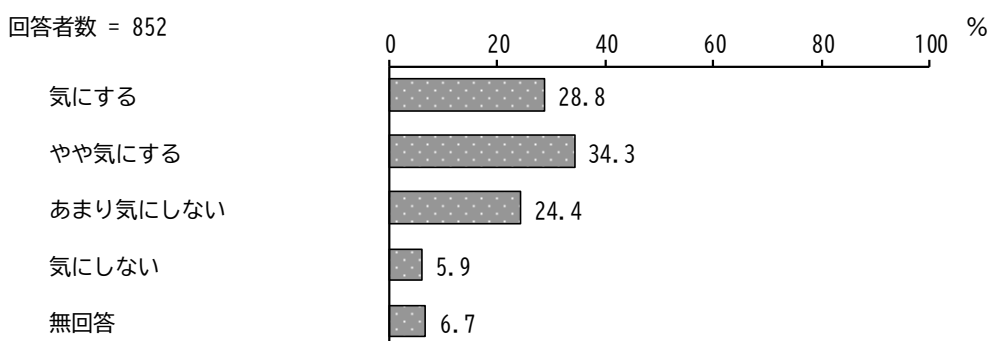
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 60～64 歳で「やや気にする」の割合が、女性 65～74 歳で「気にする」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	気にする	やや気にする	あまり気にしない	気にしない	無回答
全 体	852	69.4	16.3	6.7	1.3	6.3
男性 20～29 歳	11	72.7	9.1	—	18.2	—
30～39 歳	23	56.5	13.0	26.1	4.3	—
40～49 歳	42	59.5	28.6	9.5	—	2.4
50～59 歳	54	66.7	20.4	11.1	—	1.9
60～64 歳	26	50.0	38.5	7.7	—	3.8
65～74 歳	81	70.4	12.3	8.6	2.5	6.2
75 歳以上	103	58.3	16.5	10.7	2.9	11.7
女性 20～29 歳	30	70.0	13.3	13.3	—	3.3
30～39 歳	44	75.0	15.9	9.1	—	—
40～49 歳	74	70.3	16.2	8.1	—	5.4
50～59 歳	67	73.1	22.4	1.5	—	3.0
60～64 歳	49	79.6	16.3	—	—	4.1
65～74 歳	101	81.2	11.9	1.0	2.0	4.0
75 歳以上	137	70.1	12.4	3.6	0.7	13.1

食品表示

「やや気にする」の割合が34.3%と最も高く、次いで「気にする」の割合が28.8%、「あまり気にしない」の割合が24.4%となっています。



【性・年齢別】

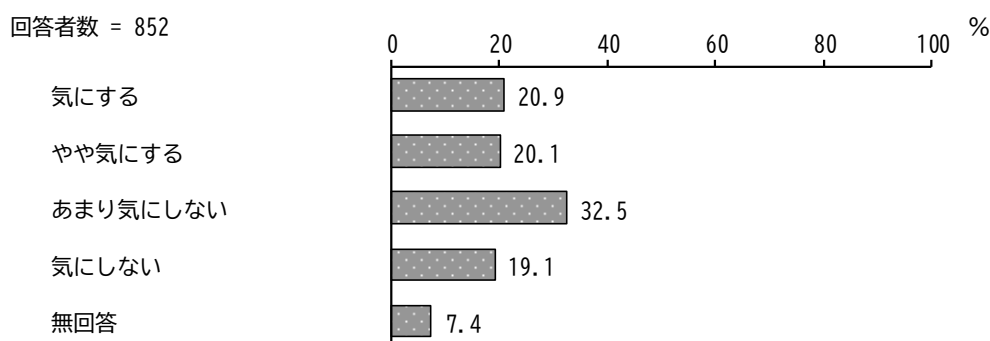
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～29歳で「気にしない」の割合が、女性60～64歳で「気にする」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	気にする	やや気にする	あまり気にしない	気にしない	無回答
全体	852	28.8	34.3	24.4	5.9	6.7
男性 20～29歳	11	36.4	—	27.3	36.4	—
30～39歳	23	21.7	21.7	43.5	13.0	—
40～49歳	42	21.4	31.0	33.3	9.5	4.8
50～59歳	54	16.7	37.0	37.0	7.4	1.9
60～64歳	26	11.5	46.2	23.1	15.4	3.8
65～74歳	81	34.6	34.6	21.0	3.7	6.2
75歳以上	103	29.1	34.0	22.3	4.9	9.7
女性 20～29歳	30	20.0	26.7	40.0	10.0	3.3
30～39歳	44	20.5	43.2	25.0	11.4	—
40～49歳	74	20.3	41.9	28.4	4.1	5.4
50～59歳	67	20.9	41.8	26.9	6.0	4.5
60～64歳	49	42.9	30.6	18.4	4.1	4.1
65～74歳	101	36.6	36.6	19.8	1.0	5.9
75歳以上	137	38.0	28.5	16.1	2.9	14.6

食物アレルギー

「あまり気にしない」の割合が32.5%と最も高く、次いで「気にする」の割合が20.9%、「やや気にする」の割合が20.1%となっています。



【性・年齢別】

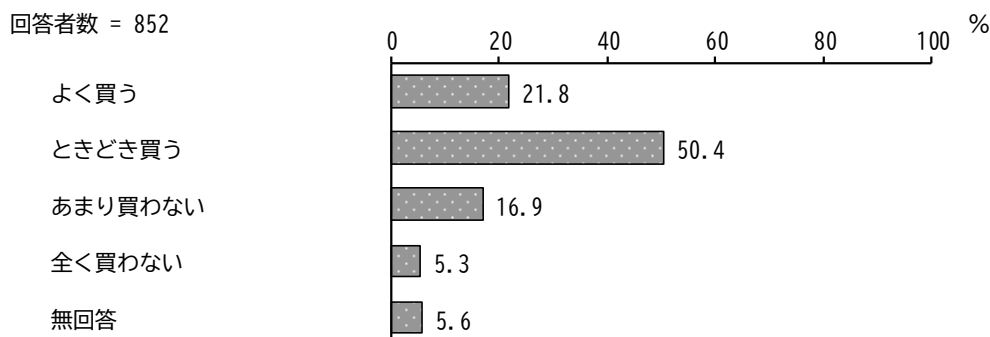
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～29歳で「気にしない」の割合が、男性50～59歳で「あまり気にしない」の割合が、女性60～64歳で「気にする」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	気にする	やや気にする	あまり気にしない	気にしない	無回答
全体	852	20.9	20.1	32.5	19.1	7.4
男性 20～29歳	11	36.4	18.2	9.1	36.4	—
30～39歳	23	13.0	21.7	34.8	30.4	—
40～49歳	42	19.0	11.9	40.5	23.8	4.8
50～59歳	54	20.4	9.3	48.1	20.4	1.9
60～64歳	26	—	15.4	46.2	34.6	3.8
65～74歳	81	12.3	28.4	33.3	18.5	7.4
75歳以上	103	13.6	22.3	27.2	24.3	12.6
女性 20～29歳	30	20.0	10.0	43.3	23.3	3.3
30～39歳	44	29.5	13.6	29.5	27.3	—
40～49歳	74	20.3	25.7	35.1	14.9	4.1
50～59歳	67	22.4	25.4	34.3	13.4	4.5
60～64歳	49	38.8	18.4	24.5	14.3	4.1
65～74歳	101	23.8	22.8	34.7	10.9	7.9
75歳以上	137	24.8	18.2	26.3	15.3	15.3

問 31 あなたの家庭では、川西や近隣で栽培された野菜（地場産野菜）を買うことはありますか。（○は1つ）

「ときどき買う」の割合が50.4%と最も高く、次いで「よく買う」の割合が21.8%、「あまり買わない」の割合が16.9%となっています。



【性・年齢別】

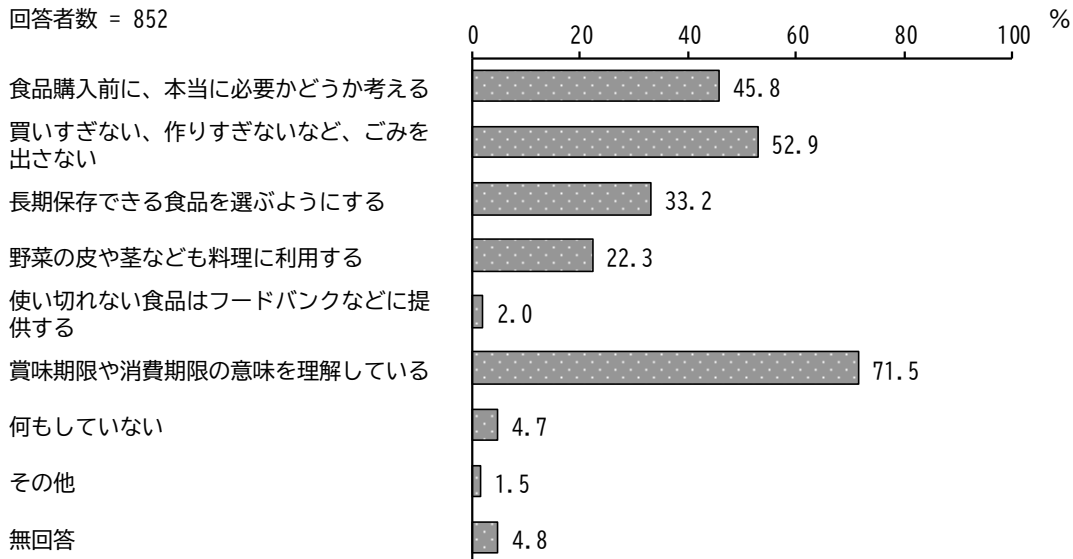
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性30～59歳、女性20～39歳で「あまり買わない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	よく買う	ときどき買う	あまり買わない	全く買わない	無回答
全 体	852	21.8	50.4	16.9	5.3	5.6
男性 20～29 歳	11	18.2	54.5	9.1	18.2	—
30～39 歳	23	8.7	34.8	43.5	13.0	—
40～49 歳	42	7.1	52.4	33.3	2.4	4.8
50～59 歳	54	14.8	35.2	33.3	16.7	—
60～64 歳	26	23.1	46.2	23.1	3.8	3.8
65～74 歳	81	22.2	49.4	17.3	4.9	6.2
75 歳以上	103	16.5	55.3	11.7	5.8	10.7
女性 20～29 歳	30	10.0	43.3	30.0	13.3	3.3
30～39 歳	44	11.4	50.0	29.5	9.1	—
40～49 歳	74	20.3	55.4	17.6	2.7	4.1
50～59 歳	67	26.9	49.3	11.9	6.0	6.0
60～64 歳	49	28.6	53.1	12.2	—	6.1
65～74 歳	101	31.7	53.5	10.9	—	4.0
75 歳以上	137	29.9	52.6	5.8	2.9	8.8

問 32 食品ロス削減のために何らかの行動をしていますか。(〇はあてはまるものすべて)

「賞味期限や消費期限の意味を理解している」の割合が71.5%と最も高く、次いで「買いすぎない、作りすぎないなど、ごみを出さない」の割合が52.9%、「食品購入前に、本当に必要かどうか考える」の割合が45.8%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 30～39 歳で「長期保存できる食品を選ぶようにする」の割合が、女性 60～64 歳で「買いすぎない、作りすぎないなど、ごみを出さない」「食品購入前に、本当に必要かどうか考える」の割合が高くなっています。

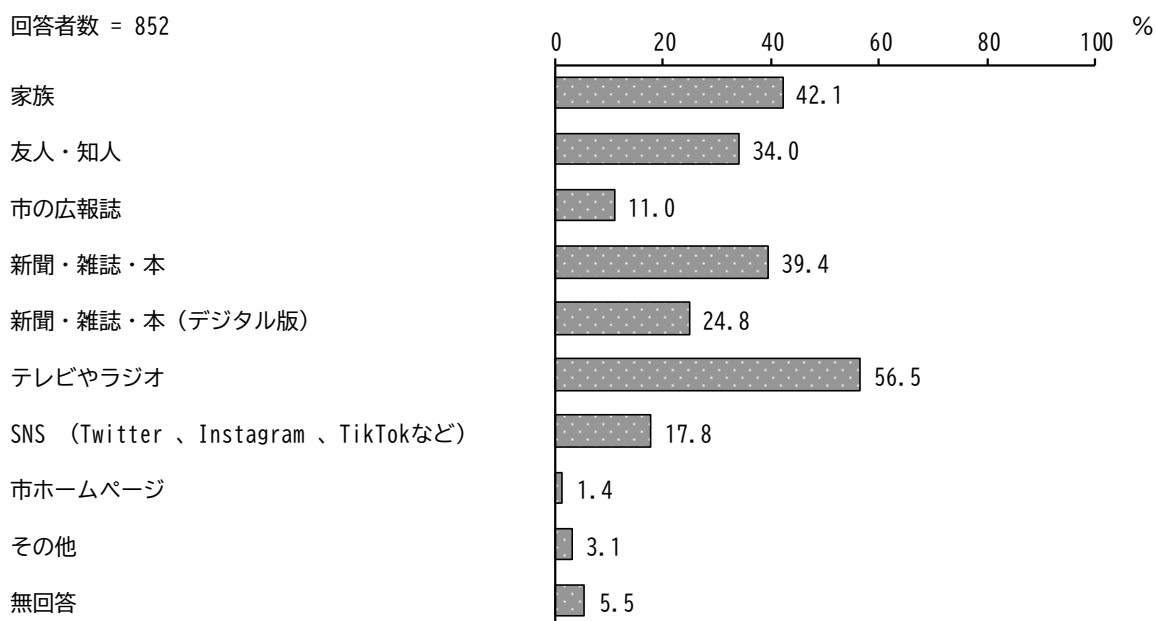
単位：%

区分	回答者数(件)	食品購入前に、本当に必要かどうか考える	買いすぎない、作りすぎないなど、ごみを出さない	長期保存できる食品を選ぶようにする	野菜の皮や茎なども料理に利用する	使い切れない食品はフードバンクなどに提供する	賞味期限や消費期限の意味を理解している	何もしていない	その他	無回答
全体	852	45.8	52.9	33.2	22.3	2.0	71.5	4.7	1.5	4.8
男性 20～29 歳	11	36.4	63.6	27.3	9.1	9.1	63.6	9.1	—	—
30～39 歳	23	47.8	52.2	52.2	13.0	4.3	73.9	—	—	—
40～49 歳	42	38.1	50.0	26.2	9.5	—	61.9	9.5	2.4	4.8
50～59 歳	54	50.0	40.7	24.1	22.2	5.6	72.2	9.3	3.7	—
60～64 歳	26	19.2	34.6	23.1	15.4	—	61.5	19.2	3.8	3.8
65～74 歳	81	39.5	44.4	27.2	17.3	1.2	70.4	3.7	2.5	6.2
75 歳以上	103	43.7	46.6	28.2	17.5	1.0	68.0	7.8	—	10.7
女性 20～29 歳	30	30.0	43.3	33.3	26.7	—	63.3	10.0	—	3.3
30～39 歳	44	50.0	54.5	31.8	25.0	—	72.7	6.8	4.5	—
40～49 歳	74	45.9	63.5	41.9	17.6	—	67.6	—	—	4.1
50～59 歳	67	46.3	61.2	29.9	25.4	3.0	70.1	4.5	1.5	3.0
60～64 歳	49	59.2	71.4	30.6	24.5	2.0	67.3	2.0	2.0	4.1
65～74 歳	101	50.5	51.5	39.6	26.7	3.0	80.2	2.0	—	5.0
75 歳以上	137	49.6	56.9	38.0	31.4	1.5	78.8	1.5	2.2	5.8

問 33 食に関する情報は何かから得ることが多いですか。(〇はあてはまるものすべて)

「テレビやラジオ」の割合が56.5%と最も高く、次いで「家族」の割合が42.1%、「新聞・雑誌・本」の割合が39.4%となっています。

回答者数 = 852



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～39歳、女性20～49歳で「SNS (Twitter、Instagram、TikTok など)」の割合が、20～29歳で「家族」の割合が高くなっています。

単位：%

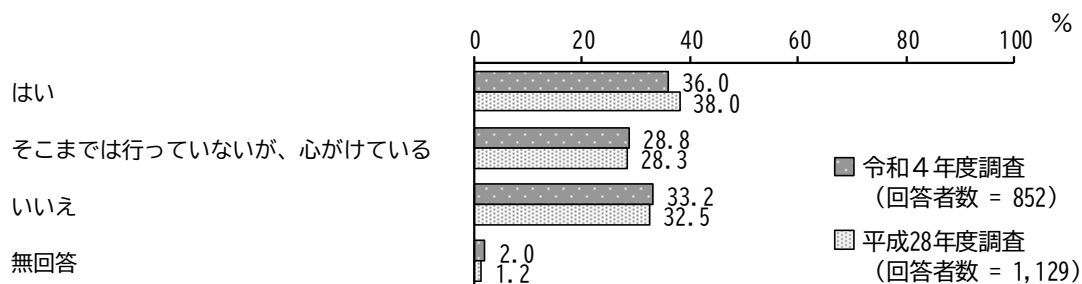
区分	回答者数 (件)	家族	友人・知人	市の広報誌	新聞・雑誌・本	新聞・雑誌・本 (デジタル版)	テレビやラジオ	SNS (Twitter、Instagram、TikTok など)	市ホームページ	その他	無回答
全体	852	42.1	34.0	11.0	39.4	24.8	56.5	17.8	1.4	3.1	5.5
男性 20～29歳	11	72.7	36.4	—	—	—	27.3	36.4	—	18.2	—
30～39歳	23	47.8	26.1	17.4	8.7	13.0	47.8	39.1	4.3	—	4.3
40～49歳	42	64.3	21.4	4.8	26.2	16.7	28.6	23.8	—	4.8	7.1
50～59歳	54	61.1	24.1	1.9	20.4	33.3	50.0	16.7	1.9	7.4	3.7
60～64歳	26	38.5	15.4	—	38.5	23.1	61.5	19.2	—	—	7.7
65～74歳	81	54.3	28.4	8.6	39.5	22.2	66.7	6.2	1.2	4.9	3.7
75歳以上	103	45.6	20.4	14.6	50.5	25.2	54.4	2.9	—	1.9	9.7
女性 20～29歳	30	70.0	30.0	—	6.7	3.3	43.3	63.3	—	13.3	3.3
30～39歳	44	45.5	31.8	11.4	18.2	22.7	47.7	47.7	—	4.5	—
40～49歳	74	33.8	37.8	14.9	29.7	28.4	48.6	40.5	2.7	1.4	6.8
50～59歳	67	28.4	34.3	7.5	37.3	23.9	58.2	26.9	—	4.5	3.0
60～64歳	49	30.6	36.7	24.5	44.9	28.6	59.2	20.4	—	—	4.1
65～74歳	101	30.7	44.6	11.9	53.5	25.7	72.3	5.0	2.0	1.0	4.0
75歳以上	137	33.6	51.1	13.1	59.1	31.4	64.2	2.2	2.9	0.7	8.0

5 運動について

問 34 1回30分以上の運動を週2回以上行いますか。(○は1つ)

「はい」の割合が36.0%と最も高く、次いで「いいえ」の割合が33.2%、「そこまでは行っていないが、心がけている」の割合が28.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

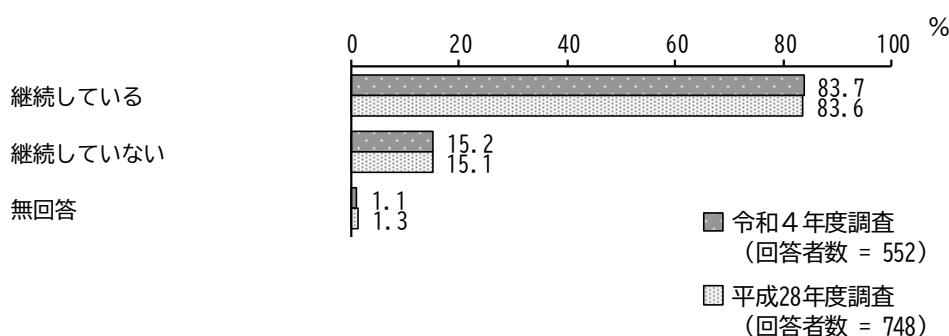
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性40～49歳、女性20～39歳で「いいえ」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	はい	そこまでは行っていないが、心がけている	いいえ	無回答
全 体	852	36.0	28.8	33.2	2.0
男性 20～29 歳	11	36.4	18.2	45.5	—
30～39 歳	23	26.1	39.1	34.8	—
40～49 歳	42	23.8	26.2	50.0	—
50～59 歳	54	35.2	35.2	27.8	1.9
60～64 歳	26	46.2	30.8	23.1	—
65～74 歳	81	51.9	27.2	19.8	1.2
75 歳以上	103	48.5	19.4	30.1	1.9
女性 20～29 歳	30	13.3	23.3	63.3	—
30～39 歳	44	13.6	20.5	65.9	—
40～49 歳	74	14.9	33.8	47.3	4.1
50～59 歳	67	34.3	29.9	34.3	1.5
60～64 歳	49	42.9	34.7	18.4	4.1
65～74 歳	101	39.6	31.7	27.7	1.0
75 歳以上	137	40.9	29.9	25.5	3.6

問 34-1 1年以上継続していますか。(○は1つ)

「継続している」の割合が83.7%、「継続していない」の割合が15.2%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性20～39歳で「継続していない」の割合が高くなっています。

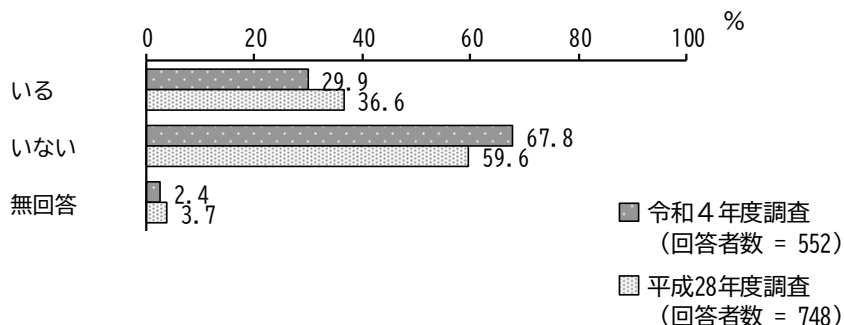
単位：%

区分	回答者数(件)	継続している	継続していない	無回答
全 体	552	83.7	15.2	1.1
男性 20～29 歳	6	83.3	16.7	—
30～39 歳	15	86.7	13.3	—
40～49 歳	21	85.7	14.3	—
50～59 歳	38	84.2	15.8	—
60～64 歳	20	80.0	20.0	—
65～74 歳	64	85.9	14.1	—
75 歳以上	70	88.6	10.0	1.4
女性 20～29 歳	11	72.7	27.3	—
30～39 歳	15	73.3	26.7	—
40～49 歳	36	80.6	19.4	—
50～59 歳	43	76.7	20.9	2.3
60～64 歳	38	84.2	15.8	—
65～74 歳	72	83.3	16.7	—
75 歳以上	97	86.6	10.3	3.1

問 34-2 一緒に行っている仲間はいますか。(○は1つ)

「いる」の割合が29.9%、「いない」の割合が67.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「いない」の割合が増加しています。一方、「いる」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性40～64歳で「いない」の割合が、女性60～64歳で「いる」の割合が高くなっています。

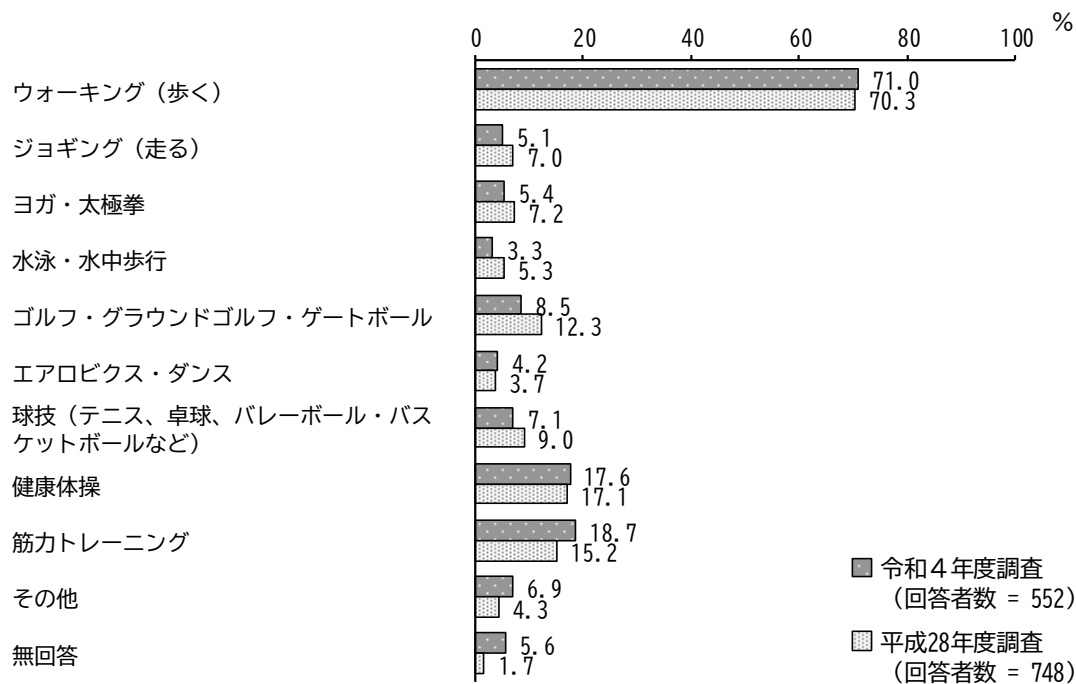
単位：%

区分	回答者数(件)	いる	いない	無回答
全 体	552	29.9	67.8	2.4
男性 20～29 歳	6	—	83.3	16.7
30～39 歳	15	26.7	73.3	—
40～49 歳	21	19.0	81.0	—
50～59 歳	38	15.8	84.2	—
60～64 歳	20	20.0	80.0	—
65～74 歳	64	31.3	65.6	3.1
75 歳以上	70	32.9	64.3	2.9
女性 20～29 歳	11	27.3	72.7	—
30～39 歳	15	33.3	66.7	—
40～49 歳	36	25.0	72.2	2.8
50～59 歳	43	20.9	74.4	4.7
60～64 歳	38	44.7	52.6	2.6
65～74 歳	72	27.8	69.4	2.8
75 歳以上	97	39.2	58.8	2.1

問 34-3 どのようなスポーツや運動をしていますか。また、それはどこで行っていますか。(〇はあてはまるものすべて)

「ウォーキング（歩く）」の割合が71.0%と最も高く、次いで「筋力トレーニング」の割合が18.7%、「健康体操」の割合が17.6%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性 30～39 歳で「筋力トレーニング」の割合が、女性 65 歳以上で「健康体操」の割合が高くなっています。

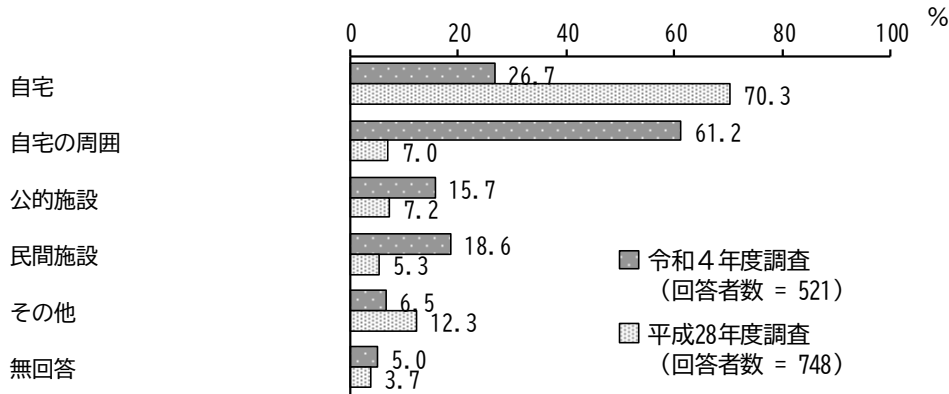
単位：%

区分	回答者数(件)	ウォーキング(歩く)	ジョギング(走る)	ヨガ・太極拳	水泳・水中歩行	ゴルフ・グラウンドゴルフ・ゲートボール	エアロビクス・ダンス	球技(テニス、卓球、バレーボール・バスケットボールなど)	健康体操	筋力トレーニング	その他	無回答
全 体	552	71.0	5.1	5.4	3.3	8.5	4.2	7.1	17.6	18.7	6.9	5.6
男性 20～29 歳	6	100.0	—	—	—	—	—	16.7	—	66.7	—	—
30～39 歳	15	53.3	40.0	—	—	13.3	—	13.3	13.3	26.7	6.7	—
40～49 歳	21	76.2	9.5	—	9.5	4.8	—	9.5	9.5	23.8	19.0	—
50～59 歳	38	73.7	10.5	—	2.6	7.9	—	7.9	18.4	28.9	10.5	5.3
60～64 歳	20	65.0	20.0	—	10.0	20.0	—	5.0	10.0	30.0	15.0	—
65～74 歳	64	76.6	4.7	1.6	4.7	18.8	1.6	4.7	9.4	10.9	9.4	4.7
75 歳以上	70	74.3	1.4	—	—	18.6	1.4	7.1	18.6	11.4	4.3	10.0
女性 20～29 歳	11	63.6	9.1	9.1	—	9.1	18.2	9.1	9.1	18.2	—	—
30～39 歳	15	73.3	13.3	13.3	—	—	—	6.7	13.3	40.0	20.0	—
40～49 歳	36	58.3	—	16.7	—	2.8	13.9	8.3	2.8	22.2	11.1	2.8
50～59 歳	43	74.4	4.7	9.3	—	7.0	7.0	7.0	20.9	23.3	2.3	—
60～64 歳	38	73.7	2.6	7.9	2.6	5.3	10.5	7.9	10.5	10.5	2.6	2.6
65～74 歳	72	73.6	1.4	11.1	6.9	—	4.2	5.6	27.8	18.1	4.2	5.6
75 歳以上	97	66.0	1.0	5.2	4.1	5.2	4.1	7.2	28.9	13.4	5.2	11.3

どこで

「自宅の周囲」の割合が 61.2%と最も高く、次いで「自宅」の割合が 26.7%、「民間施設」の割合が 18.6%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「自宅の周囲」「公的施設」「民間施設」の割合が増加しています。一方、「自宅」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性 30～39 歳で「自宅の周囲」の割合が高くなっています。

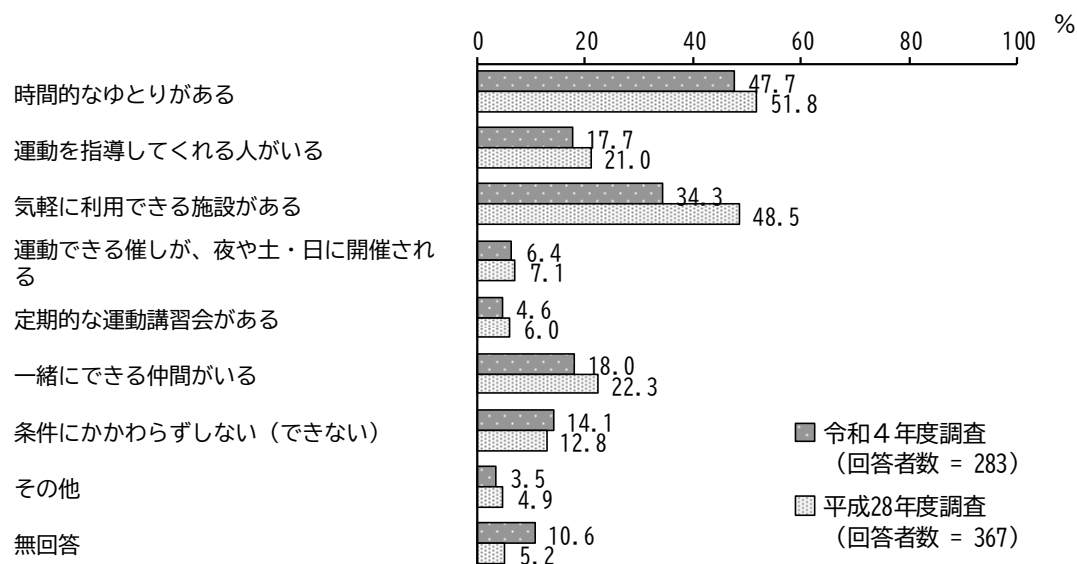
単位：%

区分	回答者数 (件)	自宅	自宅の周囲	公的施設	民間施設	その他	無回答
全 体	521	26.7	61.2	15.7	18.6	6.5	5.0
男性 20～29 歳	6	66.7	50.0	33.3	—	—	16.7
30～39 歳	15	40.0	60.0	20.0	26.7	6.7	6.7
40～49 歳	21	33.3	52.4	14.3	4.8	9.5	4.8
50～59 歳	36	38.9	66.7	11.1	11.1	2.8	2.8
60～64 歳	20	25.0	60.0	20.0	15.0	—	10.0
65～74 歳	61	19.7	67.2	11.5	23.0	8.2	1.6
75 歳以上	63	20.6	63.5	7.9	23.8	14.3	3.2
女性 20～29 歳	11	27.3	63.6	18.2	27.3	—	9.1
30～39 歳	15	33.3	73.3	6.7	13.3	13.3	6.7
40～49 歳	35	20.0	45.7	11.4	20.0	17.1	2.9
50～59 歳	43	32.6	65.1	9.3	16.3	7.0	4.7
60～64 歳	37	13.5	51.4	21.6	13.5	—	16.2
65～74 歳	68	29.4	67.6	22.1	16.2	4.4	—
75 歳以上	86	24.4	59.3	22.1	24.4	2.3	7.0

問 34-4 どのような条件があれば運動しようと思いますか。(〇は3つまで)

「時間的なゆとりがある」の割合が47.7%と最も高く、次いで「気軽に利用できる施設がある」の割合が34.3%、「一緒にできる仲間がいる」の割合が18.0%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「気軽に利用できる施設がある」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性30～39歳、男性50～59歳で「時間的なゆとりがある」の割合が高くなっています。

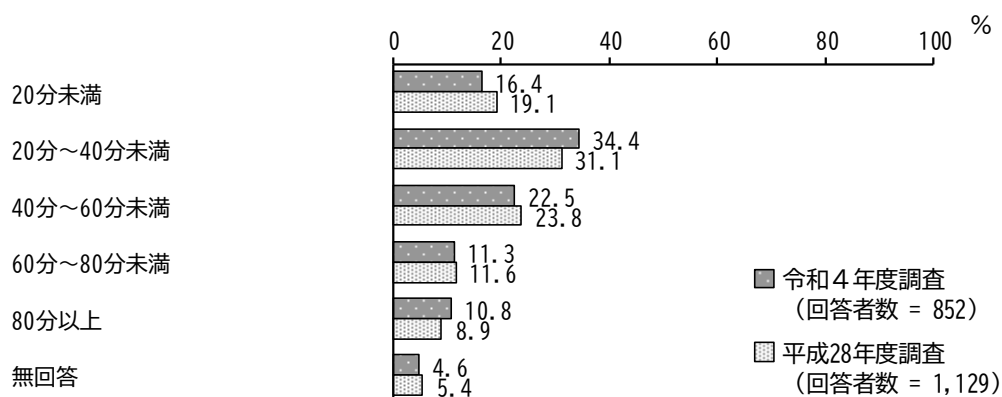
単位：%

区分	回答者数(件)	時間的なゆとりがある	運動を指導してくれる人がある	気軽に利用できる施設がある	運動できる催しが、夜や土・日に開催される	定期的な運動講習会がある	一緒にできる仲間がいる	条件にかかわらずしない(できない)	その他	無回答
全体	283	47.7	17.7	34.3	6.4	4.6	18.0	14.1	3.5	10.6
男性 20～29歳	5	60.0	—	20.0	20.0	—	40.0	20.0	—	—
30～39歳	8	87.5	25.0	25.0	12.5	—	37.5	—	—	—
40～49歳	21	61.9	4.8	33.3	—	9.5	14.3	9.5	4.8	9.5
50～59歳	15	93.3	20.0	46.7	20.0	—	13.3	—	—	—
60～64歳	6	66.7	—	66.7	—	—	16.7	—	16.7	—
65～74歳	16	18.8	18.8	31.3	—	—	25.0	25.0	6.3	12.5
75歳以上	31	12.9	12.9	19.4	—	3.2	6.5	38.7	3.2	22.6
女性 20～29歳	19	78.9	10.5	21.1	5.3	—	21.1	5.3	—	—
30～39歳	29	72.4	34.5	58.6	13.8	3.4	20.7	3.4	3.4	6.9
40～49歳	35	60.0	17.1	37.1	14.3	8.6	22.9	5.7	2.9	5.7
50～59歳	23	82.6	17.4	43.5	8.7	4.3	17.4	—	4.3	4.3
60～64歳	9	33.3	—	33.3	11.1	—	22.2	—	—	33.3
65～74歳	28	17.9	32.1	42.9	—	10.7	17.9	17.9	—	10.7
75歳以上	35	8.6	14.3	17.1	—	5.7	14.3	28.6	8.6	22.9

問 35 日常生活において、1日に歩く時間は合計何分ぐらいですか。(○は1つ)

「20分～40分未満」の割合が34.4%と最も高く、次いで「40分～60分未満」の割合が22.5%、「20分未満」の割合が16.4%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

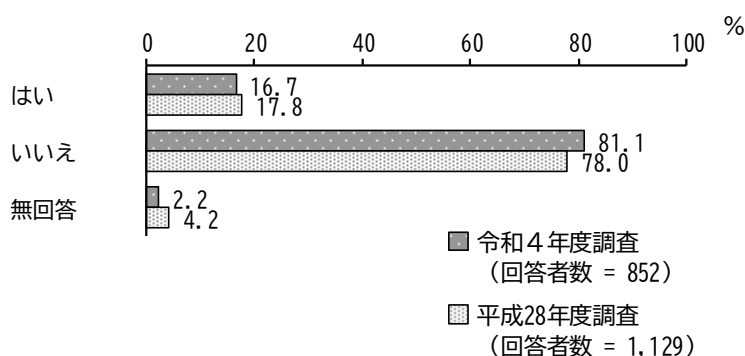
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～29歳、女性30～39歳で「20分～40分未満」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	20分未満	20分～40分未満	40分～60分未満	60分～80分未満	80分以上	無回答
全 体	852	16.4	34.4	22.5	11.3	10.8	4.6
男性 20～29歳	11	—	54.5	45.5	—	—	—
30～39歳	23	4.3	30.4	17.4	26.1	21.7	—
40～49歳	42	7.1	26.2	35.7	9.5	21.4	—
50～59歳	54	25.9	25.9	20.4	14.8	13.0	—
60～64歳	26	15.4	19.2	19.2	19.2	23.1	3.8
65～74歳	81	9.9	30.9	25.9	12.3	13.6	7.4
75歳以上	103	22.3	34.0	15.5	16.5	3.9	7.8
女性 20～29歳	30	20.0	43.3	26.7	—	10.0	—
30～39歳	44	15.9	50.0	18.2	4.5	11.4	—
40～49歳	74	18.9	37.8	14.9	8.1	16.2	4.1
50～59歳	67	14.9	29.9	23.9	10.4	17.9	3.0
60～64歳	49	10.2	28.6	22.4	14.3	16.3	8.2
65～74歳	101	19.8	37.6	23.8	9.9	7.9	1.0
75歳以上	137	16.8	37.2	24.8	10.2	1.5	9.5

問 36 この1年間に転んだことがありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が16.7%、「いいえ」の割合が81.1%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～39歳で「いいえ」の割合が、男性75歳以上で「はい」の割合が高くなっています。

単位：%

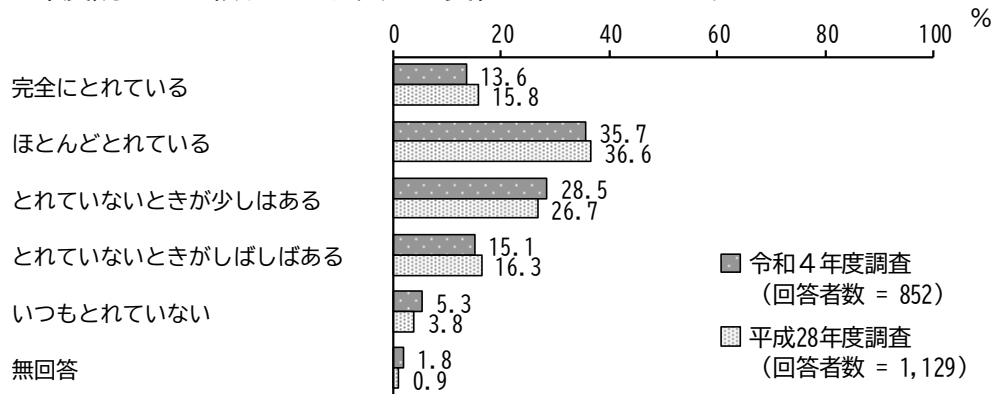
区分	回答者数(件)	はい	いいえ	無回答
全 体	852	16.7	81.1	2.2
男性 20～29 歳	11	—	100.0	—
30～39 歳	23	—	100.0	—
40～49 歳	42	23.8	76.2	—
50～59 歳	54	9.3	90.7	—
60～64 歳	26	19.2	80.8	—
65～74 歳	81	14.8	84.0	1.2
75 歳以上	103	28.2	68.9	2.9
女性 20～29 歳	30	26.7	73.3	—
30～39 歳	44	6.8	93.2	—
40～49 歳	74	12.2	83.8	4.1
50～59 歳	67	10.4	86.6	3.0
60～64 歳	49	16.3	79.6	4.1
65～74 歳	101	14.9	85.1	—
75 歳以上	137	21.2	73.7	5.1

6 休養・こころの健康づくりについて

問 37 睡眠による休養が十分にとれていますか。(○は1つ)

「ほとんどとれている」の割合が 35.7%と最も高く、次いで「とれていないときが少しはある」の割合が 28.5%、「とれていないときがしばしばある」の割合が 15.1%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 20～29 歳で「とれていないときが少しはある」の割合が、男性 50～59 歳で「とれていないときがしばしばある」の割合が、男性 60～64 歳で「ほとんどとれている」の割合が高くなっています。

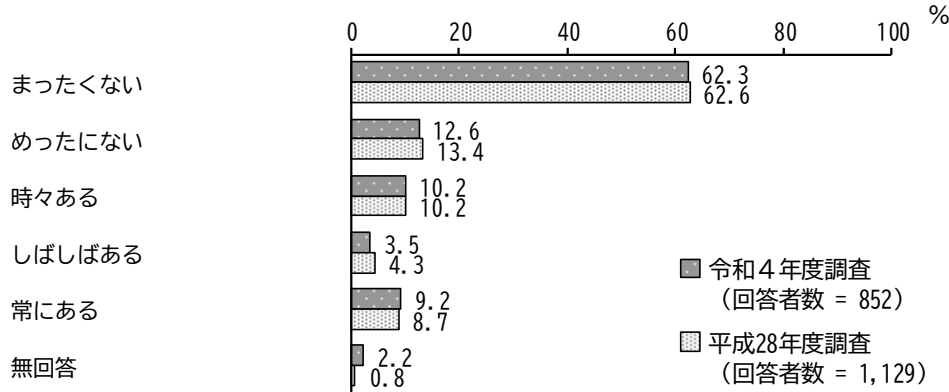
単位：%

区分	回答者数(件)	完全にとれている	ほとんどとれている	とれていないときが少しはある	とれていないときがしばしばある	いつもとれていない	無回答
全体	852	13.6	35.7	28.5	15.1	5.3	1.8
男性 20～29 歳	11	9.1	27.3	45.5	18.2	—	—
30～39 歳	23	8.7	39.1	30.4	8.7	13.0	—
40～49 歳	42	7.1	28.6	35.7	23.8	4.8	—
50～59 歳	54	9.3	18.5	27.8	27.8	16.7	—
60～64 歳	26	7.7	53.8	19.2	11.5	7.7	—
65～74 歳	81	18.5	40.7	19.8	14.8	4.9	1.2
75 歳以上	103	23.3	44.7	25.2	3.9	—	2.9
女性 20～29 歳	30	6.7	33.3	40.0	10.0	10.0	—
30～39 歳	44	15.9	40.9	20.5	18.2	4.5	—
40～49 歳	74	14.9	23.0	36.5	16.2	6.8	2.7
50～59 歳	67	9.0	29.9	26.9	23.9	10.4	—
60～64 歳	49	12.2	38.8	30.6	10.2	4.1	4.1
65～74 歳	101	9.9	40.6	33.7	15.8	—	—
75 歳以上	137	13.9	36.5	27.0	14.6	3.6	4.4

問 38 睡眠を助けるために、クスリ（睡眠薬や精神安定剤など）やビール・お酒などのアルコールを使うことがありますか。（○は1つ）

「まったくない」の割合が62.3%と最も高く、次いで「めったにない」の割合が12.6%、「時々ある」の割合が10.2%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～29歳で「時々ある」の割合が、女性20～29歳で「まったくない」の割合が高くなっています。

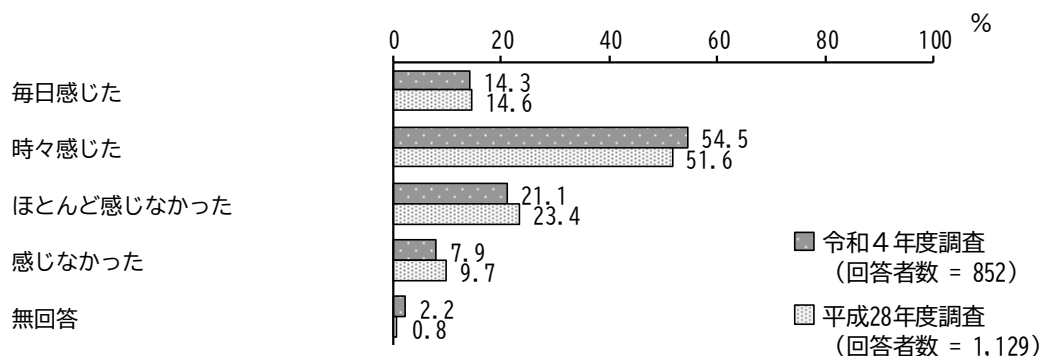
単位：%

区分	回答者数(件)	まったくない	めったにない	時々ある	しばしばある	常にある	無回答
全体	852	62.3	12.6	10.2	3.5	9.2	2.2
男性 20～29歳	11	45.5	18.2	27.3	—	9.1	—
30～39歳	23	65.2	8.7	17.4	—	8.7	—
40～49歳	42	57.1	19.0	4.8	11.9	7.1	—
50～59歳	54	53.7	18.5	7.4	3.7	14.8	1.9
60～64歳	26	65.4	11.5	15.4	3.8	3.8	—
65～74歳	81	59.3	16.0	8.6	6.2	4.9	4.9
75歳以上	103	54.4	11.7	10.7	4.9	15.5	2.9
女性 20～29歳	30	80.0	13.3	3.3	—	3.3	—
30～39歳	44	72.7	6.8	13.6	2.3	4.5	—
40～49歳	74	70.3	13.5	6.8	2.7	4.1	2.7
50～59歳	67	67.2	13.4	9.0	—	10.4	—
60～64歳	49	63.3	14.3	8.2	—	10.2	4.1
65～74歳	101	70.3	10.9	13.9	2.0	3.0	—
75歳以上	137	57.7	8.8	10.9	4.4	13.9	4.4

問 39 最近1か月間に、ストレスを感じたことがありましたか。(○は1つ)

「時々感じた」の割合が54.5%と最も高く、次いで「ほとんど感じなかった」の割合が21.1%、「毎日感じた」の割合が14.3%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～39歳で「時々感じた」の割合が、男性65～74歳で「ほとんど感じなかった」の割合が高くなっています。

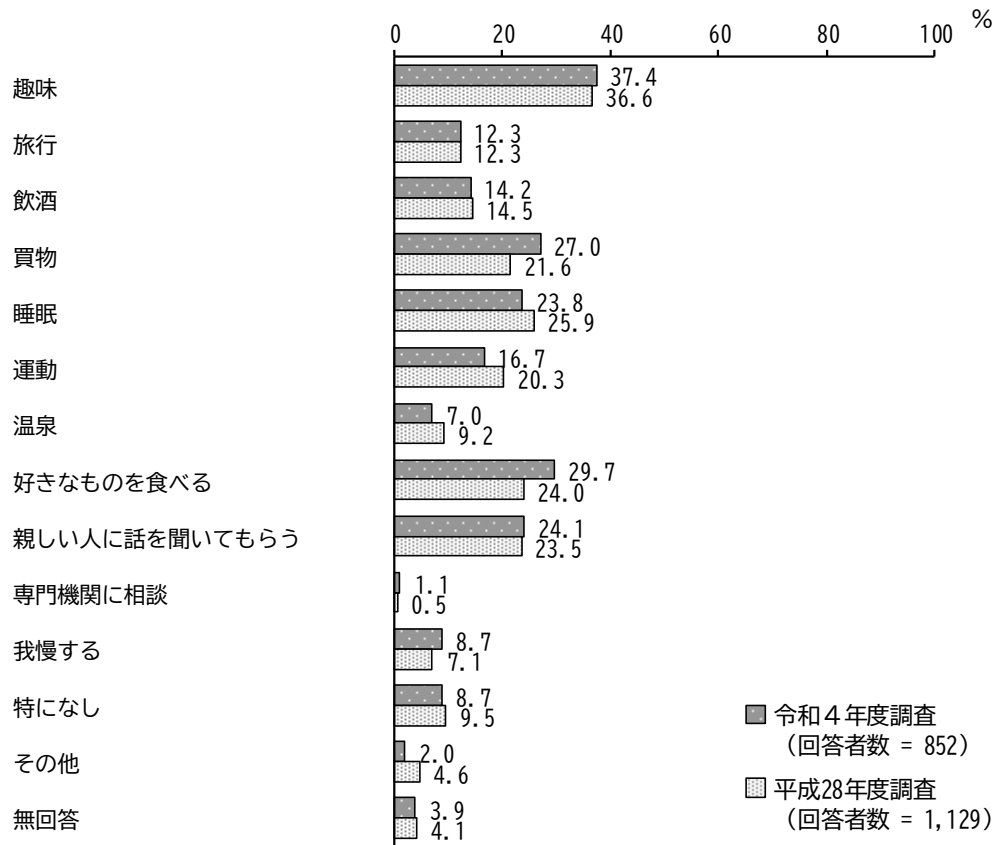
単位：%

区分	回答者数 (件)	毎日感じた	時々感じた	ほとんど感じなかった	感じなかった	無回答
全 体	852	14.3	54.5	21.1	7.9	2.2
男性 20～29 歳	11	27.3	72.7	—	—	—
30～39 歳	23	21.7	69.6	8.7	—	—
40～49 歳	42	26.2	64.3	2.4	7.1	—
50～59 歳	54	24.1	61.1	14.8	—	—
60～64 歳	26	23.1	53.8	23.1	—	—
65～74 歳	81	3.7	44.4	34.6	14.8	2.5
75 歳以上	103	4.9	34.0	33.0	24.3	3.9
女性 20～29 歳	30	26.7	56.7	10.0	6.7	—
30～39 歳	44	27.3	54.5	18.2	—	—
40～49 歳	74	24.3	63.5	8.1	1.4	2.7
50～59 歳	67	19.4	62.7	10.4	6.0	1.5
60～64 歳	49	6.1	65.3	16.3	6.1	6.1
65～74 歳	101	7.9	56.4	28.7	6.9	—
75 歳以上	137	8.8	51.8	27.7	7.3	4.4

問 40 ストレス解消のためにどのようなことをしていますか。(〇は3つまで)

「趣味」の割合が37.4%と最も高く、次いで「好きなものを食べる」の割合が29.7%、「買物」の割合が27.0%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「買物」「好きなものを食べる」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 40～49 歳で「趣味」の割合が、男性 30～39 歳、女性 20～29 歳で「睡眠」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	趣味	旅行	飲酒	買物	睡眠	運動	温泉
全 体	852	37.4	12.3	14.2	27.0	23.8	16.7	7.0
男性 20～29 歳	11	54.5	18.2	27.3	36.4	36.4	18.2	9.1
30～39 歳	23	52.2	13.0	30.4	13.0	52.2	21.7	13.0
40～49 歳	42	66.7	16.7	26.2	21.4	38.1	14.3	7.1
50～59 歳	54	44.4	14.8	37.0	13.0	24.1	20.4	11.1
60～64 歳	26	50.0	11.5	23.1	19.2	23.1	30.8	—
65～74 歳	81	45.7	16.0	23.5	7.4	21.0	19.8	4.9
75 歳以上	103	39.8	9.7	18.4	11.7	22.3	29.1	6.8
女性 20～29 歳	30	50.0	23.3	—	33.3	50.0	6.7	10.0
30～39 歳	44	40.9	18.2	15.9	45.5	40.9	6.8	4.5
40～49 歳	74	27.0	8.1	14.9	43.2	31.1	9.5	8.1
50～59 歳	67	25.4	13.4	13.4	29.9	28.4	11.9	4.5
60～64 歳	49	30.6	16.3	2.0	40.8	10.2	12.2	12.2
65～74 歳	101	33.7	11.9	4.0	38.6	12.9	16.8	5.9
75 歳以上	137	27.0	6.6	1.5	29.2	13.1	14.6	6.6

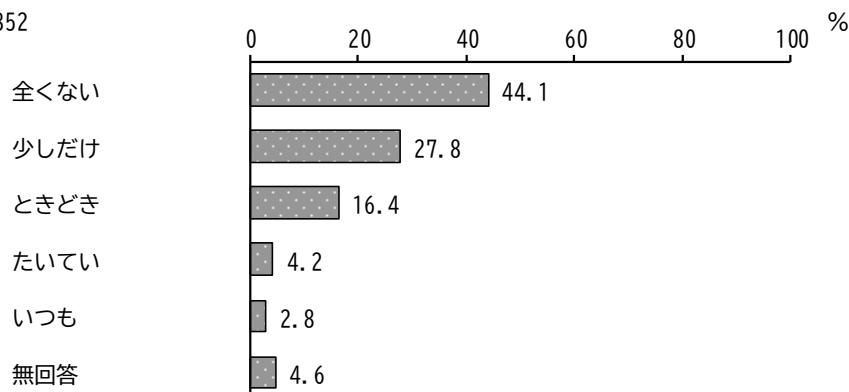
区分	好きなものを 食べる	うを親 聞いて人 にもら話	談専 門機 関に相	我慢 する	特になし	その他	無回答
全 体	29.7	24.1	1.1	8.7	8.7	2.0	3.9
男性 20～29 歳	27.3	36.4	—	9.1	—	—	—
30～39 歳	39.1	8.7	4.3	13.0	—	—	—
40～49 歳	38.1	11.9	—	9.5	—	—	—
50～59 歳	20.4	3.7	1.9	9.3	14.8	3.7	—
60～64 歳	26.9	23.1	—	7.7	3.8	7.7	—
65～74 歳	12.3	1.2	—	4.9	17.3	2.5	4.9
75 歳以上	11.7	5.8	1.9	9.7	13.6	1.0	9.7
女性 20～29 歳	40.0	36.7	—	6.7	3.3	3.3	—
30～39 歳	43.2	34.1	—	4.5	—	—	—
40～49 歳	51.4	35.1	—	14.9	2.7	2.7	2.7
50～59 歳	40.3	43.3	1.5	10.4	3.0	1.5	—
60～64 歳	36.7	34.7	2.0	6.1	10.2	6.1	4.1
65～74 歳	33.7	33.7	1.0	10.9	11.9	1.0	—
75 歳以上	25.5	32.1	1.5	5.8	10.9	0.7	9.5

問 41 過去 30 日間にどれくらいの頻度で次のことがありましたか。(○はそれぞれ1つ)

1 神経過敏に感じましたか

「全くない」の割合が 44.1%と最も高く、次いで「少しだけ」の割合が 27.8%、「ときどき」の割合が 16.4%となっています。

回答者数 = 852



【性・年齢別】

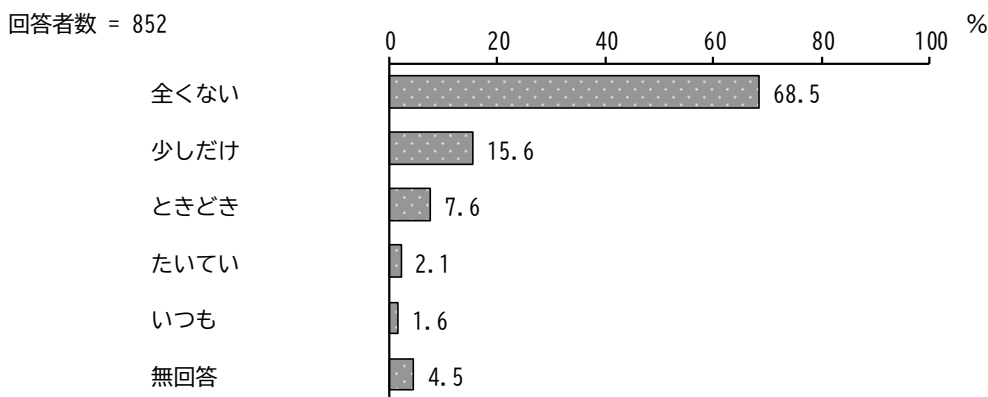
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 20～29 歳で「少しだけ」の割合が、男性 65～74 歳で「全くない」の割合が、女性 30～39 歳で「ときどき」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも	無回答
全 体	852	44.1	27.8	16.4	4.2	2.8	4.6
男性 20～29 歳	11	18.2	45.5	18.2	9.1	9.1	—
30～39 歳	23	43.5	21.7	21.7	13.0	—	—
40～49 歳	42	45.2	23.8	28.6	2.4	—	—
50～59 歳	54	44.4	29.6	14.8	3.7	7.4	—
60～64 歳	26	42.3	26.9	15.4	11.5	3.8	—
65～74 歳	81	58.0	24.7	9.9	—	1.2	6.2
75 歳以上	103	46.6	28.2	15.5	2.9	1.0	5.8
女性 20～29 歳	30	46.7	20.0	16.7	6.7	10.0	—
30～39 歳	44	36.4	27.3	29.5	6.8	—	—
40～49 歳	74	48.6	23.0	14.9	8.1	2.7	2.7
50～59 歳	67	31.3	38.8	14.9	4.5	9.0	1.5
60～64 歳	49	42.9	30.6	16.3	6.1	—	4.1
65～74 歳	101	53.5	25.7	15.8	2.0	1.0	2.0
75 歳以上	137	37.2	30.7	14.6	2.2	2.9	12.4

2 絶望的だと感じましたか

「全くない」の割合が 68.5%と最も高く、次いで「少しだけ」の割合が 15.6%となっています。



【性・年齢別】

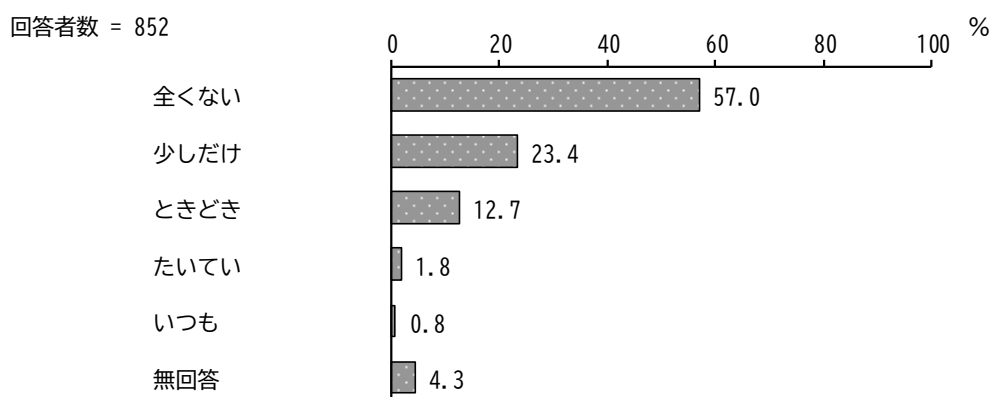
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 20～29 歳で「ときどき」の割合が、女性 20～29 歳で「少しだけ」の割合が、65～74 歳で「全くない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも	無回答
全 体	852	68.5	15.6	7.6	2.1	1.6	4.5
男性 20～29 歳	11	45.5	—	45.5	—	9.1	—
30～39 歳	23	52.2	26.1	17.4	4.3	—	—
40～49 歳	42	57.1	23.8	7.1	7.1	2.4	2.4
50～59 歳	54	63.0	18.5	13.0	3.7	1.9	—
60～64 歳	26	69.2	19.2	11.5	—	—	—
65～74 歳	81	81.5	8.6	4.9	1.2	—	3.7
75 歳以上	103	74.8	13.6	4.9	1.0	1.0	4.9
女性 20～29 歳	30	50.0	26.7	10.0	6.7	6.7	—
30～39 歳	44	63.6	25.0	9.1	2.3	—	—
40～49 歳	74	68.9	21.6	5.4	—	1.4	2.7
50～59 歳	67	65.7	20.9	3.0	4.5	4.5	1.5
60～64 歳	49	69.4	12.2	12.2	2.0	—	4.1
65～74 歳	101	80.2	13.9	2.0	1.0	2.0	1.0
75 歳以上	137	66.4	8.8	8.8	0.7	1.5	13.9

3 そろそろ、落ち着きがなくなりましたか

「全くない」の割合が57.0%と最も高く、次いで「少しだけ」の割合が23.4%、「ときどき」の割合が12.7%となっています。



【性・年齢別】

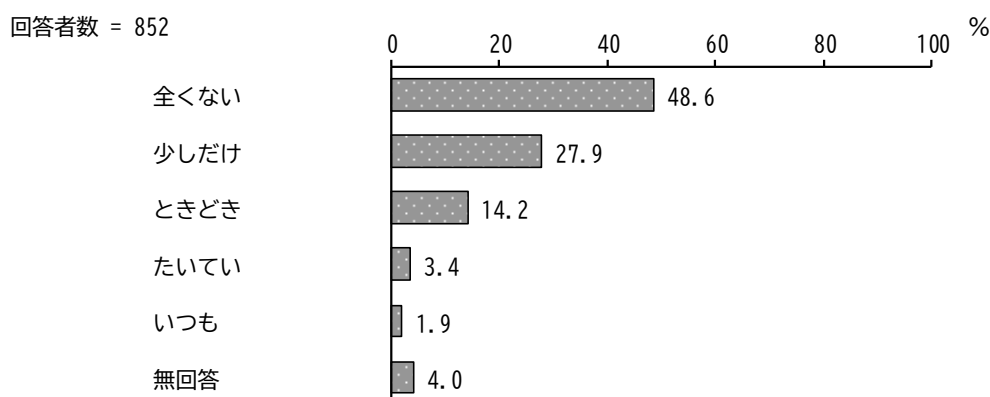
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～39歳で「ときどき」の割合が、女性65～74歳で「全くない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも	無回答
全体	852	57.0	23.4	12.7	1.8	0.8	4.3
男性 20～29歳	11	18.2	27.3	54.5	—	—	—
30～39歳	23	39.1	26.1	30.4	4.3	—	—
40～49歳	42	52.4	31.0	14.3	2.4	—	—
50～59歳	54	50.0	29.6	13.0	5.6	1.9	—
60～64歳	26	53.8	30.8	11.5	3.8	—	—
65～74歳	81	61.7	25.9	7.4	1.2	—	3.7
75歳以上	103	65.0	19.4	11.7	—	—	3.9
女性 20～29歳	30	43.3	20.0	20.0	10.0	6.7	—
30～39歳	44	47.7	25.0	22.7	4.5	—	—
40～49歳	74	55.4	21.6	17.6	1.4	—	4.1
50～59歳	67	55.2	22.4	16.4	1.5	3.0	1.5
60～64歳	49	61.2	26.5	4.1	—	—	8.2
65～74歳	101	71.3	21.8	4.0	1.0	—	2.0
75歳以上	137	56.2	20.4	10.2	—	1.5	11.7

4 気分が沈んで、何が起っても気が晴れないように感じましたか

「全くない」の割合が48.6%と最も高く、次いで「少しだけ」の割合が27.9%、「ときどき」の割合が14.2%となっています。



【性・年齢別】

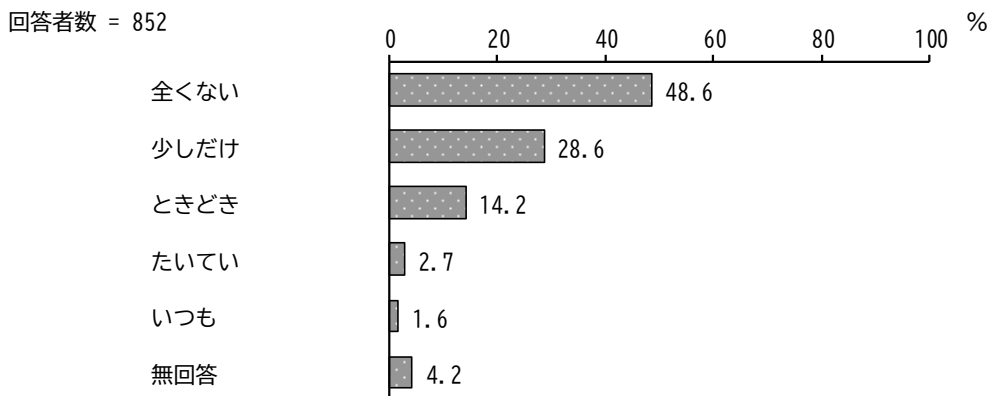
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性65歳以上で「全くない」の割合が、女性40～49歳で「ときどき」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも	無回答
全 体	852	48.6	27.9	14.2	3.4	1.9	4.0
男性 20～29 歳	11	27.3	27.3	18.2	9.1	18.2	—
30～39 歳	23	43.5	26.1	26.1	4.3	—	—
40～49 歳	42	47.6	33.3	14.3	2.4	2.4	—
50～59 歳	54	42.6	35.2	14.8	1.9	5.6	—
60～64 歳	26	50.0	34.6	15.4	—	—	—
65～74 歳	81	65.4	14.8	13.6	2.5	—	3.7
75 歳以上	103	61.2	22.3	8.7	2.9	1.0	3.9
女性 20～29 歳	30	33.3	26.7	20.0	16.7	3.3	—
30～39 歳	44	34.1	38.6	15.9	11.4	—	—
40～49 歳	74	45.9	21.6	27.0	1.4	1.4	2.7
50～59 歳	67	41.8	29.9	13.4	7.5	4.5	3.0
60～64 歳	49	53.1	24.5	12.2	2.0	2.0	6.1
65～74 歳	101	54.5	32.7	10.9	—	1.0	1.0
75 歳以上	137	43.8	31.4	9.5	2.2	1.5	11.7

5 何をするのも骨折りだと感じましたか

「全くない」の割合が48.6%と最も高く、次いで「少しだけ」の割合が28.6%、「ときどき」の割合が14.2%となっています。



【性・年齢別】

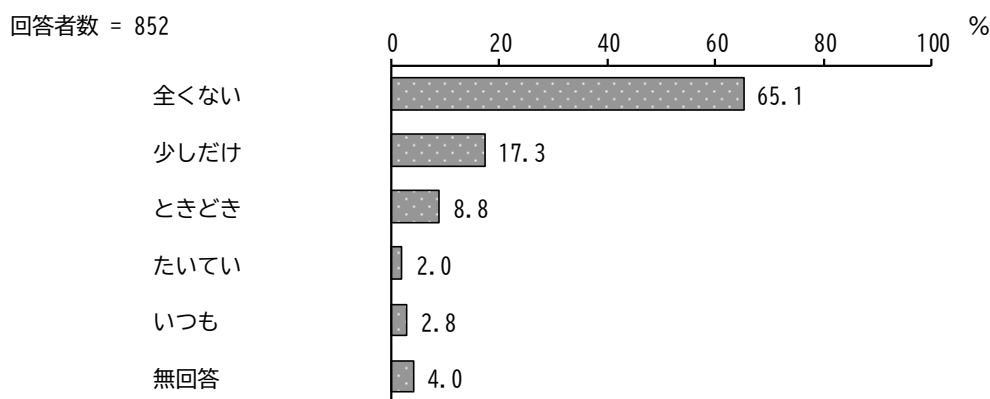
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性30～39歳で「ときどき」の割合が、女性40～49歳で「少しだけ」の割合が、女性65～74歳で「全くない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも	無回答
全 体	852	48.6	28.6	14.2	2.7	1.6	4.2
男性 20～29 歳	11	36.4	18.2	18.2	9.1	18.2	—
30～39 歳	23	43.5	26.1	30.4	—	—	—
40～49 歳	42	47.6	31.0	9.5	7.1	4.8	—
50～59 歳	54	48.1	27.8	16.7	3.7	3.7	—
60～64 歳	26	46.2	30.8	23.1	—	—	—
65～74 歳	81	56.8	24.7	12.3	1.2	1.2	3.7
75 歳以上	103	50.5	31.1	12.6	1.0	1.0	3.9
女性 20～29 歳	30	50.0	10.0	23.3	13.3	3.3	—
30～39 歳	44	50.0	27.3	18.2	4.5	—	—
40～49 歳	74	43.2	37.8	12.2	4.1	—	2.7
50～59 歳	67	43.3	31.3	14.9	4.5	4.5	1.5
60～64 歳	49	51.0	30.6	12.2	—	2.0	4.1
65～74 歳	101	61.4	22.8	12.9	—	1.0	2.0
75 歳以上	137	41.6	32.1	11.7	1.5	—	13.1

6 自分は価値がない人間だと感じましたか

「全くない」の割合が 65.1%と最も高く、次いで「少しだけ」の割合が 17.3%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 60 歳以上、女性 65～74 歳で「全くない」の割合が高くなっています。

単位：%

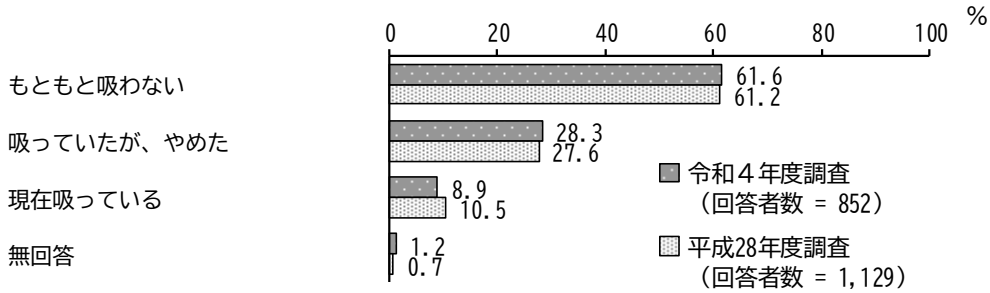
区分	回答者数 (件)	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも	無回答
全 体	852	65.1	17.3	8.8	2.0	2.8	4.0
男性 20～29 歳	11	54.5	9.1	18.2	9.1	9.1	—
30～39 歳	23	56.5	21.7	8.7	8.7	4.3	—
40～49 歳	42	59.5	19.0	11.9	—	9.5	—
50～59 歳	54	64.8	20.4	5.6	3.7	5.6	—
60～64 歳	26	73.1	19.2	—	3.8	3.8	—
65～74 歳	81	77.8	8.6	8.6	1.2	—	3.7
75 歳以上	103	72.8	18.4	4.9	—	—	3.9
女性 20～29 歳	30	63.3	13.3	10.0	3.3	6.7	3.3
30～39 歳	44	54.5	22.7	18.2	—	4.5	—
40～49 歳	74	59.5	16.2	16.2	2.7	2.7	2.7
50～59 歳	67	65.7	22.4	3.0	3.0	4.5	1.5
60～64 歳	49	59.2	16.3	14.3	2.0	4.1	4.1
65～74 歳	101	78.2	13.9	5.0	1.0	1.0	1.0
75 歳以上	137	55.5	20.4	9.5	2.2	0.7	11.7

7 たばこ・アルコールについて

問 42 たばこを吸っていますか。(○は1つ)

「もともと吸わない」の割合が61.6%と最も高く、次いで「吸っていたが、やめた」の割合が28.3%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性65歳以上で「吸っていたが、やめた」の割合が、女性20～29歳で「もともと吸わない」の割合が高くなっています。

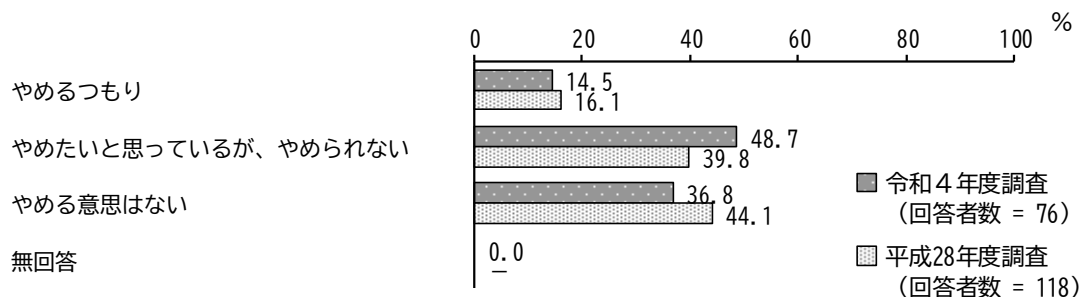
単位：%

区分	回答者数 (件)	もともと吸わない	吸っていたが、やめた	現在吸っている	無回答
全 体	852	61.6	28.3	8.9	1.2
男性 20～29 歳	11	63.6	18.2	18.2	—
30～39 歳	23	73.9	8.7	17.4	—
40～49 歳	42	54.8	28.6	16.7	—
50～59 歳	54	25.9	44.4	29.6	—
60～64 歳	26	42.3	46.2	11.5	—
65～74 歳	81	25.9	59.3	13.6	1.2
75 歳以上	103	22.3	69.9	6.8	1.0
女性 20～29 歳	30	96.7	3.3	—	—
30～39 歳	44	81.8	9.1	9.1	—
40～49 歳	74	67.6	24.3	6.8	1.4
50～59 歳	67	79.1	16.4	4.5	—
60～64 歳	49	75.5	16.3	6.1	2.0
65～74 歳	101	82.2	9.9	6.9	1.0
75 歳以上	137	84.7	10.2	2.9	2.2

問 42-1 禁煙の意思がありますか。(○は1つ)

「やめたいと思っているが、やめられない」の割合が48.7%と最も高く、次いで「やめる意思はない」の割合が36.8%、「やめるつもり」の割合が14.5%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「やめたいと思っているが、やめられない」の割合が増加しています。一方、「やめる意思はない」の割合が減少しています。



【性・年齢別 (参考)】

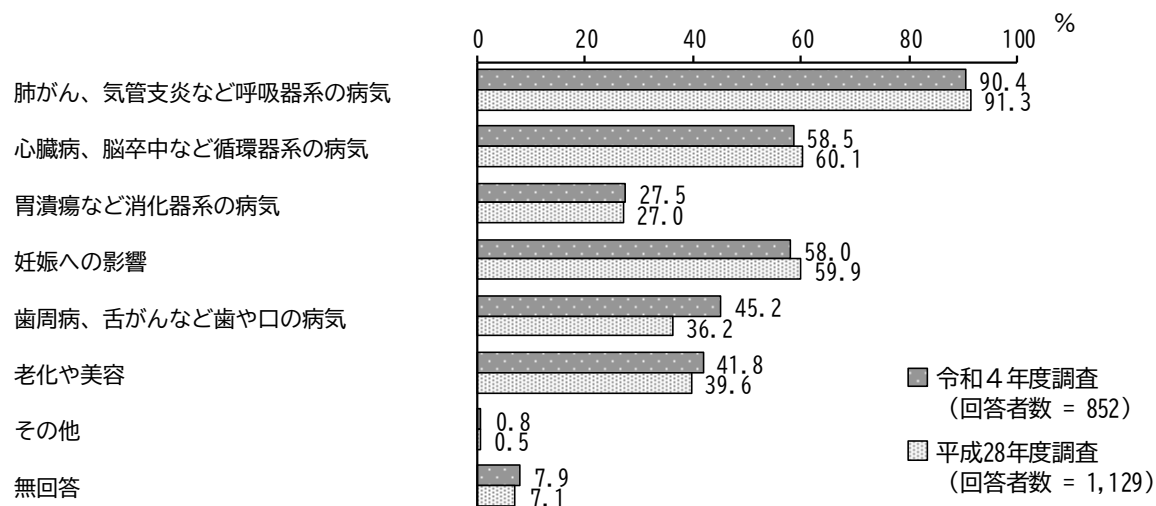
各年代の回答者数の件数が少ないため、参考として記載しています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	やめるつもり	やめたいと思っているが、やめられない	やめる意思はない	無回答
全 体	76	14.5	48.7	36.8	-
男性 20～29 歳	2	-	50.0	50.0	-
30～39 歳	4	-	50.0	50.0	-
40～49 歳	7	14.3	14.3	71.4	-
50～59 歳	16	6.3	43.8	50.0	-
60～64 歳	3	33.3	-	66.7	-
65～74 歳	11	9.1	63.6	27.3	-
75 歳以上	7	14.3	57.1	28.6	-
女性 20～29 歳	-	-	-	-	-
30～39 歳	4	25.0	25.0	50.0	-
40～49 歳	5	-	60.0	40.0	-
50～59 歳	3	33.3	66.7	-	-
60～64 歳	3	33.3	33.3	33.3	-
65～74 歳	7	-	100.0	-	-
75 歳以上	4	75.0	25.0	-	-

問 43 喫煙が直接及ぼす影響について知っているものは、どれですか。
(○はあてはまるものすべて)

「肺がん、気管支炎など呼吸器系の病気」の割合が 90.4%と最も高く、次いで「心臓病、脳卒中など循環器系の病気」の割合が 58.5%、「妊娠への影響」の割合が 58.0%となっています。
平成 28 年度調査と比較すると、「歯周病、舌がんなど歯や口の病気」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 20～29 歳で「歯周病、舌がんなど歯や口の病気」の割合が、女性 20～29 歳で「妊娠への影響」の割合が、女性 30～39 歳で「妊娠への影響」「歯周病、舌がんなど歯や口の病気」の割合が高くなっています。

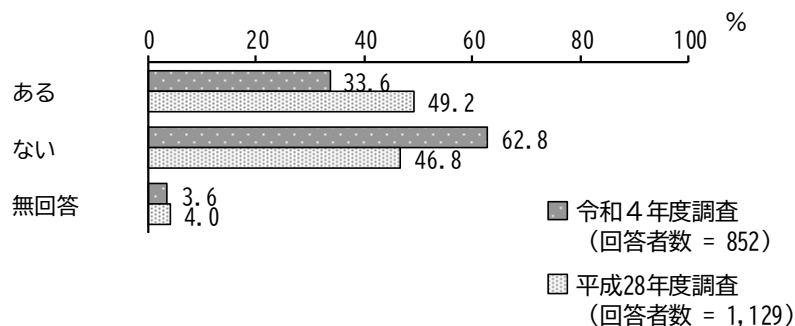
単位：%

区分	回答者数 (件)	肺がん、気管支炎など呼吸器系の病気	心臓病、脳卒中など循環器系の病気	胃潰瘍など消化器系の病気	妊娠への影響	歯周病、舌がんなど歯や口の病気	老化や美容	その他	無回答
全体	852	90.4	58.5	27.5	58.0	45.2	41.8	0.8	7.9
男性 20～29 歳	11	100.0	81.8	27.3	72.7	90.9	45.5	—	—
30～39 歳	23	95.7	47.8	26.1	69.6	65.2	47.8	4.3	4.3
40～49 歳	42	95.2	66.7	31.0	57.1	57.1	42.9	2.4	2.4
50～59 歳	54	92.6	68.5	31.5	48.1	57.4	38.9	—	3.7
60～64 歳	26	92.3	69.2	38.5	57.7	34.6	46.2	—	—
65～74 歳	81	92.6	71.6	42.0	37.0	46.9	29.6	—	6.2
75 歳以上	103	88.3	56.3	24.3	27.2	29.1	15.5	—	9.7
女性 20～29 歳	30	93.3	50.0	33.3	83.3	56.7	56.7	—	3.3
30～39 歳	44	93.2	59.1	27.3	84.1	70.5	65.9	2.3	6.8
40～49 歳	74	94.6	62.2	36.5	81.1	54.1	58.1	1.4	4.1
50～59 歳	67	91.0	70.1	22.4	77.6	47.8	55.2	—	6.0
60～64 歳	49	93.9	65.3	22.4	71.4	46.9	55.1	—	6.1
65～74 歳	101	93.1	51.5	23.8	64.4	38.6	46.5	1.0	6.9
75 歳以上	137	80.3	42.3	16.8	51.8	32.8	34.3	1.5	17.5

問 44 この1カ月間に、自分以外の人が吸っていたたばこの煙を吸うこと（受動喫煙）がありましたか。

「ある」の割合が33.6%、「ない」の割合が62.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「ない」の割合が増加しています。一方、「ある」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性40～59歳、女性20～29歳で「ある」の割合が高くなっています。

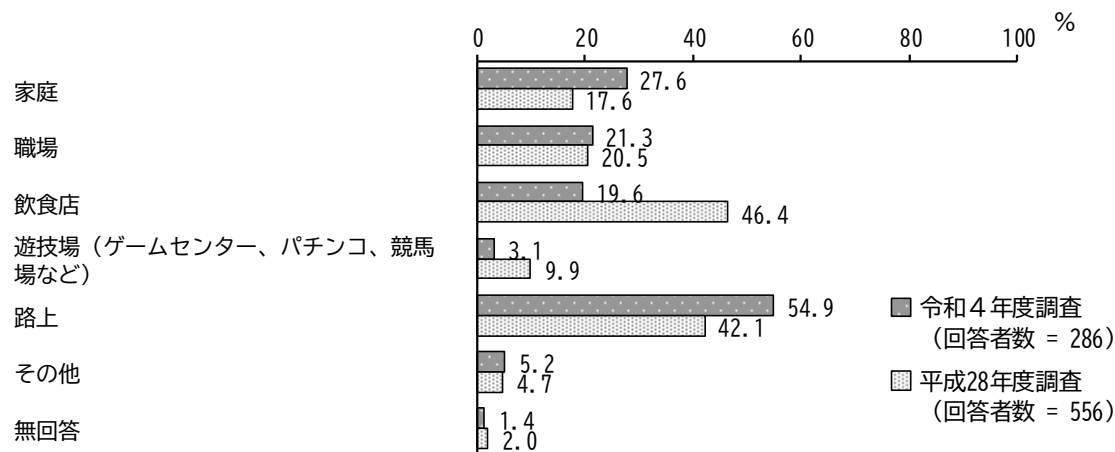
単位：%

区分	回答者数(件)	ある	ない	無回答
全 体	852	33.6	62.8	3.6
男性 20～29歳	11	36.4	63.6	—
30～39歳	23	43.5	56.5	—
40～49歳	42	61.9	35.7	2.4
50～59歳	54	63.0	37.0	—
60～64歳	26	42.3	57.7	—
65～74歳	81	27.2	69.1	3.7
75歳以上	103	17.5	78.6	3.9
女性 20～29歳	30	60.0	40.0	—
30～39歳	44	54.5	43.2	2.3
40～49歳	74	47.3	51.4	1.4
50～59歳	67	40.3	55.2	4.5
60～64歳	49	26.5	69.4	4.1
65～74歳	101	27.7	67.3	5.0
75歳以上	137	10.9	83.2	5.8

問 44-1 「受動喫煙」があった場所はどこですか。(○はあてはまるものすべて)

「路上」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「家庭」の割合が 27.6%、「職場」の割合が 21.3%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「家庭」「路上」の割合が増加しています。一方、「飲食店」「遊技場（ゲームセンター、パチンコ、競馬場など）」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 30～59 歳で「職場」の割合が、女性 60～64 歳で「家庭」の割合が高くなっています。

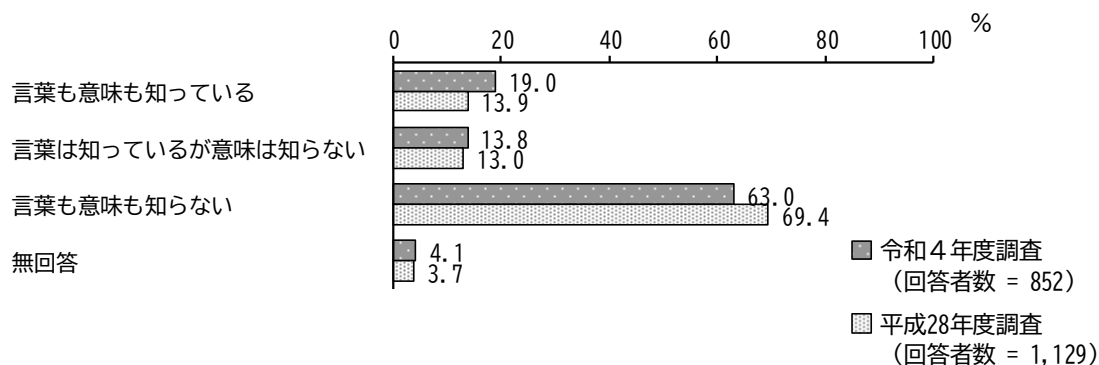
単位：%

区分	回答者数 (件)	家庭	職場	飲食店	遊技場 (ゲームセンター、パチンコ、競馬場など)	路上	その他	無回答
全 体	286	27.6	21.3	19.6	3.1	54.9	5.2	1.4
男性 20～29 歳	4	25.0	—	50.0	—	100.0	—	—
30～39 歳	10	—	60.0	10.0	—	50.0	—	—
40～49 歳	26	7.7	61.5	30.8	3.8	50.0	3.8	—
50～59 歳	34	14.7	50.0	38.2	2.9	50.0	2.9	—
60～64 歳	11	9.1	27.3	45.5	—	72.7	—	—
65～74 歳	22	4.5	22.7	18.2	13.6	54.5	4.5	4.5
75 歳以上	18	22.2	—	33.3	—	44.4	11.1	—
女性 20～29 歳	18	33.3	11.1	38.9	—	72.2	—	—
30～39 歳	24	37.5	—	12.5	—	54.2	12.5	4.2
40～49 歳	35	42.9	20.0	2.9	2.9	60.0	—	—
50～59 歳	27	40.7	18.5	7.4	3.7	48.1	11.1	3.7
60～64 歳	13	53.8	—	7.7	—	30.8	7.7	—
65～74 歳	28	42.9	—	3.6	7.1	53.6	3.6	3.6
75 歳以上	15	33.3	—	13.3	—	66.7	13.3	—

問 45 「COPD（慢性閉塞性肺疾患）」という病気を知っていますか。（○は1つ）

「言葉も意味も知らない」の割合が63.0%と最も高く、次いで「言葉も意味も知っている」の割合が19.0%、「言葉は知っているが意味は知らない」の割合が13.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「言葉も意味も知っている」の割合が増加しています。一方、「言葉も意味も知らない」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性40～49歳で「言葉は知っているが意味は知らない」の割合が、男性60～64歳で「言葉も意味も知らない」の割合が、女性30～39歳で「言葉も意味も知っている」の割合が高くなっています。

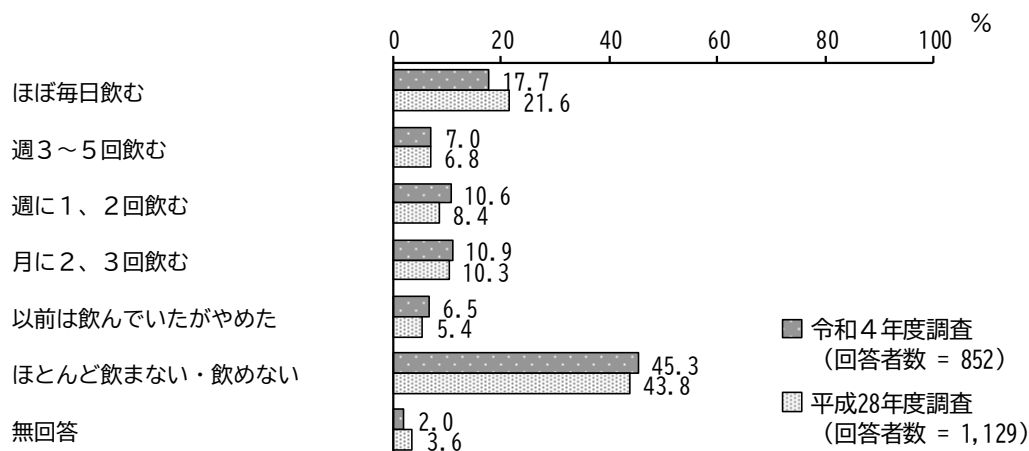
単位：%

区分	回答者数 (件)	言葉も意味も知っ ている	言葉は知っ ている が意味は 知らない	言葉も意味も 知ら ない	無 回 答
全 体	852	19.0	13.8	63.0	4.1
男性 20～29 歳	11	18.2	18.2	63.6	—
30～39 歳	23	26.1	13.0	60.9	—
40～49 歳	42	14.3	23.8	61.9	—
50～59 歳	54	18.5	13.0	66.7	1.9
60～64 歳	26	7.7	3.8	88.5	—
65～74 歳	81	13.6	17.3	66.7	2.5
75 歳以上	103	17.5	12.6	66.0	3.9
女性 20～29 歳	30	26.7	6.7	66.7	—
30～39 歳	44	29.5	2.3	61.4	6.8
40～49 歳	74	27.0	20.3	50.0	2.7
50～59 歳	67	28.4	13.4	53.7	4.5
60～64 歳	49	16.3	18.4	61.2	4.1
65～74 歳	101	14.9	13.9	65.3	5.9
75 歳以上	137	16.1	12.4	65.0	6.6

問 46 酒やビールなどのアルコール類を飲むことがありますか。(○は1つ)

「ほとんど飲まない・飲めない」の割合が45.3%と最も高く、次いで「ほぼ毎日飲む」の割合が17.7%、「月に2、3回飲む」の割合が10.9%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

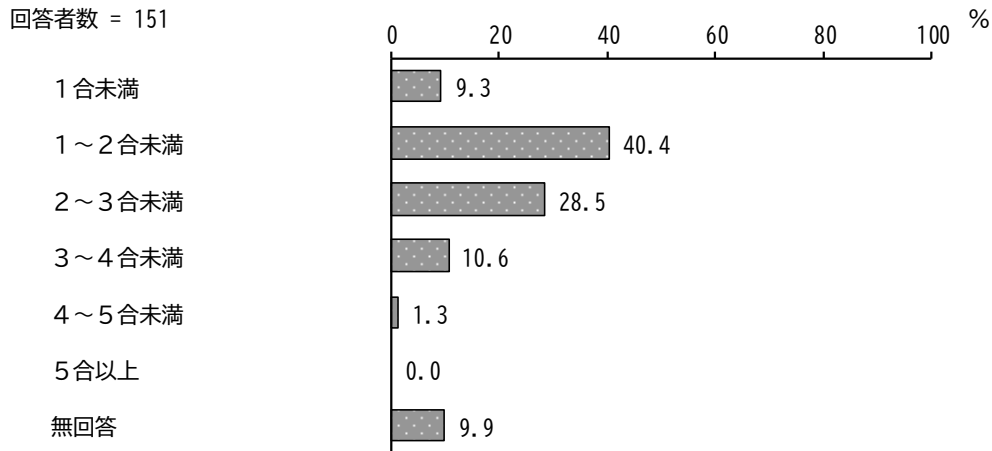
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～29歳で「月に2、3回飲む」の割合が、男性65～74歳で「ほぼ毎日飲む」の割合が、女性75歳以上で「ほとんど飲まない・飲めない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	ほぼ毎日飲む	週3～5回飲む	週に1、2回飲む	月に2、3回飲む	以前は飲んでしたがやめた	ほとんど飲まない・飲めない	無回答
全 体	852	17.7	7.0	10.6	10.9	6.5	45.3	2.0
男性 20～29 歳	11	9.1	—	27.3	36.4	18.2	9.1	—
30～39 歳	23	13.0	13.0	8.7	26.1	—	39.1	—
40～49 歳	42	21.4	7.1	14.3	11.9	2.4	42.9	—
50～59 歳	54	31.5	14.8	16.7	3.7	11.1	22.2	—
60～64 歳	26	26.9	15.4	15.4	7.7	3.8	30.8	—
65～74 歳	81	40.7	13.6	6.2	3.7	8.6	25.9	1.2
75 歳以上	103	35.9	8.7	3.9	6.8	13.6	28.2	2.9
女性 20～29 歳	30	—	3.3	6.7	30.0	3.3	56.7	—
30～39 歳	44	11.4	2.3	9.1	15.9	9.1	52.3	—
40～49 歳	74	6.8	4.1	24.3	14.9	5.4	43.2	1.4
50～59 歳	67	11.9	11.9	13.4	19.4	3.0	38.8	1.5
60～64 歳	49	10.2	4.1	14.3	6.1	2.0	59.2	4.1
65～74 歳	101	14.9	4.0	5.9	7.9	5.0	60.4	2.0
75 歳以上	137	3.6	2.2	6.6	9.5	4.4	70.8	2.9

ほぼ毎日飲む方の日本酒にして1日（回）あたり何合程度

「1～2合未満」の割合が40.4%と最も高く、次いで「2～3合未満」の割合が28.5%、「3～4合未満」の割合が10.6%となっています。



【性・年齢別（参考）】

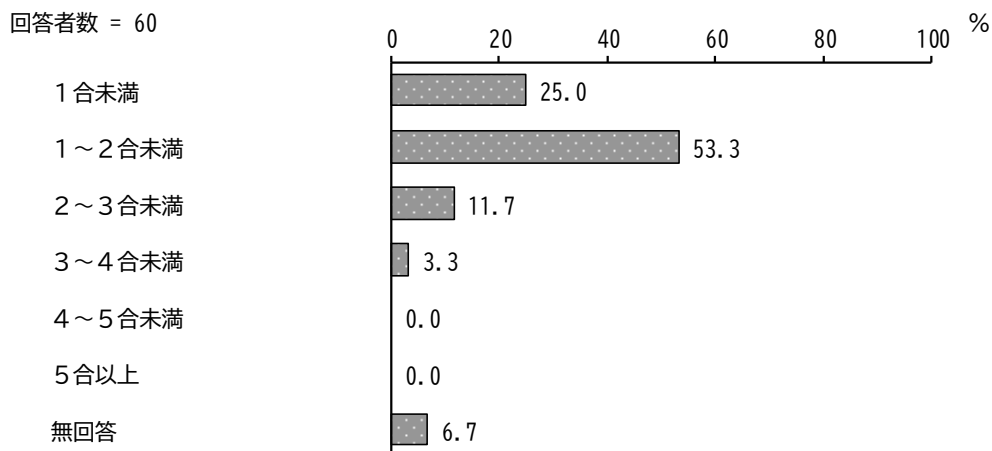
各年代の回答者数の件数が少ないため、参考として記載しています。

単位：%

区分	回答者数（件）	1合未満	1～2合未満	2～3合未満	3～4合未満	4～5合未満	5合以上	無回答
全体	151	9.3	40.4	28.5	10.6	1.3	—	9.9
男性 20～29歳	1	—	100.0	—	—	—	—	—
30～39歳	3	—	33.3	33.3	—	33.3	—	—
40～49歳	9	—	33.3	44.4	22.2	—	—	—
50～59歳	17	—	17.6	47.1	29.4	5.9	—	—
60～64歳	7	14.3	14.3	57.1	14.3	—	—	—
65～74歳	33	—	54.5	27.3	3.0	—	—	15.2
75歳以上	37	10.8	40.5	29.7	5.4	—	—	13.5
女性 20～29歳	—	—	—	—	—	—	—	—
30～39歳	5	—	—	40.0	40.0	—	—	20.0
40～49歳	5	—	40.0	20.0	40.0	—	—	—
50～59歳	8	37.5	25.0	12.5	—	—	—	25.0
60～64歳	5	40.0	60.0	—	—	—	—	—
65～74歳	15	13.3	66.7	13.3	—	—	—	6.7
75歳以上	5	40.0	40.0	—	—	—	—	20.0

週3～5回飲む方の日本酒にして1日（回）あたり何合程度

「1～2合未満」の割合が53.3%と最も高く、次いで「1合未満」の割合が25.0%、「2～3合未満」の割合が11.7%となっています。



【性・年齢別（参考）】

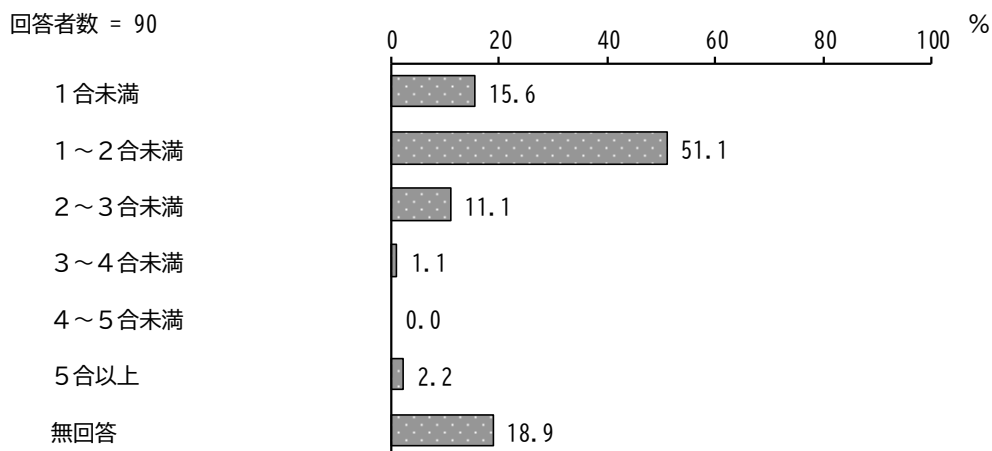
各年代の回答者数の件数が少ないため、参考として記載しています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	1合未満	1～2合未満	2～3合未満	3～4合未満	4～5合未満	5合以上	無回答
全体	60	25.0	53.3	11.7	3.3	—	—	6.7
男性 20～29歳	—	—	—	—	—	—	—	—
30～39歳	3	33.3	66.7	—	—	—	—	—
40～49歳	3	33.3	33.3	—	33.3	—	—	—
50～59歳	8	25.0	37.5	25.0	—	—	—	12.5
60～64歳	4	—	75.0	25.0	—	—	—	—
65～74歳	11	18.2	63.6	18.2	—	—	—	—
75歳以上	9	22.2	55.6	—	11.1	—	—	11.1
女性 20～29歳	1	—	100.0	—	—	—	—	—
30～39歳	1	—	100.0	—	—	—	—	—
40～49歳	3	—	100.0	—	—	—	—	—
50～59歳	8	62.5	12.5	12.5	—	—	—	12.5
60～64歳	2	—	50.0	50.0	—	—	—	—
65～74歳	4	25.0	50.0	—	—	—	—	25.0
75歳以上	3	33.3	66.7	—	—	—	—	—

週に1、2回飲む方の日本酒にして1日（回）あたり何合程度

「1～2合未満」の割合が51.1%と最も高く、次いで「1合未満」の割合が15.6%、「2～3合未満」の割合が11.1%となっています。



【性・年齢別（参考）】

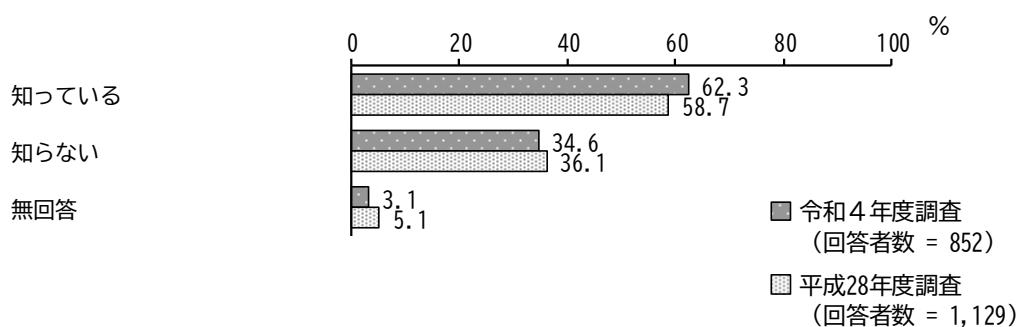
各年代の回答者数の件数が少ないため、参考として記載しています。

単位：%

区分	回答者数（件）	1合未満	1～2合未満	2～3合未満	3～4合未満	4～5合未満	5合以上	無回答
全体	90	15.6	51.1	11.1	1.1	—	2.2	18.9
男性 20～29歳	3	—	—	—	—	—	66.7	33.3
30～39歳	2	—	100.0	—	—	—	—	—
40～49歳	6	—	83.3	—	—	—	—	16.7
50～59歳	9	11.1	66.7	11.1	—	—	—	11.1
60～64歳	4	—	100.0	—	—	—	—	—
65～74歳	5	20.0	60.0	20.0	—	—	—	—
75歳以上	4	—	25.0	25.0	—	—	—	50.0
女性 20～29歳	2	—	—	50.0	—	—	—	50.0
30～39歳	4	—	75.0	—	—	—	—	25.0
40～49歳	18	27.8	27.8	22.2	5.6	—	—	16.7
50～59歳	9	11.1	66.7	22.2	—	—	—	—
60～64歳	7	42.9	42.9	—	—	—	—	14.3
65～74歳	6	16.7	50.0	—	—	—	—	33.3
75歳以上	9	22.2	44.4	—	—	—	—	33.3

問 47 「節度ある適度な飲酒」について知っていますか。(○は1つ)

「知っている」の割合が 62.3%、「知らない」の割合が 34.6%となっています。
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 30～39 歳で「知っている」の割合が、男性 40～49 歳で「知らない」の割合が高くなっています。

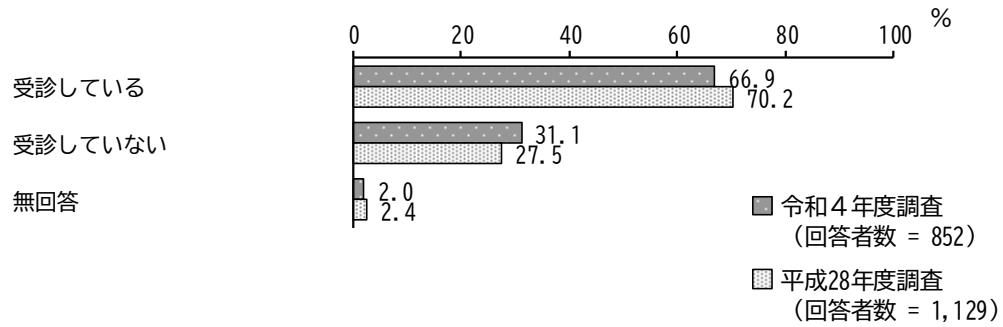
単位：%

区分	回答者数 (件)	知っている	知らない	無回答
全 体	852	62.3	34.6	3.1
男性 20～29 歳	11	63.6	36.4	—
30～39 歳	23	78.3	21.7	—
40～49 歳	42	54.8	45.2	—
50～59 歳	54	61.1	38.9	—
60～64 歳	26	65.4	34.6	—
65～74 歳	81	70.4	28.4	1.2
75 歳以上	103	64.1	33.0	2.9
女性 20～29 歳	30	60.0	40.0	—
30～39 歳	44	61.4	36.4	2.3
40～49 歳	74	52.7	44.6	2.7
50～59 歳	67	64.2	34.3	1.5
60～64 歳	49	53.1	38.8	8.2
65～74 歳	101	64.4	31.7	4.0
75 歳以上	137	63.5	30.7	5.8

8 健診などについて

問 48 定期的（1年に1回程度）に健康診査やがん検診、人間ドックを受診していますか。（○は1つ）

「受診している」の割合が66.9%、「受診していない」の割合が31.1%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～29歳で「受診していない」の割合が、男性50～59歳で「受診している」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	受診している	受診していない	無回答
全 体	852	66.9	31.1	2.0
男性 20～29 歳	11	54.5	45.5	—
30～39 歳	23	60.9	39.1	—
40～49 歳	42	71.4	23.8	4.8
50～59 歳	54	90.7	5.6	3.7
60～64 歳	26	73.1	26.9	—
65～74 歳	81	60.5	37.0	2.5
75 歳以上	103	56.3	42.7	1.0
女性 20～29 歳	30	73.3	26.7	—
30～39 歳	44	61.4	38.6	—
40～49 歳	74	66.2	32.4	1.4
50～59 歳	67	79.1	19.4	1.5
60～64 歳	49	73.5	24.5	2.0
65～74 歳	101	69.3	29.7	1.0
75 歳以上	137	62.0	35.0	2.9

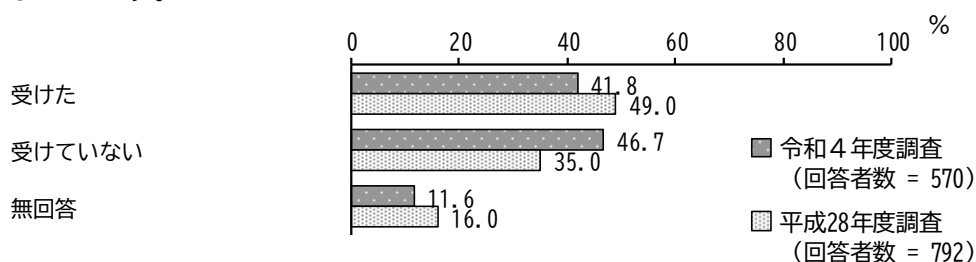
問 48 で、「1. 受診している」に○をされた方にお聞きします。

問 48-1 定期的（1年に1回程度）に次の検診等を受診していますか。また、「1. 受けた」と回答した方はどこで受診しましたか。（①～⑪の受診状況、実施場所等それぞれに○は1つ）

①胃がん検診 受診状況

「受けた」の割合が41.8%、「受けていない」の割合が46.7%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「受けていない」の割合が増加しています。一方、「受けた」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

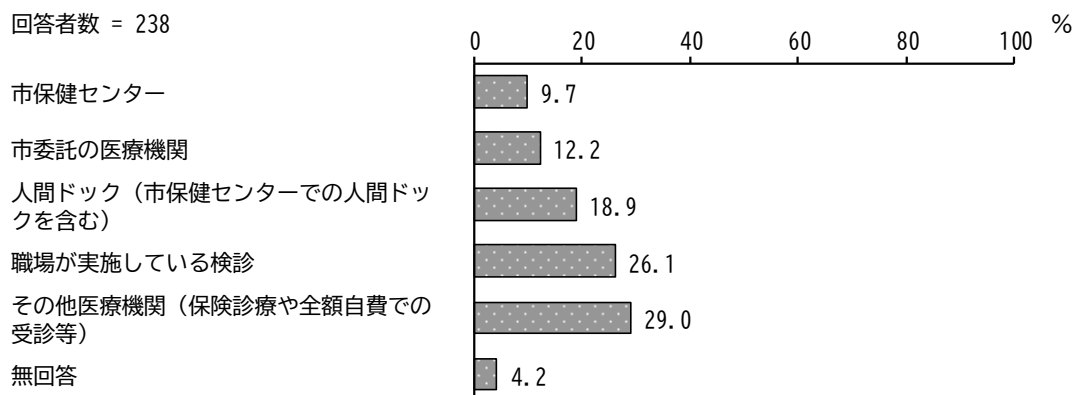
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 30～39 歳、女性 20～29 歳で「受けていない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	受けた	受けていない	無回答
全 体	570	41.8	46.7	11.6
男性 20～29 歳	6	16.7	66.7	16.7
30～39 歳	14	14.3	78.6	7.1
40～49 歳	30	53.3	43.3	3.3
50～59 歳	49	65.3	28.6	6.1
60～64 歳	19	52.6	42.1	5.3
65～74 歳	49	49.0	38.8	12.2
75 歳以上	58	55.2	22.4	22.4
女性 20～29 歳	22	4.5	90.9	4.5
30～39 歳	27	22.2	77.8	—
40～49 歳	49	30.6	65.3	4.1
50～59 歳	53	39.6	52.8	7.5
60～64 歳	36	38.9	47.2	13.9
65～74 歳	70	32.9	50.0	17.1
75 歳以上	85	47.1	35.3	17.6

実施場所等

「その他医療機関（保険診療や全額自費での受診等）」の割合が 29.0%と最も高く、次いで「職場が実施している検診」の割合が 26.1%、「人間ドック（市保健センターでの人間ドックを含む）」の割合が 18.9%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 40～49 歳、女性 50～59 歳で「職場が実施している検診」の割合が、女性 75 歳以上で「市委託の医療機関」の割合が高くなっています。

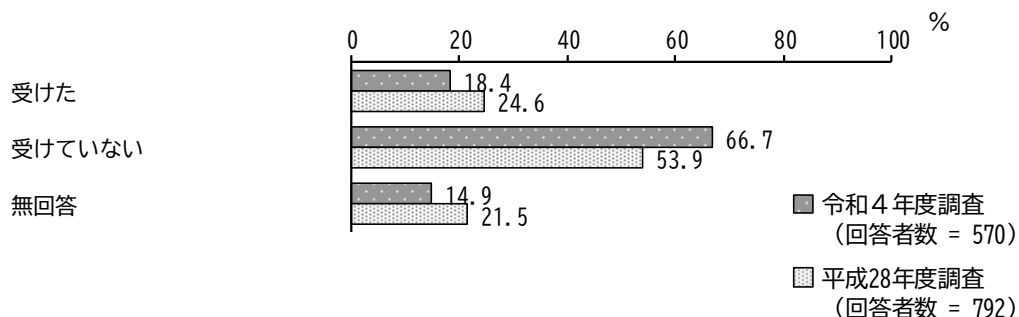
単位：%

区分	回答者数(件)	市保健センター	市委託の医療機関	人間ドック(市保健センターでの人間ドックを含む)	職場が実施している検診	その他医療機関(保険診療や全額自費での受診等)	無回答
全体	238	9.7	12.2	18.9	26.1	29.0	4.2
男性 20～29 歳	1	—	—	100.0	—	—	—
30～39 歳	2	—	—	50.0	50.0	—	—
40～49 歳	16	—	6.3	6.3	81.3	6.3	—
50～59 歳	32	9.4	3.1	25.0	50.0	9.4	3.1
60～64 歳	10	20.0	—	20.0	50.0	10.0	—
65～74 歳	24	12.5	4.2	20.8	20.8	33.3	8.3
75 歳以上	32	15.6	25.0	15.6	—	37.5	6.3
女性 20～29 歳	1	—	—	—	—	100.0	—
30～39 歳	6	33.3	—	—	50.0	16.7	—
40～49 歳	15	—	—	20.0	40.0	26.7	13.3
50～59 歳	21	—	—	14.3	52.4	28.6	4.8
60～64 歳	14	7.1	—	42.9	7.1	42.9	—
65～74 歳	23	13.0	4.3	30.4	4.3	47.8	—
75 歳以上	40	10.0	42.5	7.5	—	35.0	5.0

②肝炎ウイルス（肝臓がん）検診 受診状況

「受けた」の割合が18.4%、「受けていない」の割合が66.7%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「受けていない」の割合が増加しています。一方、「受けた」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性50～59歳で「受けた」の割合が、女性20～39歳で「受けていない」の割合が高くなっています。

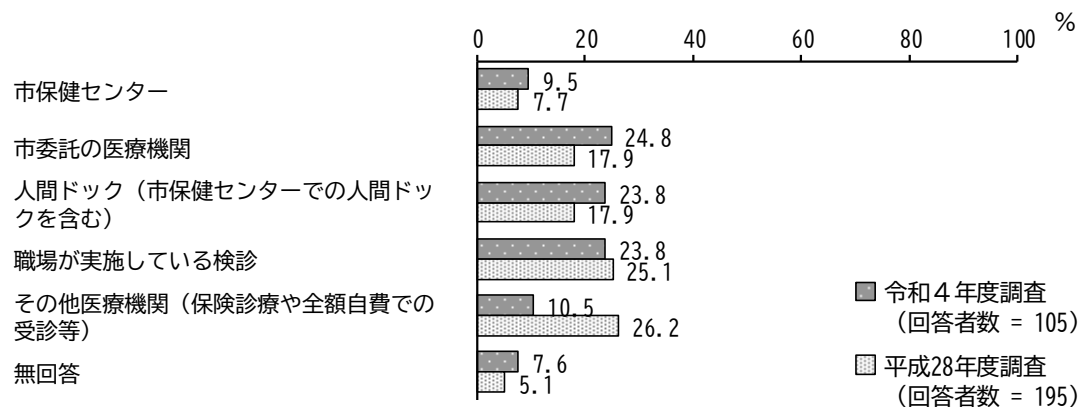
単位：%

区分	回答者数 (件)	受けた	受けていない	無回答
全体	570	18.4	66.7	14.9
男性 20～29歳	6	—	83.3	16.7
30～39歳	14	14.3	78.6	7.1
40～49歳	30	30.0	66.7	3.3
50～59歳	49	36.7	57.1	6.1
60～64歳	19	26.3	68.4	5.3
65～74歳	49	20.4	61.2	18.4
75歳以上	58	17.2	50.0	32.8
女性 20～29歳	22	—	95.5	4.5
30～39歳	27	3.7	96.3	—
40～49歳	49	16.3	79.6	4.1
50～59歳	53	7.5	84.9	7.5
60～64歳	36	19.4	66.7	13.9
65～74歳	70	17.1	62.9	20.0
75歳以上	85	22.4	51.8	25.9

実施場所等

「市委託の医療機関」の割合が24.8%と最も高く、次いで「人間ドック（市保健センターでの人間ドックを含む）」、「職場が実施している検診」の割合が23.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「市委託の医療機関」、「人間ドック（市保健センターでの人間ドックを含む）」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性75歳以上、女性65歳以上で「市委託の医療機関」の割合が高くなっています。

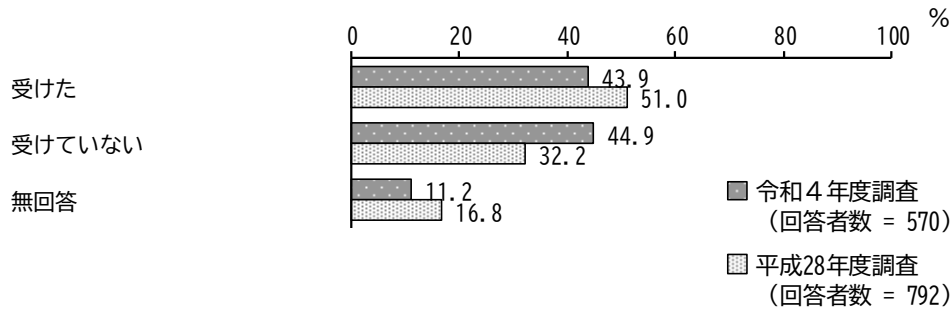
単位：%

区分	回答者数(件)	市保健センター	市委託の医療機関	人間ドック(市保健センターでの人間ドックを含む)	職場が実施している検診	その他医療機関(保険診療や全額自費での受診等)	無回答
全体	105	9.5	24.8	23.8	23.8	10.5	7.6
男性 20~29歳	—	—	—	—	—	—	—
30~39歳	2	—	—	50.0	50.0	—	—
40~49歳	9	—	11.1	11.1	66.7	—	11.1
50~59歳	18	11.1	11.1	33.3	38.9	—	5.6
60~64歳	5	—	20.0	20.0	60.0	—	—
65~74歳	10	40.0	—	30.0	10.0	10.0	10.0
75歳以上	10	10.0	40.0	20.0	—	10.0	20.0
女性 20~29歳	—	—	—	—	—	—	—
30~39歳	1	—	—	—	—	100.0	—
40~49歳	8	—	12.5	37.5	50.0	—	—
50~59歳	4	—	25.0	—	50.0	25.0	—
60~64歳	7	14.3	14.3	42.9	14.3	14.3	—
65~74歳	12	—	50.0	33.3	—	16.7	—
75歳以上	19	10.5	47.4	5.3	—	21.1	15.8

③肺がん検診（結核検診を含む） 受診状況

「受けた」の割合が43.9%、「受けていない」の割合が44.9%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「受けていない」の割合が増加しています。一方、「受けた」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性30～39歳、女性20～39歳で「受けていない」の割合が高くなっています。

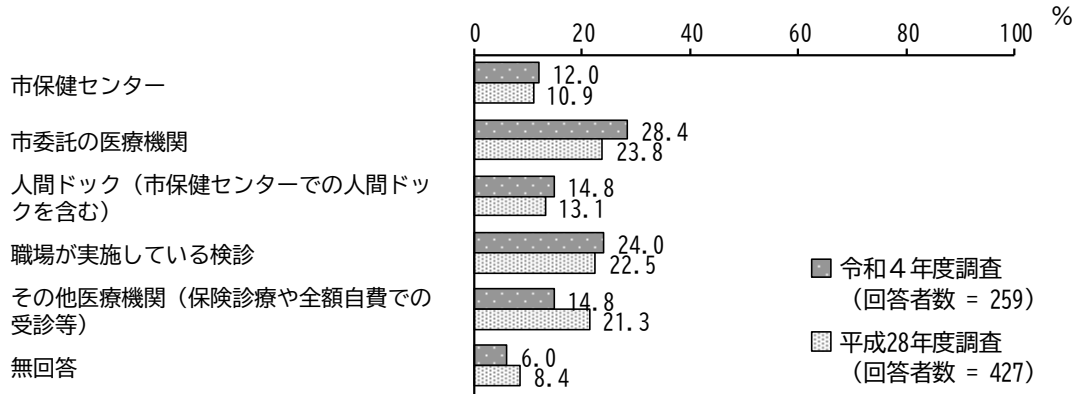
単位：%

区分	回答者数 (件)	受けた	受けていない	無回答
全体	570	43.9	44.9	11.2
男性 20～29歳	6	—	83.3	16.7
30～39歳	14	21.4	71.4	7.1
40～49歳	30	33.3	63.3	3.3
50～59歳	49	61.2	32.7	6.1
60～64歳	19	47.4	47.4	5.3
65～74歳	49	55.1	32.7	12.2
75歳以上	58	53.4	22.4	24.1
女性 20～29歳	22	—	95.5	4.5
30～39歳	27	11.1	88.9	—
40～49歳	49	26.5	67.3	6.1
50～59歳	53	26.4	66.0	7.5
60～64歳	36	41.7	47.2	11.1
65～74歳	70	61.4	25.7	12.9
75歳以上	85	61.2	22.4	16.5

実施場所等

「市委託の医療機関」の割合が28.4%と最も高く、次いで「職場が実施している検診」の割合が24.0%、「人間ドック（市保健センターでの人間ドックを含む）」、「その他医療機関（保険診療や全額自費での受診等）」の割合が14.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「市委託の医療機関」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性40～59歳、女性50～59歳で「職場が実施している検診」の割合が高くなっています。

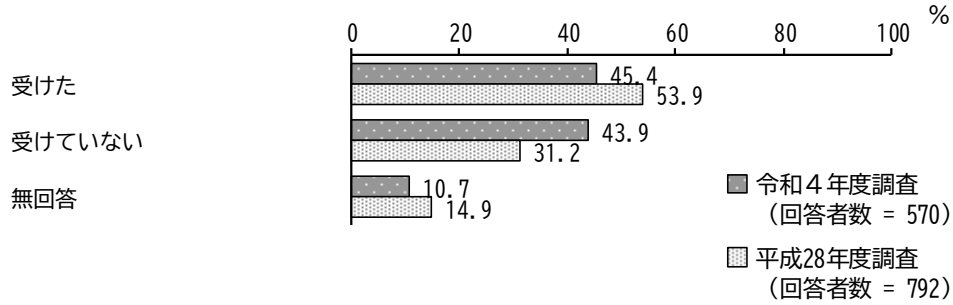
単位：%

区分	回答者数(件)	市保健センター	市委託の医療機関	人間ドック(市保健センターでの人間ドックを含む)	職場が実施している検診	その他医療機関(保険診療や全額自費での受診等)	無回答
全体	250	12.0	28.4	14.8	24.0	14.8	6.0
男性							
20～29歳	—	—	—	—	—	—	—
30～39歳	3	—	—	33.3	66.7	—	—
40～49歳	10	—	10.0	10.0	80.0	—	—
50～59歳	30	13.3	3.3	20.0	56.7	3.3	3.3
60～64歳	9	22.2	—	11.1	66.7	—	—
65～74歳	27	14.8	22.2	14.8	11.1	25.9	11.1
75歳以上	31	22.6	38.7	12.9	—	25.8	—
女性							
20～29歳	—	—	—	—	—	—	—
30～39歳	3	33.3	—	—	66.7	—	—
40～49歳	13	—	—	30.8	53.8	15.4	—
50～59歳	14	—	14.3	14.3	57.1	14.3	—
60～64歳	15	13.3	6.7	20.0	26.7	26.7	6.7
65～74歳	43	4.7	48.8	16.3	7.0	16.3	7.0
75歳以上	52	15.4	51.9	7.7	—	11.5	13.5

④大腸がん検診 受診状況

「受けた」の割合が45.4%、「受けていない」の割合が43.9%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「受けていない」の割合が増加しています。一方、「受けた」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性30～39歳、女性20～29歳で「受けていない」の割合が高くなっています。

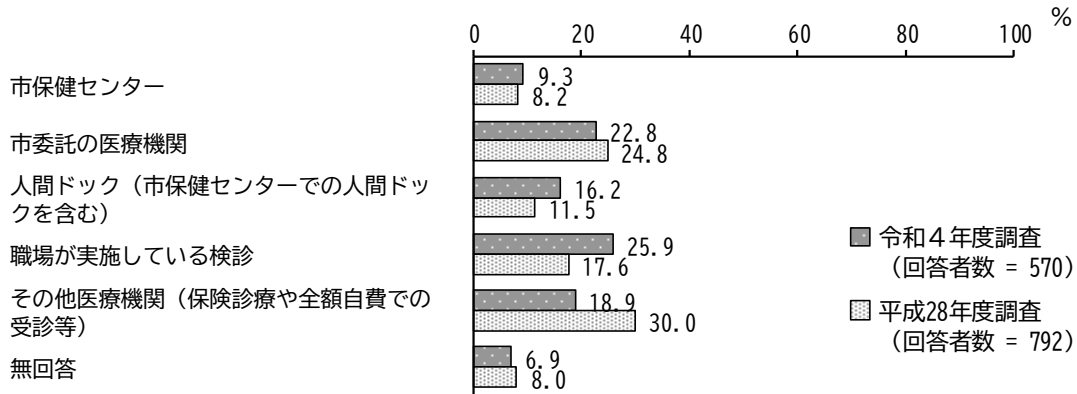
単位：%

区分	回答者数 (件)	受けた	受けていない	無回答
全体	570	45.4	43.9	10.7
男性 20～29歳	6	—	83.3	16.7
30～39歳	14	14.3	78.6	7.1
40～49歳	30	46.7	50.0	3.3
50～59歳	49	53.1	40.8	6.1
60～64歳	19	52.6	42.1	5.3
65～74歳	49	55.1	32.7	12.2
75歳以上	58	58.6	22.4	19.0
女性 20～29歳	22	4.5	90.9	4.5
30～39歳	27	25.9	74.1	—
40～49歳	49	24.5	71.4	4.1
50～59歳	53	47.2	45.3	7.5
60～64歳	36	47.2	41.7	11.1
65～74歳	70	57.1	31.4	11.4
75歳以上	85	51.8	29.4	18.8

実施場所等

「職場が実施している検診」の割合が 25.9%と最も高く、次いで「市委託の医療機関」の割合が 22.8%、「その他医療機関（保険診療や全額自費での受診等）」の割合が 18.9%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「職場が実施している検診」の割合が増加しています。一方、「その他医療機関（保険診療や全額自費での受診等）」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

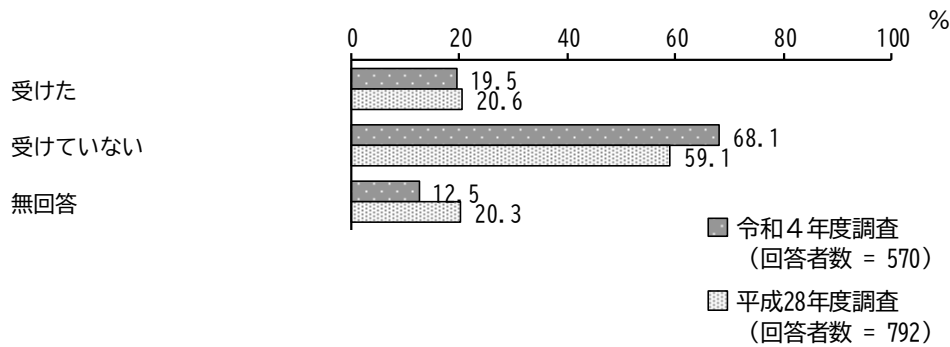
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 40～64 歳で「職場が実施している検診」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	市保健センター	市委託の医療機関	人間ドック(市保健センターでの人間ドックを含む)	職場が実施している検診	その他医療機関(保険診療や全額自費での受診等)	無回答
全体	259	9.3	22.8	16.2	25.9	18.9	6.9
男性 20～29 歳	—	—	—	—	—	—	—
30～39 歳	2	—	—	50.0	50.0	—	—
40～49 歳	14	—	7.1	7.1	71.4	14.3	—
50～59 歳	26	3.8	3.8	26.9	53.8	7.7	3.8
60～64 歳	10	10.0	10.0	10.0	70.0	—	—
65～74 歳	27	18.5	14.8	14.8	18.5	22.2	11.1
75 歳以上	34	17.6	29.4	14.7	—	29.4	8.8
女性 20～29 歳	1	—	—	100.0	—	—	—
30～39 歳	7	14.3	—	—	71.4	14.3	—
40～49 歳	12	—	—	16.7	50.0	16.7	16.7
50～59 歳	25	8.0	8.0	12.0	52.0	20.0	—
60～64 歳	17	11.8	5.9	35.3	17.6	23.5	5.9
65～74 歳	40	5.0	47.5	15.0	7.5	17.5	7.5
75 歳以上	44	9.1	45.5	11.4	—	22.7	11.4

⑤骨（骨粗しょう症）検診 受診状況

「受けた」の割合が19.5%、「受けていない」の割合が68.1%となっています。
 平成28年度調査と比較すると、「受けていない」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性75歳以上で「受けた」の割合が、30～39歳で「受けていない」の割合が高くなっています。

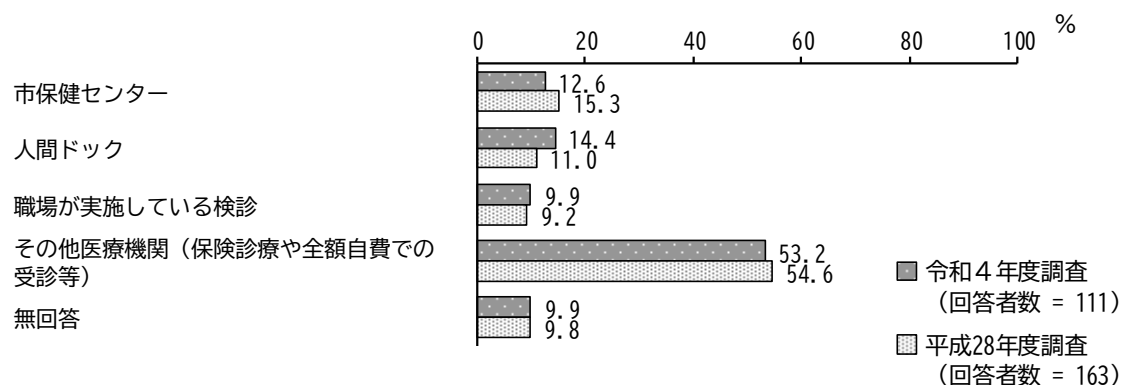
単位：%

区分	回答者数 (件)	受けた	受けていない	無回答
全体	570	19.5	68.1	12.5
男性 20～29歳	6	—	83.3	16.7
30～39歳	14	—	92.9	7.1
40～49歳	30	6.7	90.0	3.3
50～59歳	49	10.2	85.7	4.1
60～64歳	19	—	89.5	10.5
65～74歳	49	10.2	77.6	12.2
75歳以上	58	15.5	55.2	29.3
女性 20～29歳	22	—	90.9	9.1
30～39歳	27	7.4	92.6	—
40～49歳	49	18.4	79.6	2.0
50～59歳	53	17.0	75.5	7.5
60～64歳	36	22.2	66.7	11.1
65～74歳	70	28.6	55.7	15.7
75歳以上	85	49.4	30.6	20.0

実施場所等

「その他医療機関（保険診療や全額自費での受診等）」の割合が 53.2%と最も高く、次いで「人間ドック」の割合が 14.4%、「市保健センター」の割合が 12.6%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別（参考）】

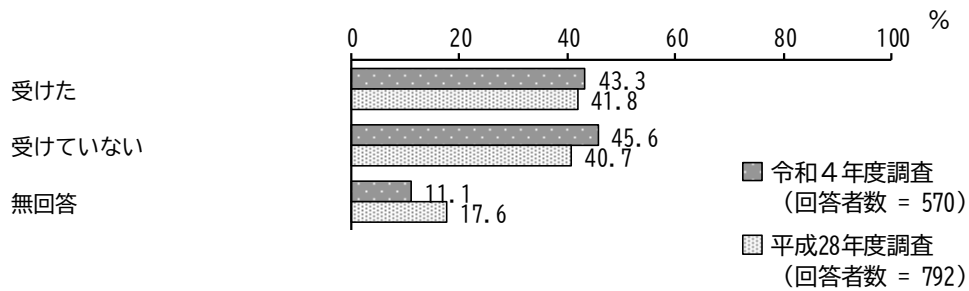
各年代の回答者数の件数が少ないため、参考として記載しています。

単位：%

区分	回答者数(件)	市保健センター	人間ドック	職場が実施している検診	その他医療機関(保険診療や全額自費での受診等)	無回答
全体	111	12.6	14.4	9.9	53.2	9.9
男性 20～29 歳	—	—	—	—	—	—
30～39 歳	—	—	—	—	—	—
40～49 歳	2	—	—	100.0	—	—
50～59 歳	5	—	20.0	60.0	20.0	—
60～64 歳	—	—	—	—	—	—
65～74 歳	5	20.0	40.0	—	20.0	20.0
75 歳以上	9	—	22.2	—	55.6	22.2
女性 20～29 歳	—	—	—	—	—	—
30～39 歳	2	—	—	100.0	—	—
40～49 歳	9	22.2	11.1	33.3	22.2	11.1
50～59 歳	9	22.2	22.2	11.1	44.4	—
60～64 歳	8	—	12.5	—	75.0	12.5
65～74 歳	20	10.0	20.0	—	65.0	5.0
75 歳以上	42	16.7	7.1	—	64.3	11.9

⑥一般・特定・後期高齢者健康診査 受診状況

「受けた」の割合が43.3%、「受けていない」の割合が45.6%となっています。
 平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

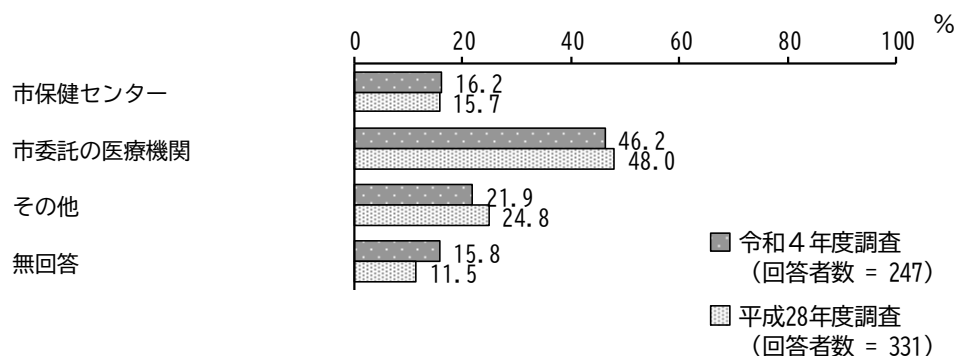
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性40～59歳で「受けていない」の割合が、女性75歳以上で「受けた」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	受けた	受けていない	無回答
全体	570	43.3	45.6	11.1
男性 20～29歳	6	—	83.3	16.7
30～39歳	14	42.9	57.1	—
40～49歳	30	20.0	76.7	3.3
50～59歳	49	18.4	77.6	4.1
60～64歳	19	26.3	68.4	5.3
65～74歳	49	44.9	42.9	12.2
75歳以上	58	53.4	20.7	25.9
女性 20～29歳	22	27.3	59.1	13.6
30～39歳	27	40.7	55.6	3.7
40～49歳	49	30.6	61.2	8.2
50～59歳	53	43.4	52.8	3.8
60～64歳	36	38.9	50.0	11.1
65～74歳	70	57.1	30.0	12.9
75歳以上	85	69.4	16.5	14.1

実施場所等

「市保健センター」の割合が16.2%、「市委託の医療機関」の割合が46.2%となっています。平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

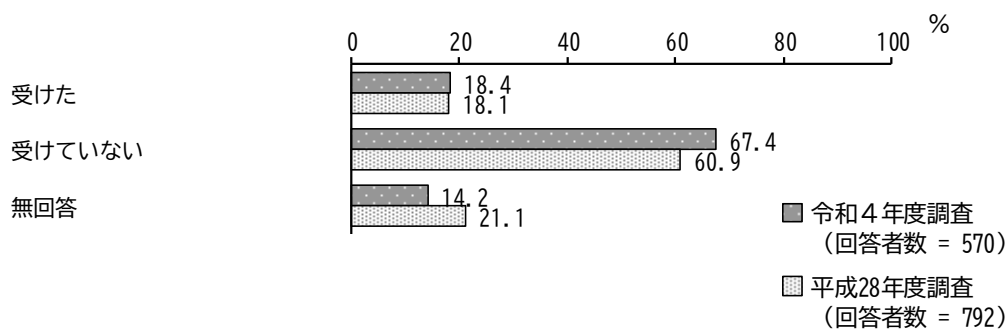
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性60～64歳で「市保健センター」の割合が、女性65歳以上で「市委託の医療機関」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	市保健センター	市委託の医療機関	その他	無回答
全体	247	16.2	46.2	21.9	15.8
男性 20～29歳	—	—	—	—	—
30～39歳	6	16.7	16.7	33.3	33.3
40～49歳	6	33.3	—	16.7	50.0
50～59歳	9	—	33.3	44.4	22.2
60～64歳	5	20.0	20.0	60.0	—
65～74歳	22	18.2	54.5	22.7	4.5
75歳以上	31	22.6	58.1	9.7	9.7
女性 20～29歳	6	—	—	83.3	16.7
30～39歳	11	18.2	18.2	54.5	9.1
40～49歳	15	26.7	20.0	53.3	—
50～59歳	23	8.7	30.4	30.4	30.4
60～64歳	14	28.6	35.7	14.3	21.4
65～74歳	40	10.0	65.0	10.0	15.0
75歳以上	59	15.3	61.0	6.8	16.9

⑦人間ドック 受診状況

「受けた」の割合が18.4%、「受けていない」の割合が67.4%となっています。
平成28年度調査と比較すると、「受けていない」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

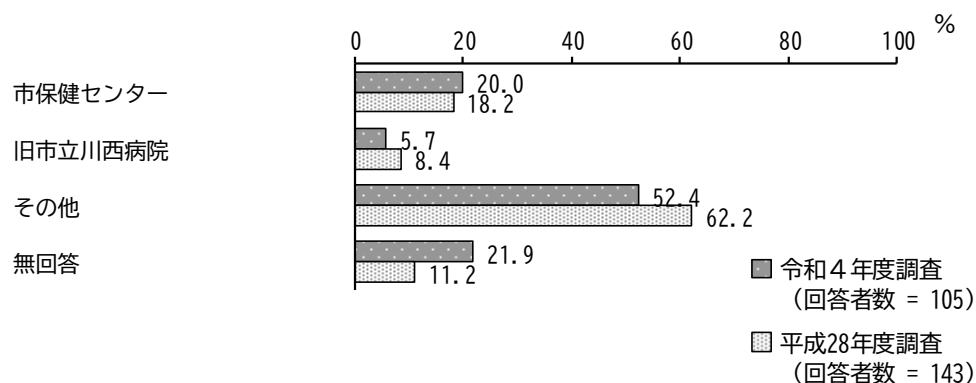
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性50～59歳で「受けた」の割合が、男性30～39歳、女性20～39歳で「受けていない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	受けた	受けていない	無回答
全体	570	18.4	67.4	14.2
男性 20～29歳	6	33.3	50.0	16.7
30～39歳	14	14.3	78.6	7.1
40～49歳	30	23.3	73.3	3.3
50～59歳	49	40.8	57.1	2.0
60～64歳	19	26.3	68.4	5.3
65～74歳	49	24.5	61.2	14.3
75歳以上	58	15.5	50.0	34.5
女性 20～29歳	22	4.5	90.9	4.5
30～39歳	27	3.7	96.3	—
40～49歳	49	22.4	71.4	6.1
50～59歳	53	18.9	75.5	5.7
60～64歳	36	22.2	61.1	16.7
65～74歳	70	12.9	65.7	21.4
75歳以上	85	9.4	68.2	22.4

実施場所等

「市保健センター」の割合が20.0%、「旧市立川西病院」の割合が5.7%となっています。平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別（参考）】

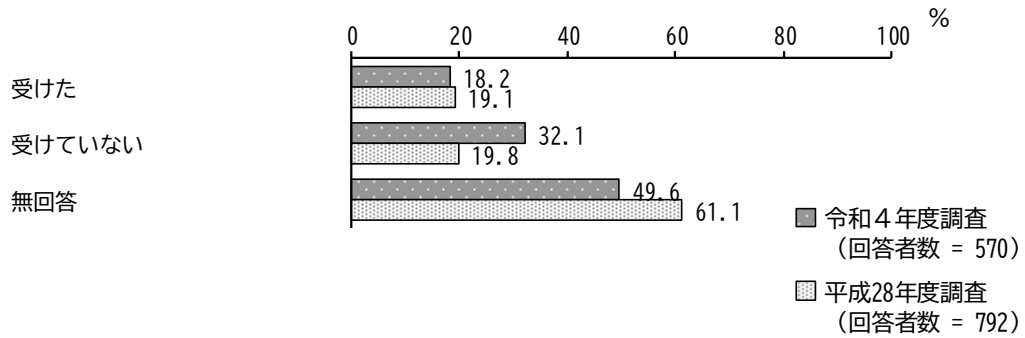
各年代の回答者数の件数が少ないため、参考として記載しています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	市保健センター	旧市立川西病院	その他	無回答
全体	105	20.0	5.7	52.4	21.9
男性 20～29歳	2	50.0	—	50.0	—
30～39歳	2	—	—	100.0	—
40～49歳	7	—	—	57.1	42.9
50～59歳	20	5.0	5.0	65.0	25.0
60～64歳	5	—	—	80.0	20.0
65～74歳	12	58.3	—	33.3	8.3
75歳以上	9	11.1	33.3	33.3	22.2
女性 20～29歳	1	—	—	100.0	—
30～39歳	1	—	—	100.0	—
40～49歳	11	—	—	72.7	27.3
50～59歳	10	20.0	—	50.0	30.0
60～64歳	8	—	—	75.0	25.0
65～74歳	9	44.4	—	33.3	22.2
75歳以上	8	62.5	25.0	—	12.5

⑧その他 受診状況

「受けた」の割合が18.2%、「受けていない」の割合が32.1%となっています。
 平成28年度調査と比較すると、「受けていない」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性30～39歳で「受けた」の割合が、男性40～49歳、女性20～29歳で「受けていない」の割合が高くなっています。

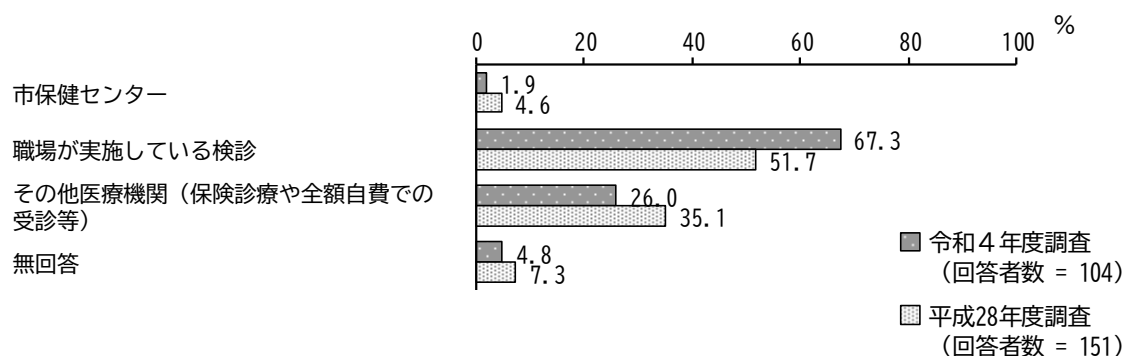
単位：%

区分	回答者数 (件)	受けた	受けていない	無回答
全体	570	18.2	32.1	49.6
男性 20～29歳	6	33.3	16.7	50.0
30～39歳	14	42.9	35.7	21.4
40～49歳	30	16.7	60.0	23.3
50～59歳	49	18.4	49.0	32.7
60～64歳	19	26.3	47.4	26.3
65～74歳	49	20.4	28.6	51.0
75歳以上	58	10.3	19.0	70.7
女性 20～29歳	22	27.3	63.6	9.1
30～39歳	27	22.2	48.1	29.6
40～49歳	49	30.6	32.7	36.7
50～59歳	53	20.8	30.2	49.1
60～64歳	36	22.2	30.6	47.2
65～74歳	70	17.1	24.3	58.6
75歳以上	85	2.4	16.5	81.2

実施場所等

「職場が実施している検診」の割合が 67.3%と最も高く、次いで「その他医療機関（保険診療や全額自費での受診等）」の割合が 26.0%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「職場が実施している検診」の割合が増加しています。



【性・年齢別（参考）】

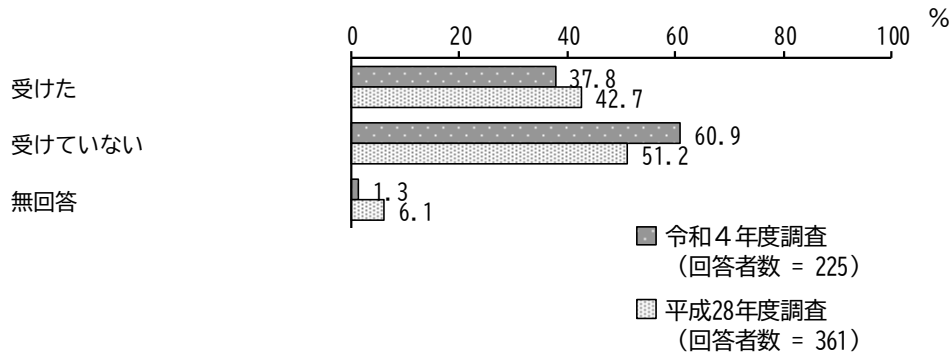
各年代の回答者数の件数が少ないため、参考として記載しています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	市保健センター	職場が実施している検診	その他医療機関（保険診療や全額自費での受診等）	無回答
全体	104	1.9	67.3	26.0	4.8
男性 20～29 歳	2	—	100.0	—	—
30～39 歳	6	—	100.0	—	—
40～49 歳	5	—	100.0	—	—
50～59 歳	9	—	77.8	11.1	11.1
60～64 歳	5	—	60.0	40.0	—
65～74 歳	10	10.0	40.0	50.0	—
75 歳以上	6	—	—	66.7	33.3
女性 20～29 歳	6	—	83.3	16.7	—
30～39 歳	6	—	100.0	—	—
40～49 歳	15	—	93.3	6.7	—
50～59 歳	11	—	72.7	27.3	—
60～64 歳	8	—	75.0	25.0	—
65～74 歳	12	8.3	16.7	58.3	16.7
75 歳以上	2	—	50.0	50.0	—

⑨前立腺がん検診 受診状況

「受けた」の割合が37.8%、「受けていない」の割合が60.9%となっています。
平成28年度調査と比較すると、「受けていない」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性75歳以上で「受けた」の割合が高くなっています。

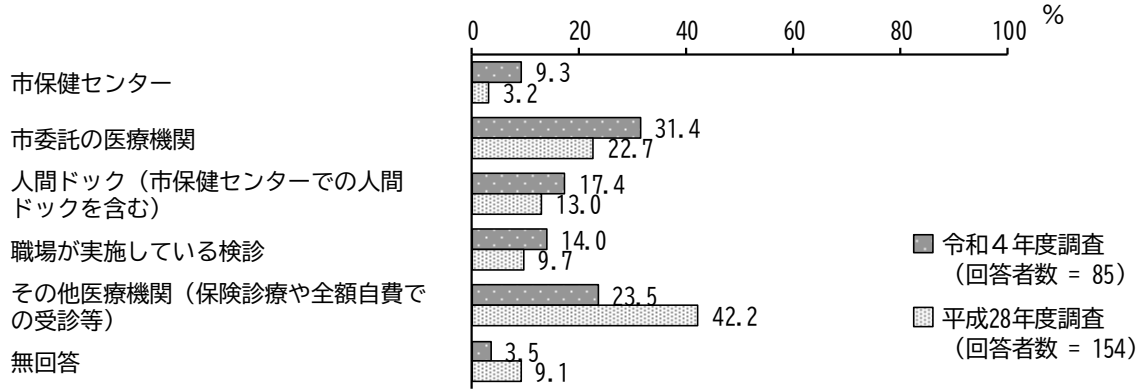
単位：%

区分	回答者数 (件)	受けた	受けていない	無回答
全 体	225	37.8	60.9	1.3
男性 20～29 歳	6	16.7	83.3	—
30～39 歳	14	21.4	78.6	—
40～49 歳	30	10.0	90.0	—
50～59 歳	49	20.4	79.6	—
60～64 歳	19	36.8	63.2	—
65～74 歳	49	46.9	51.0	2.0
75 歳以上	58	65.5	31.0	3.4

実施場所等

「市委託の医療機関」の割合が31.4%と最も高く、次いで「その他医療機関（保険診療や全額自費での受診等）」の割合が24.4%、「人間ドック（市保健センターでの人間ドックを含む）」の割合が17.4%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「市委託の医療機関」の割合が増加しています。



【性・年齢別（参考）】

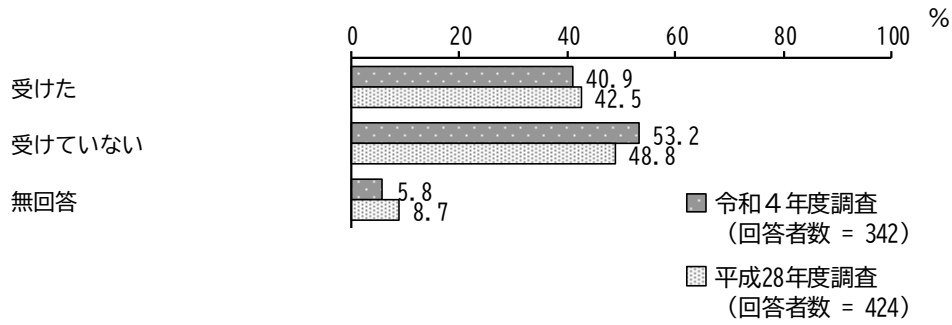
各年代の回答者数の件数が少ないため、参考として記載しています。

単位：%

区分	回答者数(件)	市保健センター	市委託の医療機関	人間ドック(市保健センターでの人間ドックを含む)	職場が実施している検診	その他医療機関(保険診療や全額自費での受診等)	無回答
全体	85	9.3	31.4	17.4	14.0	23.5	3.5
男性 20~29歳	1	—	—	100.0	—	—	—
30~39歳	3	—	—	33.3	66.7	—	—
40~49歳	3	—	—	33.3	66.7	—	—
50~59歳	10	—	10.0	50.0	40.0	—	—
60~64歳	7	28.6	—	14.3	42.9	14.3	—
65~74歳	23	8.7	34.8	8.7	4.3	34.8	8.7
75歳以上	38	10.5	47.4	10.5	—	28.9	2.6

⑩子宮頸がん検診 受診状況

「受けた」の割合が40.9%、「受けていない」の割合が53.2%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性30～49歳で「受けた」の割合が、女性65歳以上で「受けていない」の割合が高くなっています。

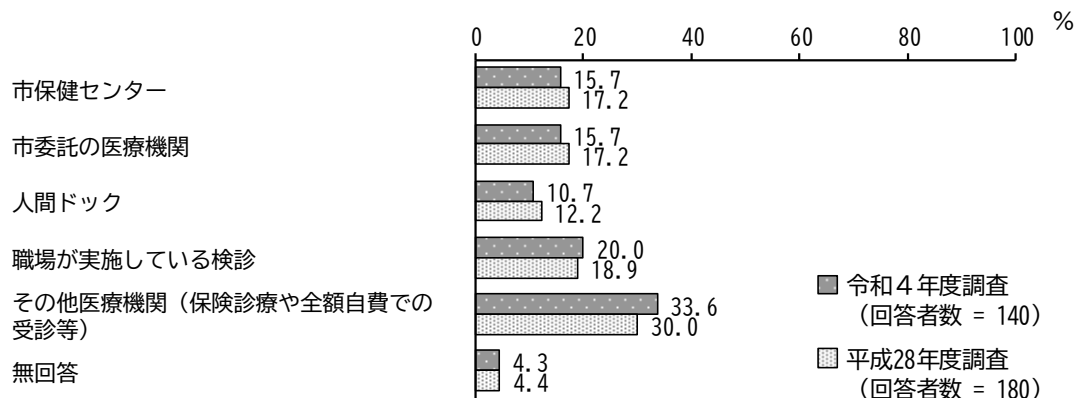
単位：%

区分	回答者数 (件)	受けた	受けていない	無回答
全体	342	40.9	53.2	5.8
女性 20～29歳	22	45.5	54.5	—
30～39歳	27	63.0	37.0	—
40～49歳	49	67.3	32.7	—
50～59歳	53	45.3	49.1	5.7
60～64歳	36	50.0	44.4	5.6
65～74歳	70	24.3	68.6	7.1
75歳以上	85	24.7	63.5	11.8

実施場所等

「その他医療機関（保険診療や全額自費での受診等）」の割合が 33.6%と最も高く、次いで「職場が実施している検診」の割合が 20.0%、「市保健センター」、「市委託の医療機関」の割合が 15.7%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

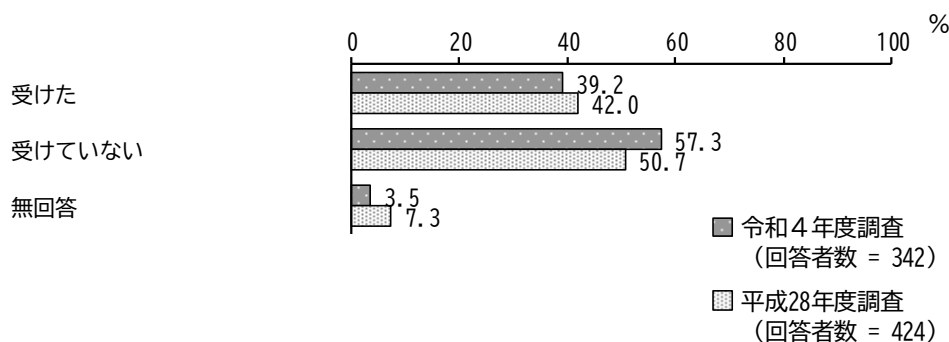
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性 20～29 歳で「その他医療機関（保険診療や全額自費での受診等）」の割合が、女性 30～39 歳で「職場が実施している検診」の割合が、女性 75 歳以上で「市委託の医療機関」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	市保健センター	市委託の医療機関	人間ドック	職場が実施している検診	その他医療機関(保険診療や全額自費での受診等)	無回答
全体	140	15.7	15.7	10.7	20.0	33.6	4.3
女性 20～29 歳	10	—	10.0	—	30.0	60.0	—
30～39 歳	17	5.9	—	—	47.1	35.3	11.8
40～49 歳	33	9.1	15.2	9.1	27.3	36.4	3.0
50～59 歳	24	16.7	8.3	12.5	25.0	37.5	—
60～64 歳	18	33.3	5.6	22.2	11.1	27.8	—
65～74 歳	17	17.6	23.5	17.6	—	35.3	5.9
75 歳以上	21	23.8	42.9	9.5	—	14.3	9.5

①乳がん検診 受診状況

「受けた」の割合が39.2%、「受けていない」の割合が57.3%となっています。
平成28年度調査と比較すると、「受けていない」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性20～29歳で「受けていない」の割合が、40～59歳で「受けた」の割合が高くなっています。

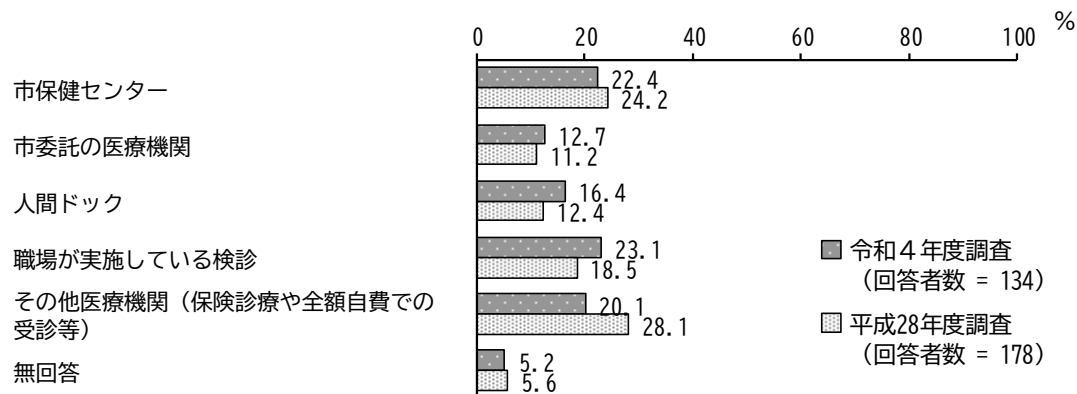
単位：%

区分	回答者数 (件)	受けた	受けていない	無回答
全 体	342	39.2	57.3	3.5
女性 20～29 歳	22	13.6	86.4	—
30～39 歳	27	37.0	63.0	—
40～49 歳	49	61.2	38.8	—
50～59 歳	53	52.8	45.3	1.9
60～64 歳	36	50.0	50.0	—
65～74 歳	70	31.4	64.3	4.3
75 歳以上	85	27.1	63.5	9.4

実施場所等

「職場が実施している検診」の割合が 23.1%と最も高く、次いで「市保健センター」の割合が 22.4%、「その他医療機関（保険診療や全額自費での受診等）」の割合が 20.1%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「その他医療機関（保険診療や全額自費での受診等）」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性 30～49 歳で「職場が実施している検診」の割合が、女性 65～74 歳で「市委託の医療機関」の割合が、女性 75 歳以上で「市保健センター」の割合が高くなっています。

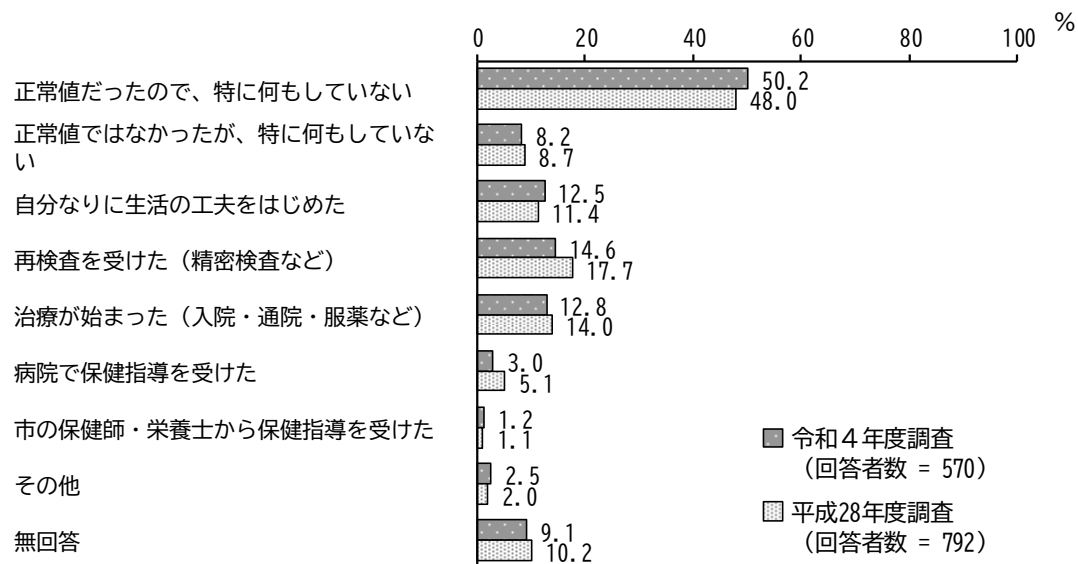
単位：%

区分	回答者数(件)	市保健センター	市委託の医療機関	人間ドック	職場が実施している検診	その他医療機関(保険診療や全額自費での受診等)	無回答
全体	134	22.4	12.7	16.4	23.1	20.1	5.2
女性 20～29 歳	3	—	—	33.3	66.7	—	—
30～39 歳	10	10.0	—	—	60.0	20.0	10.0
40～49 歳	30	16.7	6.7	13.3	40.0	16.7	6.7
50～59 歳	28	21.4	10.7	17.9	28.6	21.4	—
60～64 歳	18	27.8	5.6	27.8	16.7	22.2	—
65～74 歳	22	22.7	31.8	22.7	—	18.2	4.5
75 歳以上	23	34.8	17.4	8.7	—	26.1	13.0

問 48-2 健診結果を確認した後、どうされましたか。(○はあてはまるものすべて)

「正常値だったので、特に何もしていない」の割合が50.2%と最も高く、次いで「再検査を受けた(精密検査など)」の割合が14.6%、「治療が始まった(入院・通院・服薬など)」の割合が12.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 75 歳以上で「治療が始まった（入院・通院・服薬など）」の割合が、女性 20～39 歳で「正常値だったので、特に何もしていない」の割合が高くなっています。

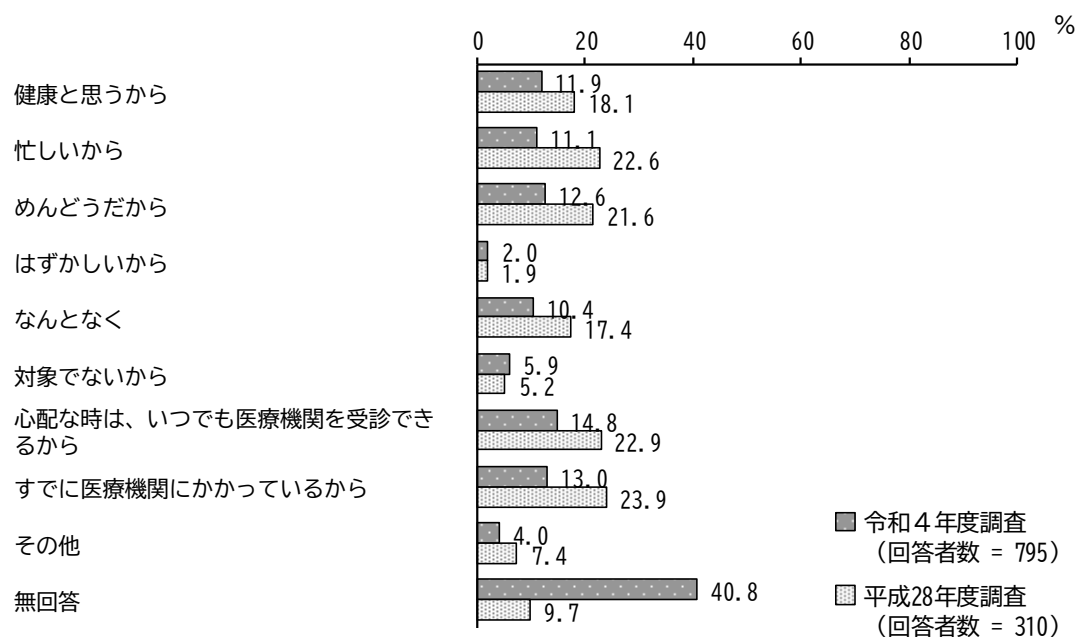
単位：％

区分	回答者数（件）	正常値だったので、特に何もしていない	正常値ではなかったが、特に何もしていない	自分なりに生活の工夫をはじめた	再検査を受けた（精密検査など）	治療が始まった（入院・通院・服薬など）	病院で保健指導を受けた	市の保健師・栄養士から保健指導を受けた	その他	無回答
全 体	570	50.2	8.2	12.5	14.6	12.8	3.0	1.2	2.5	9.1
男性 20～29 歳	6	50.0	16.7	16.7	—	—	—	—	—	16.7
30～39 歳	14	64.3	7.1	7.1	21.4	7.1	—	—	—	7.1
40～49 歳	30	46.7	6.7	10.0	10.0	13.3	3.3	—	6.7	13.3
50～59 歳	49	44.9	12.2	12.2	16.3	8.2	4.1	4.1	2.0	6.1
60～64 歳	19	31.6	15.8	26.3	10.5	15.8	10.5	—	5.3	5.3
65～74 歳	49	40.8	8.2	6.1	24.5	24.5	6.1	—	2.0	8.2
75 歳以上	58	36.2	8.6	13.8	22.4	29.3	5.2	1.7	1.7	10.3
女性 20～29 歳	22	81.8	4.5	4.5	4.5	—	—	—	4.5	—
30～39 歳	27	81.5	11.1	3.7	7.4	—	—	—	—	—
40～49 歳	49	53.1	8.2	18.4	18.4	6.1	—	—	8.2	2.0
50～59 歳	53	52.8	9.4	17.0	11.3	13.2	1.9	—	1.9	7.5
60～64 歳	36	55.6	2.8	16.7	22.2	13.9	—	—	—	5.6
65～74 歳	70	44.3	4.3	11.4	11.4	14.3	4.3	2.9	2.9	11.4
75 歳以上	85	52.9	9.4	11.8	9.4	8.2	2.4	2.4	—	17.6

問 48-3 受診していない理由は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

「心配な時は、いつでも医療機関を受診できるから」の割合が14.8%と最も高く、次いで「すでに医療機関にかかっているから」の割合が13.0%、「めんどうだから」の割合が12.6%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「健康と思うから」「忙しいから」「めんどうだから」「なんとなく」「心配な時は、いつでも医療機関を受診できるから」「すでに医療機関にかかっているから」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 40～49 歳で「忙しいから」の割合が、男性 60～64 歳で「めんどうだから」の割合が、男性 65～74 歳で「すでに医療機関にかかっているから」の割合が高くなっています。

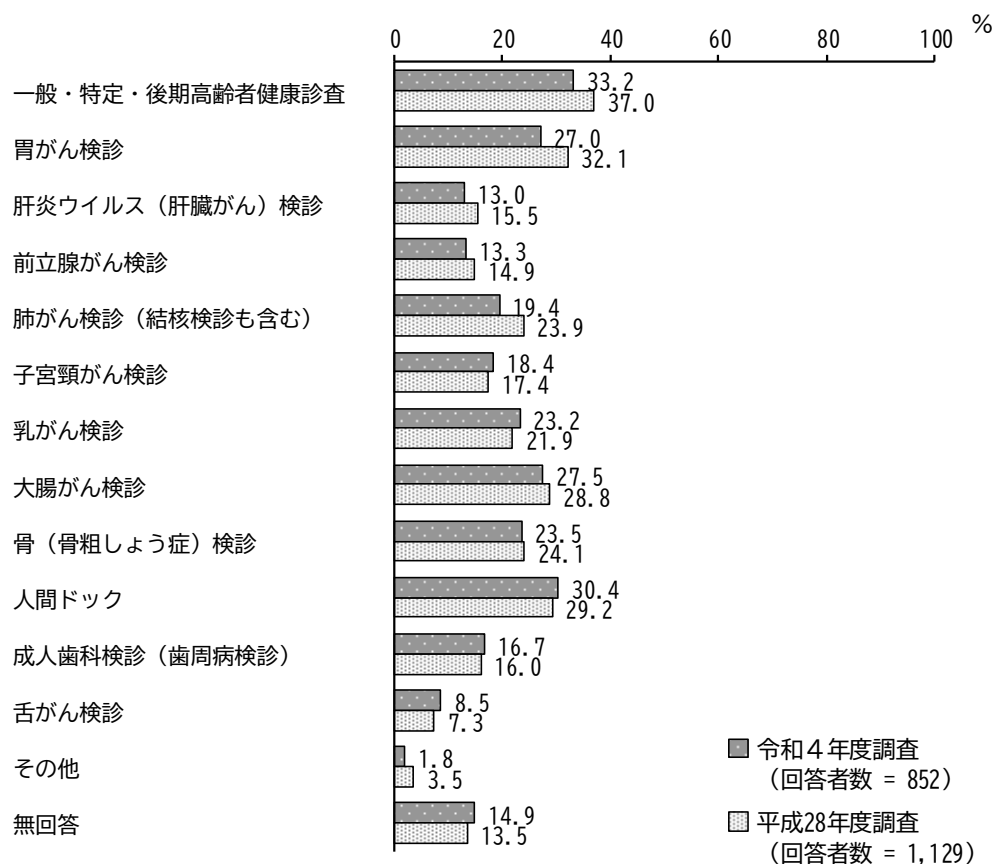
単位：％

区分	回答者数(件)	健康と思うから	忙しいから	めんどうだから	はずかしいから	なんとなく	対象でないから	心配な時は、いつでも医療機関を受診できるから	すでに医療機関にかかっているから	その他	無回答
全体	795	11.9	11.1	12.6	2.0	10.4	5.9	14.8	13.0	4.0	40.8
男性 20～29 歳	11	—	9.1	—	—	9.1	36.4	9.1	—	—	36.4
30～39 歳	23	21.7	13.0	8.7	—	8.7	17.4	—	—	—	52.2
40～49 歳	40	10.0	30.0	10.0	2.5	15.0	5.0	15.0	7.5	2.5	35.0
50～59 歳	51	13.7	23.5	7.8	—	7.8	7.8	7.8	2.0	5.9	47.1
60～64 歳	26	7.7	11.5	30.8	—	3.8	3.8	3.8	15.4	—	42.3
65～74 歳	76	10.5	3.9	15.8	1.3	11.8	2.6	14.5	32.9	5.3	28.9
75 歳以上	89	22.5	1.1	10.1	—	4.5	3.4	23.6	28.1	2.2	34.8
女性 20～29 歳	30	10.0	20.0	10.0	3.3	10.0	13.3	10.0	—	6.7	43.3
30～39 歳	44	11.4	20.5	13.6	4.5	6.8	15.9	11.4	2.3	4.5	43.2
40～49 歳	69	7.2	23.2	23.2	7.2	8.7	11.6	11.6	2.9	4.3	37.7
50～59 歳	65	3.1	12.3	13.8	1.5	21.5	3.1	7.7	3.1	9.2	46.2
60～64 歳	47	14.9	6.4	14.9	—	14.9	2.1	12.8	2.1	4.3	48.9
65～74 歳	97	10.3	8.2	16.5	2.1	11.3	1.0	16.5	11.3	2.1	47.4
75 歳以上	121	13.2	2.5	2.5	2.5	9.9	2.5	24.8	22.3	4.1	38.8

問 49 今後受けたい検診（健診）はどれですか。（○はあてはまるものすべて）

「一般・特定・後期高齢者健康診査」の割合が 33.2%と最も高く、次いで「人間ドック」の割合が 30.4%、「大腸がん検診」の割合が 27.5%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「胃がん検診」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、女性 30～39 歳で「子宮頸がん検診」の割合が、女性 30～49 歳で「乳がん検診」の割合が高くなっています。

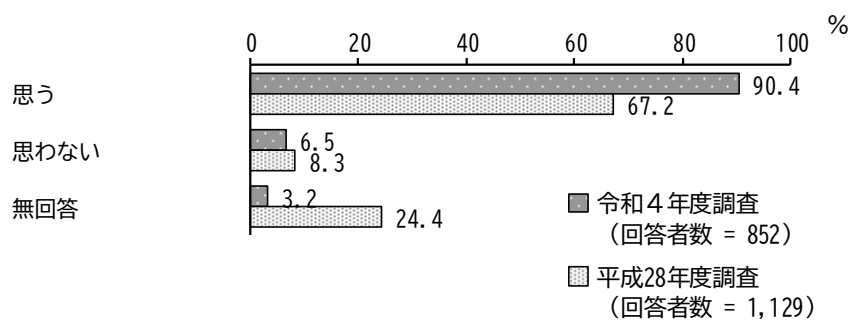
単位：％

区分	回答者数(件)	一般・特定・後期 高齢者健康診査	胃がん検診	肝炎ウイルス (肝臓がん) 検診	前立腺がん検診	肺がん検診(結核検診も含む)	子宮頸がん検診	乳がん検診
全 体	852	33.2	27.0	13.0	13.3	19.4	18.4	23.2
男性 20～29 歳	11	27.3	9.1	9.1	18.2	18.2	—	—
30～39 歳	23	39.1	34.8	26.1	52.2	39.1	8.7	4.3
40～49 歳	42	19.0	38.1	16.7	28.6	21.4	—	—
50～59 歳	54	25.9	35.2	20.4	46.3	24.1	—	—
60～64 歳	26	15.4	34.6	26.9	30.8	26.9	—	—
65～74 歳	81	30.9	32.1	12.3	32.1	17.3	—	—
75 歳以上	103	43.7	22.3	10.7	25.2	18.4	—	—
女性 20～29 歳	30	10.0	16.7	10.0	—	13.3	43.3	63.3
30～39 歳	44	29.5	31.8	18.2	—	18.2	65.9	70.5
40～49 歳	74	28.4	31.1	16.2	1.4	20.3	54.1	66.2
50～59 歳	67	34.3	26.9	11.9	—	11.9	37.3	47.8
60～64 歳	49	22.4	16.3	8.2	—	10.2	30.6	42.9
65～74 歳	101	35.6	25.7	7.9	—	15.8	15.8	22.8
75 歳以上	137	48.2	22.6	10.9	—	25.5	12.4	16.1

区分	大腸がん検診	骨(骨粗しょう症) 検診	人間ドック	成人歯科検診 (歯周病検診)	舌がん検診	その他	無回答
全 体	27.5	23.5	30.4	16.7	8.5	1.8	14.9
男性 20～29 歳	18.2	9.1	54.5	45.5	—	—	9.1
30～39 歳	39.1	17.4	60.9	30.4	21.7	8.7	4.3
40～49 歳	33.3	4.8	50.0	16.7	11.9	2.4	14.3
50～59 歳	40.7	14.8	44.4	9.3	7.4	7.4	7.4
60～64 歳	23.1	11.5	50.0	19.2	15.4	3.8	7.7
65～74 歳	27.2	7.4	30.9	8.6	7.4	3.7	14.8
75 歳以上	27.2	8.7	14.6	9.7	—	1.9	18.4
女性 20～29 歳	20.0	16.7	30.0	36.7	6.7	—	16.7
30～39 歳	20.5	22.7	52.3	20.5	9.1	—	4.5
40～49 歳	35.1	37.8	35.1	23.0	17.6	—	6.8
50～59 歳	26.9	35.8	40.3	25.4	10.4	—	6.0
60～64 歳	22.4	28.6	30.6	10.2	4.1	—	24.5
65～74 歳	24.8	35.6	18.8	14.9	6.9	1.0	15.8
75 歳以上	25.5	36.5	13.9	16.1	9.5	0.7	24.8

問 50 生活習慣病（糖尿病、脂質異常症（高脂血症）、高血圧症など）についてお聞きします。予防のために、生活習慣（食事や運動など）の改善が必要だと思いますか。（○は1つ）

「思う」の割合が90.4%、「思わない」の割合が6.5%となっています。
平成28年度調査と比較すると、「思う」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性30～39歳、女性20～29歳で「思う」の割合が高くなっています。

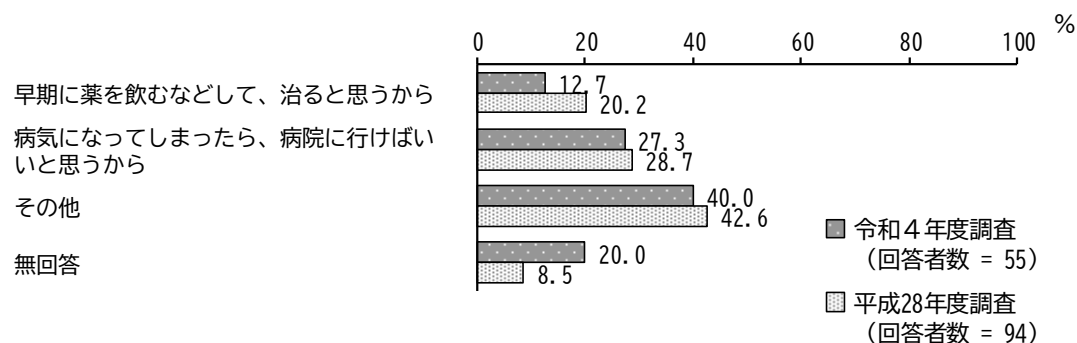
単位：%

区分	回答者数(件)	思う	思わない	無回答
全 体	852	90.4	6.5	3.2
男性 20～29 歳	11	72.7	27.3	—
30～39 歳	23	100.0	—	—
40～49 歳	42	95.2	4.8	—
50～59 歳	54	92.6	7.4	—
60～64 歳	26	92.3	7.7	—
65～74 歳	81	90.1	6.2	3.7
75 歳以上	103	87.4	5.8	6.8
女性 20～29 歳	30	96.7	—	3.3
30～39 歳	44	93.2	6.8	—
40～49 歳	74	94.6	2.7	2.7
50～59 歳	67	92.5	6.0	1.5
60～64 歳	49	87.8	6.1	6.1
65～74 歳	101	92.1	6.9	1.0
75 歳以上	137	85.4	10.2	4.4

問 50-1 その理由は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

「早期に薬を飲むなどして、治ると思うから」の割合が12.7%、「病気になってしまったら、病院に行けばいいと思うから」の割合が27.3%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「早期に薬を飲むなどして、治ると思うから」の割合が減少しています。



【性・年齢別（参考）】

各年代の回答者数の件数が少ないため、参考として記載しています。

単位：%

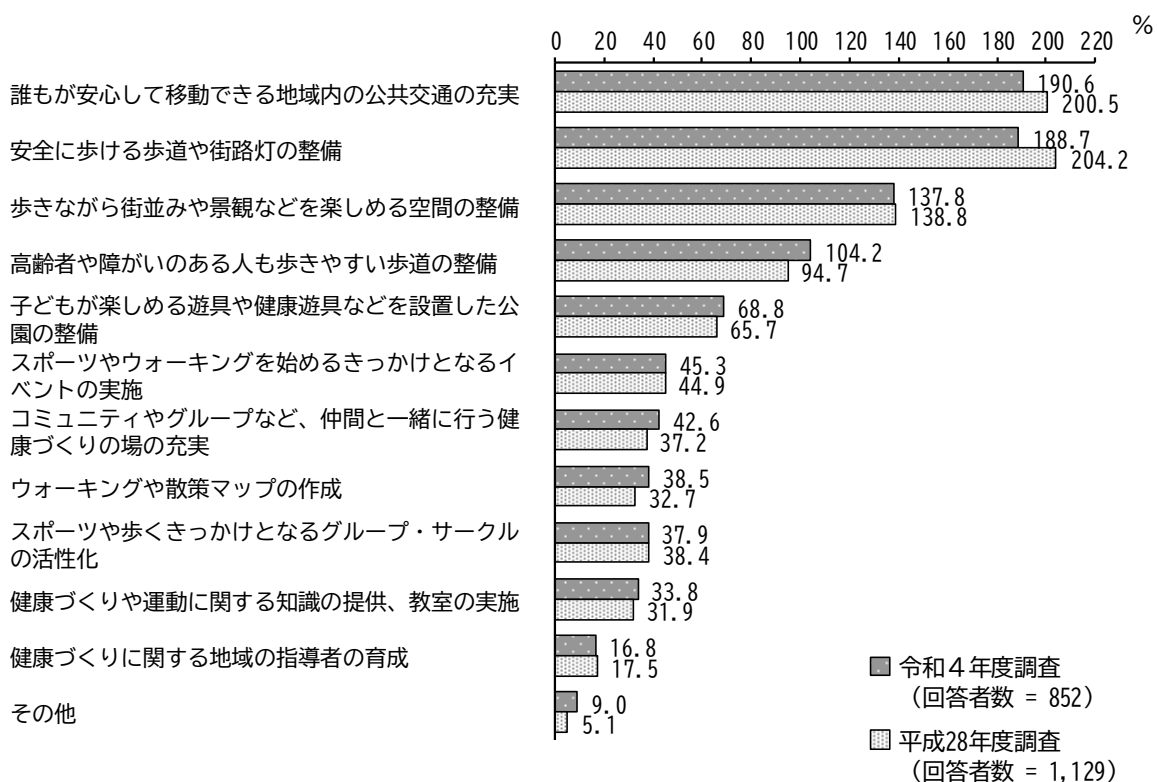
区分	回答者数 (件)	早期に薬を飲むなどして、治ると思うから	病気になってしまったら、病院に行けばいいと思うから	その他	無回答
全 体	55	12.7	27.3	40.0	20.0
男性 20～29 歳	3	—	66.7	33.3	—
30～39 歳	—	—	—	—	—
40～49 歳	2	—	50.0	50.0	—
50～59 歳	4	—	25.0	—	75.0
60～64 歳	2	50.0	—	50.0	—
65～74 歳	5	—	20.0	60.0	20.0
75 歳以上	6	33.3	16.7	33.3	16.7
女性 20～29 歳	—	—	—	—	—
30～39 歳	3	—	—	100.0	—
40～49 歳	2	—	—	100.0	—
50～59 歳	4	—	50.0	25.0	25.0
60～64 歳	3	—	33.3	66.7	—
65～74 歳	7	—	28.6	57.1	14.3
75 歳以上	14	28.6	28.6	14.3	28.6

9 健康づくり全般について

問 51 健康で幸せに暮らし続けるために、どのようなまちづくりの取り組みが必要と考えますか。上位4位までを下の表にご記入ください。

「誰もが安心して移動できる地域内の公共交通の充実」の点数が最も高く、次いで「安全に歩ける歩道や街路灯の整備」、「歩きながら街並みや景観などを楽しめる空間の整備」、「高齢者や障がいのある人も歩きやすい歩道の整備」となっています。

平成28年度調査と比較すると、他の項目に比べ「安全に歩ける歩道や街路灯の整備」の点数が減少しています。



※点数は、回答割合に1位は4点、2位は3点、3位は2点、4位は1点を乗じて算出しています。

【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 20～29 歳で「コミュニティやグループなど、仲間と一緒に健康づくりの場の充実」の割合が、男性 50～59 歳、女性 75 歳以上で「誰もが安心して移動できる地域内の公共交通の充実」の割合が、女性 20～39 歳で「安全に歩ける歩道や街路灯の整備」の割合が高くなっています。

単位：点

区分	回答者数(件)	誰もが安心して移動できる地域内の公共交通の充実	安全に歩ける歩道や街路灯の整備	歩きながら街並みや景観などを楽しめる空間の整備	歩きたがりの歩道整備	高齢者や障がいのある人も歩きやすい歩道の整備	子どもが楽しめる遊具や健康遊具などを設置した公園の整備	スポーツや歩くきっかけとなるグループ・サークルの活性化
全体	852	190.6	188.7	104.2	137.8	68.8	38.5	
男性 20～29 歳	11	172.9	182.0	145.6	91.0	109.2	91.0	
30～39 歳	23	151.9	226.0	104.4	77.8	199.8	86.5	
40～49 歳	42	187.9	204.7	90.2	69.3	119.0	52.6	
50～59 歳	54	231.4	207.7	91.0	116.7	66.6	44.5	
60～64 歳	26	126.8	207.9	146.0	118.9	84.3	53.4	
65～74 歳	81	163.0	160.7	113.8	172.6	41.0	44.5	
75 歳以上	103	188.4	185.2	101.2	172.9	39.1	30.0	
女性 20～29 歳	30	159.8	237.0	99.7	83.2	143.2	23.1	
30～39 歳	44	159.1	252.3	143.0	79.6	197.6	27.3	
40～49 歳	74	173.1	210.7	116.3	117.7	108.2	47.6	
50～59 歳	67	196.9	222.3	111.9	93.9	40.5	42.0	
60～64 歳	49	198.0	214.3	101.8	134.4	53.0	40.5	
65～74 歳	101	205.8	138.6	104.0	178.3	45.7	28.0	
75 歳以上	137	230.5	155.6	83.8	171.4	27.8	29.0	

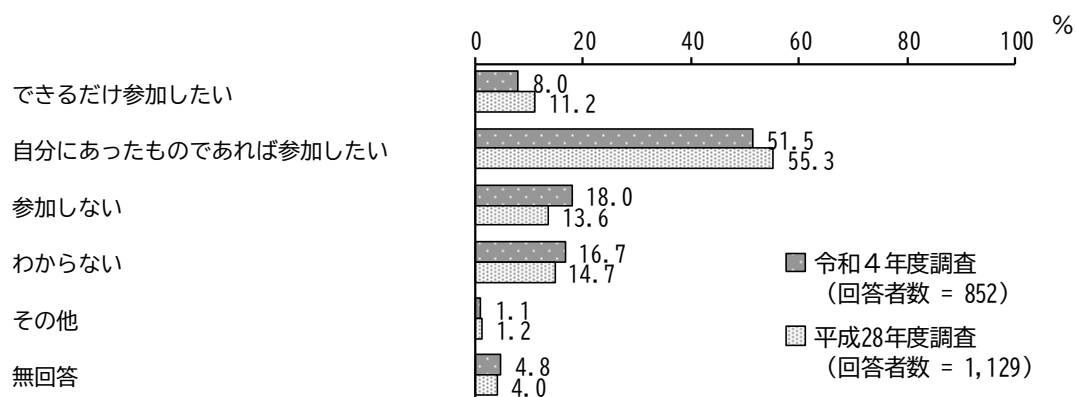
区分	コミュニティやグループなど、仲間と一緒に健康づくりの場の充実	健康づくりや運動に関する知識の提供、教室の実施	スポーツやウォーキングを始めるきっかけとなるイベントの実施	ウォーキングや散策マップの作成	健康づくりに関する地域の指導者の育成	その他	無回答
全体	42.6	37.9	33.8	45.3	16.8	9.0	86.6
男性 20～29 歳	118.3	27.3	27.3	27.3	9.1	—	—
30～39 歳	43.3	25.8	34.6	12.9	12.9	4.3	17.4
40～49 歳	16.6	30.9	52.3	69.2	23.9	9.6	73.4
50～59 歳	35.3	40.7	35.5	52.0	24.3	7.6	48.5
60～64 歳	65.2	38.4	15.3	80.5	38.0	15.2	7.7
65～74 歳	33.2	42.9	29.3	66.4	8.6	29.3	93.9
75 歳以上	44.6	26.2	18.6	43.8	15.5	10.6	124.2
女性 20～29 歳	40.0	33.1	33.4	23.3	—	9.9	113.4
30～39 歳	18.2	27.4	45.4	16.0	6.8	13.8	13.6
40～49 歳	27.0	49.1	48.9	34.0	2.7	1.4	65.0
50～59 歳	46.5	54.0	43.5	46.2	15.0	15.0	73.2
60～64 歳	65.3	42.7	42.8	38.5	8.2	4.1	55.2
65～74 歳	53.8	41.7	42.7	65.3	34.9	2.0	60.6
75 歳以上	48.0	35.5	21.7	30.0	19.6	0.7	145.3

※点数は、回答割合に 1 位は 4 点、2 位は 3 点、3 位は 2 点、4 位は 1 点を乗じて算出しています。

問 52 地域でスポーツや運動をする機会があれば参加したいですか。(○は1つ)

「自分にあつたものであれば参加したい」の割合が51.5%と最も高く、次いで「参加しない」の割合が18.0%、「わからない」の割合が16.7%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

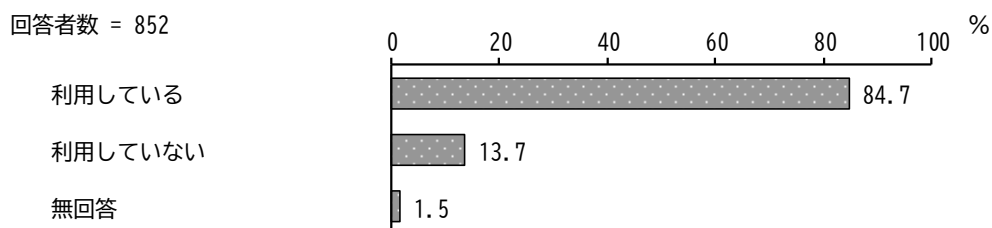
性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性20～39歳で「できるだけ参加したい」の割合が女性40～64歳で「自分にあつたものであれば参加したい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	できるだけ参加したい	自分にあつたものであれば参加したい	参加しない	わからない	その他	無回答
全 体	852	8.0	51.5	18.0	16.7	1.1	4.8
男性 20～29 歳	11	27.3	45.5	9.1	18.2	—	—
30～39 歳	23	30.4	56.5	4.3	4.3	—	4.3
40～49 歳	42	7.1	45.2	19.0	19.0	2.4	7.1
50～59 歳	54	5.6	51.9	16.7	24.1	1.9	—
60～64 歳	26	7.7	42.3	7.7	34.6	—	7.7
65～74 歳	81	2.5	53.1	17.3	23.5	—	3.7
75 歳以上	103	7.8	44.7	25.2	14.6	1.9	5.8
女性 20～29 歳	30	3.3	46.7	26.7	20.0	—	3.3
30～39 歳	44	9.1	52.3	31.8	4.5	—	2.3
40～49 歳	74	2.7	63.5	13.5	16.2	—	4.1
50～59 歳	67	1.5	61.2	11.9	17.9	1.5	6.0
60～64 歳	49	4.1	61.2	18.4	14.3	—	2.0
65～74 歳	101	13.9	51.5	12.9	19.8	—	2.0
75 歳以上	137	11.7	47.4	19.7	11.7	2.9	6.6

問 53 スマートフォンを利用していますか。(○は1つ)

「利用している」の割合が84.7%、「利用していない」の割合が13.7%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、75歳以上で「利用していない」の割合が高くなっています。

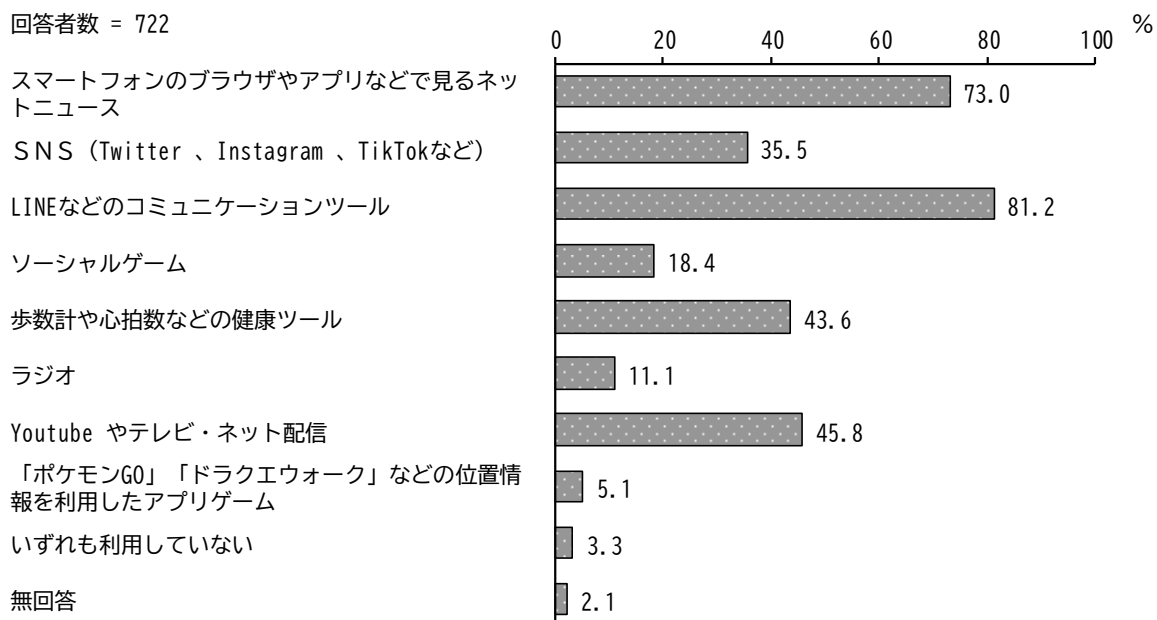
単位：%

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 して いない	無 回 答
全 体	852	84.7	13.7	1.5
男性 20～29 歳	11	100.0	—	—
30～39 歳	23	100.0	—	—
40～49 歳	42	95.2	2.4	2.4
50～59 歳	54	90.7	7.4	1.9
60～64 歳	26	88.5	11.5	—
65～74 歳	81	84.0	13.6	2.5
75 歳以上	103	71.8	27.2	1.0
女性 20～29 歳	30	100.0	—	—
30～39 歳	44	100.0	—	—
40～49 歳	74	97.3	1.4	1.4
50～59 歳	67	95.5	1.5	3.0
60～64 歳	49	93.9	4.1	2.0
65～74 歳	101	81.2	18.8	—
75 歳以上	137	65.7	32.1	2.2

問 53- 1 電話・メール機能以外で、以下のような機能・アプリケーションは普段利用していますか。(〇はいくつでも)

「LINE などのコミュニケーションツール」の割合が 81.2%と最も高く、次いで「スマートフォンのブラウザやアプリなどで見るネットニュース」の割合が 73.0%、「Youtube やテレビ・ネット配信」の割合が 45.8%となっています。

回答者数 = 722



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 20～29 歳で「ソーシャルゲーム」、「Youtube やテレビ・ネット配信」の割合が、男性 20～29 歳、女性 20～29 歳で「SNS (Twitter、Instagram、TikTok など)」の割合が高くなっています。

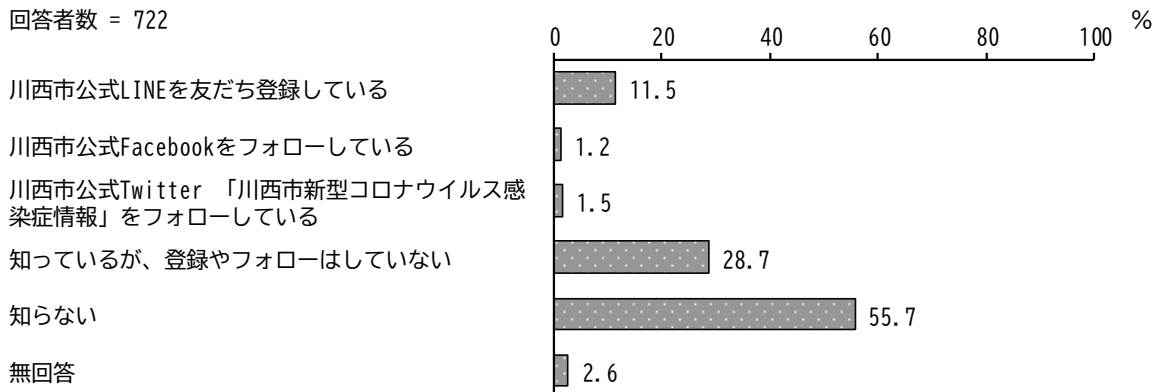
単位：%

区分	回答者数(件)	スマートフォン などで見るネットニュース	SNS (Twitter、Instagram、TikTok など)	LINEなどのコミュニケーションツール	ソーシャルゲーム	歩数計や心拍数などの健康ツール	ラジオ	Youtube やテレビ・ネット配信	「ポケモンGO」「ドラクエウォーク」などの位置情報を利用したアプリゲーム	いずれも利用していない	無回答
全体	722	73.0	35.5	81.2	18.4	43.6	11.1	45.8	5.1	3.3	2.1
男性 20～29 歳	11	54.5	81.8	90.9	72.7	27.3	—	90.9	18.2	—	—
30～39 歳	23	91.3	65.2	82.6	34.8	30.4	8.7	69.6	4.3	—	—
40～49 歳	40	80.0	47.5	87.5	42.5	20.0	15.0	77.5	7.5	2.5	—
50～59 歳	49	89.8	44.9	79.6	18.4	44.9	16.3	63.3	6.1	2.0	—
60～64 歳	23	73.9	43.5	87.0	17.4	52.2	17.4	56.5	8.7	—	—
65～74 歳	68	69.1	13.2	70.6	10.3	41.2	8.8	32.4	2.9	4.4	2.9
75 歳以上	74	60.8	10.8	58.1	—	55.4	8.1	20.3	—	8.1	8.1
女性 20～29 歳	30	66.7	90.0	90.0	30.0	60.0	20.0	73.3	10.0	—	3.3
30～39 歳	44	79.5	65.9	93.2	31.8	34.1	6.8	70.5	13.6	—	2.3
40～49 歳	72	87.5	52.8	95.8	26.4	29.2	12.5	54.2	6.9	—	1.4
50～59 歳	64	82.8	43.8	92.2	23.4	40.6	14.1	53.1	7.8	1.6	—
60～64 歳	46	80.4	32.6	80.4	17.4	43.5	15.2	47.8	6.5	4.3	—
65～74 歳	82	67.1	19.5	84.1	9.8	42.7	6.1	31.7	—	4.9	—
75 歳以上	90	52.2	11.1	73.3	6.7	60.0	10.0	18.9	2.2	6.7	3.3

問 53-2 川西市では、LINE、Facebook 等の公式アカウントによる情報発信を行っていますが、そのことを知っていますか。(〇はいくつでも)

「知らない」の割合が 55.7%と最も高く、次いで「知っているが、登録やフォローはしていない」の割合が 28.7%、「川西市公式 LINE を友だち登録している」の割合が 11.5%となっています。

回答者数 = 722



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、他の性・年齢に比べ、男性 30～39 歳で「知らない」の割合が、女性 30～39 歳、女性 50～59 歳で「川西市公式 LINE を友だち登録している」の割合高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	川西市公式LINEを友だち登録している	川西市公式Facebookをフォローしている	川西市公式「Twitter「川西市新型コロナウイルス感染症情報」をフォローしている	知っているが、登録やフォローはしていない	知らない	無回答
全体	722	11.5	1.2	1.5	28.7	55.7	2.6
男性 20～29 歳	11	9.1	—	—	27.3	63.6	—
30～39 歳	23	4.3	—	—	30.4	65.2	—
40～49 歳	40	20.0	10.0	2.5	22.5	55.0	—
50～59 歳	49	4.1	2.0	2.0	28.6	61.2	4.1
60～64 歳	23	13.0	—	—	34.8	47.8	4.3
65～74 歳	68	4.4	—	—	30.9	63.2	1.5
75 歳以上	74	6.8	1.4	2.7	28.4	55.4	6.8
女性 20～29 歳	30	10.0	—	—	26.7	63.3	—
30～39 歳	44	25.0	2.3	—	25.0	50.0	—
40～49 歳	72	20.8	1.4	—	36.1	43.1	—
50～59 歳	64	29.7	1.6	1.6	15.6	51.6	1.6
60～64 歳	46	6.5	—	—	34.8	56.5	2.2
65～74 歳	82	7.3	—	1.2	31.7	58.5	1.2
75 歳以上	90	3.3	—	5.6	30.0	55.6	5.6

問 54 川西市の保健医療事業や健康づくりについてのご意見・ご要望、ご自身の生活習慣についてふだん考えていることなどがあれば、ご自由にお書きください

1 運動について 28 件

意見
清和台に住んでおります。体操教室2つくらいはあるようですが、コロナ以前より人数制限、受講料が高いような気がします。もう少し気軽にワンコインでできる教室があったらうれしいです～（屋外でも良いと思います）
いつもまでも動けるようにウォーキングなどの体の動かすことをしています。貸農園にも楽しんでおります。（季節の野菜作り）
近くの公民館で老人にたいそう、身体を保てる運動など指導者が来て開催して欲しいです。
スポーツ 21 で運動が出来て嬉しいです。公園でのボール遊び等禁止で子供が身体を動かせる居場所がない。小さい公園は沢山あるが、人はいない。ゆったりとできる公園が近くに欲しい。（芝生等があり、すわれるように）
スケートボードや自転車の練習ができる様な大きな公園をつかってほしい。小さすぎる公園は必要ないと思います。
ジムを使っている間、子供を預かってくれるようなサービスを総合体育館などでしてほしい。
公園にバスケットゴールを増やしてほしい。テニスコートも無料でつけてほしい。
子供が鉄棒の練習（逆上がり）をしたいが、鉄棒が設置してある公園が近くにはありません。設置の検討をお願いします。
月一回程度にスポーツができるサークルがあれば参加したいです。（仕事が忙しいので週1はむりなので…）はじめての卓球、ソフトボールチーム、フラメンコなど…
地域の公園の整備をもっとして、子供も大人もそこに集えるようにしてほしいと思う。以前福井県に住んでいて、川西市に引っこしてきた時にあらためて福井の公園は芝生だし、駐車代もいらぬしよかったな～と思い、1番ショックをうけたところでした。子供が元気にボールをけて走り回れるところがあれば、そのまわりに親世代があつまり、又孫をみるため70歳のおばあちゃんもきて、みんなで体を動かすキカイが増えます。（実際以前福井県での生活の時そうだったから！！）あと、外灯がふえれば明るくなり夜でもウォーキングが安心してできると思います。
高齢者ばかりに目を向けた事業をするのではなく、これから生きる子供に向けた事業をもっと広げて欲しい。乳幼児が楽しく活動できる公園がないと感じる。具体的には乳幼児用ブランコが一番必要であった。他にも、川西総合医療センターの出産費用の負担増には愕然とした。これ以上、少子化推進都市にならないでほしい。
子供と安全に遊べる施設などを充実させてほしい。ベビーカーで移動できる場所（広い道路）が少ない。
1日はゲートボールなどお年寄りスポーツを見聞きしましたが、川西ではどんなスポーツ、運動をお年寄りはされているのでしょうか？私も年を取りましたが、身近でお年寄りがスポーツされている姿をみません。地域で行われている行事があれば知りたく思います。

意見
<p>市民温水プール利用者です。長年使用していますが、来年度からの値上げで大変使いづらくなり、困っています。施設にかかる費用が値上がりしているのは承知していますが、もうこれ以上高くなると使用する人も減少するのではないのでしょうか。使用料金について再検討していただきたいです。よろしくお願いします。</p>
<p>公園の遊具などを充実させて、高齢者も含めトレーニングできる様整備をしてほしい。誰も利用しない公園は気持ち悪いし、不用心である。人が集うと安心安全に暮らせると思うし、街が活性化する。</p>
<p>夜走りたくても外灯が少なく怖かった。平野の鳥居や多田の住宅辺りも。</p>
<p>市民プールの料金が高すぎる。無料 or 安ければ利用したい。民間のスポーツジムと提携し市民なら誰でも低料金で利用できるようにしてほしい。それが健康維持につながると思う。市民全員、インフルエンザ予防接種を無料でして下さい。キセラ公園でスポーツイベント（参加型）をしてほしい。</p>
<p>向陽台第4公園内のテニスコートの整備…使用したいが地面が割れているのでイレギュラーバウンドするし、つまづいて転倒する危険がある。歩道の整備…デコボコで歩きづらい。早朝などは皆さんが車道を歩いていて危険である。</p>
<p>各公園、広場等に大人が使える運動器具をもっと設置して欲しい。懸垂、平行棒（ディップス）、自重を利用して負荷がかけられるマシン etc. 1ヶ所にまとめて設置するのではなくあちこちに分散させて「あの器具使いたいから〇〇公園に移動しよう」というようにウォーキングやサイクリングも兼ねる事ができるように。特に男性は年をとっても「強くありたい」という意識があると思うので安価で簡易な器具でも設置数を増やした方が良いと思う。</p>
<p>総合体育館はコロナが流行してから機能していない。私は卓球をしています、川西では向陽台のスポーツセンターでは募集があるが近くの総合体育館ではない。その為池田市のサークルに入っている。指導者の高齢化の為か、以前はスポーツサークルがたくさんあったのにあまり無くなったと思う。元気な高齢者はたくさんいるのでキセラ公民館でもサークルを活性化してほしい。低額だとありがたいので補助金をお願いします。</p>
<p>コロナ以降運動サークルをやめた（なくなった）。歩いて行ける場所に教室等がほしい。公園の遊具は高齢者用も設置してほしい。スマホの記号の意味等ちょっとした分からないことを公民館などで常時教えてくれるとありがたい。店舗は予約が必要だから。</p>
<p>大変個人的なことですが、川西市にボウリング場がなくなり、現在は三田まで車で一時間弱かけて週2回通っています。三田の健康ボウリングはシニアが大勢参加して皆活発に活動して楽しく友人作りしています。車が運転できなくなると、もう一緒に参加できなくなるなど残念に思います。川西にも又ボウリング場が出来ればと勝手な希望を持っています。</p>
<p>広い公園や運動施設は近隣の方は身近にあって利用活用できるが、近くに全くない（狭い公園はあるが）者にとって、わざわざ交通機関を利用してまで行こうとしない。“広場がほしい”子供達が伸びのび遊べる場所が身近にあったらいいと思っています。子供だけでなく私のような老人にも“ほしい”です。</p>
<p>休日はできるだけ家でゆっくりしたいと思いがちですが、たまには体を動かして汗をかきたいとも思っている、やっぱり何かきっかけになる事があればいいなあと思います。しかし、そのきっかけがなかなか見つけれないのです…。</p>

意見

ご近所の住民も高齢化して家に閉じこもっている方が多いように思います。近くの公園で高齢の方が使用できる簡単な器具があればと思います。（筋トレ等）バス便が少ないので小型バスで増便して欲しいと思います。

川西市内でスポーツ施設（公共の）をもっともっと充実させて、市外へ出ることなく近場でカラダを動かせたりが出来るスポーツジムがあると嬉しい。助かる。立派な病院がキセラ近くに出来ましたが、病院にかかる前の健康維持のために安く利用できるジムをつくってほしい。川西は魅力度が低いまちになり下がっています。若い人たちにどんどん入ってきてもらえるため、市をあげていろいろがんばってほしい（未来のために）。

総合体育館の利用（公民館やコミュニティセンター、近隣の公共機関の運動場も）が、もっと簡単になるとうれしい。

スポーツクラブ 21 について。多田地区では健康体操の教室があるが、私の住んでいる明峰地区では行っていない。これから高齢になると近くの教室に通いたいと思う。明峰スポーツクラブ 21 でも健康体操を行ってほしい。明峰地域包括支援センターが、「いきいき健康くらぶ」を開催してくれていましたが、コロナがあって今はどうなのでしょう？またこちらも開催してほしいです。

2 食生活について 4件

意見
人の体は口に入れるものでできているので、食育はとても大切。でも細かく難しく言うと聞き流されるだけなので、簡単なわかりやすい言葉で幼稚園の頃から繰り返し伝えられたらいいのになと思う。
1日1日の食事バランスを考えながら食事を作っている。塩分はなるべく少なく。1日350g以上の野菜を摂るよう心がけている。蛋白質、Ca、B、D等を考えながら食事を作っている。
このアンケートにあった、フレイルやオーラルフレイルなどの新しい言葉があらわれたり、認知させようとする裏には必ず新しい医療利権がそこにはあることを理解しなければならぬ。大切なのは市民の健康であり、保健医療利権がうるおうことではない。健診を受ける率が増えているのに癌は右肩上がり。医療はすすんでいるのに癌は右肩上がり。つまりけんしんというのは癌を防ぐことではない！食育こそがもっとも重要な健康への近道なのである。健診では患者は減らず増えるだけ。医療利権がうるおうだけ。市民の税はそんなことに使うものではない。食育（自然農法や無添加）に力を入れるべきです。たとえば給食です。牛乳は体に良いとか完全栄養食と言われていますが本当にそうでしょうか？牛乳は牛の血液です。今の乳牛は乳の出をよくするためホルモン剤を注射されています。その牛の血液をのむ事は乳癌や女性科疾患のリスクを高めていますし牛乳に含まれる成分は体に有害と言われています。給食に牛乳を出さないと国からのお金が下りないのは分かりますが、これで市民に病気が増えて医療費が増えてしまえば本末転倒です。これも牛乳利権ですね。御用学者ばかりの話を聞くのではなく、安全説やその反対の話（海外のデータもみて）もしっかりと聞き、市民の健康の為に公平なデータに基づいて判断することが保健医療事業だと思います。今回の新型コロナワクチンもそうですね。肯定派の情報しか市民に出さないのは川西市の保健医療事業に対して不信感しかありません。
私は大人になっても食育は大事だと思っています。いろいろの食材を取り入れて食事をしています。30年以上やっている事が有ります。趣味から始めたダンスが今、私の生きがいとなり地域の会員さんの指導者をしています。おかげ様で健康でいられることを感謝しております。

3 喫煙について 2件

意見
<p>電車通勤の為、川西能勢口駅周辺を平日よく歩くのですが、たばこを吸われる方が特に夕方とか夜に立ち止まって端で吸われてたりして、アレルギー性気管支ぜんそくの持ち主としては対策は薬とか食べ物でしているのですが、近寄りたくもないのにばったり出会ってしまい、たばこアレルギー反応起こし、かゆくなり翌日朝にはぜんそくの軽い症状でしんどいのが数週間続き困る。川西市としては多数の方が相談に行かないと動かないのか心配。川西市のイチジク畑が住宅街におきかわったり、緑地が少なくなっており、野鳥や他の生き物が生きにくくなっており、緑地が多い方が人にとっても健康な街づくりにつながると思います。川西市として放っておかず緑地を増やすよう動いて欲しい。→今は気づかなくても普通の方以上は段々と気づき始めている。→急いだほうがよい。たくさんの方が不健康になってからでは遅い。</p>
<p>川西市はとても道路環境が悪い。歩きたばこが多いし、歩道もとても狭いところが多い。大通りも街路樹などが少なく景観が良くない。</p>

4 健康診査の受診状況等について 50件

意見
<p>川西市総合医療センターは個室しかない様に伺ったので改善して欲しい</p>
<p>主人の会社の保険より健康診断を受けているが、指定された医療機関が川西にはなく、遠方まで行っている。国民健康保険加入者しか一般検診が受けれないと思うので加入者以外も安価で健診が受けれるようにしてほしい。</p>
<p>平日は勤めているので、土日祝などに検診等できたらと思っています。総合医療センターの外来も紹介がないとなかなか受診しにくい様で行きたくてもいけない。リモートで受診とかできらたいのに。それから優先して予約が取れるなど。川西市民の優遇枠的なものを作ってほしいです。</p>
<p>健保の特定健診をベリタスや市民病院で受けれるなら後回しにせず受けると思う。</p>
<p>子供が発熱した時に診てもらえるところがない。近くて2駅も乗らなくてはならない。北部診療所は腹痛のみと言われた。伊丹まで行かないといけないこともある。川西能勢口周りばかり病院があるのに！本当に困っている。4ヶ所断られた近くのところは検査キットで2回陰性なら診ると言われたが、キットも入手すぐにはできないし、車がないと行けないところばかりもう少し小さな子供のことも考えて欲しい。</p>
<p>更に充実した健康促進制度を実施して欲しい。無料の検診が増えたり、医療費の補助があれば有難い。</p>
<p>北部に総合病院を市民病院後にぜひ作ってください。今まで市民病院があり何日も安心であったが不安で困る。</p>
<p>検診について。老人ばかりでなく、子育て世代(30代~)も無料で検診を受けれるようにしてほしい。</p>

意見
<p>かかりつけ医制度の内容（実態）が良く分かりません。現在病院に定期的に通院していて近隣の開業医にかかっていません。</p>
<p>78歳一人暮らしの老人ですが、コロナに感染してるかどうかの時に近くのかかりつけ医に行けないことです。かかりつけ医が発熱外来がないので他の病院に歩いて行くしかなく不安です。</p>
<p>市保健センターでの胃カメラ検査で苦しさが無いよう麻酔をかけてほしい。</p>
<p>私のかかりつけは伊丹市にあります。昨年インフルエンザ予防接種を受けるとき、証明書が必要と保健機関にもらいに行きましたが、予約いっぱいを受けることができませんでした。伊丹市が無料で接種したため。すぐにいつも健診をやってもらっている（川西市内）医院に行く受診歴がないのと断られました。???今、宝塚、伊丹コロナの予防接種かかりつけで接種できるのに川西はなぜ集団会場？</p>
<p>北部地域の住民は市民病院が廃止されたことで困り果てています。市公報には医師会関係者談として”かかりつけ医は多くの医院やクリニックがあるので心配するに当たらない”と掲載されています。しかし現実には市民病院廃止に伴い、多くの患者が押し寄せ診療を拒否している医院があります。また廃院もあります。仕方なく重い足を引きずり、バス電車をのりつき、市中央部まで通院している人が多く見られます。市長や市幹部は弱者や老人医療について真剣に考えていただきたい。自分たちの役割責務について再認識下さい。</p>
<p>高齢になってきて認知症が心配です。がん検診等のように認知症早期発見の検診があれば受けたいと思います。（現在あるのであれば認識不足でごめんなさい）</p>
<p>ワクチンの接種を近くの開業医院で出来る様にしてほしい。高齢者が総合体育館まで足を運ぶのは困難です。</p>
<p>川西市北部の川西市民病院がなくなり、川西市は交通の便が悪く、大いに遺憾に思う。</p>
<p>旧市立川西病院から川西市立総合医療センターに移ってから人間ドックがなくなったのは残念です。</p>
<p>川西市の北部に住んでいますが、川西病院が移転し、南部ばかりで残念です。同じ川西市民なのに北部にもあたたかい目を向けていただきたいです。北部も高齢化してきています。医療機関を利用するにしてもバス電車は無理な人はタクシー利用になります。高齢になってこれから必要なのに考えていただきたいです。</p>
<p>以前は川西市民病院をかかりつけ病院とさせていただいていたのですが…入院もさせていただいたこともあり…病院の移転と自分自身の転居もありどこへ行けばよいかと悩みます。</p>
<p>川西市に信頼できる病院はありますか？患者目線でないと感じている。敷居が高すぎると感じている。何の仕事もご苦労が多いのはわかっています。すごいな、えらいな、常々思っていますよ。自分としてはゆったり過ごし自由に生きていこうと思っていますが、そううまくはできてない現実があります。</p>
<p>川西医療センターが早く運営が正常になってほしい。移転したばかりでまだまだ地域に根差した医療にはほど遠いのでは？</p>
<p>誰もが平等に医療を受けることができる市であってほしい。能勢口周辺に大きな病院が多いが、北部にも必要だと思う。</p>

意見
兵庫県は個人医院でワクチンを打っていただけなのではないのでしょうか？大阪府はインフルエンザは無料だとか聞きました。
川西総合病院へのアクセス！！特に駐車場が遠すぎて大変不便に感じています。雨天の日は大変でした。ご検討よろしくをお願いします。
中央医療センターが稼働したが、もっと情報開示してほしい。1 医師情報（来歴、診察日） 2 各診療科の内容（設備、治療方針、内容）
住民税納税者は市北部に多い。若い人達も増えている。にもかかわらず、市民病院をキセラに移転するのは理解するが北部地域の診療施設はどうするのか？寝た切り病院を診療施設というのはごまかしもはなはだしい。若くてまともな市長だと思っているのに、これだけは自民の古だぬきと変わらない。残念
キセラに病院が移りきれいになりましたが、病院まで1時間かけて毎週通っています。バイクなので雨の日はどうしようと悩んでいます。バスを使うしかないのでしょうか？日生中央～川西能勢口までバスが出ているのは知っていますが…前向きに…考えると地元から離れて遠出する（病院に通うために）キッカケになっていると言えるのでしょうか…？健康づくりとは全く関係ないですがそのために午前中全て使っているため、仕事もお休みをいただいています。遠いなあ病院…
旧市民病院で毎年人間ドックを受診していたが、キセラ地区に移転に伴い人間ドックの受診ができなくなった。人間ドックの再開計画はないのですか。
毎年人間ドックを受けているのですが、補助が出るので助かっています。今後も続けて下さい。
人間ドックを気軽に受けに行けるようになったらいいなと思う。（費用、受診場所含む）
保健センターに立派なりハビリ場がありながら充分生かせていません。なぜあんな立派なアクザワ先生の首を切って指導力不足の方を雇うのですか？もう少しリハビリ場を活かせる先生を雇って頂けませんか？長い間保健センターへ行ってないのでリハビリ場が変わっていたら謝ります。
新型コロナワクチン接種 とても迅速にスムーズに対応がなされていて予約の電話対応、当日の進め方、関係者の皆様のご尽力に感謝いたします。
ガン検診の更なる充実をお願いします。1人で暮らしている老人への配慮をお願いします。
健診を受けられる場所を増やし、その情報を知りやすくすれば受けやすいのでは？と思っています。
子どもの何歳児健診かに参加した時にそれまでの育児や夫婦の問題につかれて、思わず問診をしてくださった保健師さんに泣いてしまったら、ざわざわしただけであまりフォローしてもらえなかった。子どもの体重や発達だけを診る健診ではなく、その子を見ている母親のことも診る事が出来る健診であってほしい。特に保育園や幼稚園に通うまでの育児は孤独なので母親のフォローこそが子どもの健やかな体と心を育てることになると思います。
市保健センターを利用したいと思っているが、胃がん検診で麻酔（喉だけでなく意識も）を使用してもらえると有難いです。胃カメラ検査で。（バリウム検査は必要なく、胃カメラ検査のみをしてもらえると良いと思います。）
新設の市総合医療センターで人間ドックをして欲しい

意見
先日乳がん検診を受けたが、マンモ検査のみでした。以前の時は触診もあった。もう少しでいいいに診て頂きたいです。どの町にも高齢者が多くなり、遠くの病院等へ行きにくくなっている。町内を走るバス、能勢口へのバス等、便数を多くして欲しい。
川西市民健保組合と後期健保とでは人間ドック補助金受取機関に差があり、全社での補助金申請で ok なものが後者はダメで、問題あり。
今まで旧市立川西病院で定期的に（ほぼ年一回）人間ドックにお世話になっており慣れていて大変便利でした。これからこれに代わる医療機関がよくわかりません。保健センターですべてこれまでの検査をしていただけるのか私には不明です。（高齢の為変化に対応しかねており）戸惑っております。新しくキセラの所にできた医療センターがそれに代わるのでしょうか。これからもどうぞよろしくお願いいたします。
市で 39 才未満の一般検診を行っているのを知らなかったのも、お知らせ等を個人にして頂けたら嬉しいです。
乳児健診を行う保健センターが古くて暗い。暗くて、前向きに健康づくりを考える場所と思えない。あと、保健センターを北部につくってほしい。
自分や家族が体のことで（病気などで）気になることがあってもどこに相談していいのかわからない。病院（医院）に行っても Dr. は忙しくくすりをくださるくらいで相談にはのってもらえない。また、専門科がわからず、どこを受診していいのかもわからない。狭い道が多く歩行者や自転車は通行しづらい。夜の街灯も少なく、市に言ってもそこは私道（誰のものか不明）だからつけられないと言われる。暗くなって用事が出る時など電灯を持っていてもこわい。家がたて混んでいて日当たりが非常に悪い。住宅を建てる時は道路のことや日照条件ももっと考慮してほしい。
総合医療センターが新しく開業されましたが、病院専用の駐車場が無いので不思議です。公園の一部病院の横に駐車場を作してほしいです。（南側の市民プール側）
何処の病院に受診したらよいかわかりにくい
新しい市民病院では人間ドックしていないとのことですがなぜですか。どの病院に行っても検査してよいかわかりません。
行きたい、行かなきゃと思いながらも子育てと仕事（シフト制、社員）でバタバタしてなかなか保健センターに電話予約して…ということにいきつかない。ネットで予約（空き照会）ができたらもっとハードルが下がるのと思う。来年は絶対行こう…！と思っていますが。
無料で出来る健診の機会を増やしてほしいです。
キセラに川西市医療センターが出来ましたが、人間ドックがないのは残念です。受診できる様にしてほしいです。
もっと健康診断の案内等を積極的に送ってほしい

5 健康づくりについて 19件

意見
<p>高齢者の健康づくりとしては、家にばかり居ると単調になりやすいので外出していろんな場所に行ったり人と話すことが大事。そのためにはバスや電車の運賃の補助でしょうか。自分で払っても行こうとする魅力的な場所があってもいいですね。</p>
<p>普段はこぼさないように、風邪をひかないようにこころがけている。身近な人が結構ころんでいる。</p>
<p>コロナにより、心身に不調が出たり（心の病も）身近で増えているように感じる。私自身も何か健康対策をと思い、川西市のウォーキング企画に参加しましたが、説明が難しく、かといってすぐに解決できるツールもなく、折角始めようと思って続けましたが、やめてしまいました。健康増進につながるような楽しくとりくみやすい企画を年代別、興味別、夜間もできる様に（オンラインも含め）してほしいです。</p>
<p>市内には、いくつもの公園はあるが高く伸び切った樹しかなく、活用できない。遊び心のある（靴脱いで小石を踏む、竹踏みタイプのコンクリ打ち込みとか、背中伸ばせる鉄棒 etc）健康具とかあれば活用してみたいです。</p>
<p>川西市は今でも十分市民健康づくりに取り組んでいると思う。</p>
<p>市民が気軽に健康づくりを実践できる陸上競技場（トラック）などのスポーツ施設があればよいと思う。</p>
<p>ウォーキングが自分で一番取り組みやすいヘルスケアの軸になるものと思っています。身近な地域には歴史に関係する場所や建物があるはず、そのような地のマップがあれば…と歩行もより楽しくなるだろうと思っております。自分で図書館に行って調べればよいのですが、つつい面倒でそのままになっています。</p>
<p>健康が財産と考えてまして若いころから食事やサプリに気を付けています。お国の世話にならないように努力しています。一人ひとりが自分自身の健康を考えて暮らしてほしいと思っています。</p>
<p>健康づくりは自分で積極的に行うものと心得ています。この一環として、自分の体と相談し、頑張らず、楽しく、長くできる運動を続けています。</p>
<p>健康医療事業や健康づくり、特に令和5年に今実施の健幸まちづくり計画が終了。次期計画への参考意見をとのことですが、健康づくりや保健医療事業の推進は大変難しい施策です。一生懸命自身で健康作りに努力してきた人が報われず、ある程度いい加減に生活してきた人が得をする施策であってはなりません。投資した費用以上に成果が見えるものであれば良いのですが、難しいのであれば今後の施策は応分の自己負担をさせるような計画を策定すれば、少しでも公平感が出るのではないのでしょうか。</p>
<p>夫が糖尿病なので、自分は野菜を好まないが野菜の煮物やサラダをよく食べるので、自分の健康のために役立っている。みんなでやる、と言うのが好きでないので、ユーチューブ等で転倒予防体操などをやって下さるとやりやすい。川西市民病院に付き添いで行った時テレビ画面でそんな体操を流していたので、その時その場でやりました。北陵地区の交通の便、バスの本数を増やしてほしいです。</p>

意見
なんとなく登下校の際にバスではなく歩いたり階段を使うといった、さりげない行動が健康につながるのかな…と思いました。川西が歩いていて楽しい！と感じられるような場所になって欲しいです。
とにかく歩くことが一番大事だと思っているので、電車に乗る時等エレベーター、エスカレーター等使わずに階段を上下する様にしています。一日一回のウォーキングをもっと充実させたいと思います。
近くに明峰公民館がありますが手軽に出来る健康体操があると良いのですが、月決めでなく1回いくらかの代金を払うやり方で週1回位でお願いします。
高齢者でも出来る健康づくりの場所又は事業所の通信をお願いしたい。
清和台東池公園の樹木の伐採とその場所に高齢者の健康作りの場を作る。ウォーキングを楽しむ町作りを推進（伊丹の昆陽池参考）自治会費の有効活用
北部地区の医療体制が不透明。民間任せ、他人任せの流れに見える。健康づくりとは距離感がある。
スマホはゲームと体重管理だけ。できるだけ歩くようにしています。1度ですむ用事も2回に分ける。小さい努力はしています。目標1日5000歩！
私は事業などどうしたらよいか良く分かりませんが、各個人が適度な運動食事等に気を付ける、又検診を受けること。年を取ると足など弱っている人を見かけるので。私はけがをしているので運動などあまりできませんが、椅子に座って足上げ運動（足に筋肉がつく）、立って手を横にあげて片足立ちしている（バランス力をつける）、お風呂で足の指を手で挟んで回す。以前、健康体操でしていたことなどしています。

6 交流・ふれあいについて 6件

意見
私は高期高齢者ですが、私はモットーとして人に迷惑をかけないことです。それには自分自身が努力すること（頑張る事）です。阪神シニアカレッジの後OB会に入り適当に各大学の先生方の講座に参加し、友達と意見交換したり楽しくお茶をしたりしてできるだけ外に出て楽しく過ごしております。ただ湯山台という陸の孤島といいますが、交通便も十分でなく（バスの回数が少ない為）一番の悩みで不自由を感じております。
高齢者の私はいかに新型コロナに感染しないことばかり考えており、家族以外の方との接触は控えています。若い方とは違うかもしれませんが、感染機会が増える活動には興味がありません。
県立保健所を市内に設けて市民全体の健康促進事業を企画展開していくようにしてほしい。現在85歳です。適度な運動とバランスの取れた食事が自分なりにできる様気を付けております。健康維持できるよう交流する場を市内あちこちできるよう願います。
川西南部だけではなく、北部地域の公園、広場、イベントを充実させてほしい。

意見
手軽に行えるのはウォーキングと思うが、報酬があるイベントであれば楽しめる。ウォーキングでビンゴ大会、マイル（ポイント）をためられるアプリ導入（→ボランティアのポイント制など）色々あると思う。大切とは皆わかっている、予防にお金を掛けようとしないうえ、何かしらの楽しめるイベントがいいと思う。
コミュニケーションの場の積極的な情報発信

7 親子の健康づくりについて 1件

意見
未就学児の親子教室等のイベントはたくさんありますが、小学校低学年等の共働きの親子の教室等があれば嬉しいです。例えば、温水プールは平日の16時とかありますが、週末にも未就学児や低学年の子供向けの教室があれば助かります。

8 行政の広報・情報窓口について 13件

意見
日々、多くの人が見過ごしてしまいがちな生活習慣病に関しての注意喚起をもっと強くされてはどうですか？例えば毎月発行される milife の中に、生活習慣病特集として掲載する等です。川西に引っ越してから28年になり、一番の変化は買い物やその他、車を運転する生活になってから、自転車も乗らず、歩くことも少なくなりました。好きだったダンスもやめ、その後年間通して大きな生活習慣の変化は、毎年英語のプチ留学と避暑も兼ねた3か月間のオーストラリアへのロングステイでした。現地では、かなり歩くことになり、運動ができていたのですが、コロナ以降は出れなくて、異文化や現地の友人たちとも会えない困惑した、先の見えない憂鬱な日々を過ごしているため、来年こそはと願って体力を維持する為にも、雨天以外は毎日約40分程のウォーキングをしています。骨粗鬆症の数値が下がってきているので、運動と食事に特に気を付けて、ストレスも溜めないようによく人と話をしながら楽しく発散しています。体調も含めて全ては自己管理すべきことだと考えていますので、健康維持にはムリのない程度に少しでも元気にプラスのことを取り入れていきたいと思っています。
自宅で個人で出来る簡単な体操やトレーニングなどを月毎に提案されてはいかがでしょう？実践報告などを市報などに載せるのも。人間だけでなくペットの保健、福祉を充実させ、市の特色としてアピールするのはいかが？ペットと暮らす人も多いでしょうから、独自のペット保険や救急搬送体制を充実させれば皆さん（私も）助かるのでは？転入のモチベにもなる？→ペットが心の支えになっている人は多いと思う
スマートフォンありきの事業が多すぎると思います。かわにし健幸マイレージも健康な人が対象で本当に必要とする人に寄り添っていないと思います。
市の様々な事業は平日に実施されることが多く、就労者は利用できないので不公平を感じる。

意見

発達障害、ASD、ADHD を持っているが、言語力は高く、相手への考察力もあります。常にしんどさをかかえながら働くことを強制する世の中に未来を描けない。努力をしているつもりでもそれが伝わらない社会、なんとかならないのかなと思っています。手帳所持者にも健常の方と同じように接して欲しい。特に川西市役所の受付、窓口で座っている方々、手帳を見せた途端に「何もできない人」扱いするのはなく、人間として普通に話してください。突然、見下すようななれなれしい言葉はとても傷つきます。23歳女性

広報に載っているスポーツ教室の情報では雰囲気かわからず申し込みづらいので、写真やチラシがあったら良いなと思います。

知ってる人は知ってるが、あまり知られてないのでは？もっと宣伝して欲しい。もっと子供が楽しめる、運動（自然と）できる公園を作ってはどうかと思う。小さくて遊具が少ない公園はくさる程あるのに猪名川沿いにウォーキング、ジョギングをしたくなるような工夫をすればどうか？

妊娠の届け出をした際、窓口で「おめでとうございます」と声を掛けられるものだと思っていた（他市町村ではそのような対応をしていた）が、川西市の窓口対応職員、その後説明をしてくれた職員ともにそのような声掛けもなく、たんとんと話され残念に感じた。

このように市民の健康について考えて下さっていると知れて嬉しいです。これからもっと多くの方が川西市に住みたいと思ってもらえるように、健康づくりのサポートや文化施設の増加、街の景観などにもどんどん力を入れてほしいと思います。

保健医療サービスをいろいろやっているのかもしれないが費用が高すぎるイメージで、案内がきてもどうせ費用が高いだらうと思って目を通さなくなった。もっと市民の健康を考えているなら、自治体（川西市）が負担するべきだと思います。

気軽に行けるグループ等の紹介等広報等でしていただければ、川西の医療について、かかりつけ医を見つけるのは難しい。医療センターができましたが、協立病院があった時の方が選択肢がありました。ペリタス病院を充実させてほしい。

市の取り組みは割合行き届いていると思います。自分の方から市の様々な情報にもっと関心を寄せて学習すべきと反省しております。高齢者の立場から人手不足もあると思われませんが、特に食料や日用品の入手が（歩行困難である私のような立場の者が助かる）何か手段が手軽にあれば生活しやすいと厚かましいとは思いますが。（ただし、現在買い物をして下さる（協立ヘルパーの方々）方にお世話になり、助けていただいております。肺炎になり自分の生活が困難になり、やはり上手な年の取り方をすべきと猛省しているところです。いろいろな病がありますが、私の情報能力の不足から市の肺炎ワクチンのことを学習しなかったために患い、老化を一層加速してしまいました。反省し、もっと多くの方がコロナと同様、肺炎のワクチンを受けるべきと後悔しております。もちろん肺炎だけが病ではありませんが。主人はかかりつけ医から助言を受けてワクチンを受けました。インフルエンザのように皆が周知されてほしいと思っております。

意見
緑台福祉センターで毎月一回の健康体操になるべく行くようにしている。講師の先生が皆さんの人気です。ご誠実に一生懸命にやったださるのが伝わってまいります。こんな無料教室を月2回位にしてもらえないでしょうか。まだご存じでない方が大勢おられるようです。市報で時々写真など載せてPRしていただくといいかなと思います。

9 アンケートについて 5件

意見
アンケート調査は必要だと思います。家からなかなか出ることが少なくなっております。情報が入る事が解らず困ることもある。
問 51 より 自分が健康な時は老人会等のイベントにも参加したいと思っていたが、現在腰痛で意欲が薄らいだ。ダメだね。
質問が多すぎる。このようなアンケートこまります。
問 51 でも書きましたが、川西には坂が多くその為車を使われることが多いと思います。歩く方が健康的に考えたら良いと思いますが、やはりそういう面だと難しいのかなと感じます。 (坂を少しなくすことなど) あと、散歩コース的なものも多かったら良いなと思います。このアンケートを通じて生活面の見直しや自分と向き合うことができました。ありがとうございます。
当方 89 才、高齢の為少し偏った解答になりあまり参考にならないと思います。(悪しからず)

10 その他 39件

意見
くよくよ考えない
漢方や生薬について学ぶ機会があれば受けたい。
個人の自動車運転ができなくなるとタクシーでの移動になるが、ひようがかさみ、ねたきりになる心配がある
人生 100 年めざして頑張りたいと思います。高齢者に「やさしい」川西市であってほしいです。
約 20 年前 (H. 13 年) 保健センターで一般検診を受け、胃がんを発見して戴き、市立豊中病院にて胃を全摘して命を戴いた。現在は週 3 日 (水土日) テニスを楽しんでいます。(90 歳になっても) (矢間テニスクラブにて)
ランニング、ゴルフ、バスケ、温泉の無料イベントがやりやすい街づくりをしてほしい。
高齢になり、車に乗れなくなっても安心して住み続けることができる環境作りが必要だと思います。バスの便が減ってきたり、先のことを考えると便利な地域に引っ越した方がいいのかな～と考えてしまいます。できるだけ自分の(夫も)健康については積極的に取り組んでいます。

意見
<p>キセラにできた医療センターですが、西側のライティングが下品だと思います。クリスマスツリーに見立てているのでしょうか？必要ないと思います。つけたいのであれば、色合いを上品にしてください。以前電動自動車の貸し出しがあったのですが、なぜなくなったのでしょうか？助かる人は多いと思います。川西は自転車専用路を作らないのですか？あと、河川敷も南北に通れるようにしてほしい。途中通れなくなるところがあるので。高3まで医療費無償を早期実現してください。</p>
<p>マスクの着用について。マスクをすることによる健康被害、免疫低下など問題もあると考える。子供がマスクをして日常を送ることを止めたい。子供がマスクをつけるのは大人の都合である。子供の未来が危ないのではないか。</p>
<p>緑台（向陽台1丁目）にある体育館近くにある階段のコンクリートが老朽化のため、危険だと感じています。時々健康づくりのため利用していますが、坂が急すぎることもあり高齢者だけでなく子供にも危険だと思う！体育館やグラウンド、テニス、学生等も多くできるだけ早期に改善すべきだと思います。事故が発生する前に改善すべきだ！</p>
<p>今最大のストレスは収入が年金に頼る夫婦には、国民健康保険、介護保険の増額と諸物価高も加算されて、パート勤務で少額の補填も年々心身の老化進行から健康維持に近々退職し、軽度な仕事を探すも年齢的に厳しい状況から、生活環境の大幅な減速をせざるを得ないが、ささやかな明るい希望も見いだせていません。財源の減少予測から年金減額も協力はやむを得ないが、国政、行政ともに無駄な支出を厳格に見直し、景気回復時は速やかに、年金額据え置きのみでなく戻せる様に最大限の尽力を願う。又、生活保護者、少子化対策（若年者）の補助金に異論はありませんが…減額が続く年金受給者で頑張っている高齢者に対し、年金受給者の国民健康保険額の増額に対し、年金額の線引き基準額法案には…なんだ！！と怒り心頭。今後の生活設計には鬱になりそうです。</p>
<p>将来自分が車椅子ユーザーになったとして、自宅から駅や食品スーパーまで安全に移動できるルートがないことを心配しています。歩道のデコボコ、電柱がなくなることを祈っています。電動車椅子やシルバーカーの進歩に大いに期待しているのですが、通れる道がないのです。</p>
<p>緑が好きという人は多いのに自宅前の落ち葉は何とかして欲しいという理由で伐採される並木道。広い公園も木陰はなく、小学生の姿はなく、小さい子供達にゆずっている。広い道路は多いのに、通学中に休む木陰はまったくない。お金も年齢も関係なく、木とともに生きてそこにいる虫に小鳥に親愛を感じる、歩きたくなる道を沢山作ってほしいです。箕面は並木道がうまいと思います。人々に落ち葉をきれいにしないでと教えてあげてほしいです。川西は山が多く緑が多いはずなのに、どんどん少なくなって他の市と同じようになってしまったのがくやしき悲しいです。側道に植えられたさるすべりがもっと大きく大きくなるよう祈っています。がんばってください。</p>
<p>詳しい質問がありましたので特に意見はありません。</p>
<p>一人暮らしなので自分で出来ることは人に頼らないです。迷惑をかけないように心掛けています。</p>
<p>特になし。ただ自然環境をこれ以上壊さないで欲しい！！</p>

意見
多田グリーンハイツに住んでいます。85歳です。公園はたくさんありますが、ほとんど子育ての公園です。シニアも利用できる様改善はできませんか。
後期高齢者保険での対応 一般国保との違いなぜか
70才を超えると車の運転をほとんどの女の人はやめるので、バスと電車、特にバスを多く（回数）出してほしいです。歩くのも、荷物を持っていると重いので宜しくお願いします。阪急電車、能勢電車の川西能勢に駅から JR の川西池田駅までとても高齢者には疲れるので動く歩道にしてほしいです。
母の介護で悩んでいます。支援を受けようとしても彼女は私以外の手を煩わせる事を嫌い、相談するのを拒みます。問の内容と違う回答、申し訳ございません。
今後も越田市長の活躍を期待しています。キセラ周辺は医療関係が充実していて良くなりました。
とにかく公園にウォシュレットトイレを作ってほしい。
川西市は高齢化がすすんでいると聴いているが、高齢者に安心な道路標識や表示の個所が少ない。（歩道でも自転車通行可となっているところでも歩行者との区別がほとんどされていない。したがってウォーキングするにしても自転車等他の交通機関との接触事故等が心配である。）
一部ではあるが、道路に自転車用のレーンが配置されたのは良いことだと思う。拡充して頂きたい。近所の公園の遊具が次々と撤去され、そのうちに（老人用の）ベンチしかなくなるのではないかと危惧している。若い世代やその家族も楽しめる街づくりをお願いしたい。質問とは関係ないが、市内の公立学校（小中高）のレベル低下を強く感じる。若い世代が自然と集まり、街全体が活性化する要素の一つに「公的教育への期待」があると考えている。「結果」（すべてではないとしても）が伴う施策が早急を実施されるべきではないか。
ワクチン接種とかスムーズに対応してくれています。川西市だから充実した老後が送れます
安心して生活ができる働き場所があれば、健康にも気をつける事が大切だと思う。今は会社員だが、近頃パートをしている所が大阪府だがリストラの準備を考えているので健康の事まで考えてられない。市では、仕事が無かったため市外で働いているが、優しいのは子供がいる女性や老人にだけなような気がする。私も母の生活を支えているが、すべての費用を国の方に頼らずしているがあたりまえなのではないでしょうか？
病院等への移動はタクシーを利用しています。能勢口までは片道 3000 円以上かかります。行けません。
退職後、外出することもなくなり体を動かさない生活になりだめだと思うのですが、体力も落ちてしまいました。頭でわかっているのですが、実行しないのが現実です。

意見

コロナ騒動が始まって3年近くが過ぎました。今だに収束せず、毎日マスコミは感染者が…と大騒ぎしてます。ワクチンとマスク…ほとんどの人がしているにも関わらず減らない感染者…そろそろみんなが気がついてもいいのではないのでしょうか。ワクチンとマスクは全く意味がありません。ワクチンとマスクを国や各県、各市が推し進めることに本当に幻滅しております。ワクチンについては治験中で副作用がたくさんの方に多く出ているにも関わらずです。家内や私の知り合いや友達にも明らかにワクチン後にワクチンの影響としか思えない副作用の症状が出ております。心臓に痛みが出た友人が2人おり、その内の1人は心臓のカテーテル手術を受けました。今も痛みがあるため、運動はもうできません。家内の友達の20代の息子さんはワクチン後に体調をくすし、その後朝になっても起きてこず、布団の中で亡くなっていたそうです。警察の方も来られたそうです。周りにも脳梗塞になった方が3人おられます。私はワクチン反対派ではありませんでしたが、治験中と知っていた為、最初の段階で様子を見ようと思っておりました。私と家内、子供たちは今もワクチンを打っておりませんが、現状を見ていると打たなくても良かったと思っております。もちろんコロナにもかかっておりませんし、風邪ひとつひきません。こんなにひどい副作用があるにも関わらず、今や乳幼児にまでワクチンを勧める国や各県、川西市…。心臓の手術を受けた友人はおそらくもう運動はできません…。亡くなった家内の友人の息子さんはもう帰ってきません…。脳梗塞になった知り合い…。川西市の行政はどうお考えですか？どう思われますか？毎日のように今まででは考えられない程の救急車の音が聞こえます。これから更にワクチンの副作用等で体調をくずす方が増えるでしょう。国民の命をどう思っているのか…国と県…川西市に失望いたしました。

薬局で処方時間（薬をもらう）が長すぎる！！

現時点では、”自分なりに”うまく生きています。

高齢になっても住み続けることのできる交通面の充実をぜひお願いしたいです。

市や行政にたよることなく、自分の人生は自分自身が責任もって全うする様個人個人が心がけてできることに努力するようにする。健康に気を付け、食事、運動、考え方を考えることで介護保険料が上がるのが防げると思う。介護施設の多さに驚く。そのために保険料を支払っているのではないと思います。

よく食べ、よく寝ます

高齢者の一人暮らしはこの地区では思うようには気分転換もできない。スーパー病院等がなくなり交通手段もままならず、陸の孤島になってしまいます。どうかコミュニティバスを考えていただきたいです。

私事で大変申しわけございません。主人91歳、妻私が85歳の老夫婦の生活です。主人は要支援1です。今後悪くなくても絶対デーサービスには行かないと言い切っています。頑固な主人なので聞き入れることはないと思います。先日から私が少し体調悪くして気が付きました。私も85歳頑張りすぎないこと、無理をすることなくできる範囲内で主人の介護をさせてもらいます。私が体調を悪くしましたことでいろいろな方々に助けいただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。これから先の人生泣きたくありません。毎日を笑って暮らしていきます。今回アンケート私が答えさせていただきました。（今後ともよろしく願い申し上げます。）

意見
これからはできるだけ協力します。これらの中でせめて1つから2つ「兵庫県一」の活動をつくってほしい。(川西市はイメージが良くないので)
出産育児に関する補助を手厚くしてもらいたい

いただいたご意見・ご要望については、関係する部署に通知しております。

第5章 親子の健康づくりに関するアンケート調査結果の概要

1 お子さんや家族について

- ◇育児休業を取得した人の割合は、就労者のうち、父親で17.6%、母親で57.4%となっており、父親の育児休業取得は前回に比べ上昇していますが、依然少ない状況がみられます。
- ◇妊娠から出産、及び産後の母子保健や医療サービスについては“満足している（満足している＋ほぼ満足している）”は8割半ばとなっており、満足していない理由は、「医療体制について（例えば、お産や小児の病院等の体制など）」の割合が3割半ばを占めています。

2 お母さんのことについて

- ◇妊娠中に喫煙していた人の割合は1.7%、「妊娠がわかってからやめた」人の割合は6.8%となっています。
- ◇妊娠中に飲酒していた人の割合は2.6%となっており、今後も妊娠中の喫煙や飲酒が胎児に与える影響について、知識を普及することが必要です。
- ◇産後、気分が沈みがちになった（「はい」＋「ときどき」）母親が5割半ばとなっており、「産後うつ」を防ぐためにも早い段階での必要な支援が求められます。

3 お父さんのことについて

- ◇父親の育児や家事への参加状況は、なんらかの育児をしている父親が9割を超え、なんらかの家事をしている父親が約8割となっています。
- ◇子育てのことを母親や家族と話し合っている父親が約9割となっており、協力しながら子育てをしていることがうかがえます。

4 子育ての様子や気持ちについて

- ◇子育てに自信が持てないことがある保護者の割合が約3割、子どもとの関係に悩むことがある保護者の割合が5割半ばとなっています。
- ◇子どもを虐待しているのではないかと思うことがある保護者の割合が3.5%、子育てについて気軽に相談できる相手がない保護者の割合が4.5%となっており、こうした保護者を早期に発見し、孤立しないようきめ細かな支援を行うことが必要です。

5 食生活と歯の健康づくりについて

- ◇お子さんの朝食の摂取状況は、「ほとんど毎日食べる」が95.0%となっていますが、朝食の欠食があるお子さんは2.5%となっています。
- ◇間食として甘味食を1日3回以上飲食する習慣があるお子さんは3割半ばとなっています。
- ◇お子さんの食事のことで気になっていることは「好き嫌いがある」、「食事に集中できない」、「ムラ食い」が上位を占めています。
- ◇子どものむし歯予防のために、気をつけていることについては、「仕上げ磨きを毎日している」の割合が7割半ばと最も高く、仕上げみがきを重要視していることがうかがえます。
一方、「フッ素（フッ化物）入りの歯みがき剤を使用している」は6割半ば、「甘い食べものや飲みものの摂り方に注意する」は5割弱にとどまっています。

6 お子さんの健康や安全対策等について

- ◇子どもにかかりつけ医がいる割合は8割半ば、かかりつけ歯科医がいる割合は2割半ばとなっています。
- ◇喫煙する保護者が子どもと同じ部屋で喫煙している割合は17.9%で、乳幼児突然死症候群などについての知識の普及が必要です。
- ◇事故防止対策を講じている割合は約9割となっています。

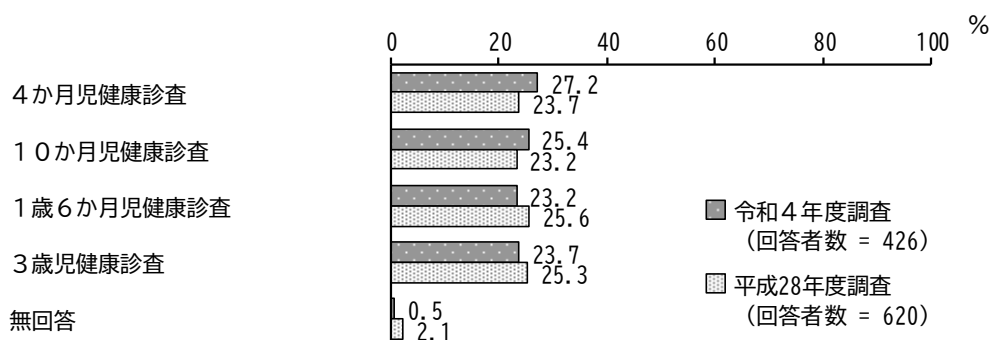
第6章 親子の健康づくりに関するアンケート調査結果

1 お子さんやご家族についておたずねします

問1 あて名のお子さんの対象となる健康診査名をお答えください。(○は1つ)

「4か月児健康診査」の割合が27.2%と最も高く、次いで「10か月児健康診査」の割合が25.4%、「3歳児健康診査」の割合が23.7%となっています。

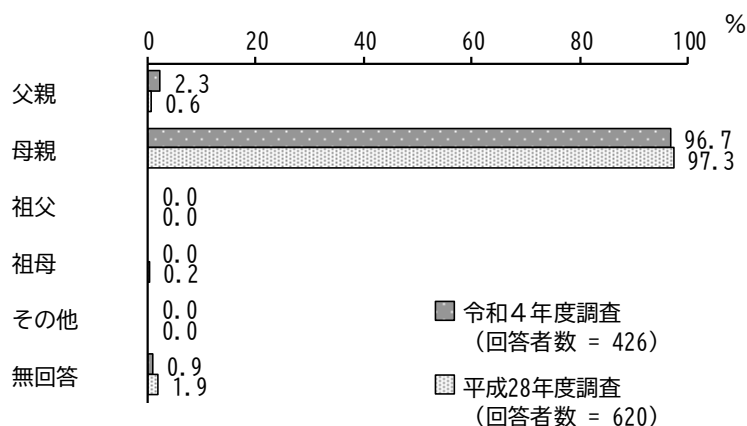
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問2 あなたとお子さんの続柄をお答えください。(○は1つ)

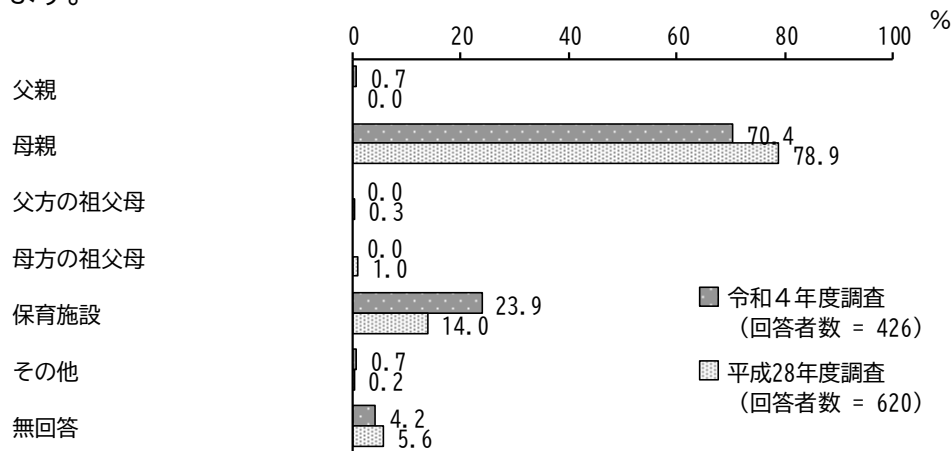
「母親」の割合が96.7%と最も高くなっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問3 昼間の主な保育者はどなたですか。(○は1つ)

「母親」の割合が70.4%と最も高く、次いで「保育施設」の割合が23.9%となっています。平成28年度調査と比較すると、「保育施設」の割合が増加しています。一方、「母親」の割合が減少しています。

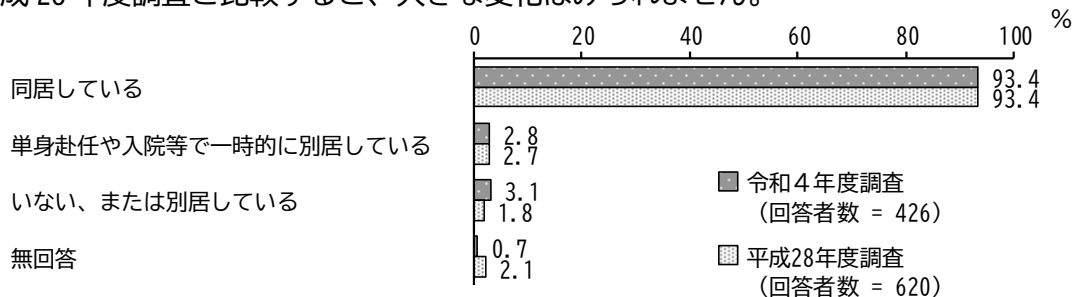


問4 お子さんのお父さん、お母さんの生活や年齢、職業等の状況をお答えください。(それぞれに○は1つ)

①生活

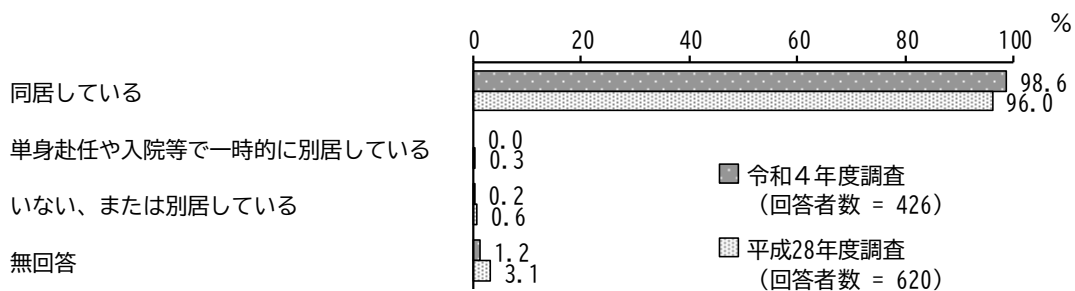
<父親>

「同居している」の割合が93.4%と最も高くなっています。平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



<母親>

「同居している」の割合が98.6%と最も高くなっています。平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

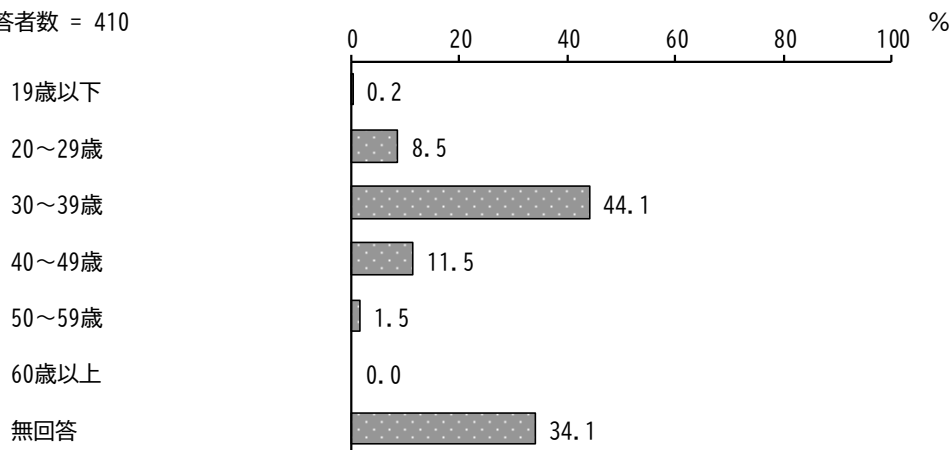


②年齢

<父親>

「30～39歳」の割合が44.1%と最も高く、次いで「40～49歳」の割合が11.5%となっています。

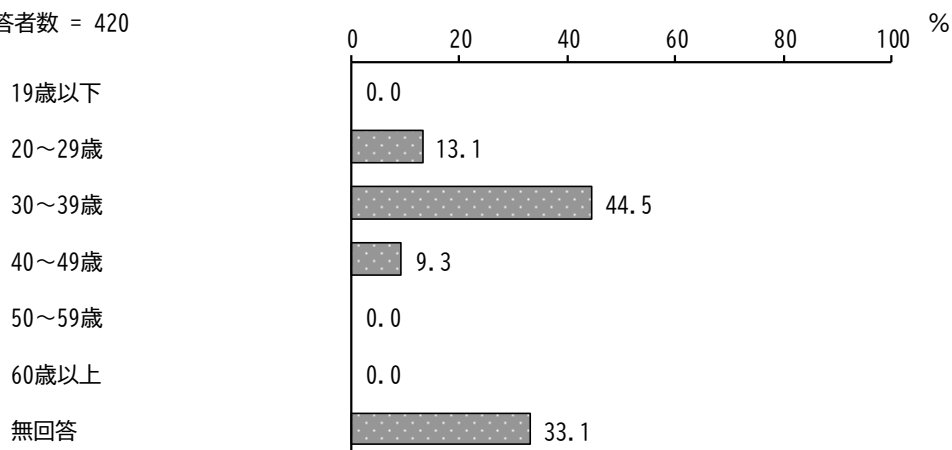
回答者数 = 410



<母親>

「30～39歳」の割合が44.5%と最も高く、次いで「20～29歳」の割合が13.1%となっています。

回答者数 = 420

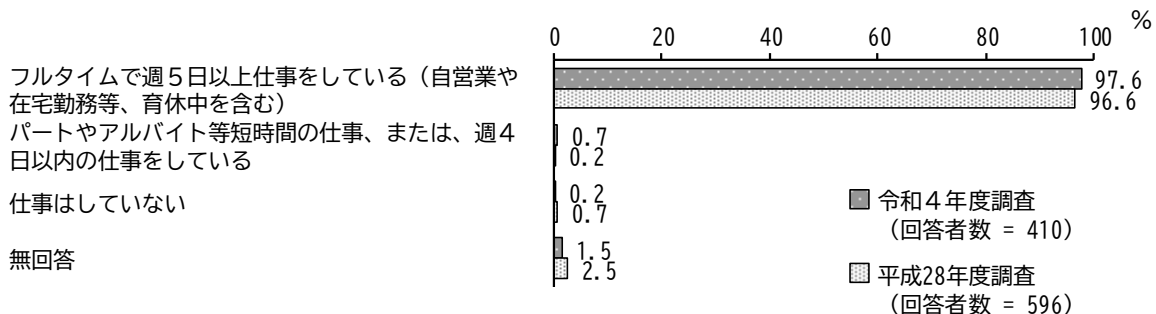


③職業

<父親>

「フルタイムで週5日以上仕事をしている（自営業や在宅勤務等、育休中を含む）」の割合が97.6%と最も高くなっています。

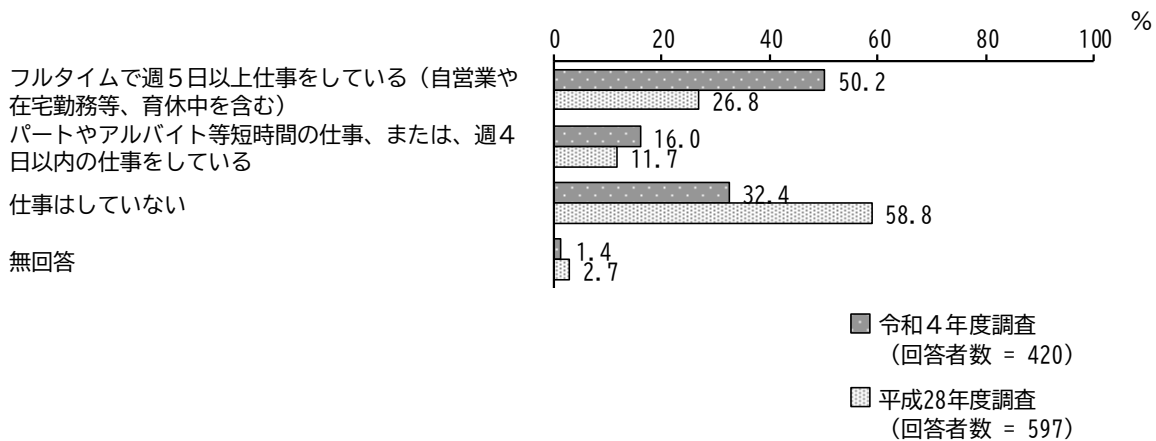
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



<母親>

「フルタイムで週5日以上仕事をしている（自営業や在宅勤務等、育休中を含む）」の割合が50.2%と最も高く、次いで「仕事はしていない」の割合が32.4%、「パートやアルバイト等短時間の仕事、または、週4日以内の仕事をしている」の割合が16.0%となっています。

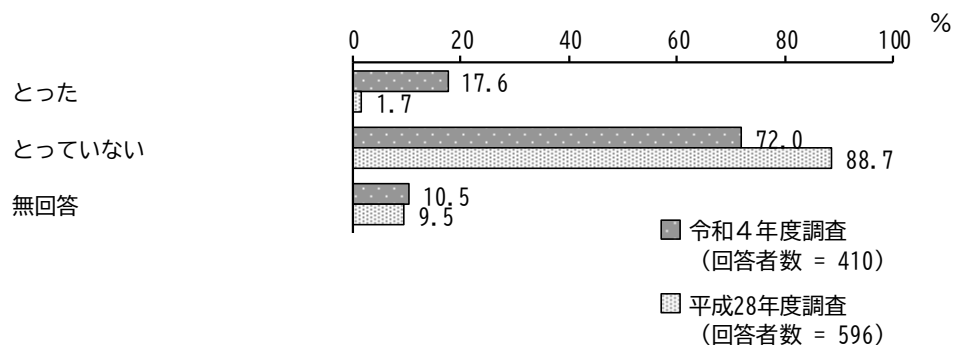
平成28年度調査と比較すると、「フルタイムで週5日以上仕事をしている（自営業や在宅勤務等、育休中を含む）」の割合が増加しています。一方、「仕事はしていない」の割合が減少しています。



④育児休暇

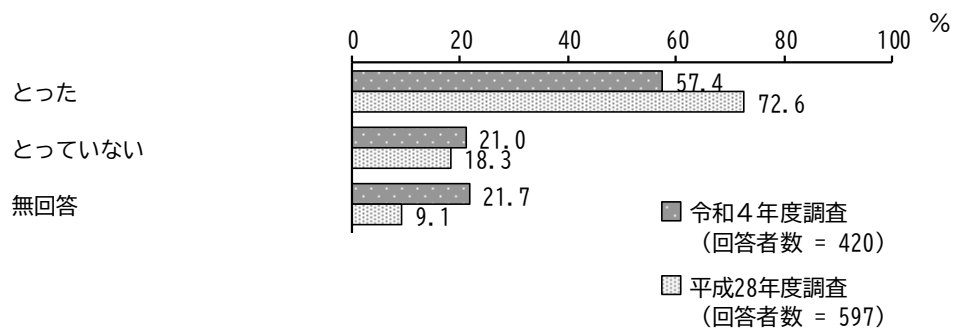
<父親>

「とった」の割合が17.6%、「とっていない」の割合が72.0%となっています。
平成28年度調査と比較すると、「とった」の割合が増加しています。



<母親>

「とった」の割合が57.4%、「とっていない」の割合が21.0%となっています。
平成28年度調査と比較すると、「とった」の割合が減少しています。

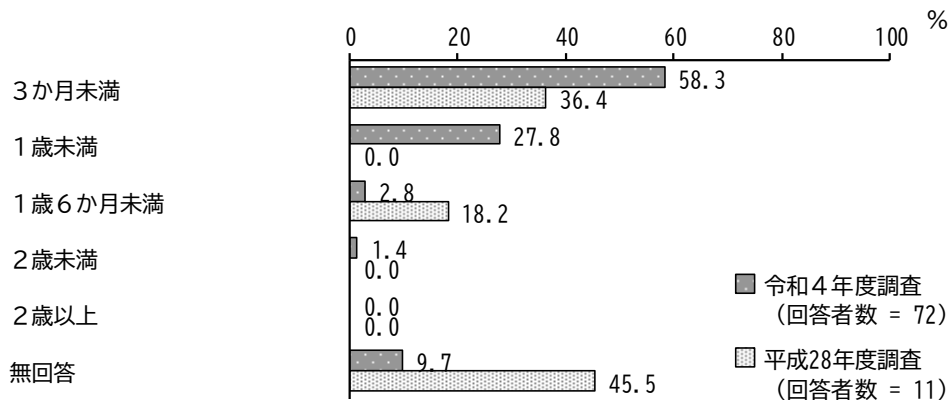


育児休暇期間 子供の生後

<父親>

「3か月未満」の割合が58.3%と最も高く、次いで「1歳未満」の割合が27.8%となっています。

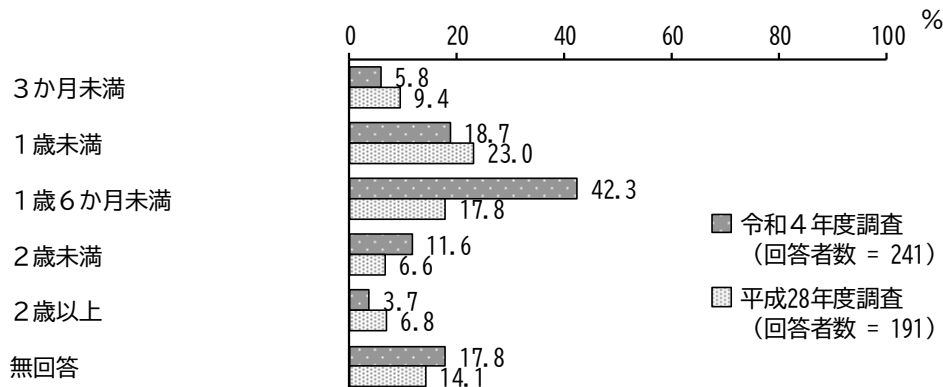
平成28年度調査と比較すると、「3か月未満」「1歳未満」の割合が増加しています。一方、「1歳6か月未満」の割合が減少しています。



<母親>

「1歳6か月未満」の割合が42.3%と最も高く、次いで「1歳未満」の割合が18.7%、「2歳未満」の割合が11.6%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「1歳6か月未満」「2歳未満」の割合が増加しています。一方、「3か月未満」「1歳未満」「2歳以上」の割合が減少しています。

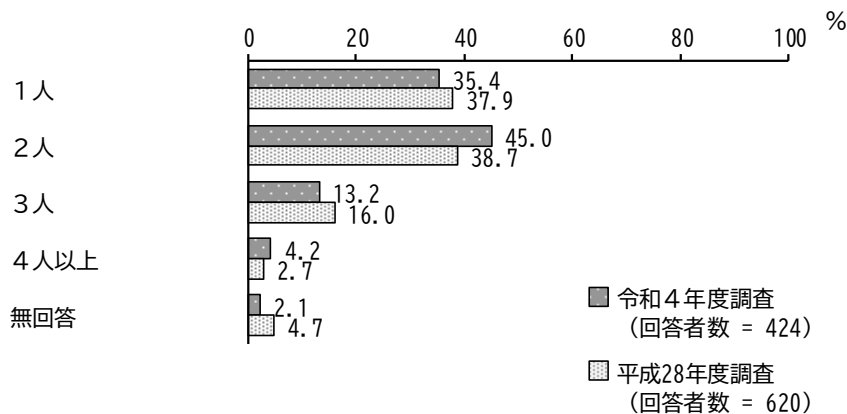


問5 あて名のお子さんは、何人中何人目のお子さんですか。(数字で記入)

子どもの数

「2人」の割合が45.0%と最も高く、次いで「1人」の割合が35.4%、「3人」の割合が13.2%となっています。

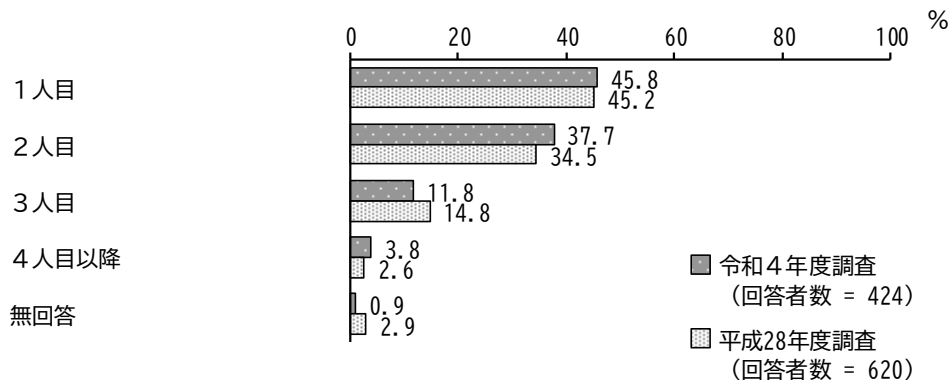
平成28年度調査と比較すると、「2人」の割合が増加しています。



きょうだいの何人目か

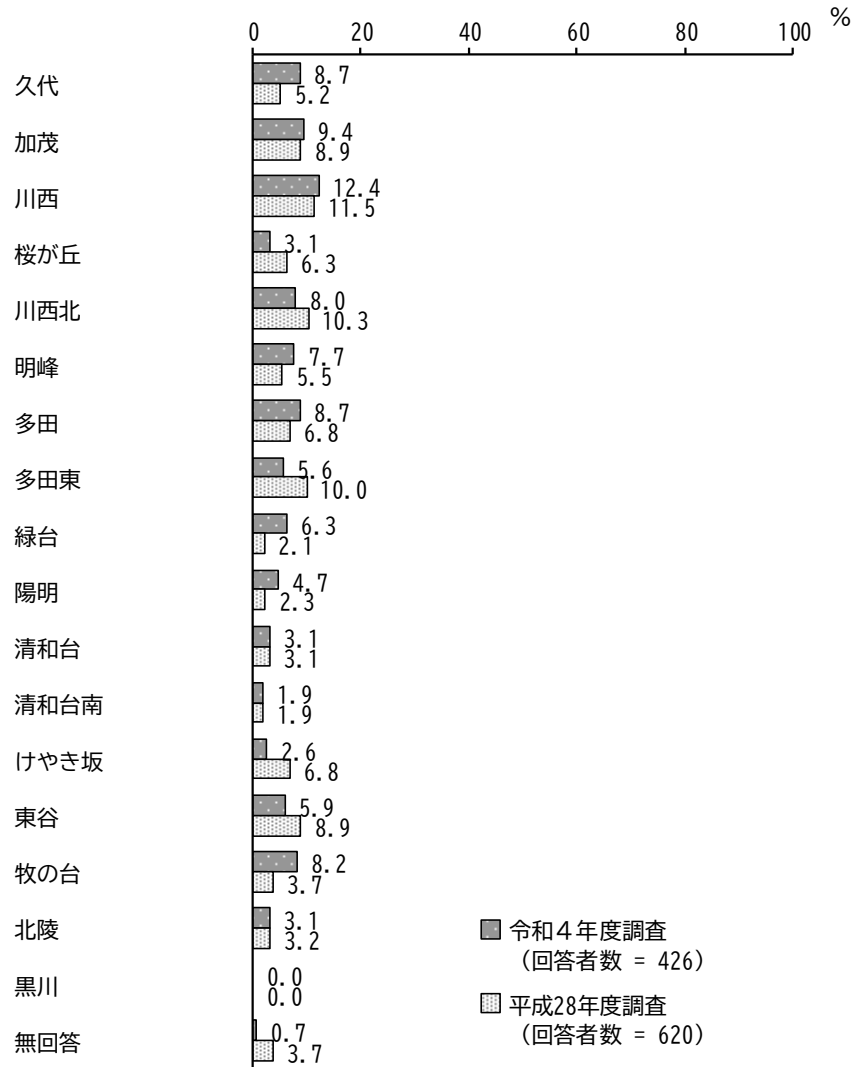
「1人目」の割合が45.8%と最も高く、次いで「2人目」の割合が37.7%、「3人目」の割合が11.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問6 お住まいの地区（小学校区）は、どちらですか。（○は1つ）

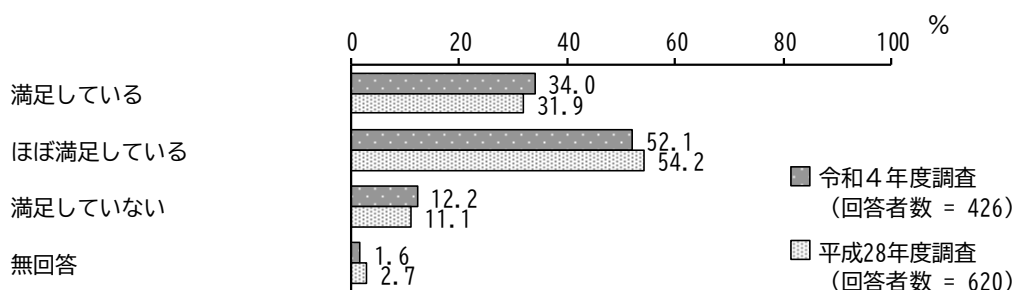
「川西」の割合が12.4%と最も高くなっています。
 平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問7 今回、健診対象となるお子さんの妊娠から出産、及び産後の母子保健や医療サービスについて、満足していますか。(〇は1つ)

「ほぼ満足している」の割合が52.1%と最も高く、次いで「満足している」の割合が34.0%、「満足していない」の割合が12.2%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

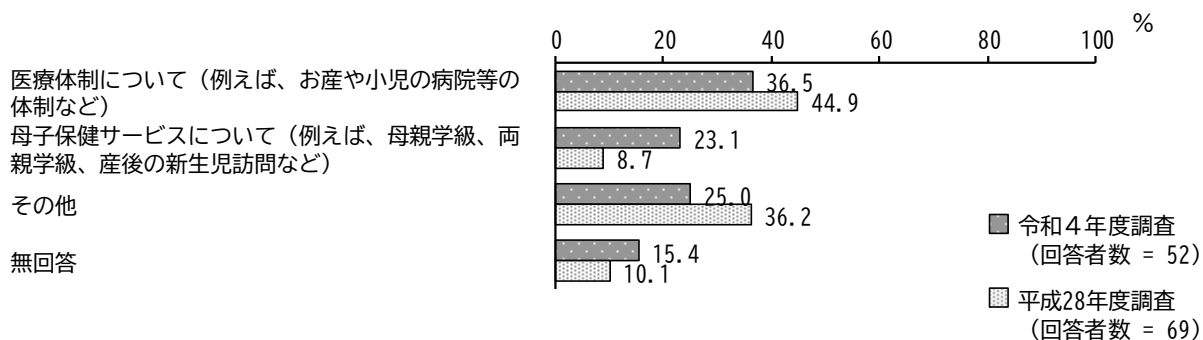


問7で、「3. 満足していない」に〇をされた方にお聞きします。

問7-1 それは以下のどの分野ですか。(〇は1つ)

「医療体制について(例えば、お産や小児の病院等の体制など)」の割合が36.5%、「母子保健サービスについて(例えば、母親学級、両親学級、産後の新生児訪問など)」の割合が23.1%となっています。

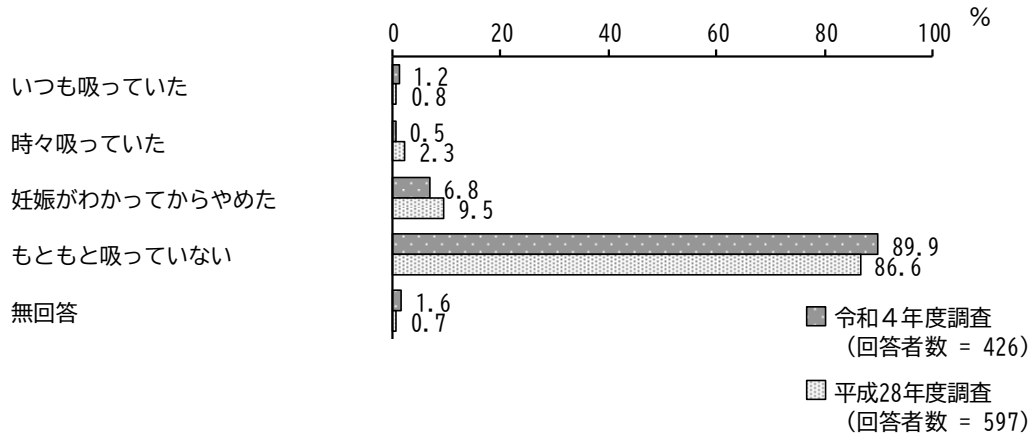
平成28年度調査と比較すると、「母子保健サービスについて(例えば、母親学級、両親学級、産後の新生児訪問など)」の割合が増加しています。一方、「医療体制について(例えば、お産や小児の病院等の体制など)」の割合が減少しています。



2 お母さんのことについておたずねします

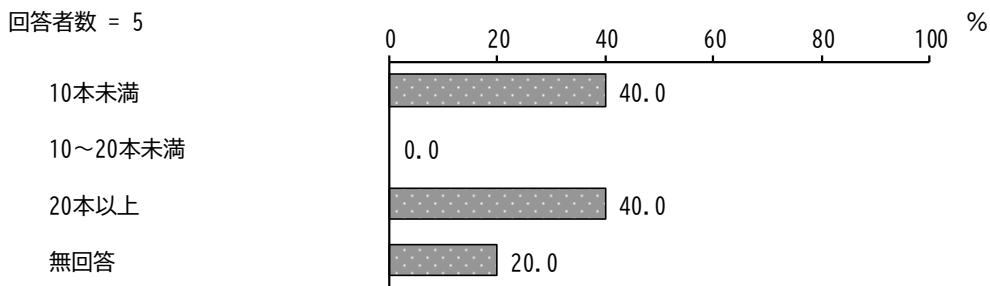
問8 妊娠中、たばこを吸っていましたか。(○は1つ)

「もともと吸っていない」の割合が89.9%と最も高くなっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



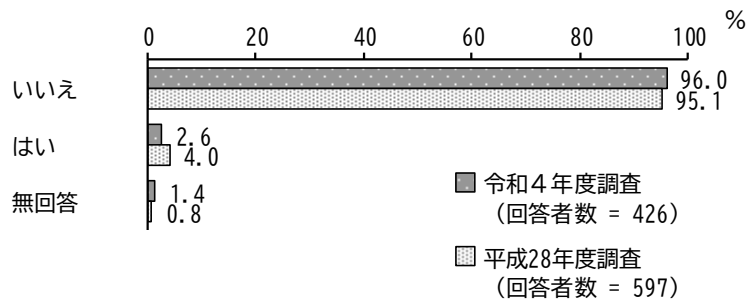
一日あたりの本数

「10本未満」、「20本以上」が2件となっています。



問9 妊娠中、飲酒をしていましたか。

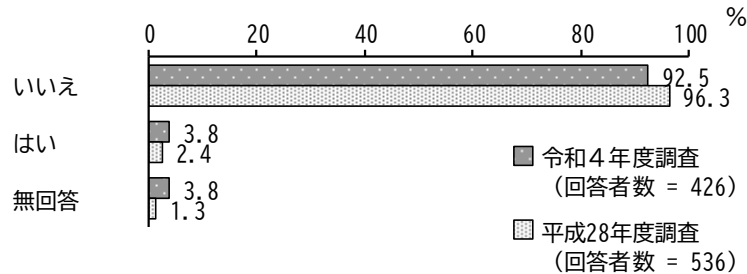
「いいえ」の割合が96.0%、「はい」の割合が2.6%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



授乳していた方（している方）にお聞きします。

問 10 授乳中に飲酒していましたか。

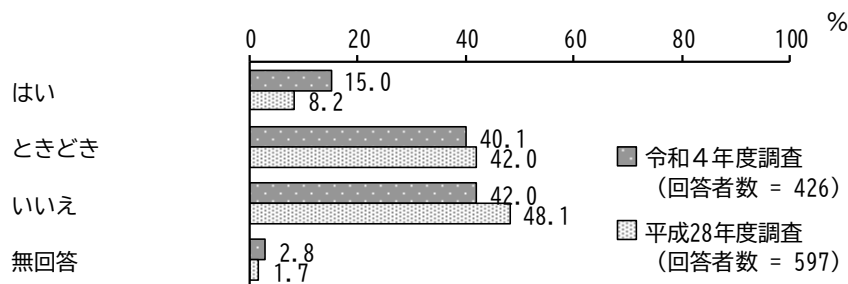
「いいえ」の割合が92.5%、「はい」の割合が3.8%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 11 産後、気分が沈みがちになりましたか。(○は1つ)

「いいえ」の割合が42.0%と最も高く、次いで「ときどき」の割合が40.1%、「はい」の割合が15.0%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。

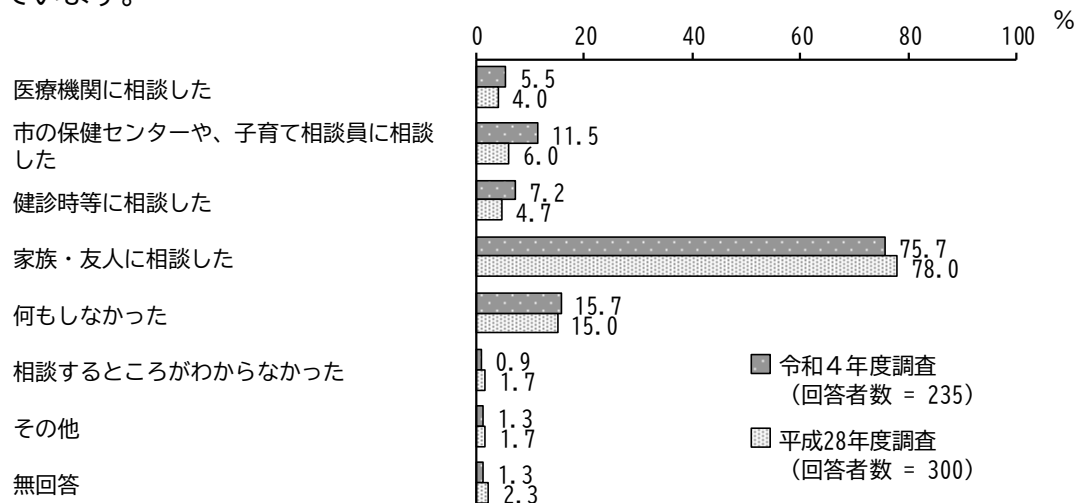


問 11 で、「1. はい」「2. ときどき」に○をされた方にお聞きします。

問 11-1 その時だれかに相談しましたか。(○はあてはまるものすべて)

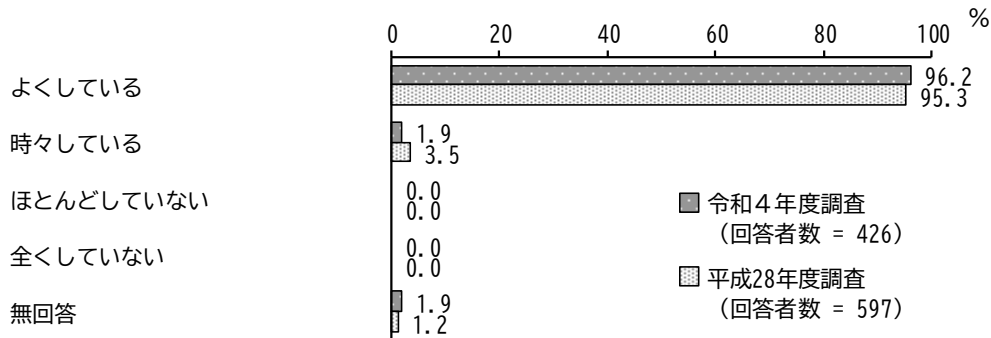
「家族・友人に相談した」の割合が75.7%と最も高く、次いで「何もしなかった」の割合が15.7%、「市の保健センターや、子育て相談員に相談した」の割合が11.5%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「市の保健センターや、子育て相談員に相談した」の割合が増加しています。



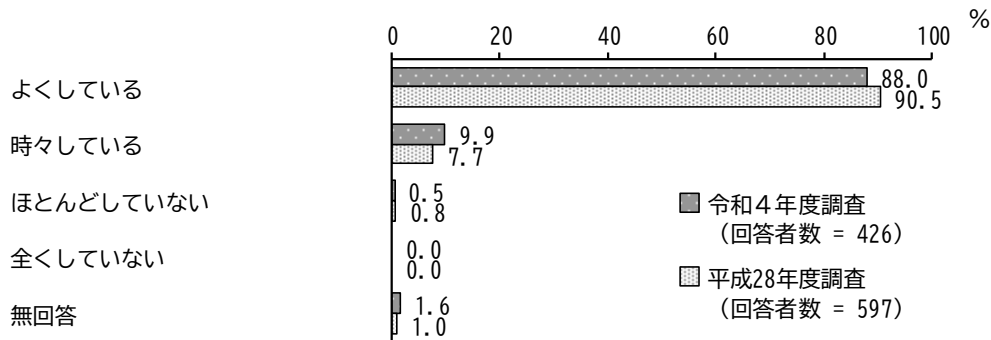
問12 お母さんは、育児をしていますか。(○は1つ)

「よくしている」の割合が96.2%と最も高くなっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



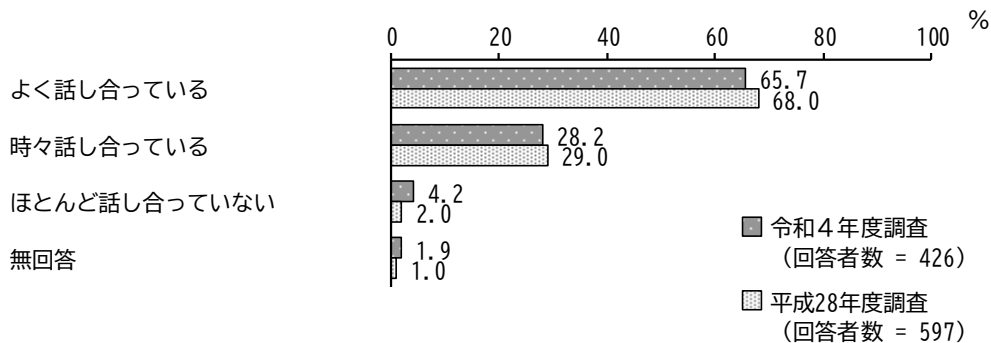
問13 お母さんは、家事をしていますか。(○は1つ)

「よくしている」の割合が88.0%と最も高くなっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問14 お母さんは、子育てのことでお父さんやご家族とよく話し合っていますか。(○は1つ)

「よく話し合っている」の割合が65.7%と最も高く、次いで「時々話し合っている」の割合が28.2%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

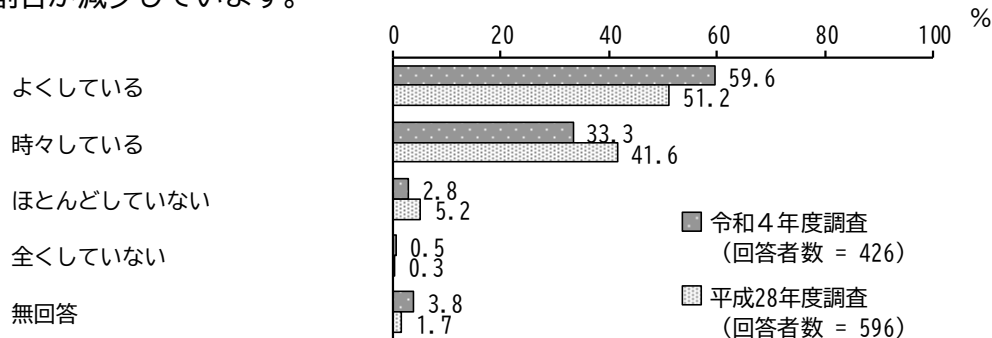


3 お父さんのことについておたずねします

問15 お父さんは、育児をしていますか。(○は1つ)

「よくしている」の割合が59.6%と最も高く、次いで「時々している」の割合が33.3%となっています。

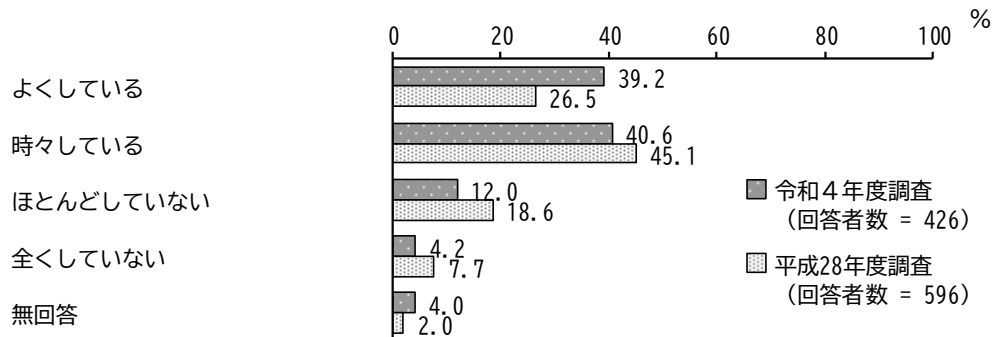
平成28年度調査と比較すると、「よくしている」の割合が増加しています。一方、「時々している」の割合が減少しています。



問16 お父さんは、家事をしていますか。(○は1つ)

「時々している」の割合が40.6%と最も高く、次いで「よくしている」の割合が39.2%、「ほとんどしていない」の割合が12.0%となっています。

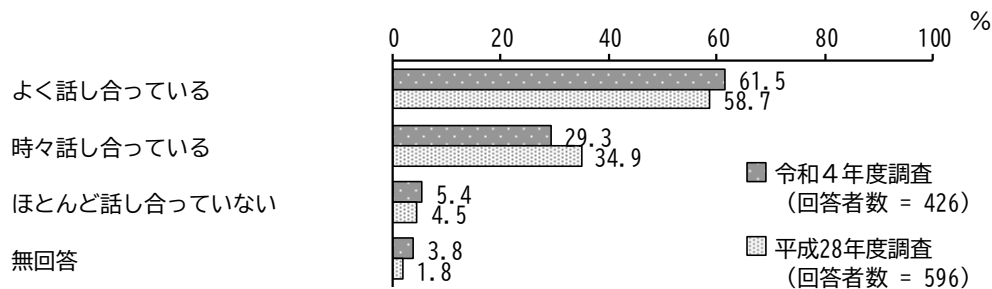
平成28年度調査と比較すると、「よくしている」の割合が増加しています。一方、「ほとんどしていない」の割合が減少しています。



問17 お父さんは、子育てのことでお母さんやご家族とよく話し合っていますか。(○は1つ)

「よく話し合っている」の割合が61.5%と最も高く、次いで「時々話し合っている」の割合が29.3%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「時々話し合っている」の割合が減少しています。

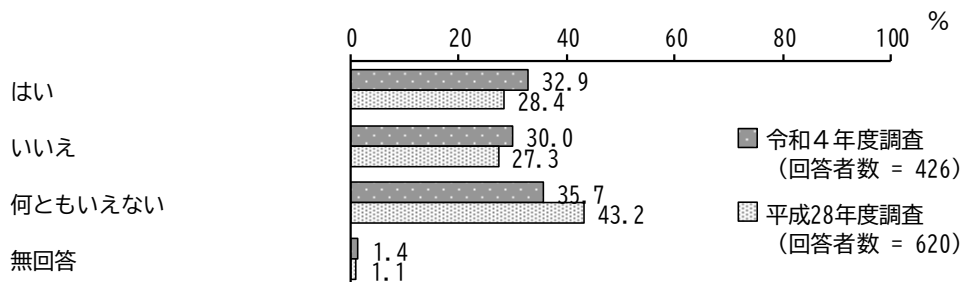


4 子育ての様子や気持ちについておたずねします

問 18 子育てに自信が持てないことがありますか。(○は1つ)

「何ともいえない」の割合が35.7%と最も高く、次いで「はい」の割合が32.9%、「いいえ」の割合が30.0%となっています。

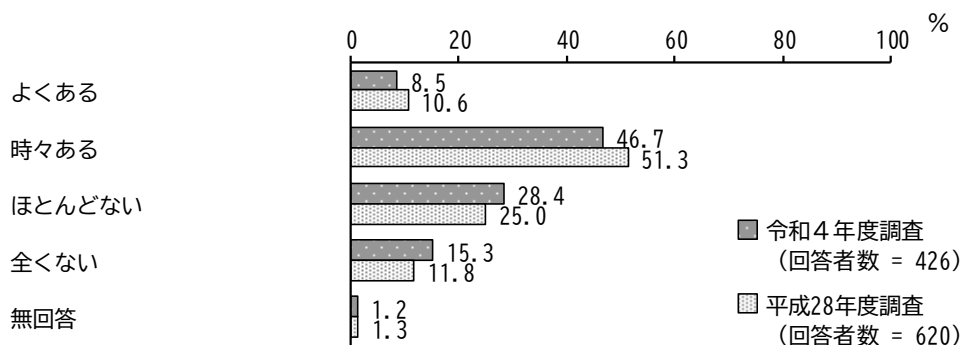
平成28年度調査と比較すると、「何ともいえない」の割合が減少しています。



問 19 お子さんへの接し方や、お子さんとの関係に悩むことはありますか。(○は1つ)

「時々ある」の割合が46.7%と最も高く、次いで「ほとんどない」の割合が28.4%、「全くない」の割合が15.3%となっています。

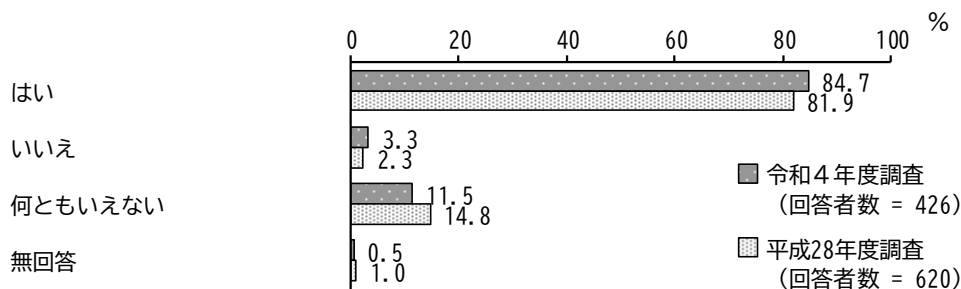
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 20 ゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が84.7%と最も高く、次いで「何ともいえない」の割合が11.5%となっています。

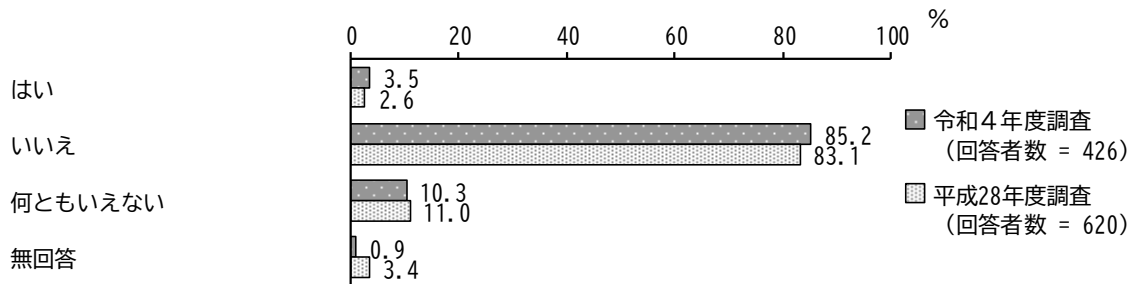
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問21 お子さんを虐待しているのではないかと感じることがありますか。(○は1つ)

「いいえ」の割合が85.2%と最も高く、次いで「何ともいえない」の割合が10.3%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

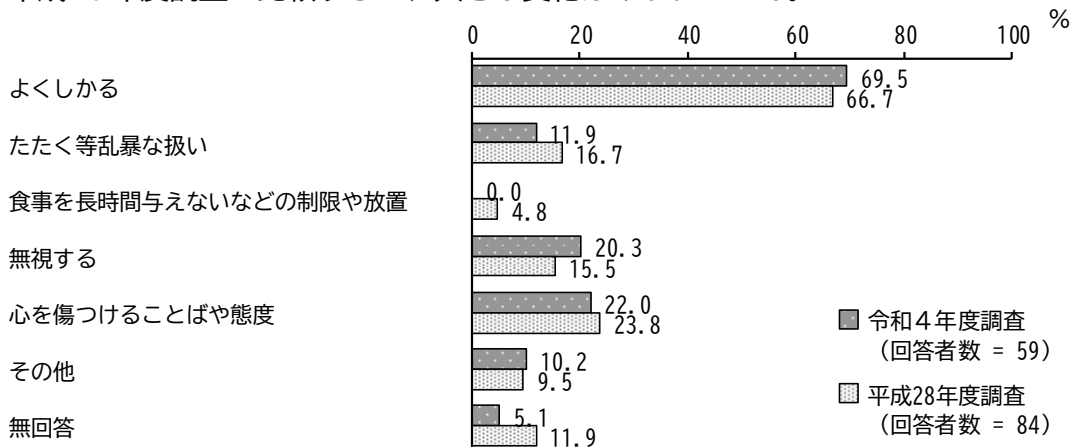


問21で、「1. はい」「3. 何ともいえない」に○をされた方にお聞きします。

問21-1 それは、どのようなことですか。(○はあてはまるものすべて)

「よくしかる」の割合が69.5%と最も高く、次いで「心を傷つけることばや態度」の割合が22.0%、「無視する」の割合が20.3%となっています。

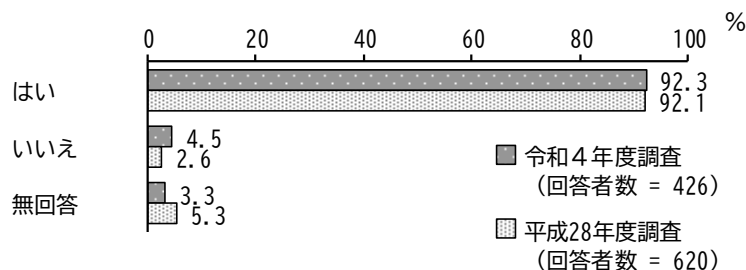
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問22 子育てのことであなたが気軽に相談できる人がいますか。

「はい」の割合が92.3%、「いいえ」の割合が4.5%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

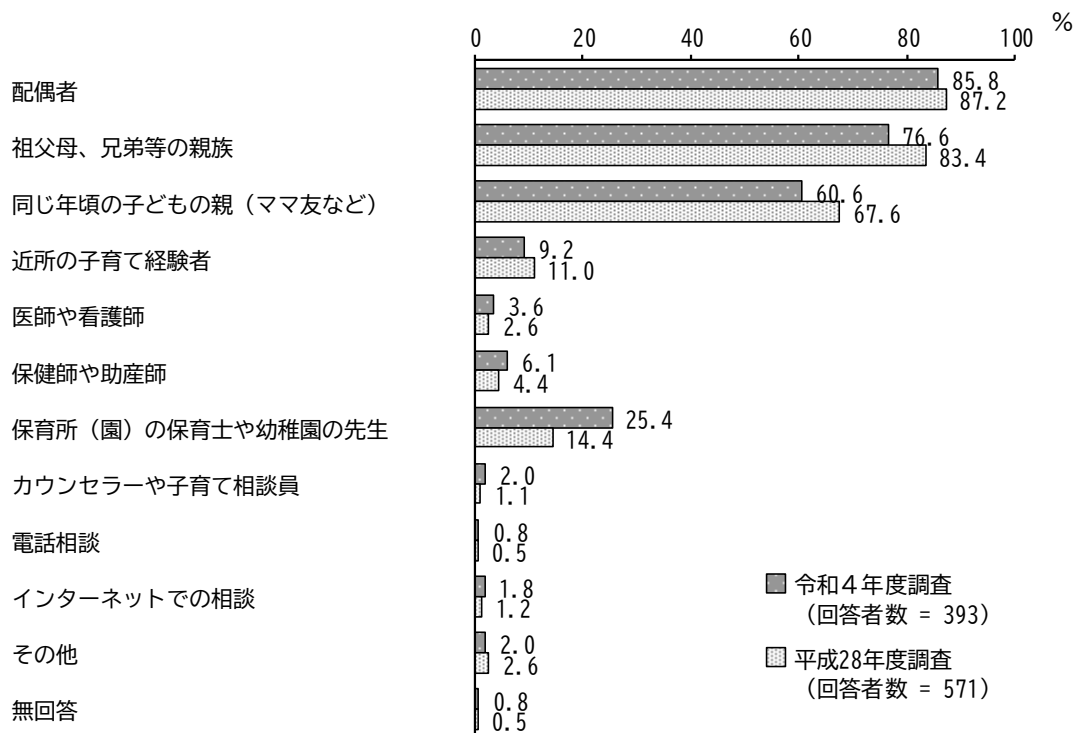


問 22 で、「1. はい」に○をされた方にお聞きします。

問 22-1 日常の子育ての相談相手は誰ですか。(○はあてはまるものすべて)

「配偶者」の割合が 85.8%と最も高く、次いで「祖父母、兄弟等の親族」の割合が 76.6%、「同じ年頃の子どもの親（ママ友など）」の割合が 60.6%となっています。

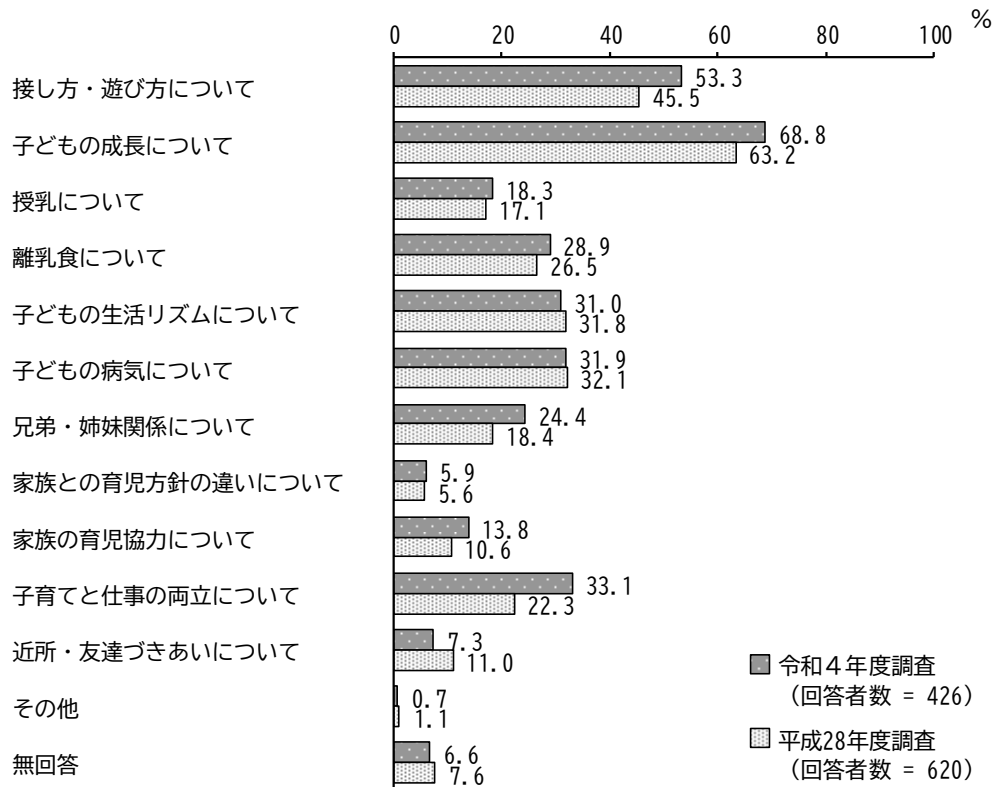
平成 28 年度調査と比較すると、「保育所（園）の保育士や幼稚園の先生」の割合が増加しています。一方、「祖父母、兄弟等の親族」「同じ年頃の子どもの親（ママ友など）」の割合が減少しています。



問23 相談する（したい）内容はどのようなことですか。（〇はあてはまるものすべて）

「子どもの成長について」の割合が68.8%と最も高く、次いで「接し方・遊び方について」の割合が53.3%、「子育てと仕事の両立について」の割合が33.1%となっています。

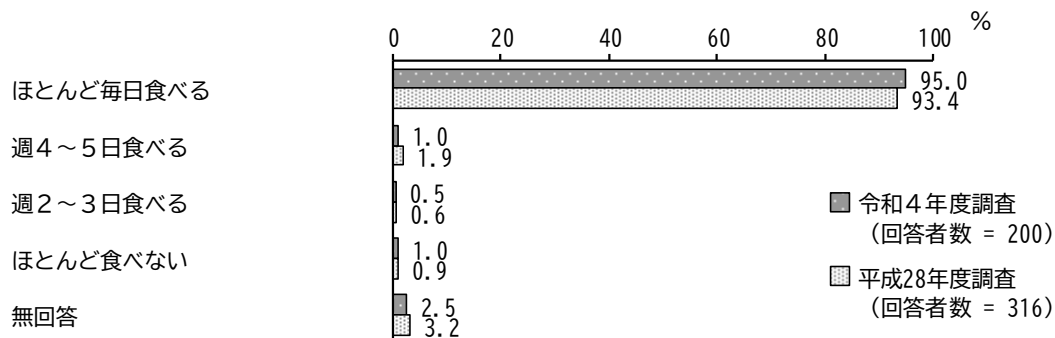
平成28年度調査と比較すると、「接し方・遊び方について」「子どもの成長について」「兄弟・姉妹関係について」「子育てと仕事の両立について」の割合が増加しています。



5 食生活と歯の健康づくりについておたずねします

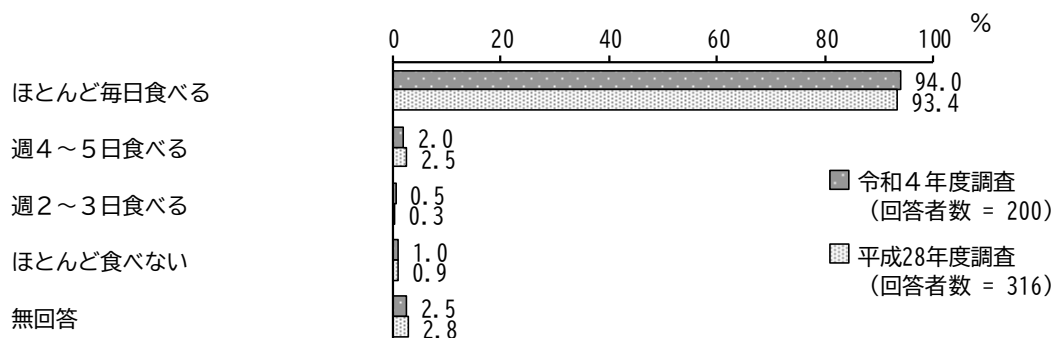
問 24 お子さんは、朝食を食べますか。(○は1つ)

「ほとんど毎日食べる」の割合が 95.0%と最も高くなっています。
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



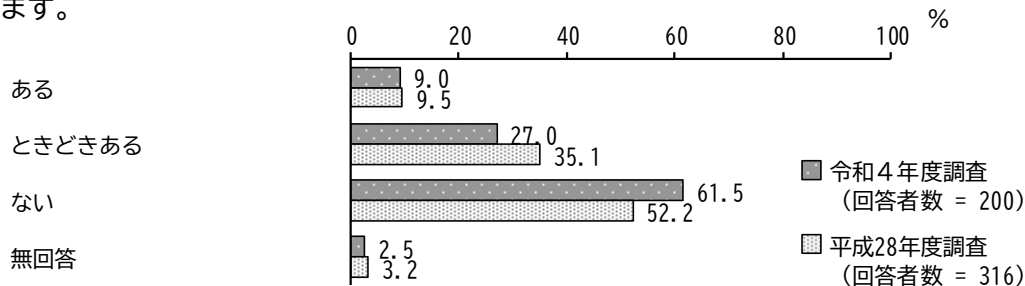
問 25 お子さんは、食事を1日3回規則正しく食べますか。(○は1つ)

「ほとんど毎日食べる」の割合が 94.0%と最も高くなっています。
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 26 お子さんの間食として、甘い食べものや飲みものを1日3回以上飲食する習慣がありますか。(○は1つ)

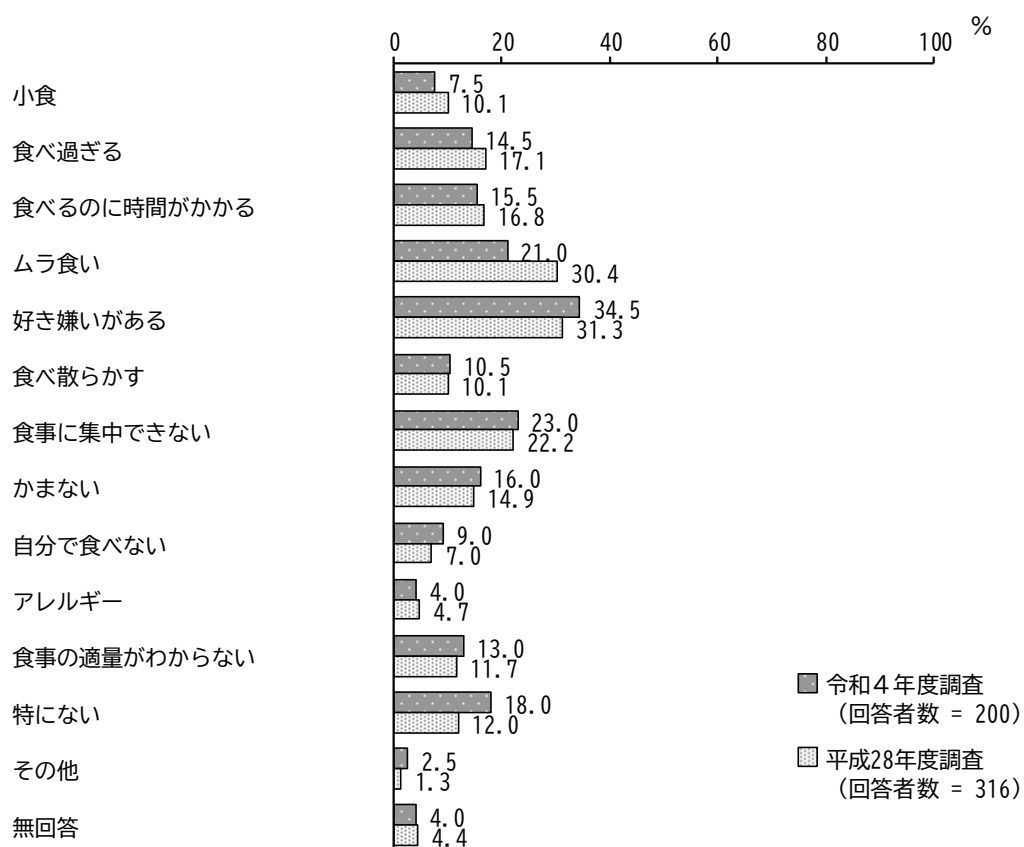
「ない」の割合が 61.5%と最も高く、次いで「ときどきある」の割合が 27.0%となっています。
平成 28 年度調査と比較すると、「ない」の割合が増加しています。一方、「ときどきある」の割合が減少しています。



問 27 あなたが、お子さんの食事のことで気になっていることは何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

「好き嫌いがある」の割合が 34.5%と最も高く、次いで「食事に集中できない」の割合が 23.0%、「ムラ食い」の割合が 21.0%となっています。

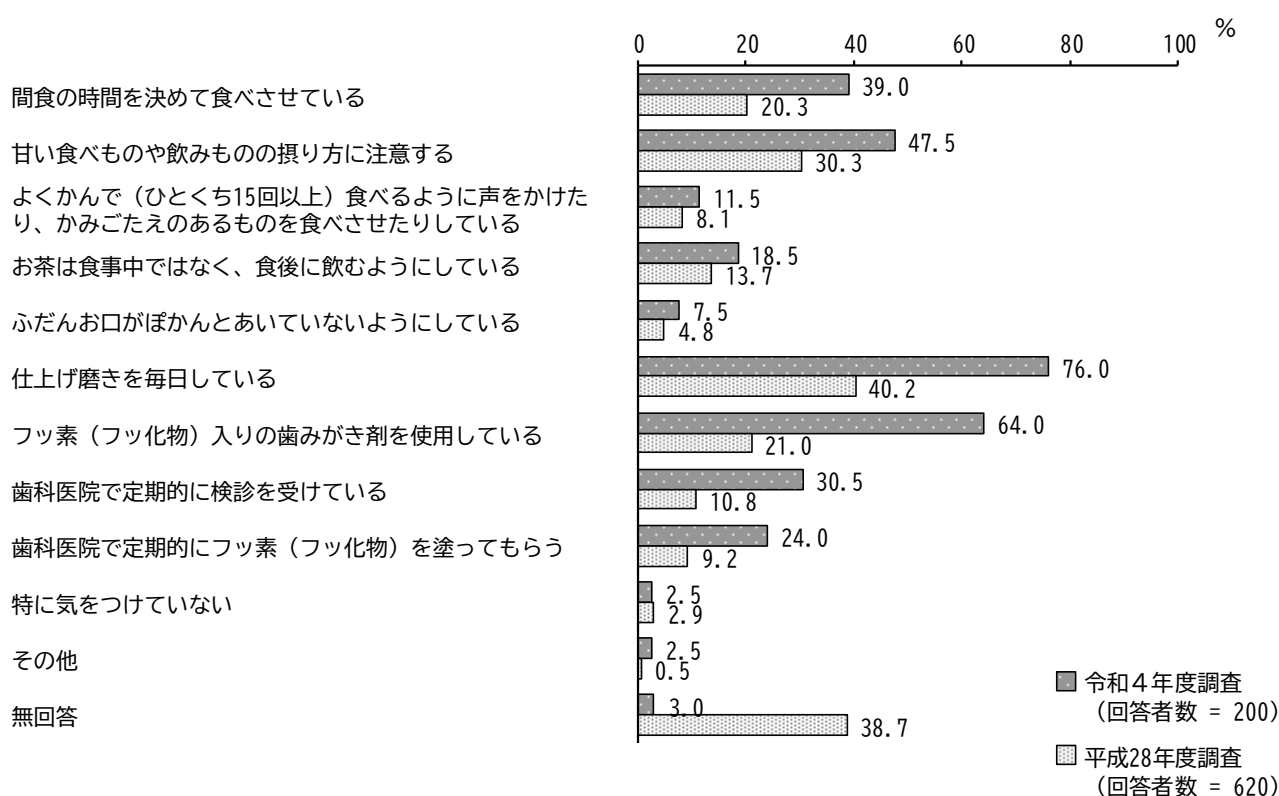
平成 28 年度調査と比較すると、「特にない」の割合が増加しています。一方、「ムラ食い」の割合が減少しています。



問28 お子さんのむし歯予防のために、どのようなことに気をつけていますか。(〇はあてはまるものすべて)

「仕上げ磨きを毎日している」の割合が76.0%と最も高く、次いで「フッ素（フッ化物）入りの歯みがき剤を使用している」の割合が64.0%、「甘い食べものや飲みものの摂り方に注意する」の割合が47.5%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「間食の時間を決めて食べさせている」「甘い食べものや飲みものの摂り方に注意する」「仕上げ磨きを毎日している」「フッ素（フッ化物）入りの歯みがき剤を使用している」「歯科医院で定期的に検診を受けている」「歯科医院で定期的にフッ素（フッ化物）を塗ってもらう」の割合が増加しています。



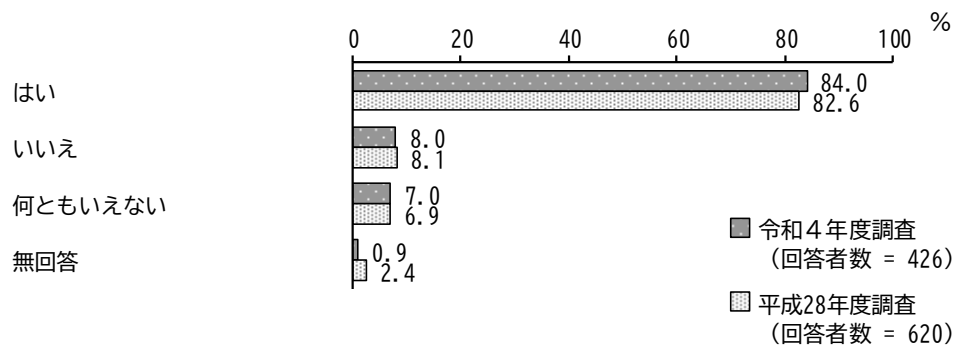
6 お子さんの健康や安全対策等についておたずねします

問 29 かかりつけの医師や歯科医師はいますか。(○はそれぞれ1つ)

(ア) かかりつけ医師

「はい」の割合が84.0%と最も高くなっています。

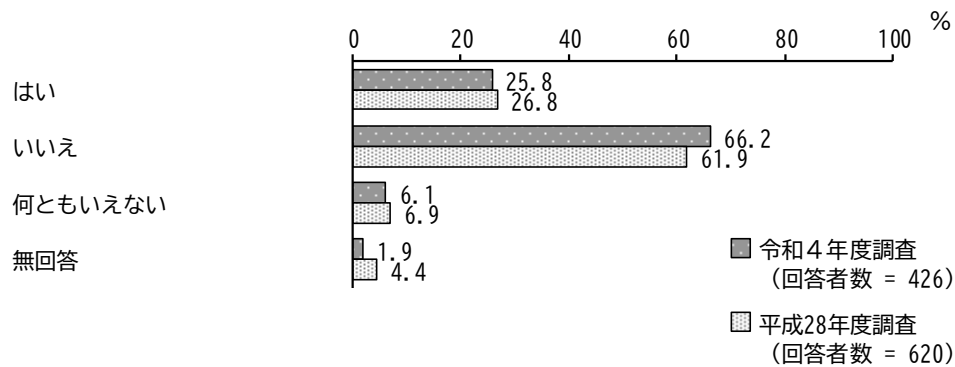
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(イ) かかりつけ歯科医師

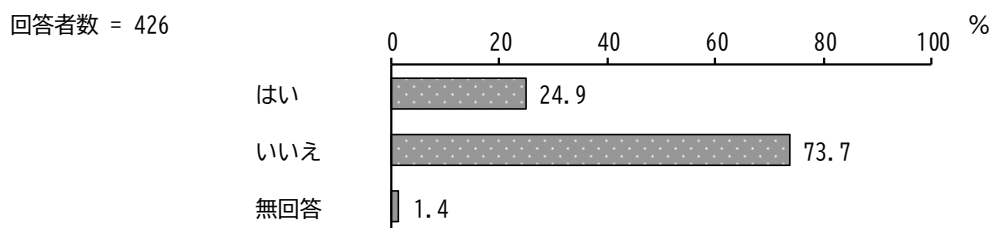
「いいえ」の割合が66.2%と最も高く、次いで「はい」の割合が25.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



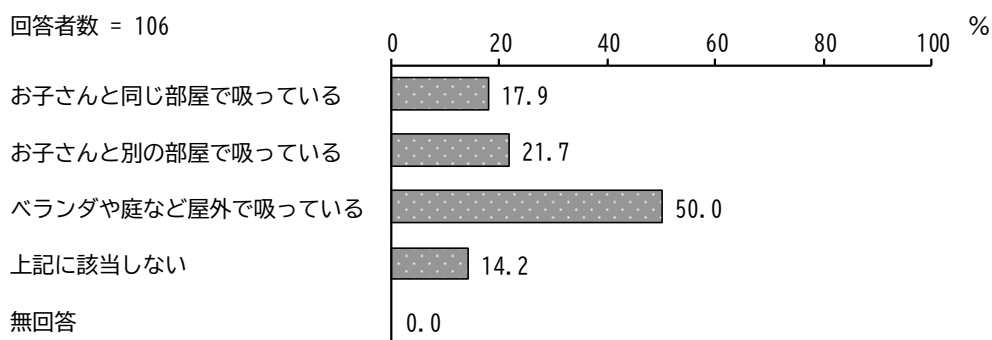
問 30 家族の中でたばこを吸う人はいますか。

「はい」の割合が24.9%、「いいえ」の割合が73.7%となっています。



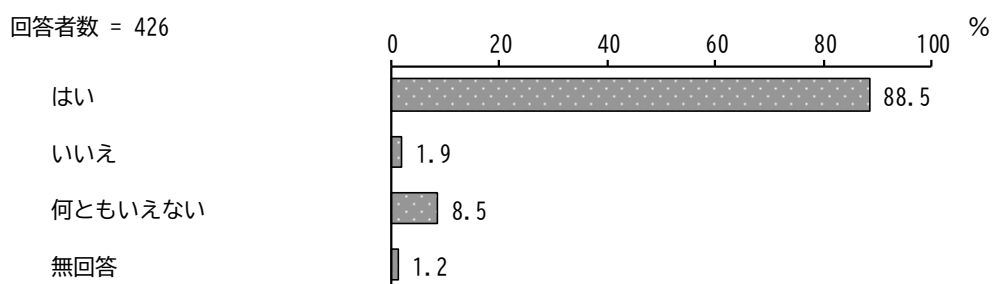
(補問)

「バルコニーや庭など屋外で吸っている」の割合が50.0%と最も高く、次いで「お子さんと別の部屋で吸っている」の割合が21.7%、「お子さんと同じ部屋で吸っている」の割合が17.9%となっています。



問 31 お子さんの事故防止対策（おもちゃの安全性を重視する、湯沸かしポットをお子さんの手の届かない場所に置くなど）を行っていますか。（○は1つ）

「はい」の割合が88.5%と最も高くなっています。



資料編

川西市健康づくりについてのアンケート調査票

川 西 市

健康づくりについてのアンケート調査のお願い

市民のみなさまには、日ごろから市政の推進につきまして、温かいご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

川西市では、平成30年3月に「川西市健幸まちづくり計画」を策定し、市民、市民公益活動団体、事業者、保健福祉医療関係者等と市の協働により、健幸まちづくりの推進に取り組んでまいりました。

今回、健幸まちづくり計画の期間が令和5年度で終了することに伴い、市民のみなさまの健康についての取り組みやお考えなどをお聞かせいただき、次期計画及び今後の健康づくり及び食育施策に反映させていきたいと考えております。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をたまりませんよう、よろしくお願い申し上げます。

- * このたびのアンケート調査にあたっては、川西市にお住まいの満20歳以上の方2,000人を無作為に選ばせていただきました。
- * 本調査は無記名であり、みなさまからのご回答は、本調査の目的以外の目的では使用いたしません。

令和4年11月

川 西 市

—<ご記入についてのお願い>—

- 質問には、令和4年11月1日現在でお答えください。
- 質問ごとに「○は1つ」「○は3つまで」「○はあてはまるものすべて」などの指示にしたがい、あてはまる番号に○をつけてください。
- 質問中で「その他」を選んだ場合は、() の中に具体的な内容をお書きください。
- ご記入いただきましたら、同封の返信用封筒で12月23日(金)までにご返送ください。(切手は不要です)
- インターネットを利用してパソコンやスマートフォン等からも回答できます。
 - ・ 下記のURLにアクセスするか、右の2次元コードを読み込んでください。
URL : <https://questant.jp/q/BKWCDGN9>
 - ・ 入力する際は、IDとパスワードを入力してください。
【ID : ●●●●●】 【パスワード : ●●●●●】
 - ・ 12月23日(金)までに回答してください。インターネットを利用して回答していただく場合は調査票の返送は不要です。



このアンケート調査に
関するお問い合わせ

健康医療部 保健・医療政策課
〒666-8501 川西市中央町12番1号 市役所4階
Tel : 072-740-1136 Fax : 072-740-1315

問8 現在の健康状態は、いかがですか。(〇は1つ)

1. 健康である 2. まあまあ健康である 3. どちらともいえない
4. あまり健康でない 5. 健康でない

40歳以上74歳以下の方にお聞きます。

問9 特定健診*を受けようと思われませんか。(〇は1つ)

1. 思う ※ 特定健診:平成20年4月から始まった国民健康保険など医療保険者が実施する健康診断。40歳から74歳の国民全員を対象に、毎年、生活習慣病などの検査を行うことが法で定められています。
2. 思わない

40歳以上74歳以下の方にお聞きます。

問10 特定保健指導*の対象者に該当した場合、指導を受けようと思われませんか。(〇は1つ)

1. 思う ※ 特定保健指導:特定健診の結果、メタボリックシンドロームになっているか、なりそうな場合に、運動や食事など、生活習慣の改善指導を受けることができます。
2. 思わない

すべての方にお聞きます。

問11 新型コロナウイルス感染症の流行により、生活に変化がありましたか。

(〇はあてはまるものすべて)

- | | |
|--|---|
| (良い変化) | (悪い変化) |
| 1. 運動量が増えた | 9. 運動量が減った |
| 2. 食事内容が良くなった | 10. 食事内容が悪くなった |
| 3. 睡眠の質が良くなった | 11. 睡眠の質が悪くなった |
| 4. ゆったりした気持ちで過ごせる時間が増えた | 12. 不安やイライラ、気分が晴れない憂鬱な日が増えた |
| 5. 新たな趣味や楽しみが出来た | 13. 飲酒や喫煙の量が増えた |
| 6. 自分の体に関心を持つようになった | 14. 病院の定期受診の回数が減った |
| 7. 特になし | 15. 健康診断やがん検診の機会が減った |
| 8. その他() | 16. 特になし |
| | 17. その他() |

問12 健康づくりのために、日ごろから何か心がけていることはありますか。上位3位までを下の表にご記入ください。

- | | |
|----------------------|---|
| 1. 適度な運動をしている | 2. 趣味や気晴らしの時間をつくっている |
| 3. 休養を十分にとっている | 4. 食事の量や栄養バランスに注意している |
| 5. 睡眠を十分にとっている | 6. 定期的に検(健)診を受けている |
| 7. 規則正しく三度の食事をとっている | 8. よく噛(か)んで食べるように心がけている |
| 9. たばこをやめたり、控えたりしている | 10. 体調が悪いときは早めに医者にかかっている |
| 11. ストレスをためないようにしている | 12. 飲酒をやめたり、控えたりしている |
| 13. 特に何もしていない | 14. その他() |

第1位		第2位		第3位	
-----	--	-----	--	-----	--

問13 「フレイル(高齢者が筋力や活動が低下している・改善すれば元に戻る状態<虚弱>)」を知っていますか。(〇は1つ)

1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は知っているが意味は知らない
3. 言葉も意味も知らない

問14 かかりつけの医師や歯科医師、薬局がありますか。(〇はそれぞれ1つ)

- | | | |
|---------------|--------|--------|
| (ア) かかりつけ医師 | 1. あ る | 2. な い |
| (イ) かかりつけ歯科医師 | 1. あ る | 2. な い |
| (ウ) かかりつけ薬局 | 1. あ る | 2. な い |

問15 次のうち、どんな病気や予防法に関心がありますか。
(〇は最もあてはまるもの5つまで)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 糖尿病 | 2. 脂質異常症(高脂血症) |
| 3. 高血圧症 | 4. 心筋こうそく、狭心症 |
| 5. 脳卒中、脳こうそくなどの脳血管疾患 | 6. がん(悪性しゅよう) |
| 7. 肝炎、肝硬変 | 8. 更年期障害 |
| 9. 骨粗しょう症 | 10. 歯や歯ぐきの病気(歯周病など) |
| 11. 寝たきり | 12. 認知症 |
| 13. ストレスや心の病気(うつ病など) | 14. 結核 |
| 15. HIV感染症(エイズ) | 16. 肺炎(誤嚥性肺炎など) |
| 17. その他() | |

問16 川西市の次の保健医療サービスについて、知っているものはどれですか。
(〇はあてはまるものすべて)

- | | |
|---|------------------------|
| 1. 一般健康診査(18歳~39歳) | 2. 特定健康診査(40歳~74歳) |
| 3. 後期高齢者健康診査(75歳以上) | 4. 各種がん検診 |
| 5. 半日人間ドック(保健センター) | 6. 保健センターで実施している各種精密検査 |
| 7. 予防接種 | 8. 機能訓練 |
| 9. 健康相談(面接・電話) | 10. 健康手帳の交付 |
| 11. 母子や高齢者への訪問指導 | |
| 12. 健康に関する講座や教室(健康大学、健康づくり講習会、歯と口の健康セミナーなど) | |
| 13. 母子保健事業(乳幼児健診、母親学級、母子健康相談など) | |
| 14. 乳幼児歯科健診事業(もぐもぐ離乳食教室、1歳児親子歯科健診など) | |
| 15. 成人歯科保健事業(母親学級、成人・妊婦歯科検診、歯科相談など) | |
| 16. 休日の応急診療(内科) | |
| 17. 休日の歯科応急診療 | |
| 18. 要介護高齢者の歯科診療 | |
| 19. 障がい者(児)の歯科診療 | |
| 20. その他の事業() | |

歯と口の健康について

問17 歯と口の健康のため、ふだん気をつけていることは何ですか。
(○はあてはまるものすべて)

1. 食後に歯みがきや口をすすぐことを心がけている
2. フッ素（フッ化物）入りの歯みがき剤を使用する
3. 歯間ブラシや糸ようじなどの清掃補助具を使っている
4. 定期的（年に1回以上）に歯科医院で歯の検診を受けている
5. 定期的（年に1回以上）に歯科医院で歯石除去をしている
6. 甘いものを食べたり、飲んだりしないように心がけている
7. よくかんで（ひとくち15回以上）食べるように心がけている
8. ストレスをためないように心がけている
9. 特に気をつけていない
10. その他（)

問18 「80歳で20本の歯を残そう！」という「8020運動」を知っていますか。
(○は1つ)

1. 知っている
2. 知らない

問19 自分の歯は今何本ありますか。詰めた歯や差し歯も自分の歯として数えてください。(大人の歯は全部で28～32本あります。)

今自分の歯は 本あります。

問20 歯周病と全身の健康について、知っていることはどれですか。
(○はあてはまるものすべて)

1. 糖尿病だと歯周病にもかかりやすく、また歯周病が糖尿病を悪化させる
2. 喫煙は歯周病にかかりやすくし、歯周病を悪化させる
3. 歯周病菌が動脈硬化を促進することがある
4. 妊婦が歯周病だと、早産や低体重児出産のリスクが高くなる
5. 知らない
6. その他（)

問21 「オーラルフレイル（嚥んだり、飲み込んだり、話したりするための口腔機能が衰えること）」を知っていますか。
(○は1つ)

1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は知っているが意味は知らない
3. 言葉も意味も知らない

問22 口腔機能^{*}を維持・向上する方法について、知っていることはどれですか。

(○はあてはまるものすべて)

- | | | |
|---------|--------------|-------------|
| 1. 歯みがき | 2. 舌みがき | 3. 口の体操 |
| 4. 舌の体操 | 5. 唾液腺のマッサージ | 6. おしゃべりをする |
| 7. 知らない | 8. その他 () | |

※口腔機能：「噛み砕く（咀嚼：そしゃく）、飲み込む（嚥下：えんげ）」「唾液を分泌する」「言葉を発する（発音）」「表情をあらわす」などの動き。

問23 口腔ケアが誤嚥性肺炎^{*}を予防することを、知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている 2. 知らない

※誤嚥性肺炎：老化や脳血管障害の後遺症などによって、飲み込む機能（嚥下機能）や咳をする力が弱くなり、口の中の細菌や食べかす、逆流した胃液などが、誤って気管に入るために起こる肺炎。

食生活と食育について

問24 「食育」という言葉を知っていますか。(○は1つ)

1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は知っているが意味は知らない
3. 言葉も意味も知らない

問25 朝食を食べますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. ほとんど毎日食べる | 2. 週4～5日食べる |
| 3. 週2～3日食べる | 4. ほとんど食べない |

問26 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上食べていますか。
(○は1つ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. ほとんど毎日食べる | 2. 週4～5日食べる |
| 3. 週2～3日食べる | 4. ほとんど食べない |

問27 朝食又は夕食を家族や友人と一緒に1週間14回のうち何回食べますか。

週 回

(例；朝食4回 夕食7回 の場合 計11回)

問28 食事について、あてはまるものを次の1～14の中から選んでください。
(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 食事が楽しい | 2. 食事のときに会話がはずむ |
| 3. 食事をゆっくりよくかんで食べる | 4. 食事の行儀作法はきちんとしている |
| 5. 家族が何を食べているか知っている | 6. 自分で料理をする |
| 7. 食べ残すことがある | 8. 早食いの方だ |
| 9. 食事の時間が不規則になる | 10. つい食べ過ぎてしまう |
| 11. テレビを見ながら食べる | 12. おやつや夜食をよく食べる |
| 13. 食事がわずらわしい | 14. 調理がわずらわしい |

問29 食に関する以下の取り組みのうち、あてはまるものに○を付けてください。
(○はあてはまるものすべて)

【実践について】・・・関心をもっていたり、実行していること

1. 買い物する時の「マイバック」持参を心がける
2. 過剰包装の食品を選ばない
3. ばら売りや詰め替え用食品などを購入する
4. フードマイレージ（食料の輸送距離を数字で表したもの）や地産地消を意識する
5. 自分で調理する
6. 食べ物大切に、感謝の気持ちをもつ
7. 家族構成や家族の健康状態に応じて非常用食料などを備蓄する
8. 非常用食料の備蓄は、ローリングストック（非常用食料を食べた分だけ買い足して、常に新しい食料を備蓄していく備蓄法）を実行する

【作法（マナーやしつけ）について】・・・あなたやあなたの家庭で意識していること

1. 「いただきます」や「ごちそうさま」を言う
2. よく噛（か）んで食べる
3. 食事中は水をたくさん飲まない
4. 姿勢に気を付ける
5. 食事中は席を立たない
6. お箸（はし）、ナイフ、フォークやお茶碗などの正しい持ち方
7. 食事中は大声を控える。食べ物が口に入っている時はしゃべらない
8. 食事中はテレビを消す
9. ご飯とおかずを概ね交互に食べる「三角食べ」を心がける
10. 食べ残さない

問32 食品ロス削減のために何らかの行動をしていますか。

(○はあてはまるものすべて)

1. 食品購入前に、本当に必要かどうか考える
2. 買いすぎない、作りすぎないなど、ごみを出さない
3. 長期保存できる食品を選ぶようにする
4. 野菜の皮や茎なども料理に利用する
5. 使い切れない食品はフードバンクなどに提供する
6. 賞味期限や消費期限の意味を理解している
7. 何もしていない
8. その他 ()

問33 食に関する情報は何かから得ることが多いですか。

(○はあてはまるものすべて)

1. 家族
2. 友人・知人
3. 市の広報誌
4. 新聞・雑誌・本
5. 新聞・雑誌・本 (デジタル版)
6. テレビやラジオ
7. SNS (Twitter、Instagram、TikTokなど)
8. 市ホームページ
9. その他 ()

運動について

問34 1回30分以上の運動を週2回以上行いますか。(○は1つ)

1. はい
2. そこまでは行っていないが、心がけている
3. いいえ

問34で、「1. はい」「2. そこまでは行っていないが、心がけている」に○をされた方にお聞きします。

問34-1 1年以上継続していますか。(○は1つ)

1. 継続している
2. 継続していない

問34-2 一緒に行っている仲間はいますか。(○は1つ)

「いる」場合は、誰ですか。

1. いる (⇒誰ですか)
2. いない

問34-3 どのようなスポーツや運動をしていますか。また、それはどこで行っていますか。(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|----------------------------------|---------------|
| 1. ウォーキング (歩く) | 2. ジョギング (走る) |
| 3. ヨガ・太極拳 | 4. 水泳・水中歩行 |
| 5. ゴルフ・グラウンドゴルフ・ゲートボール | 6. エアロビクス・ダンス |
| 7. 球技 (テニス、卓球、バレーボール・バスケットボールなど) | |
| 8. 健康体操 | 9. 筋力トレーニング |
| 10. その他 () | |

- ⇒ どこで
- | | | |
|---------|------------|---------|
| 1. 自宅 | 2. 自宅の周囲 | 3. 公的施設 |
| 4. 民間施設 | 5. その他 () | |

問34で、「3. いいえ」に○をされた方にお聞きします。

問34-4 どのような条件があれば運動しようと思いますか。(○は3つまで)

1. 時間的なゆとりがある
2. 運動を指導してくれる人がいる
3. 気軽に利用できる施設がある
4. 運動できる催しが、夜や土・日に開催される
5. 定期的な運動講習会がある
6. 一緒にできる仲間がいる
7. 条件にかかわらずしない (できない)
8. その他 ()

すべての方にお聞きします。

問35 日常生活において、1日に歩く時間は合計何分ぐらいですか。
(○は1つ) [10分=約1,000歩です]

1. 20分未満
2. 20分～40分未満
3. 40分～60分未満
4. 60分～80分未満
5. 80分以上

問36 この1年間に転んだことがありますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

休養・こころの健康づくりについて

問37 睡眠による休養が十分にとれていますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 完全にとれている | 2. ほとんどとれている |
| 3. とれていないときが少しはある | 4. とれていないときがしばしばある |
| 5. いつもとれていない | |

問38 睡眠を助けるために、クスリ（睡眠薬や精神安定剤など）やビール・お酒などのアルコールを使うことがありますか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|---------|
| 1. まったくない | 2. めったにない | 3. 時々ある |
| 4. しばしばある | 5. 常にある | |

問39 最近1か月間に、ストレスを感じたことがありましたか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 毎日感じた | 2. 時々感じた |
| 3. ほとんど感じなかった | 4. 感じなかった |

問40 ストレス解消のためにどのようなことをしていますか。(○は3つまで)

- | | | |
|------------------|--------------|----------|
| 1. 趣味 | 2. 旅行 | 3. 飲酒 |
| 4. 買い物 | 5. 睡眠 | 6. 運動 |
| 7. 温泉 | 8. 好きなものを食べる | |
| 9. 親しい人に話を聞いてもらう | 10. 専門機関に相談 | 11. 我慢する |
| 12. 特になし | 13. その他() | |

問41 過去30日間にどれくらいの頻度で次のことがありましたか。(○はそれぞれ1つ)

	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも
1 神経過敏に感じましたか	0	1	2	3	4
2 絶望的だと感じましたか	0	1	2	3	4
3 そわそわ、落ち着きがなく感じましたか	0	1	2	3	4
4 気分が沈んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じましたか	0	1	2	3	4
5 何をするのも骨折りだと感じましたか	0	1	2	3	4
6 自分は価値がない人間だと感じましたか	0	1	2	3	4

たばこ・アルコールについて

問42 たばこを吸っていますか。(○は1つ)

1. もともと吸わない
2. 吸っていたが、やめた
3. 現在吸っている

問42で、「3. 現在吸っている」に○をされた方にお聞きします。

問42-1 禁煙の意思がありますか。(○は1つ)

1. やめるつもり
2. やめたいと思っているが、やめられない
3. やめる意思はない

問43 喫煙が直接及ぼす影響について知っているものは、どれですか。
(○はあてはまるものすべて)

1. 肺がん、気管支炎など呼吸器系の病気
2. 心臓病、脳卒中など循環器系の病気
3. 胃潰瘍など消化器系の病気
4. 妊娠への影響
5. 歯周病、舌がんなど歯や口の病気
6. 老化や美容
7. その他 ()

問44 この1カ月間に、自分以外の方が吸っていたたばこの煙を吸うこと(受動喫煙)がありましたか。

1. ある
2. ない

問44で、「1. ある」に○をされた方にお聞きします。

問44-1 「受動喫煙」があった場所はどこですか。(○はあてはまるものすべて)

1. 家庭
2. 職場
3. 飲食店
4. 遊技場(ゲームセンター、パチンコ、競馬場など)
5. 路上
6. その他 ()

問45 「COPD(慢性閉塞性肺疾患)」という病気を知っていますか。(○は1つ)

1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は知っているが意味は知らない
3. 言葉も意味も知らない

問46 酒やビールなどのアルコール類を飲むことがありますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日飲む ⇒ 日本酒にして1日(回)あたり()合程度
2. 週3~5回飲む ⇒ 日本酒にして1日(回)あたり()合程度
3. 週に1、2回飲む ⇒ 日本酒にして1日(回)あたり()合程度
4. 月に2、3回飲む
5. 以前は飲んでいたがやめた
6. ほとんど飲まない・飲めない

日本酒1合の換算	
ビール・発泡酒・酎ハイ	: 500ml缶1本
ウイスキー	: ダブル1杯
焼酎	: コップ半分
ワイン	: グラス2杯

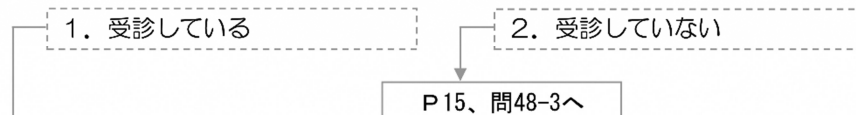
問47 「節度ある適度な飲酒」※について知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている
2. 知らない

※節度ある適度な飲酒：1日平均純アルコールで約20g（日本酒1合）程度の飲酒。

健診などについて

問48 定期的（1年に1回程度）に健康診査やがん検診、人間ドックを受診していますか。（○は1つ）



問48で、「1. 受診している」に○をされた方にお聞きします。

問48-1 定期的（1年に1回程度）に次の検診等を受診していますか。また、「1. 受けた」と回答した方はどこで受診しましたか。（①～⑩の受診状況、実施場所等それぞれに○は1つ）

検診(健診)名	受診状況	実施場所等
①胃がん検診	1. 受けた 2. 受けていない	1. 市保健センター 2. 市委託の医療機関 3. 人間ドック(市保健センターでの人間ドックを含む) 4. 職場が実施している検診 5. その他医療機関(保険診療や全額自費での受診等)
②肝炎ウイルス(肝臓がん)検診	1. 受けた 2. 受けていない	1. 市保健センター 2. 市委託の医療機関 3. 人間ドック(市保健センターでの人間ドックを含む) 4. 職場が実施している検診 5. その他医療機関(保険診療や全額自費での受診等)
③肺がん検診(結核検診を含む)	1. 受けた 2. 受けていない	1. 市保健センター 2. 市委託の医療機関 3. 人間ドック(市保健センターでの人間ドックを含む) 4. 職場が実施している検診 5. その他医療機関(保険診療や全額自費での受診等)
④大腸がん検診	1. 受けた 2. 受けていない	1. 市保健センター 2. 市委託の医療機関 3. 人間ドック(市保健センターでの人間ドックを含む) 4. 職場が実施している検診 5. その他医療機関(保険診療や全額自費での受診等)
⑤骨(骨粗しょう症)検診	1. 受けた 2. 受けていない	1. 市保健センター 3. 人間ドック 4. 職場が実施している検診 5. その他医療機関(保険診療や全額自費での受診等)
⑥一般・特定・後期高齢者健康診査	1. 受けた 2. 受けていない	1. 市保健センター 2. 市委託の医療機関 5. その他(検診機関名:)
⑦人間ドック	1. 受けた 2. 受けていない	1. 市保健センター 2. 旧市立川西病院 5. その他(検診機関名:)
⑧その他 ()	1. 受けた 2. 受けていない	1. 市保健センター 4. 職場が実施している検診 5. その他医療機関(保険診療や全額自費での受診等)

男性のみにお聞きします。

検診(健診)名	受診状況	実施場所等
⑨前立腺がん検診	1. 受けた 2. 受けていない	1. 市保健センター 2. 市委託の医療機関 3. 人間ドック(市保健センターでの人間ドックを含む) 4. 職場が実施している検診 5. その他医療機関(保険診療や全額自費での受診等)

女性のみにお聞きします。

検診(健診)名	受診状況	実施場所等
⑩子宮頸がん検診	1. 受けた 2. 受けていない	1. 市保健センター 2. 市委託の医療機関 3. 人間ドック 4. 職場が実施している検診 5. その他医療機関(保険診療や全額自費での受診等)
⑪乳がん検診	1. 受けた 2. 受けていない	1. 市保健センター 2. 市委託の医療機関 3. 人間ドック 4. 職場が実施している検診 5. その他医療機関(保険診療や全額自費での受診等)

※ 「実施場所等」の選択肢は、他の項目に合わせているため、欠番のところもあります。

問48で、「1. 受診している」または問48-1で「2. 受けた」に1つでも○をされた方にお聞きします。

問48-2 健診結果を確認した後、どうされましたか。(○はあてはまるものすべて)

1. 正常値だったので、特に何もしていない
2. 正常値ではなかったが、特に何もしていない
3. 自分なりに生活の工夫をはじめた
4. 再検査を受けた(精密検査など)
5. 治療が始まった(入院・通院・服薬など)
6. 病院で保健指導を受けた
7. 市の保健師・栄養士から保健指導を受けた
8. その他 ()

問48で、「2. 受診していない」または問48-1で「2. 受けていない」に1つでも○をされた方にお聞きします。

問48-3 受診していない理由は何ですか。(○はあてはまるものすべて)

1. 健康と思うから
2. 忙しいから
3. めんどうだから
4. はずかしいから
5. なんとなく
6. 対象でないから
7. 心配な時は、いつでも医療機関を受診できるから
8. すでに医療機関にかかっているから
9. その他 ()

問49 今後受けてたい検診（健診）はどれですか。（○はあてはまるものすべて）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 一般・特定・後期高齢者健康診査 | 2. 胃がん検診 |
| 3. 肝炎ウイルス（肝臓がん）検診 | 4. 前立腺がん検診 [＊男性のみ] |
| 5. 肺がん検診（結核検診も含む） | 6. 子宮頸がん検診 [＊女性のみ] |
| 7. 乳がん検診 [＊女性のみ] | 8. 大腸がん検診 |
| 9. 骨（骨粗しょう症）検診 | 10. 人間ドック |
| 11. 成人歯科検診（歯周病検診） | 12. 舌がん検診 |
| 13. その他（ | ） |

問50 生活習慣病（糖尿病、脂質異常症（高脂血症）、高血圧症など）についてお聞きします。予防のために、生活習慣（食事や運動など）の改善が必要だと思いますか。（○は1つ）

- | | |
|-------|---------|
| 1. 思う | 2. 思わない |
|-------|---------|
- ↓

問50で、「2. 思わない」に○をされた方にお聞きします。

問50-1 その理由は何ですか。（○はあてはまるものすべて）

- | | |
|------------------------------|---|
| 1. 早期に薬を飲むなどして、治ると思うから | |
| 2. 病気になってしまったら、病院に行けばいいと思うから | |
| 3. その他（ | ） |

問53-2 川西市では、LINE、Facebook等の公式アカウントによる情報発信を行っていますが、そのことを知っていますか。(〇はいくつでも)

1. 川西市公式LINEを友だち登録している
2. 川西市公式Facebookをフォローしている
3. 川西市公式Twitter「川西市新型コロナウイルス感染症情報」をフォローしている
4. 知っているが、登録やフォローはしていない
5. 知らない

問54 川西市の保健医療事業や健康づくりについてのご意見・ご要望、ご自身の生活習慣についてふだん考えていることなどがあれば、ご自由にお書きください。

ご協力、大変ありがとうございました。

お手数ですが、12月23日(金)までにご返送ください。

小学校区一覧(問6関連)

久代	久代1丁目～6丁目、東久代1丁目・2丁目
加茂	南花屋敷1丁目～4丁目、加茂1丁目～6丁目
川西	小花1丁目・2丁目、小戸1丁目～3丁目、栄町24番～27番、寺畑1丁目・2丁目、栄根1丁目・2丁目、下加茂1丁目・2丁目
桜が丘	中央町、日高町、栄町(24番～27番を除く。)、花屋敷山手町、花屋敷1丁目・2丁目、満願寺、満願寺町
川西北	美園町、絹延町、出在家町、丸の内町、滝山町(8番を除く。)、鶯の森町、萩原1丁目、火打1丁目・2丁目、松が丘町、霞ヶ丘1丁目・2丁目
明峰	滝山町8番、萩原2丁目・3丁目、萩原台東1丁目・2丁目、萩原台西1丁目～3丁目、鶯が丘、西多田字上平井田・湯山裏・南野山、西多田1丁目1番・2番、錦松台、鶯台1丁目・2丁目、湯山台1丁目・2丁目、南野坂1丁目・2丁目
多田	新田、矢間1丁目～3丁目、矢間東町、西多田(明峰小学校区を除く。)、西多田1丁目(1番・2番を除く。)、西多田2丁目、多田院(清和台南小学校区を除く。)、新田1丁目～3丁目、多田院1丁目・2丁目、多田院多田所町、多田院西1丁目、多田院西2丁目(5番を除く。)
多田東	東多田、平野、鼓が滝1丁目～3丁目、東多田1丁目～3丁目、多田桜木1丁目・2丁目、平野1丁目～3丁目
緑台	緑台1丁目～5丁目、緑台7丁目、向陽台1丁目・2丁目
陽明	緑台6丁目、向陽台3丁目、水明台1丁目～4丁目、清流台
清和台	石道、虫生、赤松、清和台東1丁目～3丁目、清和台西1丁目・2丁目
清和台南	柳谷、清和台東4丁目・5丁目、清和台西3丁目～5丁目、多田院字滝ヶ原・駒塚・井戸ヶ上、多田院西2丁目5番
けやき坂	芋生、若宮、けやき坂1丁目～5丁目
東谷	見野1丁目～3丁目、東畦野1丁目～6丁目、東畦野山手1丁目・2丁目、西畦野1丁目・2丁目、山原1丁目・2丁目、緑が丘1丁目・2丁目、山下町、笹部1丁目～3丁目、下財町、一庫1丁目～3丁目、東畦野(長尾を除く。)、西畦野、山原、山下、笹部、一庫
牧の台	大和東1丁目～5丁目、大和西1丁目～5丁目、東畦野字長尾、長尾町
北陵	美山台1丁目～3丁目、丸山台1丁目～3丁目
黒川	国崎、黒川、横路 (注) 休校中のため東谷小学校へ通学

親子の健康づくりについてのアンケート調査票

川 西 市

親子の健康づくりについてのアンケート調査のお願い

市民のみなさまには、日ごろから市政の推進につきまして、温かいご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

川西市では、平成30年3月に「川西市健幸まちづくり計画」を策定し、市民、市民公益活動団体、事業者、保健福祉医療関係者等と市の協働により、健幸まちづくりの推進に取り組んでまいりました。

今回、健幸まちづくり計画の期間が令和5年度で終了することに伴い、乳幼児期の親子の心と身体の健康づくりについて、市民の皆さまの現状やお考えをお聞かせいただき、次期計画及び今後の健康づくり施策に反映させていきたいと考えております。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をたまわりますよう、よろしくお願い申し上げます。

- * このたびのアンケート調査は、川西市にお住まいで、「乳幼児健康診査」の対象児の保護者の方にお送りしております。
- * 本調査は無記名であり、みなさまからのご回答は、本調査の目的以外の目的では使用いたしません。

川 西 市

＜ご記入についてのお願い＞

- 質問には、記入日現在でお答えください。
- 質問ごとに「○は1つ」「○はあてはまるものすべて」などの指示にしたがい、あてはまる番号に○をつけてください。
- 質問中で「その他」を選んだ場合は、()の中に具体的な内容をお書きください。
- ご記入いただきましたら、乳幼児健診の当日ご持参ください。

このアンケート調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

健康医療部 保健・医療政策課

〒666-8501 川西市中央町12番1号 市役所4階
Tel : 072-740-1136 Fax : 072-740-1315

お子さんやご家族についておたずねします

問1 あて名のお子さんの対象となる健康診査名をお答えください。(〇は1つ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 4か月児健康診査 | 2. 10か月児健康診査 |
| 3. 1歳6か月児健康診査 | 4. 3歳児健康診査 |

問2 あなたとお子さんの続柄をお答えください。(〇は1つ)

- | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. 祖父 | 4. 祖母 |
| 5. その他() | | | |

問3 昼間の主な保育者はどなたですか。(〇は1つ)

- | | | |
|-----------|---------|-----------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. 父方の祖父母 |
| 4. 母方の祖父母 | 5. 保育施設 | 6. その他() |

問4 お子さんのお父さん、お母さんの生活や年齢、職業等の状況をお答えください。(それぞれに〇は1つ)

	父親	母親
①生活	1. 同居している	1. 同居している
	2. 単身赴任や入院等で一時的に別居している	2. 単身赴任や入院等で一時的に別居している
	3. いない、または別居している	3. いない、または別居している

※「3. いない、または別居している」に〇をされた方は問6へ

	父親		母親	
②年齢	1. 19歳以下	2. 20～29歳	1. 19歳以下	2. 20～29歳
	3. 30～39歳	4. 40～49歳	3. 30～39歳	4. 40～49歳
	5. 50～59歳	6. 60歳以上	5. 50～59歳	6. 60歳以上

※お母さんがいない場合は問15へ

お母さんのことについておたずねします

問8 妊娠中、たばこを吸っていましたか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. いつも吸っていた(1日 本) | 2. 時々吸っていた |
| 3. 妊娠がわかってからやめた | 4. もともと吸っていない |

問9 妊娠中、飲酒をしていましたか。

- | | |
|--------|-------|
| 1. いいえ | 2. はい |
|--------|-------|

授乳していた方(している方)にお聞きます。

問10 授乳中に飲酒していましたか。

- | | |
|--------|-------|
| 1. いいえ | 2. はい |
|--------|-------|

問11 産後、気分が沈みがちになりましたか。(〇は1つ)

- | | | |
|-------|---------|--------|
| 1. はい | 2. ときどき | 3. いいえ |
|-------|---------|--------|

問11で、「1. はい」「2. ときどき」に〇をされた方にお聞きます。

問11-1 その時だれかに相談しましたか。(〇はあてはまるものすべて)

- | | |
|--------------|--------------------------|
| 1. 医療機関に相談した | 2. 市の保健センターや、子育て相談員に相談した |
| 3. 健診時等に相談した | 4. 家族・友人に相談した |
| 5. 何もしなかった | 6. 相談するところがわからなかった |
| 7. その他() | |

問12 お母さんは、育児をしていますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. よくしている | 2. 時々している |
| 3. ほとんどしていない | 4. 全くしていない |

問13 お母さんは、家事をしていますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. よくしている | 2. 時々している |
| 3. ほとんどしていない | 4. 全くしていない |

問14 お母さんは、子育てのことでお父さんやご家族とよく話し合っていますか。
(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. よく話し合っている | 2. 時々話し合っている |
| 3. ほとんど話し合っていない | |

※お父さんがいない場合は問18へ

お父さんのことについておたずねします

問15 お父さんは、育児をしていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. よくしている | 2. 時々している |
| 3. ほとんどしていない | 4. 全くしていない |

問16 お父さんは、家事をしていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. よくしている | 2. 時々している |
| 3. ほとんどしていない | 4. 全くしていない |

問17 お父さんは、子育てのことでお母さんやご家族とよく話し合っていますか。
(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. よく話し合っている | 2. 時々話し合っている |
| 3. ほとんど話し合っていない | |

子育ての様子や気持ちについておたずねします

問18 子育てに自信が持てないことがありますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------|--------|------------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. 何ともいえない |
|-------|--------|------------|

問19 お子さんへの接し方や、お子さんとの関係に悩むことはありますか。
(○は1つ)

- | | |
|-----------|---------|
| 1. よくある | 2. 時々ある |
| 3. ほとんどない | 4. 全くない |

食生活と歯の健康づくりについておたずねします

※「4か月児健診」「10か月児健診」対象児の保護者の方は問29へ

問24 お子さんは、朝食を食べますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. ほとんど毎日食べる | 2. 週4～5日食べる |
| 3. 週2～3日食べる | 4. ほとんど食べない |

問25 お子さんは、食事を1日3回規則正しく食べますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. ほとんど毎日食べる | 2. 週4～5日食べる |
| 3. 週2～3日食べる | 4. ほとんど食べない |

問26 お子さんの間食として、甘い食べものや飲みものを1日3回以上飲食する習慣がありますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------|-----------|-------|
| 1. ある | 2. ときどきある | 3. ない |
|-------|-----------|-------|

問27 あなたが、お子さんの食事のことで気になっていることは何ですか。(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1. 小食 | 2. 食べ過ぎる |
| 3. 食べるのに時間がかかる | 4. ムラ食い |
| 5. 好き嫌いがある | 6. 食べ散らかす |
| 7. 食事に集中できない | 8. かまない |
| 9. 自分で食べない | 10. アレルギー |
| 11. 食事の適量がわからない | 12. 特にない |
| 13. その他 () | |

小学校区一覧(問6関連)

久代	久代1丁目～6丁目、東久代1丁目・2丁目
加茂	南花屋敷1丁目～4丁目、加茂1丁目～6丁目
川西	小花1丁目・2丁目、小戸1丁目～3丁目、栄町24番～27番、 寺畑1丁目・2丁目、栄根1丁目・2丁目、下加茂1丁目・2丁目
桜が丘	中央町、日高町、栄町（24番～27番を除く。）、花屋敷山手町、 花屋敷1丁目・2丁目、満願寺、満願寺町
川西北	美園町、絹延町、出在家町、丸の内町、滝山町（8番を除く。）、鶯の森町、 萩原1丁目、火打1丁目・2丁目、松が丘町、霞ヶ丘1丁目・2丁目
明峰	滝山町8番、萩原2丁目・3丁目、萩原台東1丁目・2丁目、 萩原台西1丁目～3丁目、鶯が丘、西多田字上平井田・湯山裏・南野山、 西多田1丁目1番・2番、錦松台、鶯台1丁目・2丁目、湯山台1丁目・2丁目、 南野坂1丁目・2丁目
多田	新田、矢間1丁目～3丁目、矢間東町、西多田（明峰小学校区を除く。）、 西多田1丁目（1番・2番を除く。）、西多田2丁目、 多田院（清和台南小学校区を除く。）、新田1丁目～3丁目、 多田院1丁目・2丁目、多田院多田所町、多田院西1丁目、 多田院西2丁目（5番を除く。）
多田東	東多田、平野、鼓が滝1丁目～3丁目、東多田1丁目～3丁目、 多田桜木1丁目・2丁目、平野1丁目～3丁目
緑台	緑台1丁目～5丁目、緑台7丁目、向陽台1丁目・2丁目
陽明	緑台6丁目、向陽台3丁目、水明台1丁目～4丁目、清流台
清和台	石道、虫生、赤松、清和台東1丁目～3丁目、清和台西1丁目・2丁目
清和台南	柳谷、清和台東4丁目・5丁目、清和台西3丁目～5丁目、 多田院字滝ヶ原・駒塚・井戸ヶ上、多田院西2丁目5番
けやき坂	芋生、若宮、けやき坂1丁目～5丁目
東谷	見野1丁目～3丁目、東畦野1丁目～6丁目、東畦野山手1丁目・2丁目、 西畦野1丁目・2丁目、山原1丁目・2丁目、緑が丘1丁目・2丁目、山下町、 笹部1丁目～3丁目、下財町、一庫1丁目～3丁目、東畦野（長尾を除く。）、 西畦野、山原、山下、笹部、一庫
牧の台	大和東1丁目～5丁目、大和西1丁目～5丁目、東畦野字長尾、長尾町
北陵	美山台1丁目～3丁目、丸山台1丁目～3丁目
黒川	国崎、黒川、横路（注）休校中のため東谷小学校へ通学

令和4年度
川西市健康づくりについての
アンケート調査報告書

令和5年3月

発行：川西市 健康医療部 保健・医療政策課

次期計画の基本的な考え方（案）

（仮称）健康増進計画

（網掛け部分が現計画策定時からの変更箇所）

